

2023年度修士論文

指導教員 吉丸雄哉

# 忍たま乱太郎作品群の研究

三重大学大学院人文社会科学研究所地域文化論専攻

120M205 香月 仙空

## 目次

目次	1
はじめに	2
第1章 忍たま乱太郎作品群と尼子氏	9
第1節 忍たま乱太郎作品群	9
第2節 尼子氏の創作活動の歩み	9
第3節 尼子氏に影響を与えたもの	24
第4節 時代考証	42
第2章 ポプラ社児童書『らくだいにんじやらんたろう』の分析・考察	50
第1節 第1節 書誌情報	50
第2節 ストーリー分析	50
第3節 キャラクター分析	91
第4節 趣向分析	124
第3章 朝日小学生新聞から見る『落第忍者乱太郎』の背景情報	221
第1節 朝日小学生新聞掲載の他作品	221
第2節 朝日小学生新聞での『落第忍者乱太郎』	241
第3節 朝日小学生新聞の顔になっていく乱太郎	258
第4節 『落第忍者乱太郎』の制作過程	262
終わりに	268
参考資料一覧	272
謝辞	284

はじめに

テレビアニメの「忍たま乱太郎」を知っている人は非常に多いのではないだろうか。「忍たま乱太郎」は1993年にNHK総合テレビで放送が開始され、現在はNHK教育テレビジョンで平日18時50分から19時に放送されている。実に31年間続くNHKの最長寿アニメだ。

「忍たま乱太郎」は主に小学生以下の子ども向けのアニメとされる作品だろうが、中学生以上の十代、大人からの人気も高い作品だ。特に女性からの指示が厚い。「ミュージカル『テニスの王子様』以降、よく知られるようになった2.5次元ミュージカルにも「忍たま乱太郎」は「ミュージカル『忍たま乱太郎』」、通称『忍ミュ』として進出し、現在第14弾まで続く人気作品となっている。

『忍ミュ』では「忍たま乱太郎」であまり出番の多くない上級生にスポットライトが当たる。若手男性俳優達が殺陣、歌、ダンスを披露し、観覧者の多くは大人の女性だ。また、「忍たま乱太郎」に登場する多くのキャラクターの苗字には尼子氏の地元である尼崎の地名がつけられており、全国各地から大人の女性が尼崎に聖地巡礼に行く。

「忍たま乱太郎」は子ども向け作品であるにも関わらず、大人の女性のファンがついているのはなぜだろうか。それは男性同士の恋愛を愛好する、所謂腐女子層の存在が大きい。

二次創作作品が投稿されるイラストコミュニケーションサイトの「Pixiv」には多くの「忍たま乱太郎」関連作品が投稿される。「忍たま」というワードで検索すると、138,517作品投稿されている[[Pixiv, 2024](#)]。人気上位5作品のブックマーク数は239,695にも及ぶ。

アニメ放送開始から約45年の『ドラえもん』の投稿数は39,398件[[Pixiv, 2024](#)]、アニメ開始から34年の『ちびまる子ちゃん』は7,484件[[Pixiv, 2024](#)]、「忍たま乱太郎」同様、NHK教育テレビジョンで約25年放送されている『おじゃる丸』は1,711件[[Pixiv, 2024](#)]である。子ども向けの「長寿アニメと比較して、「忍たま乱太郎」の投稿数の多さは際立っている。

次に、近年の忍者アニメとも比較する。『NARUTOーナルトー』は78,150件[[Pixiv, 2024](#)]、『地獄楽』は3,959件[[Pixiv, 2024](#)]、『忍者と極道』は349件だ。作品は様々なワードでタグ付けされるため、正確な投稿数は把握できないものの、「忍たま乱太郎」の投稿数は世界的に知られる超人気アニメ『NARUTOーナルトー』の2倍近くもあるのだ。

また、近年の人気アニメ『鬼滅の刃』は261、566件 [Pixiv, 2024]、『ONE PIECE』は168、189件 [Pixiv, 2024]、『呪術廻戦』は13、803件 [Pixiv, 2024]だ。『忍たま乱太郎』は各書店で本が売り切れとなり、『劇場版「鬼滅の刃」無限列車編』で日本国内の歴代興行成績を塗り替え、社会現象となった『鬼滅の刃』とは投稿数の差が大きく開いているが、『呪術廻戦』よりも多く、『ONE PIECE』にも近い水準にあることは驚くべきことではないだろうか。

「忍たま乱太郎」は子ども向け作品としても、忍者作品としても、その他近年の人気アニメ作品と比較しても、非常に多くの二次創作作品がファンによって作られており、ファンから強い支持を受けていること、熱量の高いファンが多いことが分かる。

更に、「忍たま乱太郎」は時代考証が丁寧にされている作品ということで一部の人には知られている [鳴戸金時, 2016]。尼子氏は漫画を描き始めた中学生の頃から歴史ものの漫画を描いており、絵を描くために必要な知識を得るために博物館や図書館に通い、取材ノートを作っていた [尼子騷兵衛作品集, 2022年4月, ページ: 14-17]。尼子氏は1988年に佛教大学の文学部史学科 (通信教育課程) を卒業しており、「大学で歴史学を学んだ私が、間違ったことを言っちゃいけない」とプライドを持ち、『落第忍者乱太郎』の創作にあたった [佛教大学, 日付不明]。

『落第忍者乱太郎』では尼子氏がオリジナルの忍術を想像して描いていくのではなく、忍術書や忍者の研究書に書かれている術や道具、乱太郎達の時代の暮らしを調べ、それを使って物語ができていく。『落第忍者乱太郎』は子ども向け作品ながら、忍術、忍具、服、建物、食べ物、暮らしぶり等に至るまで、リアリティが追及された作品なのだ。

「忍たま乱太郎」の時代考証に関して、『三省堂国語辞典』編集委員の飯間浩明氏が2016年1月16日、twitterで以下の発言をした [飯間浩明, 2016]。

歴史を扱う創作でありながら、まったく史実に沿わなくていいジャンルというのがあります。一部のSFやギャグ作品です。典型的なのが「忍たま乱太郎」で、一応戦国時代なのだけど、作る側も見る側もそう思っていない。時代考証を蹴散らして思う存分やるというストーリー展開には、爽快感さえあります。

この飯間氏の発言に対し、尼子氏は「なんてこと。時代考証をぶっ飛ばしているわけやないよ」と飯間氏に抗議のメールを送っている [尼子騷兵衛, 時代考証数珠繋ぎ, 2021]



年10月」飯間氏は尼子氏から指摘があったこと、その内容、謝罪等を以下のようにtwitterで公開している。

私は「歴史ドラマの考証に不徹底な部分がある」という話をするため、対比的に「まったく史実に沿わなくていいジャンル」があると述べました。その典型として「忍たま乱太郎」を出し、肯定的に言及したつもりでした。が、「まったく史実に沿わない」とは、それこそまったく事実に沿っていませんでした【飯間浩明, twitter, 2019】。

尼子さんのご教示の一例。「忍たま乱太郎」では、のれんに「たうふ」（豆腐）と書かれているそうです。辞書好きの人なら、『新明解国語辞典』に「室町時代のかなづかい は、タウフ」とあるのをご存じでしょう。この頃までは「たうふ」なのです。ここまで念入りに作られているとはと、脱帽した次第です【飯間浩明, twitter, 2019】。

SEやギャグで「時代考証を蹴散らして思う存分やる」という手法は、一般論としてはあります。ただ、「忍たま乱太郎」はそれと一線を画し、ギャグはギャグとして、必要な時代考証は行い、高い矜持をもって制作されていることが分かりました。尼子騒兵衛さんやスタッフの方に失礼をおわびいたします【飯間浩明, twitter, 2019】。

このやり取りから尼子氏が時代考証に非常にこだわっていることが分かる。そのかいあってか、『落第忍者乱太郎』が連載されていた朝日小学生新聞では保護者も読んで楽しんだり【朝日小学生新聞, 1988】、乱太郎をきっかけに歴史に興味を持ち、歴史を学ぶ学生が出てきたりしている。

尼子氏の作品で最も有名なのは「忍たま乱太郎」だが、「忍たま乱太郎」以外にも『落第忍者乱太郎』や「忍ミユ」等の乱太郎関連作品があり、本論文では「忍たま乱太郎」を含めた、これら尼子氏原作の作品を忍たま乱太郎作品群と呼ぶ。

「忍たま乱太郎」は国民的超ご長寿アニメであるにも関わらず、忍たま乱太郎作品群は漫画研究、アニメ研究、文学研究、忍者研究、サブカルチャー研究、腐女子・田研究の、時代考証学、子ども新聞研究等いずれの立場等からもこれまで深く研究されてこなかった。なぜ長い間子ども達から人気のある作品なのか、なぜ大人の女性にも人気があるのか、なぜ二次創作作品が多く作られるのか、なぜ田読みされるのか、作品ではどのような忍

術・忍具が使われているのか、それらは本当に忍術書に記載があるのか、用法は正しいのか、どのような忍者観なのか、どのように時代考証されたのか等筆者は忍たま乱太郎作品群について多くの疑問が沸く。

そこで、本修士論文では忍たま乱太郎作品群を研究テーマとする。忍たま乱太郎作品群の先行研究は付録表ーに示すように、甲南女子大学日本語学教授の西田隆政氏による聖地巡礼についての論文が4本のみと非常に少ないこと、『落第忍者乱太郎』は連載期間は33年、アニメ放送期間は31年であり、作品数が膨大なこと、忍たま乱太郎作品群を研究する切り口は上述したように多くあること等から、本修士論文では以下のように忍たま乱太郎作品群の研究を進める。

まず第一章で尼子氏のこれまでの活動や尼子氏に影響を与えたもの、時代考証への取り組み方、尼子氏が参照している文献、忍たま乱太郎作品群にはどのような作品があるのか等を明らかにする。

第2章では忍たま乱太郎作品群の一つ、ポプラ社から出版された子ども向け絵本『らくだいにんじやらんたろう』シリーズ（以下「ポプらん」）を考察する。

ポプらんは『落第忍者乱太郎』に次ぐ尼子氏の代表的なオリジナル作品と言える。筆者は考える。「忍たま乱太郎」は原作が尼子氏であるものの、アニメオリジナルストーリーも多く作られ、声優やアニメーター等多くの尼子氏以外の人達が関わって作られている作品である。「忍ミュ」やアニメ版の絵本、小説、映画、ドラマCD等も同様に原作者が尼子氏であっても、他の人が関わることで、尼子氏が意図していない要素も多分に含まれているだろう。

『落第忍者乱太郎』の連載終了後、『乱太郎とめぐるふしぎな世界』が朝日小学生新聞で3年間連載された。絵と文章は尼子氏によるものだが、内容は古典を紹介するものであり、尼子氏オリジナルのストーリーではない。

そうすると、忍たま乱太郎作品群の内、純粋な尼子作品は『落第忍者乱太郎』とポプラんの2つということになる。この2つの作品では尼子氏の想いがそのまま反映されやすく、忍たま乱太郎作品群を研究する上で、重要な作品と言えるだろう。

『落第忍者乱太郎』は全65冊で、その膨大な量の漫画には史料に載っているとされる忍術が載っている。しかし、ドロンと消えたり、巨大なガマガエルを操ったりするような摩訶不思議なマジカル系忍術は登場しない。道具を使った忍び込み方や火器・火薬、人の心理状態を利用した術等、再現性の高い、現実的な忍術が使われている。妖怪や幽霊も登場

しない。『落第忍者乱太郎』はリアリティを追求した忍者作品なのだ。「忍たま乱太郎」も『落第忍者乱太郎』を原作としているので、マジカル系忍術や妖怪、幽霊は登場しない。一方で、摩訶不思議なマジカル系忍術や妖怪、幽霊が頻繁に登場する作品もある。それがポプらんだ。ポプらは6歳、小学一年生、小学二年生を主な対象年齢・学年とする、文章も絵も尼子氏による絵本だ。

ポプらは忍たま乱太郎ファンの間でもあまり知られていない作品である。しかし、想像した忍術は描かないという尼子氏のモットーや時代考証のこだわりはそのままに、マジカル系忍術や妖怪・幽霊が登場することで、読者に与えるワクワク感や楽しさは『落第忍者乱太郎』よりも強いだろう。

また、ギャグ漫画を描く尼子氏による独特の言い回しや擬音も面白く、子どもが自分自身で読んでいて楽しいだけでなく、読み聞かせにも向く作品だろう。謎解きも多く、頭の体操にもなる絵本だ。

更に、絵本という特性上、漫画と異なり、話がズレにくく分かりやすい。『落第忍者乱太郎』はギャグ漫画なので、ボケやツツコミが多く、話がそれやすく、流れを掴みにくい部分がある。作品の分析をする上で、漫画より絵本の方が分析しやすく、初めての忍たま乱太郎作品群の研究対象には漫画である『落第忍者乱太郎』よりも絵本であるポプらが適していると考えた。

また、ポプらはポプラ社から出版されているアニメ版の絵本「忍たま乱太郎」シリーズ（以下「ポプたま」）、ZIN 堂業サービスから出版されたZBSのアニメえほん「忍たま乱太郎」（以下、「N たま」と異なり、元々絵本を作ることを目的として創作された作品である。そのため、ポプたま、N タマではストーリーの展開に飛躍があると感じる箇所やその物語を通して、読者に何を伝えたかったのか分かりにくいところがあるが、ポプらんではそういった箇所は見られない。絵本としての完成度が高いのだ。そのため、大人でもストレスを感じることなく、楽しく読むことができるだろう。

以上、ポプらが忍たま乱太郎作品群の中でも、純粋な尼子作品であり重要な作品であること、マジカル系忍術や妖怪・幽霊等が登場したり擬音や謎解きもあり、完成度の高い面白い作品であること、分析しやすいこと等の理由から、忍たま乱太郎作品群の研究の第一歩となる本修士論文ではポプらんをメインの研究対象作品に据えた。ストーリー分析、キャラクター分析、趣向分析（忍術・忍具含む）、絵・文体分析を実施し、ポプらんの特徴の解明、登場する忍術や忍具は忍術書に載っているのか、その使い方は忍術書に則してい

るのか等について考察する。

「忍たま乱太郎」の原作である『落第忍者乱太郎』は朝日小学生新聞にて1986年から2019年まで連載された。忍たま乱太郎作品群の原点は朝日小学生新聞での連載なのだ。

そこで、第3章では『落第忍者乱太郎』の連載期間中の他の連載漫画・連載物語を調査し、33年間という歴史の中で、朝日小学生新聞で扱われる作品に変化や傾向はみられるのか、また、『落第忍者乱太郎』はその影響を受けたのか、朝日小学生新聞でどのような位置づけの作品であったかを考察する。

本修士論文の研究目的は以下の5つとする。

- ① 尼子氏に影響を与えた作品や『落第忍者乱太郎』を描くにあたって参考文献とした書籍を明らかにする。(第1章)
- ② ポプらんのストーリーパターンや特徴を明らかにする。(第2章)
- ③ ポプらんで頻繁に使用される忍術や忍具が忍術書に記載があるのか明らかにする。(第2章)

- ④ 『落第忍者乱太郎』は朝日小学生新聞でどのような位置づけの作品だったのか明らかにする。(第3章)

- ⑤ 時の経過とともに朝日小学生新聞掲載の他の作品に変化はみられるのか、『落第忍者乱太郎』も同様の変化や影響を受けたのかを明らかにする。(第3章)

本研究の目的を達成するための準備状況及び研究の進め方は以下の通り。

第一章については尼子氏が出版している書籍、忍たま乱太郎作品群の書籍を可能な限り入手し、尼子騷兵衛展や尼子氏のトークショー、尼子氏所蔵の忍者グッズを寄託した九度山・真田ミュージアム等に足を運び、尼子氏の生い立ちや参考文献としている一部の書籍情報を把握した。

第2章については、ポプらん全巻及びポプらんに付属している壁新聞、尼子氏が参考文献としている文献を可能な限り収集した。また、月刊少女マンガ誌で作品連載中の女性少女漫画家A氏へインタビューを実施した。

第3章については、『落第忍者乱太郎』の連載が始まった1986年1月から2023年10月までの朝日小学生新聞を都立多摩図書館で欠号となっているもの以外、全て閲覧し、必要な箇所の複写をした。また、2009年から2019年まで『落第忍者乱太郎』、『乱太郎とめぐるいしぎな世界』の編集担当者平松氏へのインタビューを実施した。

忍たま乱太郎作品群は漫画研究、アニメ研究、文学研究、サブカルチャー研究、腐女子・田研究、忍者研究、時代考証学、子ども新聞研究上、非常に重要な作品群だ。本研究は上述の5つの目的を果たすことで、各研究分野での研究の進展に貢献すると考えている。これらの分野の研究は日本の文化、日本人の感性や道徳心を育む一貫のものとして、日本の社会、国際社会における日本の発展に寄与する。そのため、本研究が実施する意義は大きい。

## 第1章 忍たま乱太郎作品群と尼子氏

### 第1節 忍たま乱太郎作品群

テレビアニメ「忍たま乱太郎」の原作は漫画『落第忍者乱太郎』であり、作者は尼子騷兵衛氏だ。1986年1月から朝日小学生新聞で『落第忍者乱太郎』は連載され、その後、アニメ、絵本、映画、ミュージカル、ドラマCD、ゲーム等数多くのメディアに展開した。本修士論文では表1に示す作品を「忍たま乱太郎作品群」と呼ぶこととする。

No.	種類	メディア	開始時期
1	落第忍者乱太郎	漫画	1986年1月
2	忍たま乱太郎	アニメ	1993年4月
3	らくだいにんじゃらんたろう	絵本	1991年6月
4	忍たま乱太郎オリジナルサウンドトラック CD-Extra	CD（音楽・ゲーム）	不明（1993年4月頃か）
5	忍たま乱太郎	絵本	1993年6月
6	アニメソング	歌	1993年7月
7	シール知育絵本	絵本	1993年8月
8	忍たま乱太郎	スーパーファミコン	1995年7月
9	おとがでるらんたろうえほん	絵本	1996年7月
10	ぴかっとひかる乱太郎のしかけ絵本	絵本	1996年8月
11	アニメ映画	映画	1996年8月
12	マンガ狂言	狂言	1996年8月
13	忍たま乱太郎GB	ゲームボーイ	1998年6月
14	ミュージカル忍たま乱太郎	マスクプレイミュージカル	1999年7月
15	350シリーズ おはなしえほん	絵本	2000年7月
16	NBSのアニメえほん	絵本	2001年1月
17	コミック版忍たま乱太郎	漫画	2007年10月
18	忍たま乱太郎	NINTEMDO DS	2009年3月
19	忍たま乱太郎 ドラマCD	ドラマCD	2009年6月
20	ミュージカル忍たま乱太郎	ミュージカル	2010年1月
21	アニメ絵本 劇場版忍たま乱太郎	絵本	2011年3月
22	忍たま乱太郎 テレビえほん	絵本	2011年6月
23	実写映画	映画	2011年7月
24	小説 落第忍者乱太郎	小説	2013年6月
25	忍たま乱太郎 ふっとびパズル! の段	アプリゲーム	2015年12月
26	忍たま乱太郎のがんばるしかないさシリーズ 道徳教材	DVD	不明（2018年以前か）
27	乱太郎とめぐるふしぎな世界	絵本	2020年4月
28	忍たま乱太郎 ムゲンのツボ大暴走の段	アプリゲーム	2022年10月

表1 忍たま乱太郎作品群一覧

### 第2節 尼子氏の創作活動の歩み

#### 第1項 幼少期から社会人まで

漫画『落第忍者乱太郎』の作者、アニメ「忍たま乱太郎」の原作者は尼子騷兵衛氏だ。尼子氏は1958年「人物名鑑 ONLINE」[朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023]、兵庫県尼崎市の築地で誕生「尼子騷兵衛展 2021年7月、ページ14」。尼子氏の父親は釣りと絵を描くことが好きで、尼子氏は父親に絵を描いてもらったり、一緒に描いて遊んだ「尼子騷兵衛展 2021年7月、ページ14」。尼子氏は幼稚園児の頃から絵を描くのが好きで、特に馬の絵を描くことが好きだった「尼子騷兵衛展 2021年7月、ページ14」。馬を上手に描くために神馬の銅像をスケッチしたり、図鑑を見たりして馬ばかり何回も描いていた。小学生の写生大会ではいつも動物の絵を描いていたが、絵の評

価は努力賞程度の真ん中の点だった「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ：12、13」。

絵を描くことが好きな一方で、尼子氏は自身の子ども時代をとにかくおてんばで男の子みたいな性格だったと語っている「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ：12」。西部劇ごっこをして神社の狛犬に跨り銀玉鉄砲を撃ち合い、宮司にいつも怒られていた「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ：12」。

尼子氏は上級生たちが公民館で宿題を見てくれたこともよく覚えているようだ。『落第忍者乱太郎』に登場する面倒見の良い先輩達は当時の尼子氏の上級生がモデルなのかもしれないと『尼子騒兵衛展』で尼崎市文化振興担当者は語っている「尼子騒兵衛展 2021年7月、ページ：14、23」。

中学生時代は漫画を描くことが楽しく、「まんが」というあだ名がつけられたほど夢中だったようだ「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ：13」。この頃から尼子氏が描く漫画は恋愛ものではなく、歴史上の人物や馬が登場するギャグ漫画だった「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ：14」。尼子氏は人を笑わせるのが好きで、尼子氏にとってマンガは面白いことを伝える手段だった。

また、尼子氏は竹崎季長が好きで、『尼子騒兵衛作品集』には「竹崎季長さま」と「さま」をつけた「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ：16」、「マイハニー」と呼ぶほど「佛教大学」。尼子氏は乱太郎ファンのためにファンの集いを複数回実施しており、ファンとの交流を大事にしたり、楽しんでいる印象を受けるが、それは尼子氏自身が歴女であったり、好きな人物竹崎季長に「さま」をつけたり、「マイハニー」と呼んだり「佛教大学、日付不明」とオタク気質があり、ファン側の気持ちも分かるからかもしれない。

尼子氏は博物館や展覧会に何度も通い、鎧のまわりをぐるぐる回り、何時間もかけて調べて取材ノートにスケッチをしたり、描きたい時代の風俗を本で調べたりと、中学生の頃から時代考証へのこだわりがあったようだ「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ：15、17」。

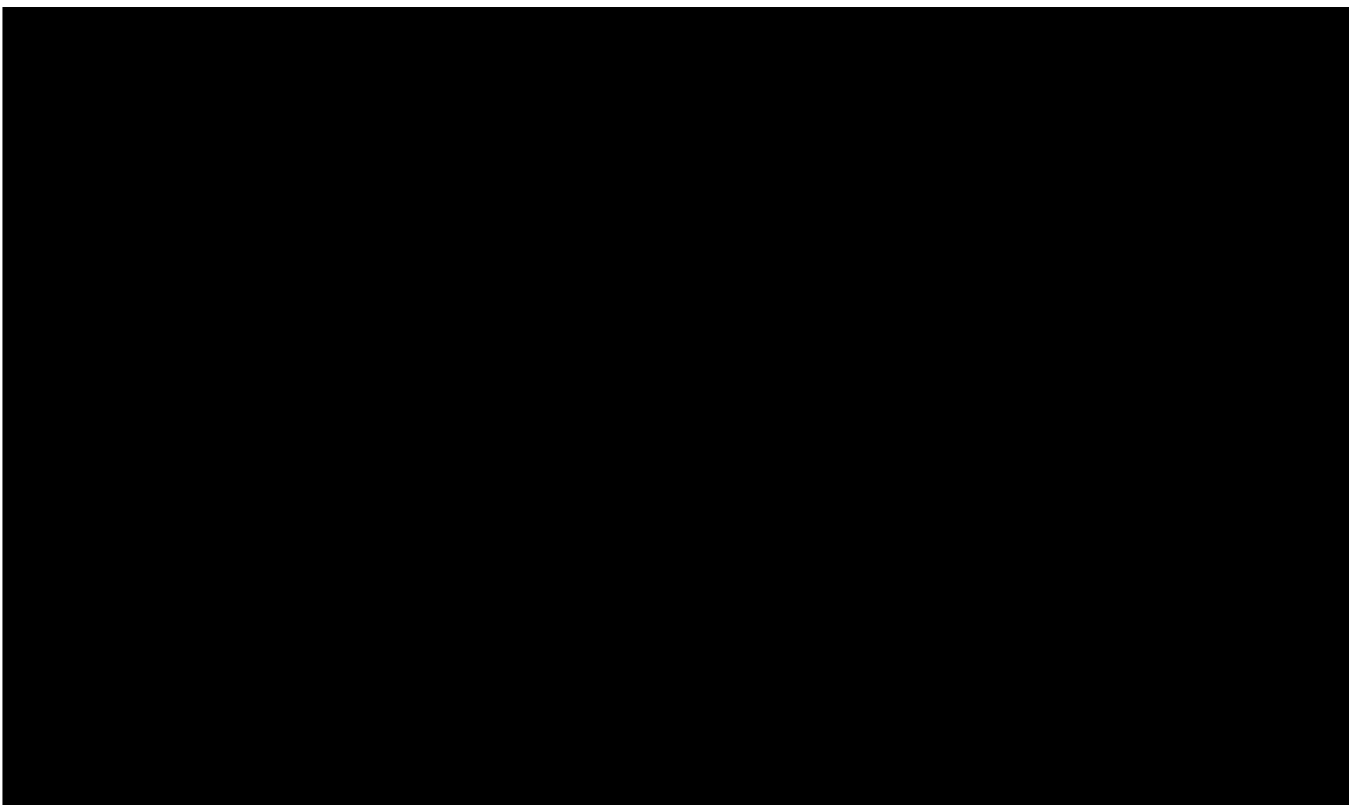


図 1 高校生時代の平城宮のジオラマの写生「尼子騷兵衛作品集」2022年4月、ページ17」

高校生の時には肥前白石六太郎通泰の旗指、俵藤太秀郷の大ムカデ退治、ヤマタノオロチ、萬葉集等、歴史や伝説をテーマにした絵を描いていた「尼子騷兵衛作品集」2022年4月、ページ18、19」。

ギャグ漫画で食べていけないことはわかっていた、と高校卒業後、尼子氏は尼崎市内の



機械メーカーに就職した「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ: 15」「佛敎大学 日付不明」。しかし、尼子氏は働きながらも漫画を描き続けた。その理由について、尼子氏は2023年8月19日関ヶ原ふれあいセンターで開かれた『落第忍者乱太郎』スペシャルトーク尼子騒兵衛×北川央「で最初の就職先が安月給だったため、漫画で少し収入が得られればと思った、お金が欲しかっただけの不純な動機」と笑い交じりに語った「『落第忍者乱太郎』スペシャルトーク尼子騒兵衛×北川央 2023」。

なお、尼子氏は高卒という学歴による待遇格差があることを機械メーカーで痛感し、大学卒業資格を手に入れようと1981年、通信教育課程のある佛敎大学へ入学している「佛敎大学 日付不明」。そのため、トークショーでは笑って語ってはいたが、高校卒業後就職した機械メーカーの給与面の待遇の悪さは深刻だったのだろう。当時の尼子氏にとって給与の低さは非常に困る事態で、それを打開するために大学で歴史を学んだり、漫画の投稿をした。そのおかげで「忍たま乱太郎」、「落第忍者乱太郎」という国民的ご長寿アニメ、熱心に時代考証された漫画が誕生した。

## 第2項 漫画家への道

1978年、20歳のときに尼子氏は初めて漫画を漫画雑誌に投稿する「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ: 21」<sup>9</sup>。投稿先は『別冊マーガレット』。2作目に応募した時代ものギャグ漫画『田舎押領使一家』が努力賞を受賞し、少女漫画誌『別冊マーガレット』に掲載され、漫画家デビューする「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ: 15」。

なお、ペンネーム「尼子騒兵衛」について、山陰地方の尼子一族とは全く関係がない「漫画家尼子騒兵衛さんに聞きました 聞き手: 九度山・真田ミュージアム名誉館長 北川央、2023年4月」。男みtainな名前にしたかったと語っており「『落第忍者乱太郎』スペシャルトーク尼子騒兵衛×北川央 2023」、「尼子騒兵衛」は昔話や落語に出てくる「そこつ惣兵衛」をもじったものだ（『尼子騒兵衛作品集』には「そこつ惣兵衛」とあるが忽は惣の誤りか）。尼崎生まれのため、「そこつ」を「尼子」とし、男みtainに騒がしい人間なので「惣」を「騒」とした「尼子騒兵衛作品集 2022年4月 ページ: 31」<sup>15</sup>「落第忍者乱太郎 8・1993年12月 ページ: 237」。投稿する雑誌の締め切りがあったため、じっくり考える時間がなく、慌てていい加減につけたペンネームだ「漫画家尼子騒兵衛さんに聞きました 聞き手: 九度山・真田ミュージアム名誉館長 北川央 2023年4月」<sup>16</sup>「落

第忍者乱太郎8・1993年12月 ページ237」。

騒兵衛という名前のため、『落第忍者乱太郎』を連載していた朝日小学生新聞の読者から男性とされていた「朝日小学生新聞・1986」。さらに、朝日小学生新聞で連載を始めてから恐らく8ヶ月ほど、朝日小学生新聞の編集部の人として尼子氏に会ったことがなかった。そのため、以下にあげる1986年9月11日の記事のように、朝日小学生新聞の編集部からも尼子氏は男性とされていたようだ「編集主幹酒井憲一・1986」。

こんなナゾめいた話はなかった。「落第忍者・乱太郎」の連載が始まって、朝小編集部のだれひとりとして作者に会ったことがなかった。まんがは郵便で届いた。姿を見せない尼子騒兵衛とは何者か。世をしのぶにしては物騒な仮の名に思える。正体は男にちがいない。天下謀反の企ても隠されているのではないか。——その作者が覆面をぬいだのが八月二十九日の朝小報道。「忍術村に一日入門、尼子先生、しんべエになるの巻」だ。ええつ、騒兵衛って女の人だったって！ ついで急転、急病で連載キユウ止の急告。病院への見舞いに急行して対面した。

（酒井憲一・編集部主幹）



図 2 初めて紙面に姿を現した尼子氏 「朝日小学生新聞・1986」

なお、『落第忍者乱太郎』初代担当の駒井允佐人氏は尼子氏と電話でどんな作品を連載するか話し合っていたため「朝日小学生新聞（平松利津子、中塚慧）・2019」、少なくとも駒井氏は尼子氏に会ったことはなくとも、尼子氏が女性であることは分かっていたはずだ。



図 3 朝日小学生新聞編集者からも男性と思われていた尼子氏「朝日小学生新聞 1986」

尼子氏は『田舎押領使一家』以降、『別冊マーガレット』で何作か掲載されたが、いずれも単発で連載ではない。図5の『潜入ーおいでやす城』（デラックスマーガレット1980年3月号）では忍者の先生と生徒のコンビが主人公の漫画で、尼子氏はこの作品を『落第忍者乱太郎』の原典の漫画かもしれない、けれどこの時は忍者を調べて描くような時代考証はしていなかった、と語っている「尼子騒兵衛・尼子騒兵衛作品集 2022年4月・ページ24」。男性教師は『落第忍者乱太郎』の一年は組の教師山田伝蔵に似ており、生徒の「はにゃ」というセリフは一年は組の山村喜三太がよく使っている。

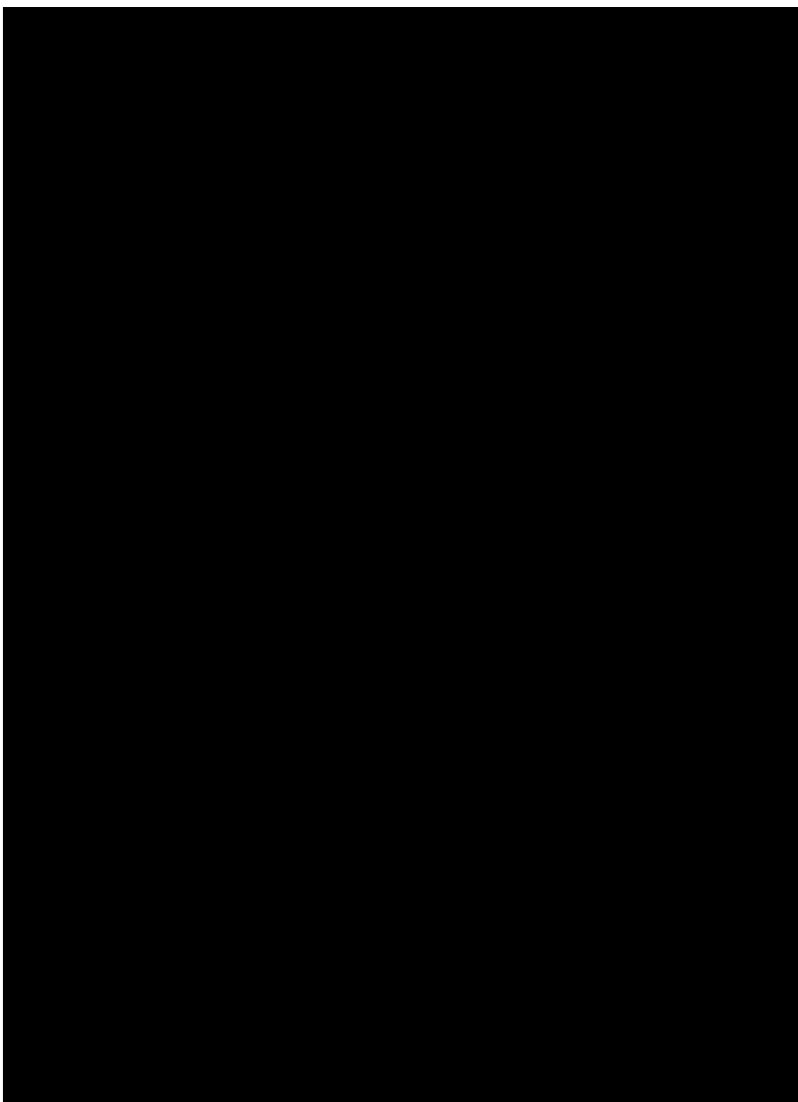


図 4 尼子氏のデビュー作『田舎押領使一家』（別冊マーガレット1979年9月号）  
「尼子騒兵衛 尼子騒兵衛作品集」2022年4月 ページ：21」



図 5 『潜入！おいでやす城』（デラックスマーガレット1980年3月号）「尼子騒兵  
衛 尼子騒兵衛作品集」2022年4月 ページ：24」

恋愛ものが多い『別冊マーガレット』で尼子氏の作風は異様なものだったのだろう。編集からは「とても少女漫画とは思えない」、「漫画家で食べていくのは難しいかもしれない」等と言われ、ネームを提出しても何回もボツになり、尼子氏はネームを提出しなくなり、編集者からの連絡も途絶えた「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ：15」「尼子騒兵衛 尼子騒兵衛作品集 2022年4月 ページ：22」。

### 第3項 『落第忍者乱太郎』の始まり

作家活動は軌道に乗らず、尼子氏は漫画家以外の道を模索し、通信制大学の佛教大学文学部史学科に入学し、博物館の学芸員を目指す「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ：15」。7年程「朝日小学生新聞・1988」漫画から少し離れた生活を送るが、1985年頃、歌舞伎や古典、歴史に造詣の深い漫画家いまいかおる氏に出会う「尼子騒兵衛作品集 2022年4月 ページ：30」。いまい氏がギャグ漫画家を探している朝日小学生新聞編集部に尼子氏を紹介した「尼子騒兵衛作品集 2022年4月 ページ：30」。

尼子氏は当時会社員であり、大学生でもあったが、3ヶ月の連載という話だったため、3ヶ月なら何とかなるか朝日小学生新聞からの依頼を引き受けた「朝日小学生新聞（構成：平松利津子、寺村貴彰）・2016」。

当初は「お遍路仮面」という作品の連載にしようとしていた。けんかにムチャクチャ強い正義の味方のお遍路少年が人助けをしながら旅をするという話だった「尼子騒兵衛 落第忍者乱太郎―「天の巻」・1989年11月」。これは尼子氏が親と西国三十三カ所巡りをしたことがあり、そこから発想を得たものだ「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ：16」。

しかし、朝日小学生新聞から忍者の話が良いと言われ、「それなら彼を忍者にしちゃう！」と描いたのが『落第忍者乱太郎』の主人公の乱太郎だ「落第忍者乱太郎―「天の巻」・1989年11月 ページ：13」。

図 6 『落第忍者乱太郎―「天の巻」』そうべえの場外乱闘編その④ 1989年11月31  
ページ

なぜ忍者が良かったのかは謎のままだが、当時アメリカ映画で忍者ものがブームだった影響かもしれないと尼子氏は語る「尼子騷兵衛作品集 2022年4月 ページ 30」。朝日小学生新聞が忍者の漫画をリクエストした理由について、2019年12月31日、『落第忍者乱太郎』の連載終了の特集ページに初代『落第忍者乱太郎』の担当者駒井允佐人氏の証言が載っている「朝日小学生新聞（平松利津子、中塚慧）、2019」。

なぜ、忍者のまんがだったの？

〈証言者〉「落乱」初代担当駒井允佐人さん

当時、朝小の最終面のまんがは、再録（一度発表した作品を掲載）ばかりでした。内容も時代に合っていないと感じた私は、オリジナル作品を作ろうと考えました。紙面では空想科学ものや学習まんがが多く、時代ものか忍者ものをかける人を探しました。本格的な忍者ものでなく、当時人気だった『つる姫じゃ〜っ!』（土田よしこさん）のようなギャグまんがをと思っていました。

そんな時、まんが家のいまいかおるさんから尼子さんを紹介されたのです。そのころの尼子さんは、すでにまんがをかくのをやめていましたが、「忍者」のまんがを無理

やりお願いしたのです。

尼崎の尼子さんと電話でやりとりしながら、内容を形作っていきました。登場人物は、優等生ではなく、ドジで少しぬけているような主人公にしました。「落第忍者」というタイトルはそこからつけられました。

あれから33年。まさか、こんなに長く続くとは思いませんでした。無理やりまんが家にしてしまったような気がしていたので、本当によかったと思います。

駒井氏は当時の朝日小学生新聞の掲載作品のジャンルのバランスを考え、時代ものか忍者ものの作品を希望したようだ。時代ものの中でもなぜ忍者にしたのかについては明らかにされていない。駒井氏が『つる姫じゃ〜っ!』のようなギャグ漫画を掲載したいと思っていたところ、偶然にも『つる姫じゃ〜っ!』に影響を受けてギャグ漫画を描くようになった尼子氏が連載を引き受けることになった。尼子氏の作風は駒井氏がイメージしていたものとあまりかけ離れていなかったと思われる。

しかし、以下に示すように駒井氏は尼子氏の原稿、絵を見たことがないままに連載を依頼し、「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ: 16」「佛教大学 日付不明」連載が決定した。連載決定後、初めて原稿を見た時は絵がばっちいと驚き、3ヶ月も連載できるのか急に心配になったようだ。[朝日小学生新聞・1988]。

朝日小学生新聞1988年1月14日『落第忍者乱太郎』再掲

駒井氏…きようは「楽・乱」がはじまったきっかけを話そう。

尼子氏…ふむふむ。

駒井氏…昭和六十年の十二月、わたしはむちゃくちゃなギャグ

をかける女性のまんが家をさがしていた。

尼子氏…ほほお。

駒井氏…そうこうするうち、いまいかおるとゆう大先生が、ひ

とりのまんが家をしようかいしてくれた。

尼子氏…それがわたした。

駒井氏…ところがはじめの原稿を見ておどろいた。絵がばっち

い!

尼子氏…むむっ!!

駒井氏…これは三か月も連載できるかなーと、きゆうに心配になった。

尼子氏…そりゃそーだ。わたし、七年間もまんがかいてなかったの。

駒井氏…う、うそっ。

尼子氏…やくざなまんが家やめて、ふつうの仕事してたのだ

(注ーいまもしている)。しろうとに原稿たのむとは、

朝小もいい根性してるよ、はっは。

駒井氏…は、はっは。

尼子氏と駒井氏は電話でどんな作品を連載するか話し合った。駒井氏が忍者もののギャグが良いというので、それなら読者は小学生だから学校を舞台にした話だったら読者の共感を得られるのではないか、その頃流行っていた『キン肉マン』のように主人公を複数にして…と考えていったようだ[「尼子騷兵衛展実行委員会事務局 2021年7月 ページ16」][「朝日小学生新聞(構成…平松利津子、寺村貴彰)…佛教大学 日付不明」]。

連載は週に6回、3ヶ月で『落第忍者乱太郎』は終了するはずだった[「佛教大学 日付不明」]。しかし、連載開始から3ヶ月が近づいたころ、「子供に人気なんで、もう一回描きませんか?」と担当者(恐らく駒井氏)から言われ、そこから3ヶ月連載して3ヶ月休むサイクルが33年続いた[「佛教大学」]。

『落第忍者乱太郎』は朝日小学生新聞で人気を博し、その後アニメ化、絵本化、映画化、ミュージカル化、ゲーム化、ドラマ化し、尼子氏は多忙な超売れっ子漫画家となる。

#### 第4項 『落第忍者乱太郎』の終わり

2019年1月12日、尼子氏は脑梗塞で倒れ、2019年12月に朝日小学生新聞での『落第忍者乱太郎』の連載を終えた[「佛教大学」]。一命をとりとめるも、利き腕の右腕と右足がまったく動かず、鉛筆を握っても力が入らず線一本書けなかったようだ[「尼子騷兵衛展 2021年7月 ページ22」]。

尼子氏は「年とったらやめようとは思ってて、70巻まで行ったらやめようかなって。アナログで描く人(アシスタントできる人)もあまりいなくて、あと2年半かなあと考えていた。でも、この状態では連載を続けるのは無理だなと思った。」と語っている[「尼子騷兵



衛展、2021年7月、ページ：22」。

倒れてすぐの頃は呂律もあまり回らず、「終わっちゃう、終わっちゃう、私は終わりだ」と呟いていたそうだ「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。朝日小学生新聞の『落第忍者乱太郎』編集担当者平松氏は「一緒に泣いたところでこの人が立ち上がるわけではない。厳しかっただろうけど、同じ年だし、叱咤激励ではなく、叱咤しかなかった。これから100歳まであと40年、何してるの？」4歳まで現役を貫いた人がある（やなせたかし氏）。ペンを置いたら悠々自適だろうけど、絶対後悔する。アーティストというのは描いてなんぼ。」と尼子氏を叱咤したと言う「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。

その後尼子氏は絵を描いてリハビリに励み、2019年11月にはかなり細かい線が描けるようになった「尼子騒兵衛展、2021年7月、ページ：23」。単行本は65巻で完結することになった。単行本の編集はそれまで朝日新聞出版が行っていたが、65巻から朝日小学生新聞で『落第忍者乱太郎』の編集担当をしている朝日学生新聞社の平松氏が担当することになった「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。尼子氏が倒れたことにより、単行本は65巻で完結することになり、平松氏が単行本の編集を担当するのは65巻が最初で最後となったが、最終巻の表紙の装丁が問題となった。

当初尼子氏はこれまでに書いた原画を使って作ってくださいと言った「尼子騒兵衛展実行委員会事務局、2021年7月、ページ：23」。しかし平松氏は尼子氏がリハビリで描いた絵を見て、主線を描いたり色付けはできないが、ラフは描けていると判断した。ギリギリまで待つから、昔のものを集めるより、応援してくれた読者のためにもできるところまで描きましようと言った。尼子氏は無茶ぶりを言うと思ったそうだが「尼子騒兵衛展、2021年7月、ページ：23」、雲定規を使ったり、アシスタントに手伝ってもらいながらなんとか最終巻の表紙を完成させた「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。

図 7 脳梗塞後、尼子氏が描いた最終巻の表紙『落第忍者乱太郎 65』（2019年11月）

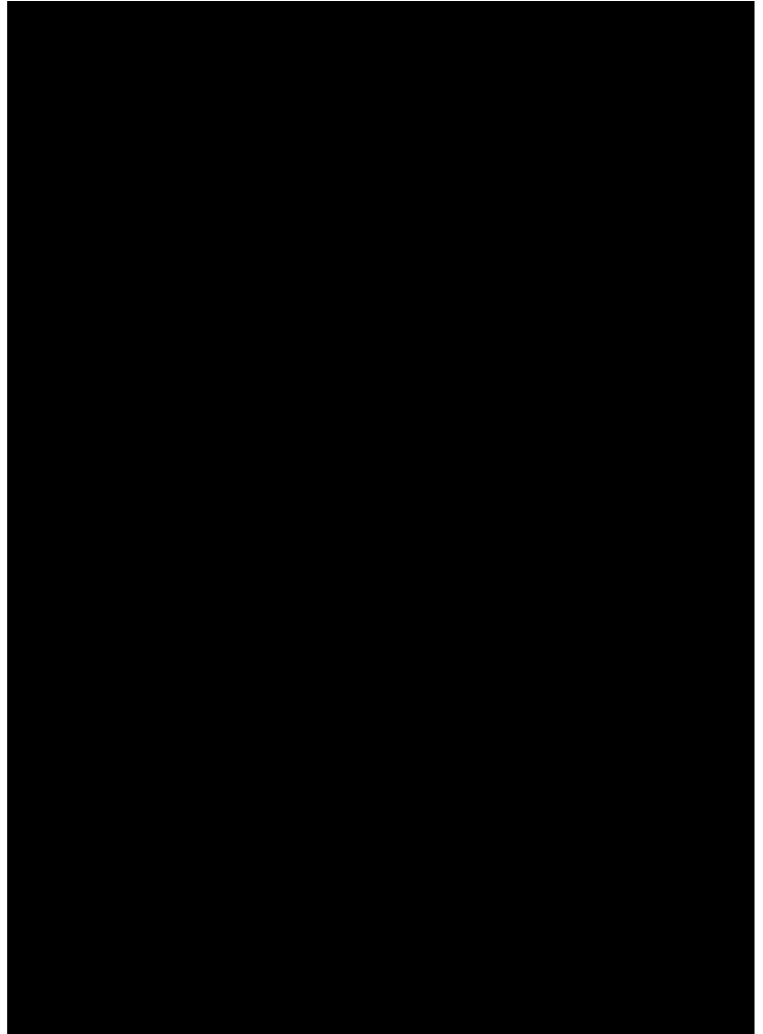
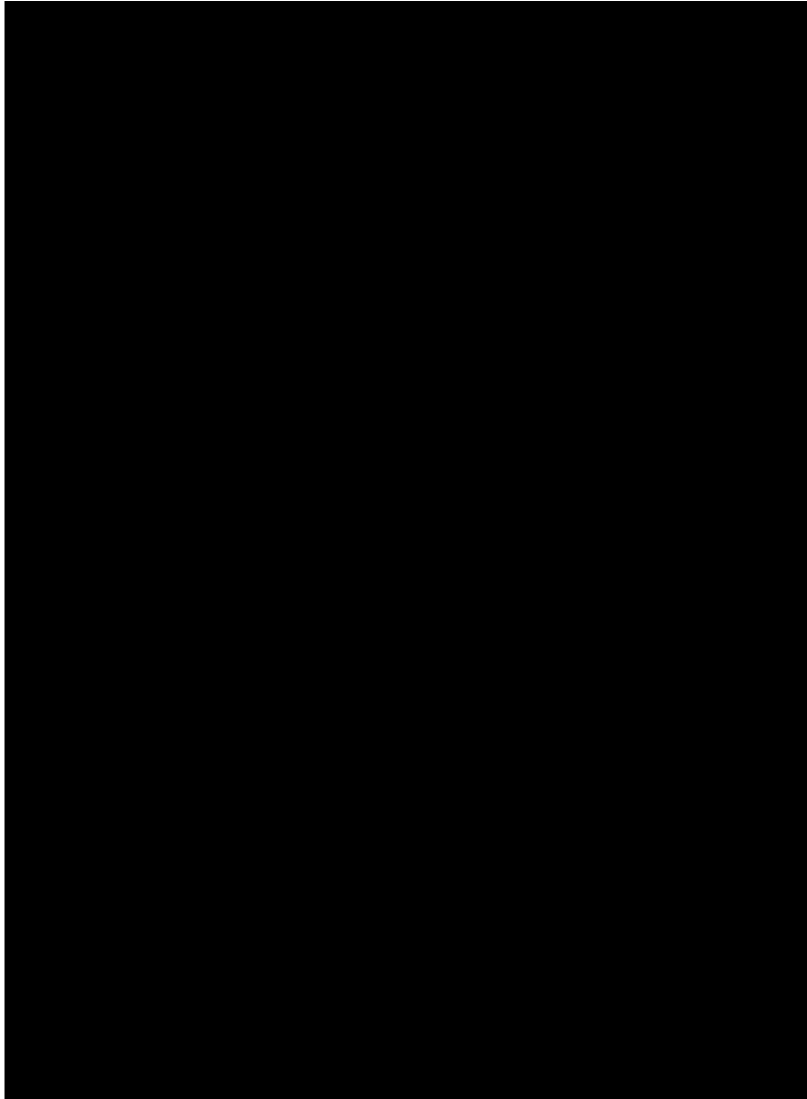


図 8 65巻の当初の表紙案『落第忍者乱太郎 65』付録 単行本完結記念プレミアム小冊



子

単行本の表紙はいつも乱太郎、きり丸、しんべエの三人だったが、朝日新聞出版社から六年生が人気だから特装版で六年生を描いて欲しいとのオファーがあり「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」、表紙絵として初めて六年生が描かれた「朝日小学生新聞（平松利津子、中塚慧）・2019」。

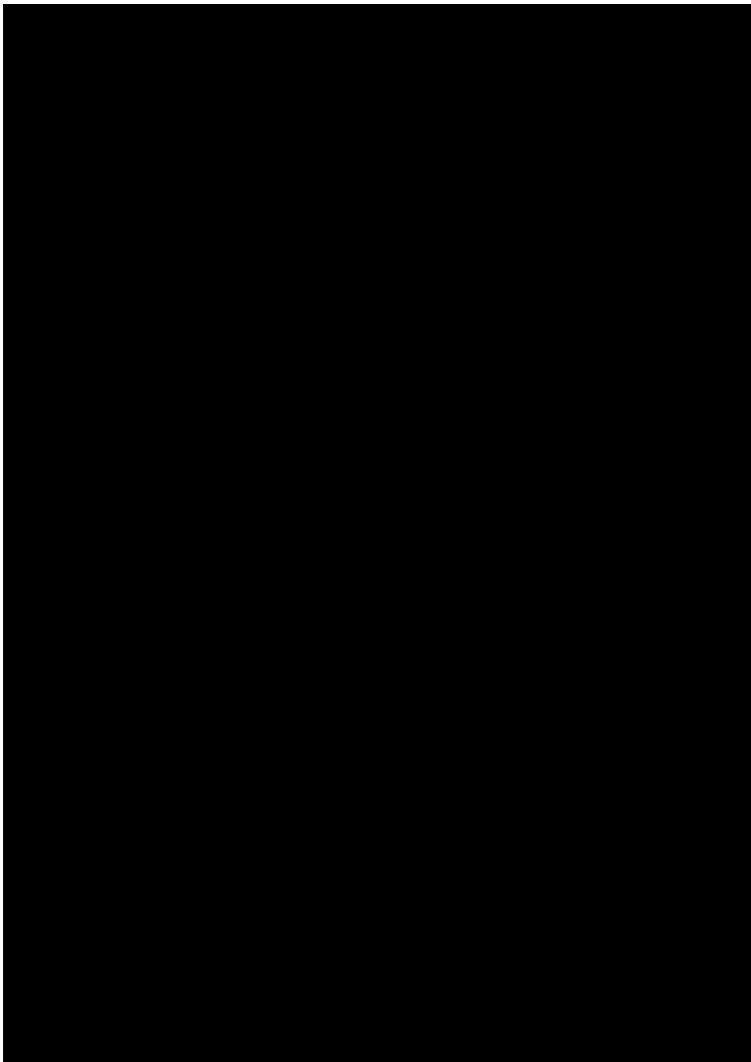


図 9 最初で最後の乱太郎達3人以外の表紙『落第忍者乱太郎65 特装版』（2019年11月）

最終巻の65巻には脳梗塞を発症する前の2018年10月から12月までの話が収録されている。突然の脳梗塞の発症、連載終了で、最終巻の65巻の話は最終回的なものは全くなく、いつも通りの乱太郎達が描かれている。

#### 第5項 乱太郎達の新たな旅

朝日小学生新聞では『落第忍者乱太郎』の連載は終了したが、リハビリも兼ねてとの計らいで2020年4月から月に一回尼子氏が面白いと思う古典を乱太郎達を絡めて紹介す

るコーナーが始まった。3年間続けると36枚の絵になり、1冊の本になるから3年間頑張  
ってと平松氏は尼子氏を励ました「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。

尼子氏はパソコンやタブレット等は使わず、最後まで手描きにこだわり、ポスターカラ  
ーで原画を描いた。朝日小学生新聞の印刷は4色だが、データでは色の調整をぎりぎりま  
で近づけられないということで、原画の提出は郵送、間に合わなければ新幹線で運んで提  
出していた「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。

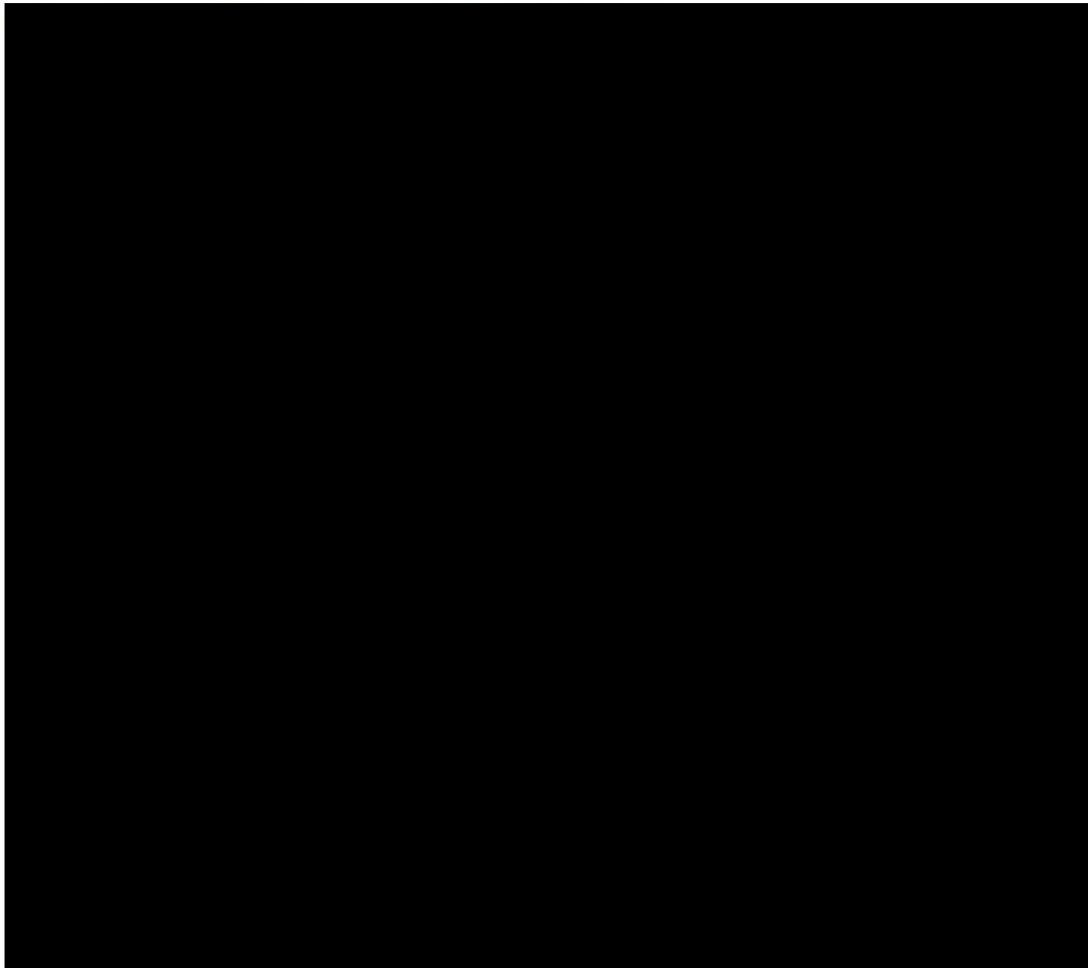


図 10 『乱太郎とめぐるふしぎな世界 宇治捨遺物語』 ポプらんに登場した鶴の蛇女  
に似た女性が描かれている「尼子騒兵衛 乱太郎とめぐるふしぎな世界 宇治捨遺物語」  
2020]

図11 鶴の蛇女『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』(1999年3月) 30ページ

『乱太郎とめぐるふしぎな世界』は2023年3月で終了した。朝日小学生新聞で描かれた3年分の36作に新作1作を加えた本が今後ポプラ社から出版予定である「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。

『乱太郎とめぐるふしぎな世界』の連載中は『落第忍者乱太郎』同様、小学生が朝に読むものだから、下品なものは描かないように尼子氏は朝日小学生新聞から言われていた。しかし、最後の1作は朝日小学生新聞には載せないで、自由に描けるので、汚い表現が好きな尼子氏は「これでも良いの? あつちも良いの?」と張り切っているようだ「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。

尼子氏は今後竹崎季長と蒙古襲来をギャグ漫画にしたり「佛教大学」「尼子騒兵衛作品集 2022年4月、ページ: 317、318」、大阪城館長だった北川央氏をキャラクターとして登場させて、悪ガキ3人が登場する本の制作等をしていきたいようだ「『落第忍者乱太郎』スペシャルトーク尼子騒兵衛×北川央、2023」。創作活動に意欲的なので今後も乱太郎達や新たなキャラクターの活躍が見られるだろう。

### 第3節 尼子氏に影響を与えたもの

#### 第1項 ギャグセンス

尼子氏がギャグ漫画を描く理由やギャグのセンスについて、『尼子騒兵衛展』では以下の

ように書かれている「尼子騷兵衛展 2021年7月 ページ: 14、15」。

中学生になると、漫画を描き始めた。小さいメモに友達を主人公にした四コマ漫画などを描き、友だちと交換したりして遊んだ。尼子にとって漫画を描くことは今も昔も、「面白いことを伝える手段」。そのことが、学生時代に描いた漫画にも表れている。

「漫画家になりたい」と思って漫画を描き始めたのではない。人を笑わせるのが好き。交換日記に漫画化した歴史上の人物を描き友人を笑わせていた。自分の描いた漫画で、面白いことを伝えたかった。土田よしこさんの『つる姫じゃ〜っ!』に影響されたこともあり、描く漫画は最初からギャグ漫画ばかりだった尼子の「面白い」という感覚は、プロ野球や時代劇を見て育ち、桂米朝の落語や藤山寛美の松竹新喜劇が好きな尼子ならではの。意図的に計算された笑いではなく、大真面目にしているのに、どこか筋書きから外れてしまった、珍ブレーのような笑いを好む。

今という歴史。歴史にハマリ、そのあとの人生を決定づける出来事は突然やってきた。もともと「時代劇」や「古典」の世界が好きだった尼子。中学2年生のある日、風邪を引いて学校を休んでいる時に家でNHKの教育番組を観ていた。蒙古襲来についての解説で「ゲリラ戦を展開していた」という言葉がツボにハマった。「鎌倉時代の出来事にゲリラという言葉を使うミスマッチ、ギャグ漫画にしたら面白いんじゃないか?。」

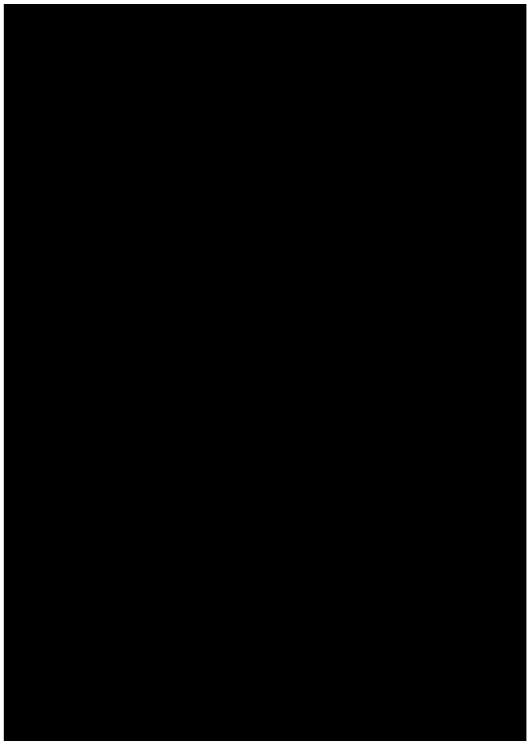


図 12 尼子氏が影響を受けた作品『完全復刻版 つる姫じゃ〜っ! 巻』表紙「土

田よしこ、2022年2月」

『落第忍者乱太郎』はギャグ漫画で、乱太郎達本人は誰かを笑わせようとしたり、ふざけてボケたりして、先生に怒られ、読者が笑うというシーンが多い。一方で、本人達はふざけているわけではなく、真面目に取り組んでいるのに、うまくいかず、おかしいことになっていき、どうしてそうなってしまったのかと読者が呆れて笑ってしまうこともよくある。そのような笑いを好む尼子氏に影響を与えたものが『つる姫じゃ〜っ!』やプロ野球、時代劇、桂米朝の落語、藤山寛美の松竹新喜劇等だったようだ[「尼子騒兵衛展」2021年7月、ページ14、15]。

『つる姫じゃ〜っ!』の主人公つる姫は井桁模様の着物を着ている。忍術学園の一年生の制服は井桁と丸の模様であり、制服の模様につる姫が影響を与えている可能性がある。

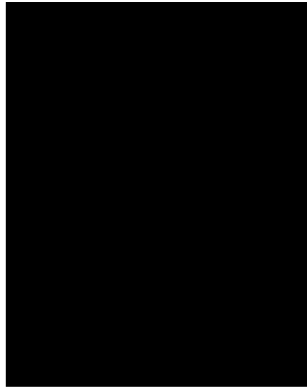


図 13 井桁模様の着物のつる姫『完全復刻版 つる姫じゃ〜っ!』巻『土田よしこ、2022年2月』11ページ

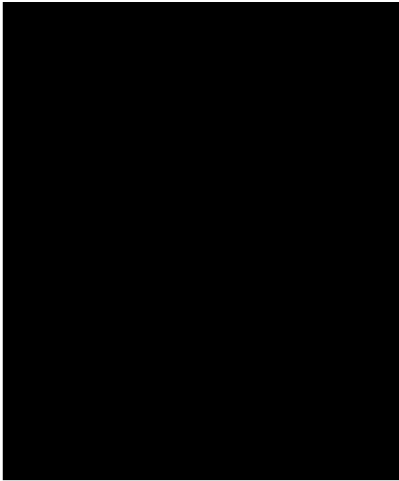


図 14 井桁と丸の模様の制服の忍術学園一年生『落第忍者乱太郎』表紙(1993年5月)

また、『落第忍者乱太郎』は室町時代後期頃が舞台だが、教師が自転車に乗って家庭訪問をしたり、自動販売機が登場したり、子どもにもその時代に明らかに存在しないとわかるものが登場することがある。そこが面白さを出しているのだが、その発想のもととなったのがZETの教育番組での蒙古襲来についての解説だと上述のように尼子氏は語っている。

『つる姫じゃ〜っ!』は侍が登場する時代の話だが、図13のように、サッカーボールが登場する。『落第忍者乱太郎』でもバレーボールが登場し、首実検用の生首フィギュアや焙烙火矢でバレーをしたり（『落第忍者乱太郎59』32ページ）、「トスされたらアタックあるのみ」（『落第忍者乱太郎59』105ページ）という六年生の七松小平太の決め台詞もある。バレーをするというアイディアは『つる姫じゃ〜っ!』のサッカーの影響を受けているかもしれない。

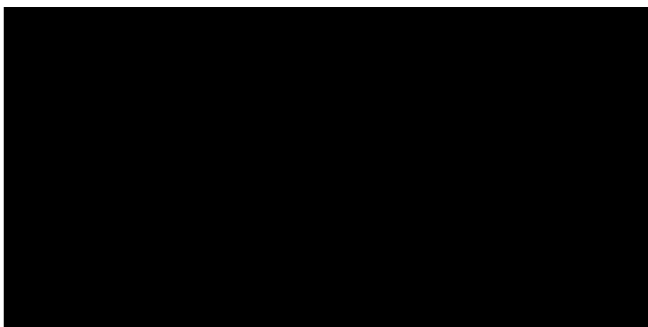


図15 忍術学園で生首フィギュアバレー大会が開かれる『落第忍者乱太郎59』（2016年4月）32ページ



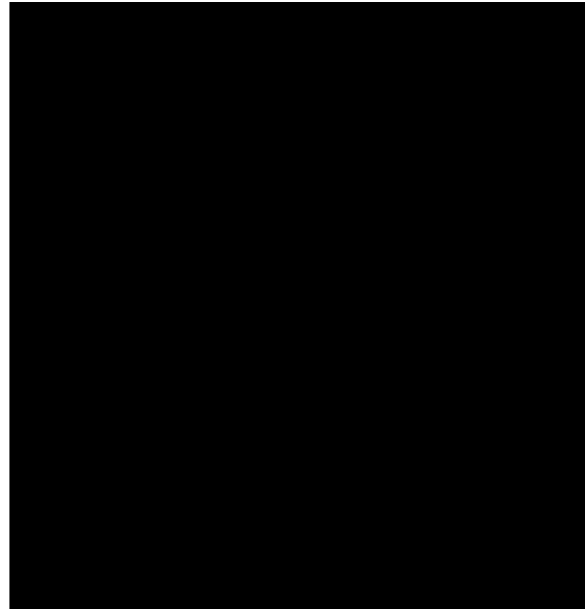


図 16 六年生七松小平太の決め台詞『落第忍者乱太郎 59』（2016年4月）105 ページ

『つる姫じゃ〜っ!』の影響を尼子氏は受けているが、人が描いているものが正しいことが分からない、その人の創作かもしれないということ、パクリになってしまうということ、で人の漫画は一切読まない主義だそうだ〔時代考証数珠繋ぎ、2021年10月、ページ：50・51〕。

一方、月刊少女マンガ誌で作品連載中の女性少女漫画家 A 氏は新人ということもあり、編集担当者からインプットが大事だから映画、ドラマ、小説等作品をたくさん見るようにと言われている〔少女漫画家 A 氏、2022〕。

同じ女性漫画家であっても、時代ものを描く尼子氏は間違ったことを描きたくないという思いから他人の漫画は読まないようにしており、恋愛ものを描く少女漫画家 A 氏は感性や表現力を豊かにするためか、他人の作品を沢山見るように編集担当者から言われるという描くジャンルの違い、漫画家歴の違いが他の作品への態度に表れている。

## 第2項 忍術らくだい生

尼子氏に影響を与えた作品として、『つる姫じゃ〜っ!』や時代劇、桂米朝の落語、藤山寛美の松竹新喜劇等以外に挙げるべき重要な作品は古田足日氏の『忍術らくだい生』だろう。『忍術らくだい生』の原型は雑誌『ディズニの国』（リーダーズダイジェスト社出版）で1963年9月号から12月合まで連載した『にんじゅつ落第生』だ〔作：古田足日、絵：田島征三、1968、ページ：211〕。当初の作品は2人の子どもが主人公の400字の原

稿用紙 50 枚弱だったが、1968年に主人公を3人の子どもにし、原稿用紙200枚程に書き直したものを『忍術らくだい生』として株式会社理論社から出版している「忍術らくだい生 1968 ページ：211」。

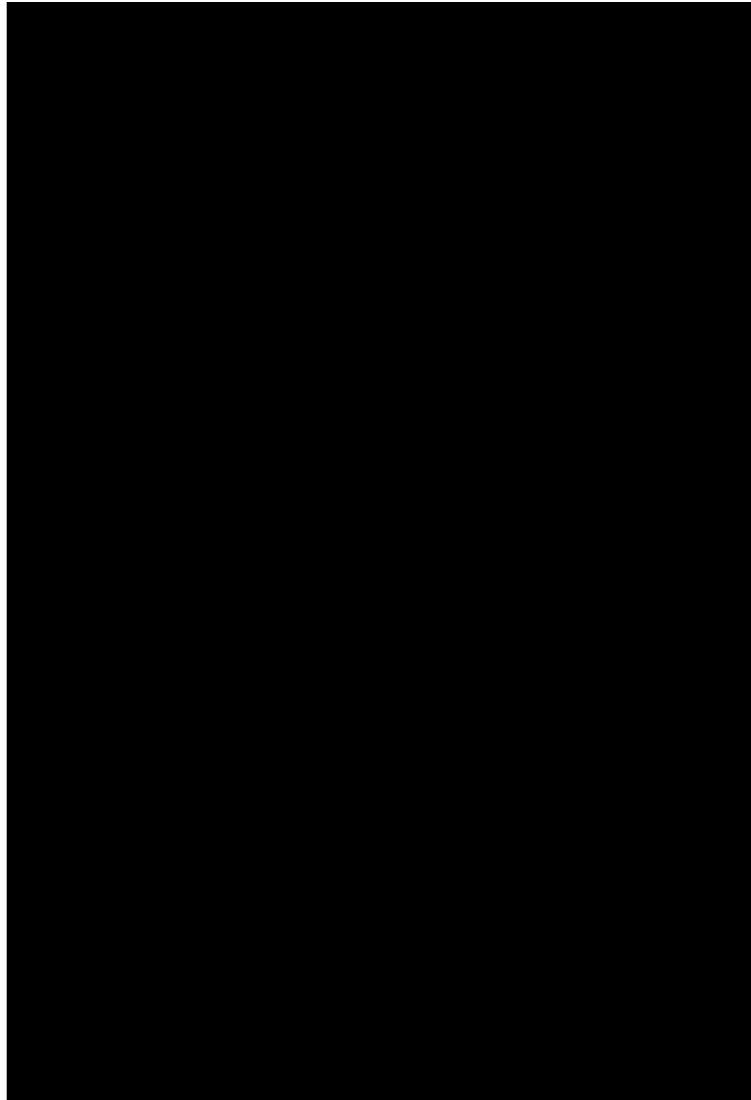


図 17 『忍術らくだい生』[作：古田足日、絵：田島征三、1968]

また、1973年2月に少年少女講談社文庫（通称ふくろうの本）A―28として、奈良葉二氏が絵を描き、講談社からも『忍術らくだい生』が出版されている。

図 18 少年少女講談社文庫『忍術らくだい生』〔作：古田足日、絵：奈良葉二、1973年2月〕

『忍術らくだい生』は3人の忍術学校の生徒が主人公で、太田道灌に攫われた豊島家のゆかり姫を3人が救出する話だ。舞台は1477年4月13日から1479年頃の関東地方で、3人は太田道灌に仕える忍術学校の卒業生の風魔忍者と戦う。

3人の主人公の名前は吉岡太郎源義丸、五郎作、新介。義丸は太った食いしん坊の武士の子で、忍術学校の卒業試験でカンニングして一度忍術学校を卒業している。術が未熟な義丸はゆかり姫を助けるため忍術を学び直そうと、再度忍術学校へ入学する。のんびりとした性格で泣き虫。闇の中でも目が見える術を習得する。

五郎作はやせっぱっちの百姓の子どもで、金儲けが好き。いつまでも百姓でいるのは嫌だと字を学び、給料の高い武士になろうとする。忍術使いになり、手柄をあげたら武士になれるので、忍術学校へ入学する。現実的な頭脳派で少し冷めたところがある。3人の中で一番しっかりしている。高く飛ぶ術を習得する。

新介は豊島家の足軽の子ともて刀に長け、太田道灌に攻められ、逃げるゆかり姫一行から頼りにされていた。寝ることが好き。ゆかり姫を助け、ゆかり姫の婿になりたいと風魔

が教わった忍術を覚え、風魔を倒すべく、風魔が卒業した忍術学校へ入学する。ゆかり姫が狙われ、死者が出る緊迫した状況で眠るほどのマイペースさ。速く走る術を習得する。

3人は秩父忍術学校で学ぶが、学校の総長は秩父道人という白髭の老人だ。3人は学校の宿題の課題をこなす際に道灌の勢子隊長で道灌を褒める七兵衛という老人に会う。ゆかり姫を道灌や風魔から救出し、逃けている際に一行は三田弾正の領分の百姓で、年貢の安い道灌の領内に逃げる男に出会う。

また、一行が逃げ込んだ厩で道灌は豊島よりでしたが、殿さまは働かずに百姓のつくったものをとりあげるから、どんなに良い殿さまでも本当は必ず百姓の敵だと語るおじいさんの話を耳にする。

これら七兵衛、百姓の男、おじいさんは実は秩父道人の変装で、義丸らが動きやすいようにサポートしたり、道灌が多少百姓たちの役に立っていることを義丸らに教えていた。五郎作らが道灌を追い詰めた後、風魔を術にかけ、義丸らを追えないようにし、道灌に蔵にある宝を全て自分に渡す旨の証文を脅して書かせる。

『落第忍者乱太郎』と『忍術らくだい生』はタイトル、忍者の学校という点が類似している。また、以下引用する例のように、『忍術らくだい生』の義丸は太った食いしん坊で他の2人と比べると恵まれた家の生まれでやや世間ずれしているところ、のんびりとしていて泣き虫であるところが『落第忍者乱太郎』のしんべえに似ている。

『忍術らくだい生』〔作…古田足日、絵…田島征三、1968、ページ：48〕

「おい、いくつかった？」

「二千三百九十九こだよ」

「はんぱだな。どうしても一こくわなかつたんだ」

「そばの方がなくなつたんだ」

道人はいったそうだ。

「このおわんそばは、よくくうもので五百こだ。ふつうの人はまあ二百までだな。よくくった」

『忍術らくだい生』〔作…古田足日、絵…田島征三、1968、ページ：56・57〕

「なるとも、なるとも。でも、むかしは銭なんかはらってくれなかつたよなあ」

「そうだよ。まえの豊島様がくれたのは、むちぐらいだったものな」

「むちをもらってどうしたの？」

と、義丸がききかえした。

「ばか、むちでなぐられたということだ」

と、五郎作がせつめいした。

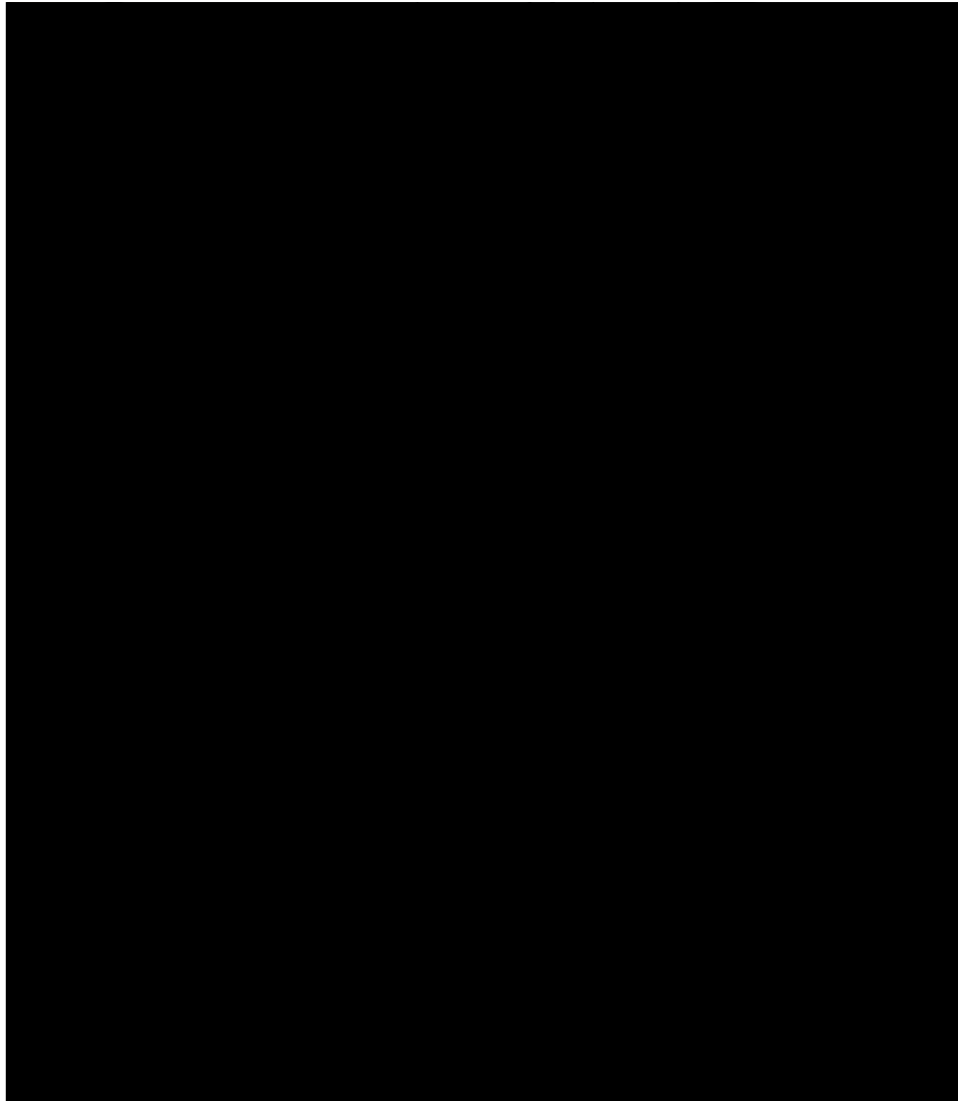


図 19 食いしん坊のしんべエ『落第忍者乱太郎』〔尼子騷兵衛・落第忍者乱太郎〕  
993年5月 ページ 84

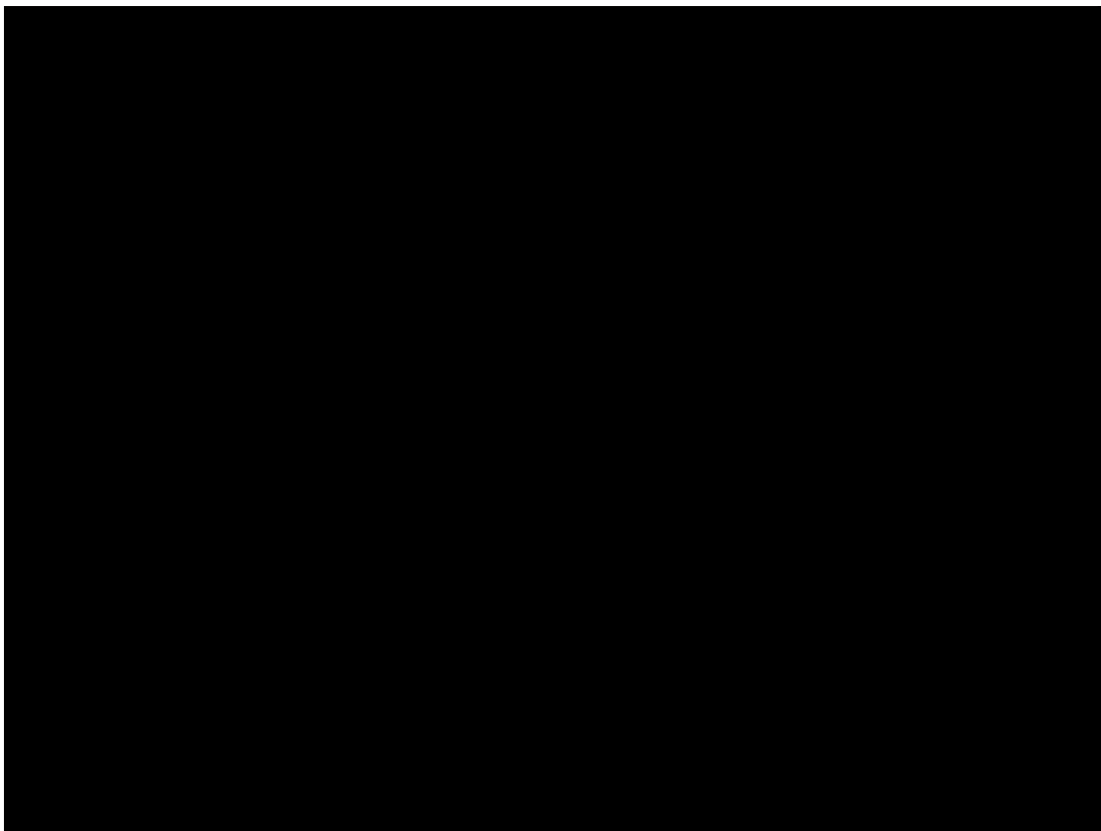


図 20 実家が裕福でやや世間ずれしているしんべエ『落第忍者乱太郎！』〔尼子騷兵衛落第忍者乱太郎！・1993年5月 ページ：11〕

『忍術らくだい生』の五郎作は金儲けが好きで現実的なところや、銭の音に反応するところや鼠を捕まえて他の生徒に売るところ等が『落第忍者乱太郎』のきり丸と似ている。

『忍術らくだい生』〔作：古田足日、絵：田島征三・1968、ページ：21、22〕

「ほうっておけ。どうせ、たすけることなんかできないし、

第一、たすけたって一文のとくにもならないんだ」

「いや、見ちゃおれない。おれは女の子をいじめるやつは大きいなんだ」

義丸は刀をぬいて、林の中からとびだそうとして、ぶるっつぶるえた。

「でも、おれよりあいての方が強いなあ。おれはころされるのはいやだなあ」  
すると、とつぜん、五郎作がさげんだ。

「石神井城のひめえ、たすけてやろうかあ。百貫文出せばたすけてやるぞう」  
「おかねを出してなんか、たすけてもらわないわよう」

ひめはなぎなたにふりまわされながら、さけびかえした。

だが、どうじに長崎弾正がさげんだ。

「のぞみどおり、かねは出す。たすけてくれえ」

「よし、義丸。にんじゅつ学校の入学金ができたぞ。じゅ文をとえろ」

『忍術らくだい生』「作：古田足日、絵：田島征三、1968、ページ：45・46」

五郎作はネズミのとおり道にいつも気をつけているから、どの竹かごにも二ひきや三ひきのネズミがはいっていた。

それをこんどは、りょうのへやごとに売り歩く。あるへやではこういった。

「おどろいた。きみはネズミを一ひきももっていないのか。ネズミの二ひきや三ひき、かっていないにんじゅつつかないなんて、いないんだぞ」

つぎのへやではこういった。

「このしっぽのみじかいネズミは、しこみさえすれば、つかいだってなんだってやるネズミだ。このネズミさえあれば休みのあいだのしゅくだいなんか、かんたんなものさ」

ネズミはばたばた売れた。

『忍術らくだい生』「作：古田足日、絵：田島征三、1968、ページ：70」

走って行くうち、五郎作はむこうから来る武士とぶつかりそうになったので、よこの林の中にとびこんだ。

すると、チャリンという音がきこえてきた。銭かんじょうをしている音だ。見ると、林の中に、板やねの家があり、音はそこからきこえてくる。

図 21 お金で動くきり丸『落第忍者乱太郎3』〔尼子騷兵衛 落第忍者乱太郎3 1993年7月 ページ21〕

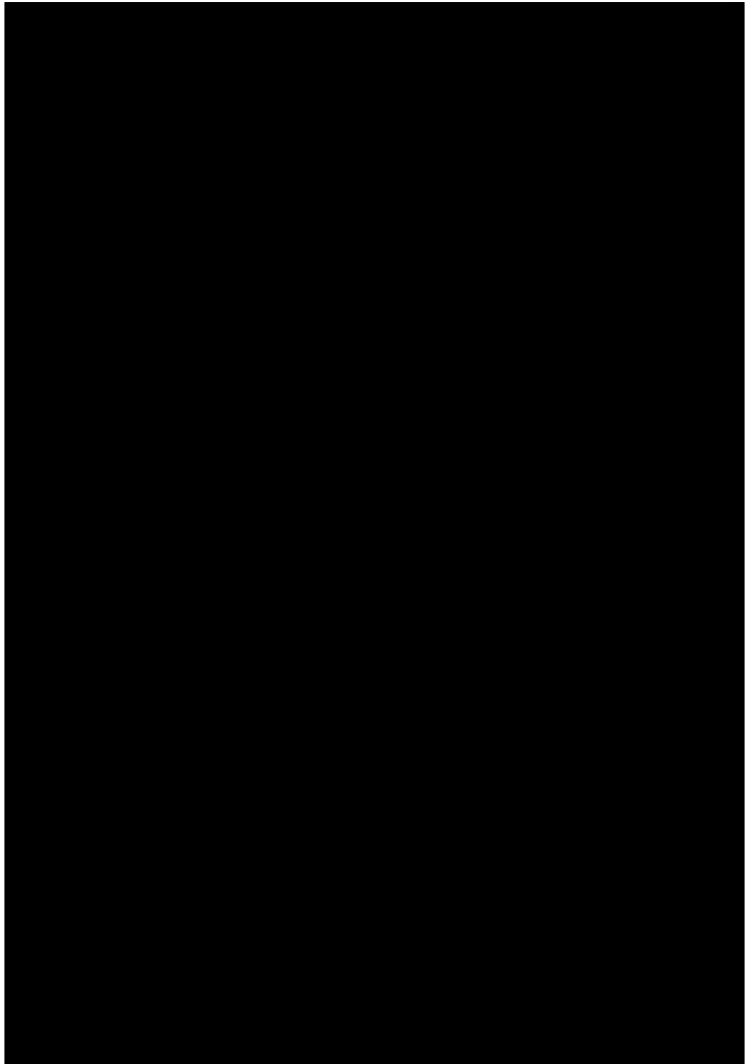
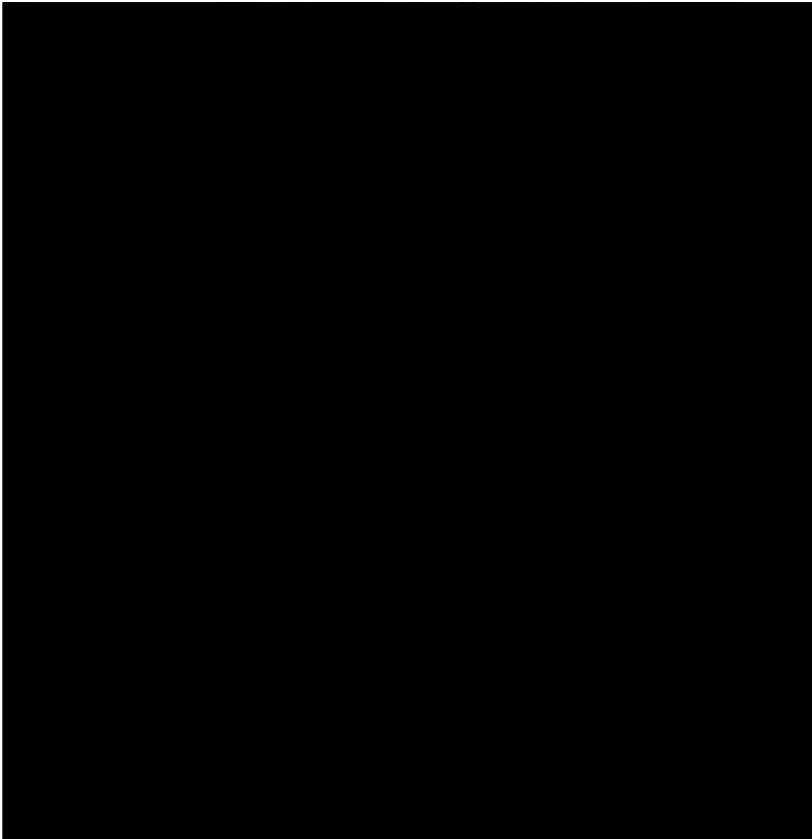


図 22 銭の音に反応するきり丸『落第忍者乱太郎13』〔尼子騷兵衛 落第忍者乱太郎13 1993年7月 ページ21〕





13,  
1994年6月ページ100」

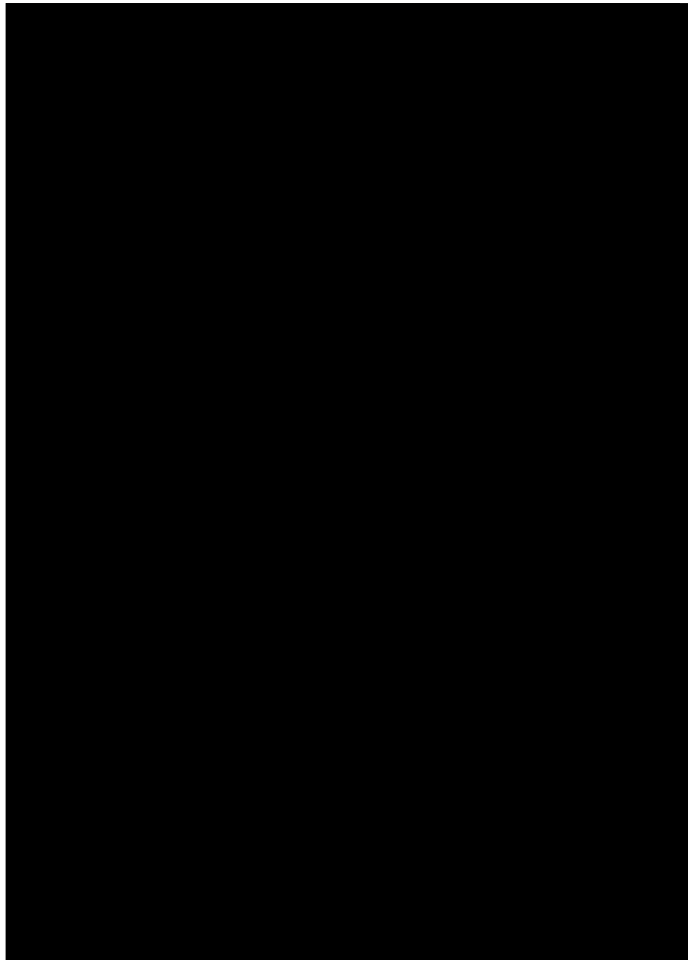
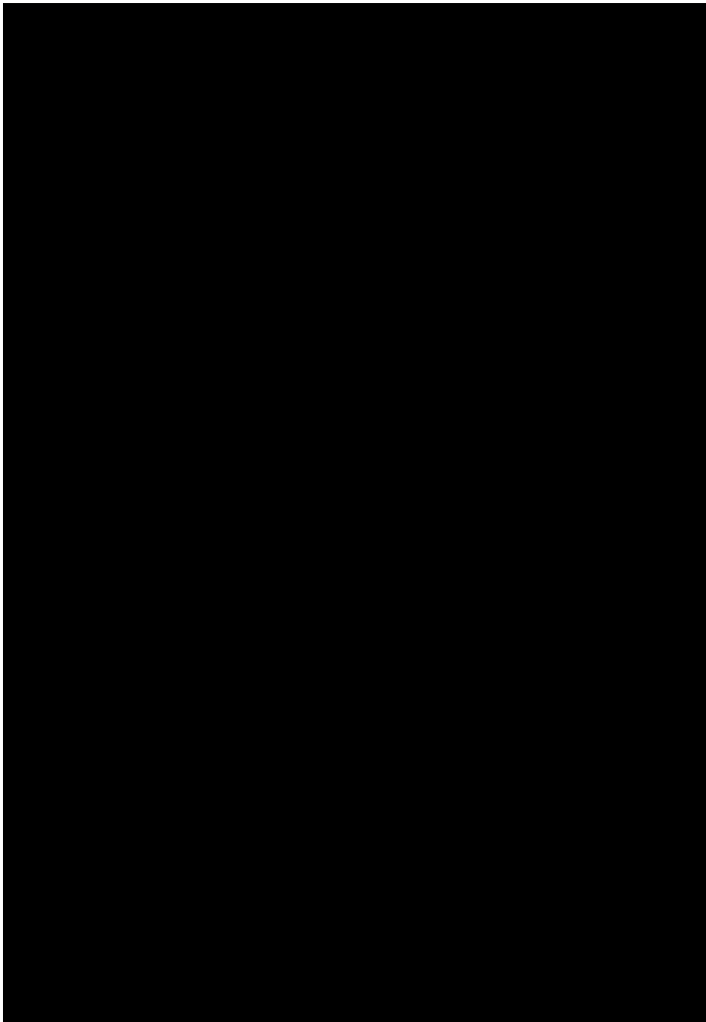


図 23 銭の音に反応するきり丸2『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!?'  
(2004年2月) 61 ページ

図 24 忍術学園の生徒に売るためにネズミをとりにいくきり丸『落第忍者乱太郎16』



「尼子騷兵衛 落第忍者乱太郎16」・1995年1月 ページ 200」

なお、尼子氏は2016年1月1日の朝日小学生新聞のインタビューで乱太郎は乱視で髪の毛が少ない尼子氏がモデル、きり丸は時代劇の戦災孤児がヒントになっており、「きり」のようにとんがっていて、「せちがらいケチなやつ」であること、しんべエはきり丸と対極にしようとして、名前はフィリングであることを語っている「朝日小学生新聞（構成：平松利津子、寺村貴彰）・2016」。子どもの漫画で3人組は鉄板だと思っていたこと、戦国の世だから、家をなくしたきり丸、忍者の子どもの乱太郎、貿易商の子どものしんべエとした。一般的に眼鏡キャラは賢いキャラクターだが、乱太郎は尼子氏がモデルであるため賢くはないこと等も2023年8月19日、関ヶ原ふれあいセンターで開かれた「落第忍者乱太郎」スペシャルトーク尼子騷兵衛×北川央」で語っている。

入学金

『忍術らくだい生』には「入学金のまき」があり、秩父忍術学校では入学金と授業料合わせて百貫文かかり「ページ17」、入学後の生活費もかかることが描かれている。百姓の子でお金のない五郎作はゆかり姫を道灌らの追っ手から助けることと、入学後にゆかり姫を手伝うアルバイトをすることで資金を賄う「ページ24」。『落第忍者乱太郎』では連載開始1日目、2日目に相当するページで乱太郎達3人が入学金を支払う様子が描かれている「落第忍者乱太郎」・1993年5月 ページ911」。

カンニング

『忍術らくだい生』では義丸は卒業試験でカンニングして合格し、一度秩父忍術学校を卒業している。秩父忍術学校の総長、秩父道人はこれまでカンニングする者が多かったが、それでは就職してもろくな忍術が使えず、学校の評判が悪くなり、卒業生の給料は安くなり、入学者の数が減り自身のもうけも減るとして、カンニングできない卒業試験へ変更することにした。カンニングして卒業する気だった五郎作ら3人はがっかりしてしまう「作：古田足日、絵：田島征三」・1968、ページ14・118・119」。

『落第忍者乱太郎』では8巻第一章のタイトルを「先生が泣いて喜ぶカンニングの段」として、5年生がカンニングをしてテストで全員100点とったことを教師が怒るところが喜んでいる。忍者の学校である忍術学園では先生の目を盗んでうまくカンニングできれ

ば術が上達したということではめられるのだ「落第忍者乱太郎 56・2014年10月ページ 182」。乱太郎達一年は組も抜き打ちテストがあると聞き、先生が泣いて喜ぶカンニングをしようと画策する「落第忍者乱太郎 8・1993年12月 ペーシ 6121」。

#### 秩父道人

『忍術らくだい生』では秩父忍術学校の総長、秩父道人が勢子隊長、百姓の男、厩のおじいさんに化け、五郎作らのサポートをこっそりしていたが、物語の終盤で道灌の前で姿をどんどん変え、正体を明かしている「忍術らくだい生 1968 ペーシ 2061208」。

『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』（1992年12月）では大木先生が山小屋のおじいさん、獵師の男、酒売りの男に化け、乱太郎達をサポートしており、類似している。

『忍術らくだい生』「作 古田足日、絵 田島征三 1968 ペーシ 2061208」

ぼんやりとした人かげは、三田領からにげてきたほおかぶりの百しようのすがたになった。と思うと、そのすがたはうすれ、五郎作たちがかくれたうまやのじいさんの顔になった。

「道灌どの。たすけてあげたかわりにはお礼をもらおう」

「お前はにんじゅつつかいだな。風魔！何をしとる。このだ  
いじなときに」

（略）

道灌は森のむこうにみえなくなった。すると、うまやのじいさんの顔に長い白いひげがのびはじめた。

「あつ、秩父道人！」

風魔がさけんだ。道人はいった。

「ゆうとう生もらくだい生みんなにかなわなかったようだな」

「はい」

風魔はおき上がり、頭を下げた。そして、立ち上がると、道灌が行ったのとは反対の方へ歩き出した。

道人も歩き出した。朝の光にたらし出された、そのすがた

はこんどは南沢の七兵衛にかわっていた。

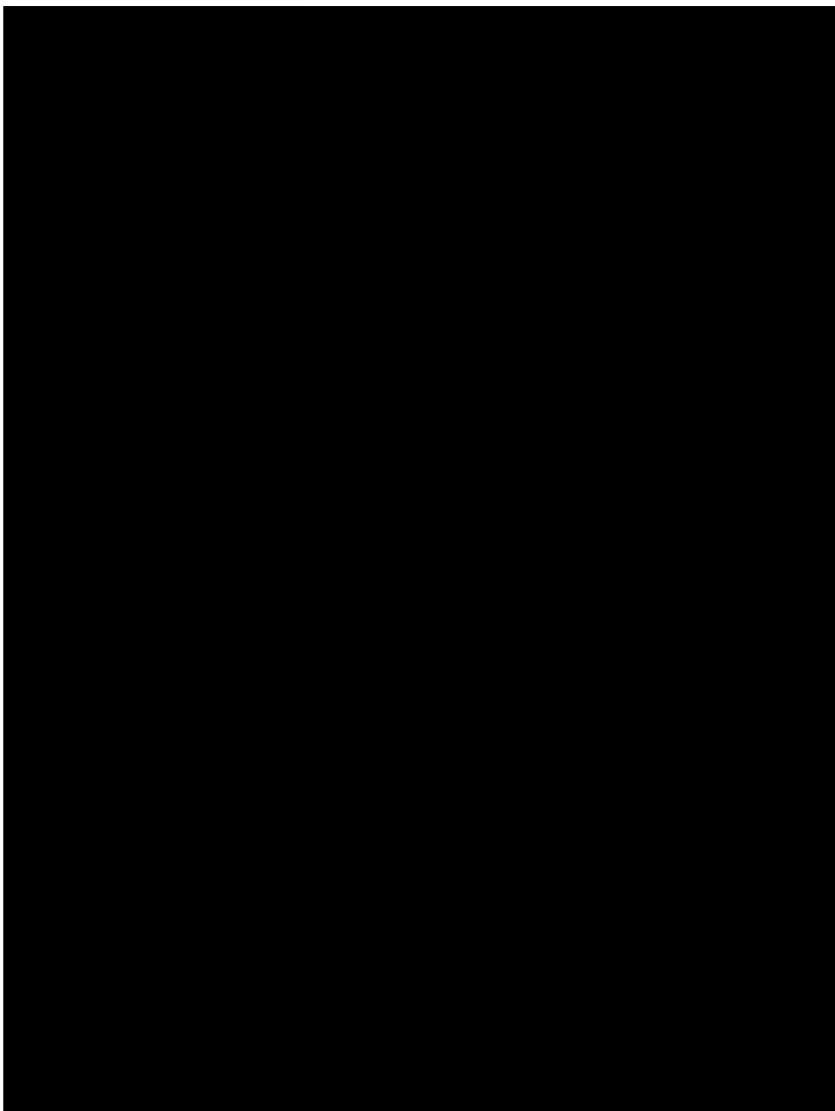


図 25 『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』(1992年12月) 79 ページ

主人公3人で肩車

『忍術らくだい生』では猪から逃げる際に足の速い新介が下、夜目のきく義丸が真ん中、高く飛べる五郎作が上になり、肩車の状態で走る。『にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン』(1997年12月)では合戦場から離れた乱太郎達が一枚の着物を着て、3人で肩車し、1人のように見せかけて移動する。足の速い乱太郎が下、しんべエが真ん中、目の良いきり丸が上という順番だ。目が良いキャラクターの配置が『忍術らくだい生』とポプらんで異なるが、性格、体型、足の速さという点では同じ配置になっている。ポプらんの3人での肩車のシーンは『忍術らくだい生』の影響を受けた可能性がある。

図  
27

『忍術くらくだい生』(1968年)  
101ページ

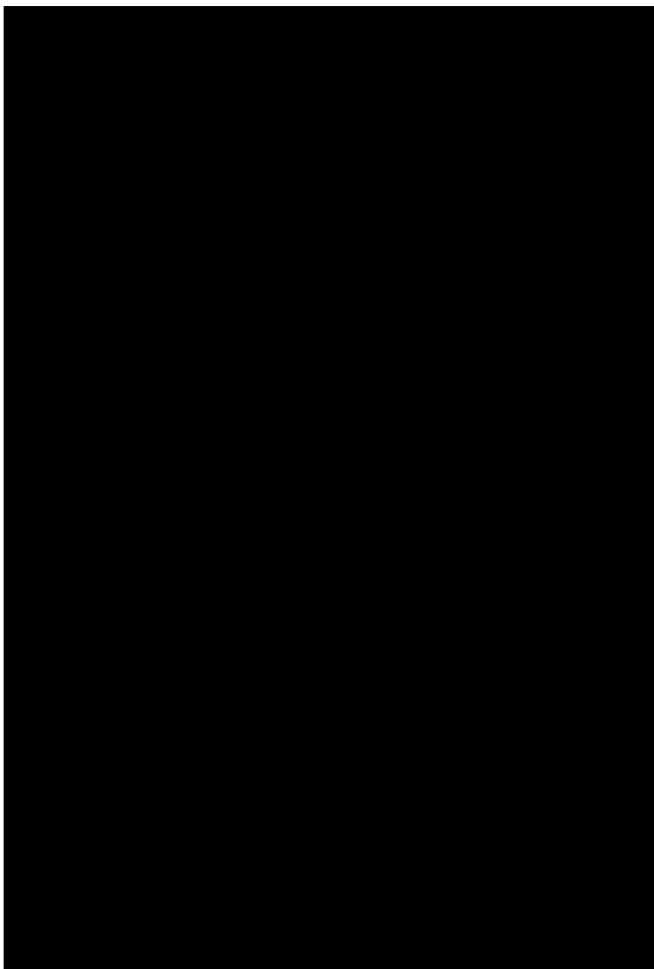
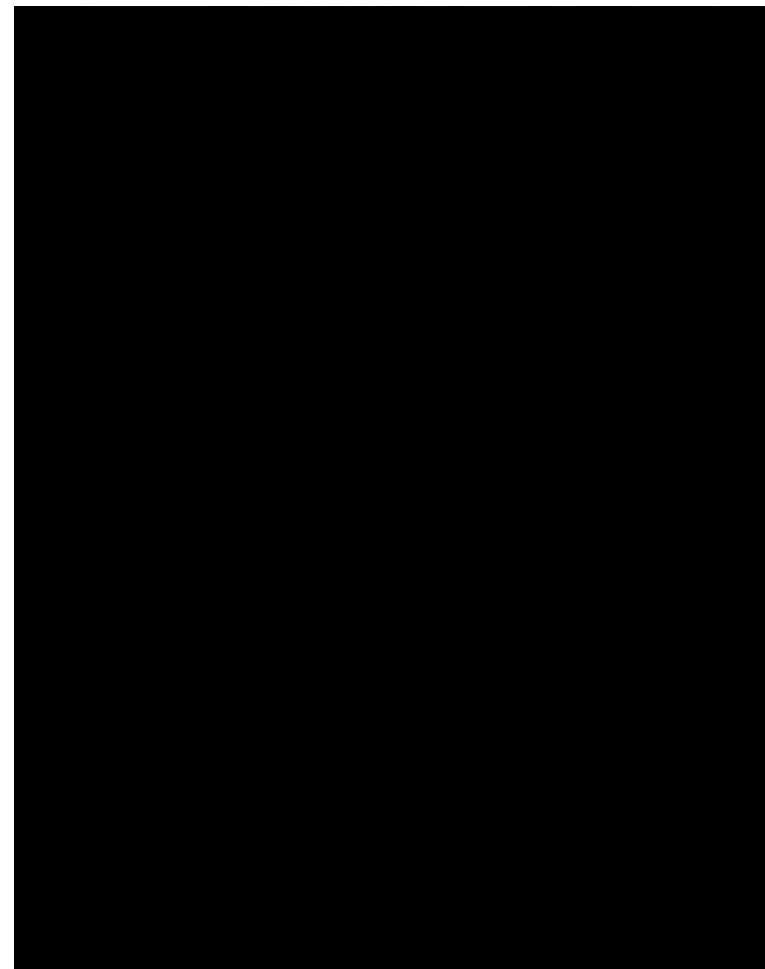


図  
ページ  
26

『にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン』(1997年12月)  
47



その他、呪文を唱えて体を消そうとしても、綺麗に消えず体の一部が残ったり、事務員がいたり、三人合わせてやっと一人前だったり、力に大差ある相手に頭を使ってどうにかしようとする点等の類似点が見られる。

#### 第4節 時代考証

##### 第1項 乱太郎達の時代

乱太郎達が生きている時代は何時代なのだろうか。ウィキペディアでは室町時代末期「落第忍者乱太郎」、ピクシブ百科事典では戦国乱世「忍たま乱太郎・日付不明」、Zエスアニメワールドの忍たま乱太郎のページでは戦国時代「Zエス、日付不明」と書かれている。『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』の二次作品が多く投稿されているWikiでは室町時代が舞台であることを前提に描かれている作品が多く、乱太郎ファンの間では乱太郎の時代は室町時代と認識されていることが多いと考えられる。

尼子氏の時代設定の回答には幅がある。時代設定について恐らく初めて尼子氏が言及したのは1986年9月11日、『落第忍者乱太郎』の連載開始から9ヶ月経った時点での朝日小学生新聞の尼子氏のインタビュー記事だ。この記事では安土桃山から江戸初期のつもりと書かれている。[朝日小学生新聞、1986]

1988年3月3日の朝日小学生新聞に『落第忍者乱太郎』の再掲載があり、「落・乱質問道場」というコーナーがある。忍術学園はいつごろできたのですか、という質問に対し、尼子氏は「室町時代のおわりころのつもり」と答えている。

ポプらん第22作『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』（2002年5月）に挟まれている『忍術学園壁新聞 第19号』では「乱太郎たちの時代（室町時代・一三三八〜一五七三年）」とあり、『忍たまの友…落第忍者乱太郎公式キャラクターブック・天之巻』（2011年3月）の182ページでは「乱太郎たちが生きる室町・戦国時代」と書かれている。

『尼子騷兵衛展』（2021年7月）17ページでは室町時代、『尼子騷兵衛展作品集』（2022年4月）32ページでは戦国時代、41ページでは室町時代、58ページでは室町時代の末期で戦国時代、302ページではインタビューが戦国時代という時代背景を選んだ理由を尋ね、それに対し尼子氏は室町・戦国時代は中世から近世への過渡期で変換期で忍者が一番活躍した時代だからと答えている。また、306ページでは「マンガに出てくる装束・道具・建物・食べ物・武器・文化を室町時代、戦国時代の設定で描きました。」と語っている。

また、2023年8月19日、関ヶ原ふれあいセンターで開かれた『落第忍者乱太郎』スペシャルトーク「尼子騷兵衛×北川央」で尼子氏は乱太郎の時代は室町時代末期で1600年以前、16世紀だと発言している。

このようにその時々によって乱太郎達の設定時代がいつなのか、尼子氏の回答の仕方に

幅がある。また、『落第忍者乱太郎』の1巻は立風書房とあさひコミックスから出版されているが、立風書房<sup>141</sup>ページに学園長が「なつかしいのう あれはたしか永正十二年 わしと竜王丸は…」と書かれている。一方、あさひコミックス<sup>146</sup>ページでは学園長が「なつかしいのう あれはたしか六十年前 わしと竜王丸は…」に変わっている。このことから、乱太郎達の時代は永正十二年（1515年）から60年後の1575年の可能性があるとの見解が乱太郎のファンサイトにある「あき、2015」。ただし、同ファンサイトでは1575年では室町時代が終わっているため、学園長の記憶違いにしておこう、室町時代の終わりの頃ということでは間違いないだろう、とされている。

『落第忍者乱太郎』1巻は1986年1月～3月に朝日小学生新聞で連載されたものを再構成したものである。1巻時点では1986年9月11日の朝日小学生新聞のインタビュー記事にあるように、安土桃山時代から江戸初期のつもりで尼子氏は描いていたようなので、乱太郎達のいるのは1575年で、安土桃山時代（1573年～1600年）であったということは、当初の設定通りだ。しかし、1988年の朝日小学生新聞の記事では忍術学園ができたのは室町時代の終わり頃、とある。学園長が話している竜王丸は忍術学園の生徒なので、1515年以前に忍術学園はできているはずだ。1515年以前を室町時代の終わり頃と表現するだろうか。

尼子氏の想定する乱太郎達の時代が何年なのか、明確には分らないが、直近の本である『尼子騷兵衛展作品集』（2022年4月）58ページにある、「室町時代の末期で戦国時代」が『落第忍者乱太郎』の連載を終えた尼子氏の考えをよく表した、乱太郎達のいる時代の表現なのではないだろうか。

## 第2項 時代考証へのこだわり

「はじめに」で『三省堂国語辞典』の編集者の飯間氏が「忍たま乱太郎」は時代考証なんかぶっ飛ばして、ギャグで飛ばしているというツイートに尼子氏が抗議したことから伺えるように、尼子氏は時代考証に強いこだわりを持っているようだ。

時代ものの漫画を描くには当時の服装、習慣、建物、食事等様々なことを分かっているといけない。尼子氏は中学生の頃から歴史を好んでおり、漫画を描くために図書館や博物館に調べに行く習慣がついていた「尼子騷兵衛作品集、2022年4月 ページ：15」。

『落第忍者乱太郎』の連載が始まる1986年はインターネットがないため忍者に関する資料や本を図書館、本屋で必死に探したが、参考になった本は『忍者の生活』という一冊



だけだった「尼子騷兵衛作品集」2022年4月、ページ30」。2010年代後期以降、三重大大学での忍者研究が始まったこともあり、忍者研究の書籍は増えたが、尼子氏が『落第忍者乱太郎』を創作し始めた頃は信頼できる忍者研究の書籍がなかったようだ。

最初の3ヶ月の連載では登場キャラクターの所作や忍者のアクション等は自衛隊の前進である保安隊にいた尼子氏の父の訓練の様子を聞いて参考にした。資料がない中でも調べて分かることだけ描いた。この時から忍術を自分の想像で勝手に作ることはいらないで、こうと決めていた「尼子騷兵衛作品集」2022年4月、ページ31」。

『落第忍者乱太郎』の連載が続くことになってから、尼子氏は腰を据えて忍者のことを調べ始める。乱太郎の時代が分かる場所があれば取材へ行き、古本屋巡りをして資料を集め、調べては描くを繰り返した。名和弓雄氏の本にも出会い、後に尼子氏は名和氏を師と仰いでいる「尼子騷兵衛作品集」2022年4月、ページ31・313」。また、尼子氏を朝日小学生新聞に紹介した漫画家のいまいかおる氏のことギャグ漫画であろうとも資料・史料をしっかりとおさえて描くことを教わったとして師と仰いでいる「尼子騷兵衛作品集」2022年4月、ページ313」。

図  
28  
尼子氏の書庫「尼子騷兵衛」  
尼子騷兵衛作品集  
2022年4月  
ページ  
307

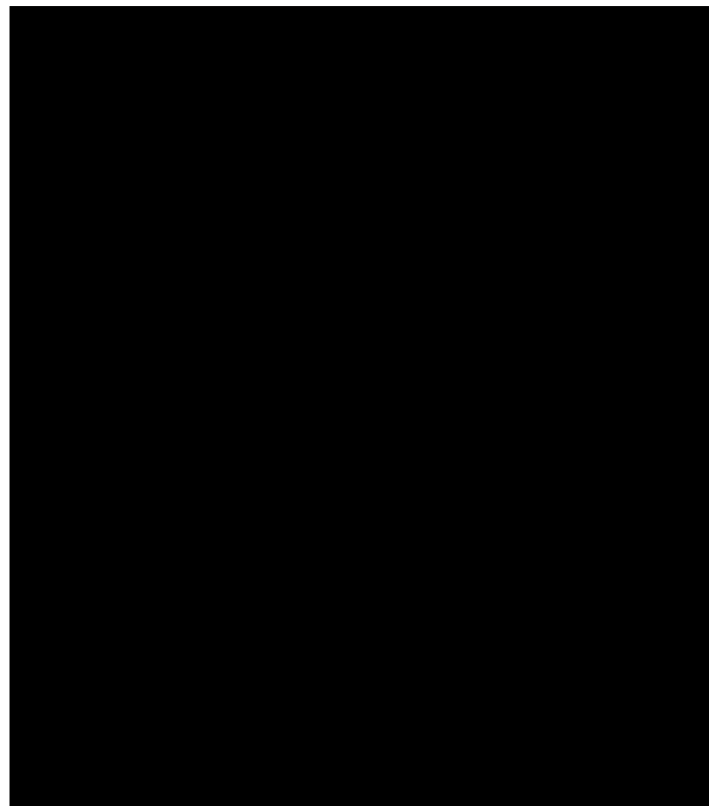
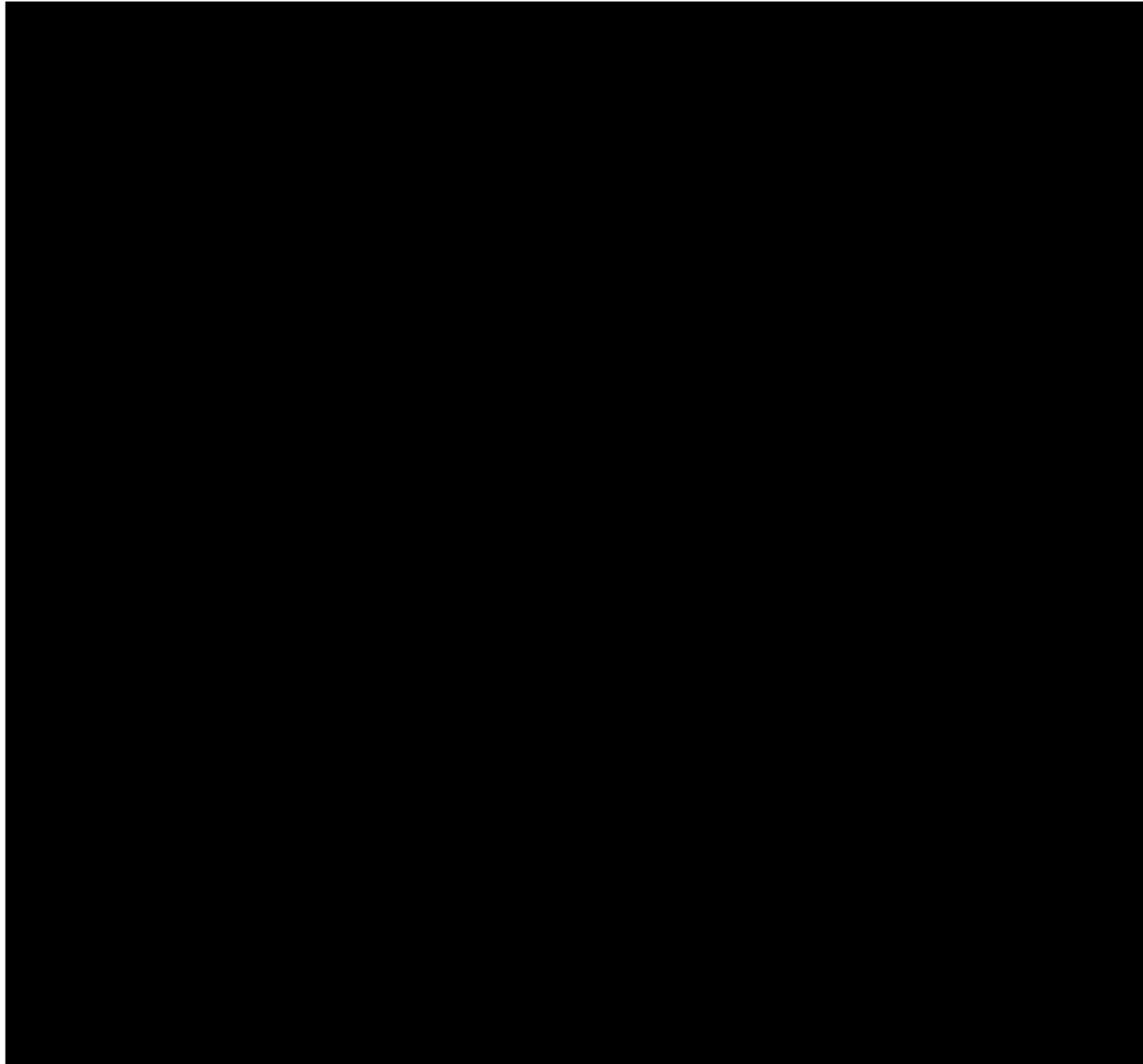


図 29 太地町立くじらの博物館に何度も通い古式捕鯨を調査「落第忍者乱太郎 正月編  
ヘンテコ鯨を捕まえろ!!」2009「時代考証数珠繋ぎ」2021年10月ページ41  
42「



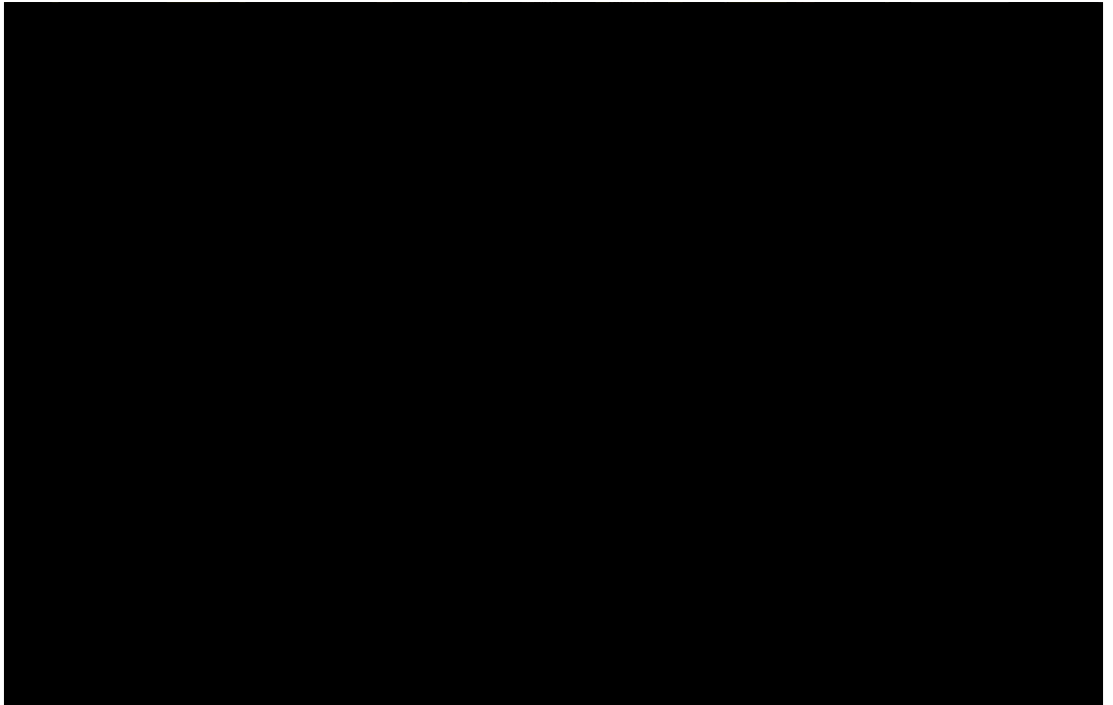


図 30 平安時代の鎧を着る、成仏できずにいる鎧武者の幽霊『ホントにでちゃった!に  
んタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月) 52、53 ページ「尼子騷兵衛作品集  
ページ: 199」

時代もののドラマや映画等は物語を作ってから時代考証をするという流れが多いだろう。  
しかし、『落第忍者乱太郎』の時代考証の流れは逆だ。尼子氏は忍者ものの連載をすること  
が決まった当初は色々な術を考えたら子どもたちは楽しむかと思ったが、術をずっと考え  
続けていくことはしんどいことで、無理だろうと方針転換した「時代考証数珠繋ぎ」20  
21年10月 ページ: 31」。リアルに切り込み、本当の忍術をあほな子たちがやったらど  
うなるか、ということを描く。尼子氏は調べていて面白かった事実を元に漫画を描  
くというスタイルをとった「時代考証数珠繋ぎ」2021年10月 ページ: 31」。そのた

め、後から時代考証で失敗したと感ずることは少ないようだ。

尼子氏の本当の忍術を調べて漫画を描くというスタイルの選択は非常に良いものだっただろう。『落第忍者乱太郎』は33年続いたが、『ドラえもん』の秘密道具のようにオリジナルの忍術を考えて物語を作るスタイルだと、アイデアが枯渇し、33年も続けることはできなかったのではないだろうか。忍者が使ったとされる忍術は数多くあるので、ネタに困ることは少なそうだ。

尼子氏は名和弓雄氏が研究した忍者・忍術を基本にしている。名和氏の書籍の中で特に尼子氏が参考にしたと考えられる書籍は『必勝の兵法 忍術の研究 現代を生き抜く道』（1972年11月）だ。

同書で紹介されている忍術から、非常に多くの忍術（桂男の術、身虫の術、螢火の術、かすみ扇の術、禁宿に取り入る習い等）が『落第忍者乱太郎』で使われている。また、アニメ監督河内日出夫氏も作業時に同書を使用している「ニュータイプ編集 2003年3月 ページ109」。巻末には索引もあり、使い勝手が良さそうだ。

奥瀬平七郎氏の『忍法皆伝 上』（1978年12月）『忍法皆伝 下』（1979年4月）も『必勝の兵法 忍術の研究 現代を生き抜く道』と重複する忍術が多く掲載されている。『忍法皆伝 上』『忍法皆伝 下』は一つの忍術につき、数個の使用例を挙げている。そのため、『必勝の兵法 忍術の研究 現代を生き抜く道』で面白いと思った忍術を『忍法皆伝 上』『忍法皆伝 下』で調べて使用例を参考に『落第忍者乱太郎』でどう使えるか考える、というような使い方ができそうだ。

尼子氏は電子媒体はもちろんのこと、紙媒体の情報の裏付けもとるようにしている。面白いネタを見つけても裏が取れなければそのネタは使わない[時代考証数珠繋ぎ、2021年10月 ページ37・38]。「紙に書いてあるからそのまま信用できないのが非常に難しいところで、自分で調べて、今度は文献があったら、逆にその古い文献が信用できるかという、これも信用できないこともあるわけで、どこまでいってもエンドレスなんですけれども、文献に記載がある以上は書いてもいいかなって思うんです。」と尼子氏は語る[時代考証数珠繋ぎ、2021年10月 ページ50]。

一方で、あったことを証明するよりも、なかったことを証明する方が難しかった、なかったという証拠がない以上は描いても良いと尼子氏は考えている[時代考証数珠繋ぎ、2021年10月 ページ52]。忍術学園六年生の食満留三郎の得意武器はヌンチャクのような形の鉄双节棍だ。尼子氏はそれを例に挙げ、「その時代にヌンチャクはあったのかといわ

れると、ないという証拠がないんだからいいじゃないって思いますね。」と述べている「時代考証数珠繋ぎ」2021年10月ページ52」。また、時代考証に強いこだわりを持ちつつも、「多少の時代の齟齬っていうのは、きっちり分かるものではないので、その辺りのずれは、ある程度、許容範囲で目くじら立てなくてもいいんじゃないかなと思うこともあります。」としている「時代考証数珠繋ぎ」2021年10月ページ52。」

これらの尼子氏の発言は尼子氏の『落第忍者乱太郎』の時代考証への姿勢を理解する上で重要だろう。第2章で後述するが、2024年1月末時点で忍者が手裏剣を使っていたことが分かる確たる史料は見つかっていない。しかし、一部ではあるが手裏剣の記載がある忍術書もある。忍者が手裏剣を使っていなかった、という証拠はないのだ。そのため、『落第忍者乱太郎』で手裏剣を登場させることも尼子氏の時代考証の姿勢では問題ないのだ。

## 第2章 ポプラ社児童書『らくだいにんじやらんたろう』の分析・考察

### 第1節 第1節 書誌情報

ポプらは1991年6月から2009年9月まで、株式会社ポプラ社より発行された全27冊の絵本シリーズだ。対象年齢は6歳から小学二年生で、判型はB5変型版、サイズは232mm×188mm「ポプラ社」。各巻80ページ。内訳は白黒ページが64ページ、カラーページが16ページ。

絵、文章ともに尼子氏によるもので、『落第忍者乱太郎』、『忍たま乱太郎』とは異なる世界線でマジカル系忍術、妖怪幽霊等が登場する。

### 第2節 ストーリー分析

#### 第1項 ストーリーパターン

ポプらは全27巻あるが、そのストーリーのパターンは大きく以下の4つに分類できる。

- a 学校の活動中、トラブルが起き、トラブルを解決するも罰を受ける。
- b 不思議なことを目撃または情報を入手し、謎を解くも罰を受ける。
- c 勘違いまたは気づかないまま事を進め、罰を受ける。
- d 上級生への対抗し、上級生と同じことをして罰を受ける。

最も多いのはaのパターンで、27作中、16作が該当する。なお、この4つのパターンに該当しない例外的な作品は3作ある。ストーリーパターンの分類については表2、図

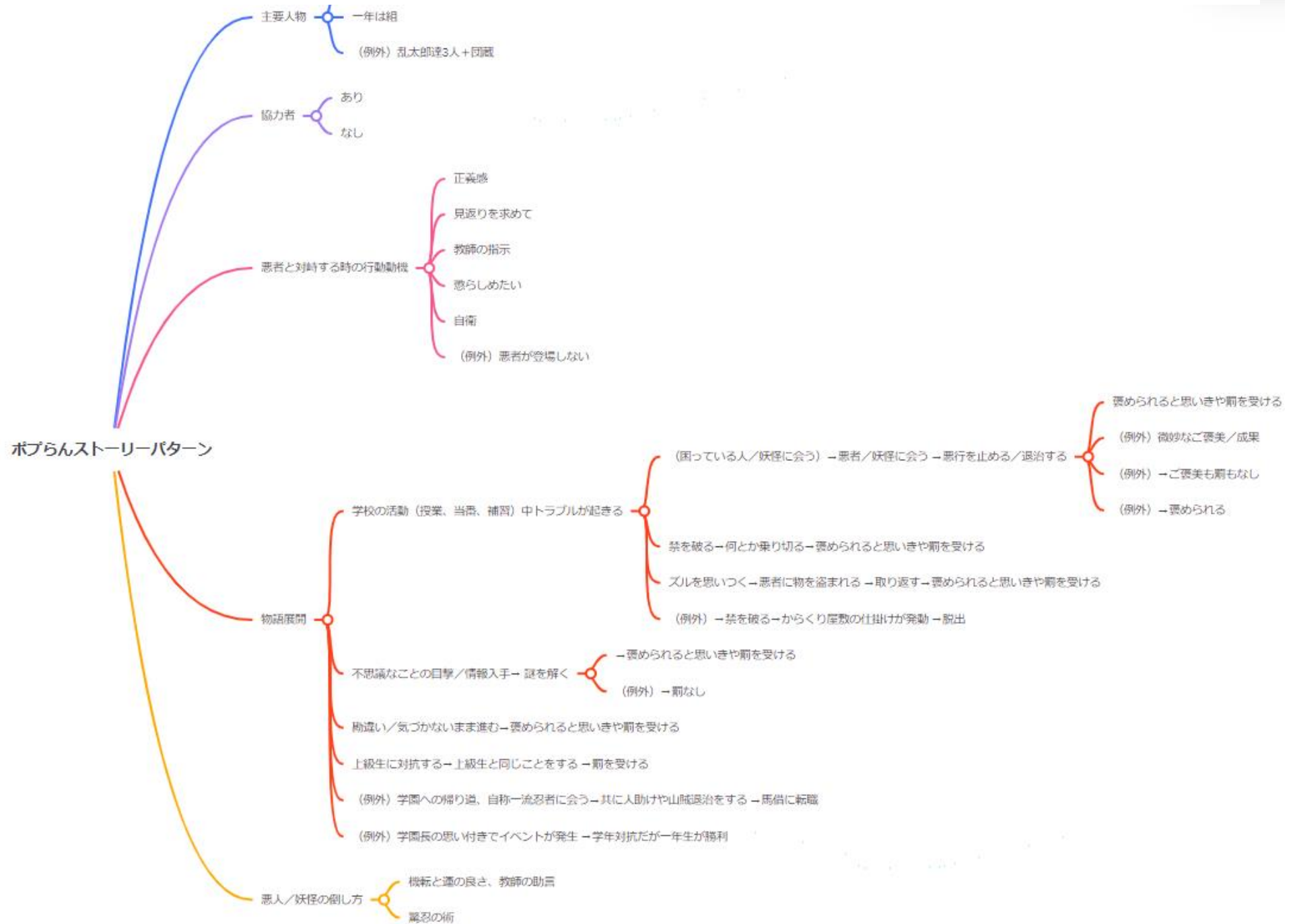
31 参照。

表 2 ストーリーパターン

大分類	展開			小分類	発行年月	タイトル
a	学校の活動（授業、当番、補習）中トラブルが起きる	→（困っている人／妖怪に会う）→悪者／妖怪に会う → 悪行を止める／退治する	→ 褒められると思いきや罰を受ける	a-1	1991年6月	らくだいにんじやらんたろう
					1992年8月	すいえい大とつくんわるとのさまをやっつけろ!
					1992年11月	にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしよさま!!
					1998年8月	にんタマと11人のとうぞく
					2002年5月	にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?
					1991年11月	とれるか100点はしれ!!にんタマ三人ぐみ
					1992年4月	どろぼうたいじで100点満点!?
					1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん
					1995年10月	にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!
				→ 微妙なご褒美／成果	a-2	2000年3月
		→ご褒美も罰もなし	a-2例外	2001年7月	にんタマとやってきたびんぼう神!!	
				2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!	
		→禁を破る→妖怪を退治する→罰を受ける	a-3	1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとつと!!	
	1999年12月			まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!		
	2006年9月			にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!		
		→禁を破る→からくり屋敷の仕掛けが発動→脱出	a-3例外	1994年5月	にんじややしききよーふのおるすばん!	
b	不思議なことを目撃／情報入手→ 謎を解く	→褒められると思いきや罰を受ける		b	1993年4月	くらやみでどっきり!にんタマ三人ぐみのようかいたいじ
					1995年4月	たいへんだ!!にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?
					1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?
		→罰なし	b例外	1994年7月	にんタマ三人ぐみのあっとおどろくたからさがし!	
c	勘違い／気づかないまま進む→褒められると思いきや罰を受ける			c	1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?
					1999年3月	にんタマ三人ぐみのチョーこわい!!合戦場マラソン
d	上級生に対抗し、上級生と同じことをする →罰を受ける			d	1994年11月	にんタマ三人ぐみのくれん山山大けっとう!
					2009年9月	ホントにでちゃった!!にんタマのきょうふのきもだめし
例外1	学園への帰り道、自称一流忍者に会う→共に人助けや山賊退治をする →馬借に転職			例外1	1996年10月	にんタマ、ちょー一流にんじやとたかう!?
例外2	学園長の思い付きでイベントが発生 →学年対抗だが一年生が勝利			例外2	2004年2月	にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!?
例外3	ドクたまに対抗し、ドクたまと同じことをする→悪者を撃退する→褒められる			例外3	2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!



図 31 ストーリーパターン



以下、各ストーリーパターンについて詳述する。

a 「学校の活動中、トラブルが起き、トラブルを解決するも罰を受ける」パターン

本パターンに該当する作品例『にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしようさま!!』(1992年11月)と『すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ!』(1992年8月)のあらすじを示す。

〈あらすじ〉『にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしようさま!!』(1992年11月)

火矢の授業で学園長が大事にしている掛け軸を燃やしてしまった乱太郎、きり丸、しんべエ。掛け軸を書いたそうせい寺のういんな和尚のもとへ行き、再び書いてもらうことになる。道中、そうせい寺の金の阿弥陀如来像を狙う山賊あき山しゅん海に出会う。道に迷ったあき山しゅん海と乱太郎達は共にそうせい寺を目指す。あき山しゅん海を捕まえることができれば、3学期に進めるが、捕まえることができなかったら、成績が悪すぎるからもう一度2学期のやり直しだと様子を見に来た大木先生に言われる。そうせい寺にたどり着いた乱太郎達は大木先生の助け舟を得ながら、どうにかあき山しゅん海を捕まえ、掛け軸も書いてもらう。けれどお腹を空かせたしんべエが栗のイガに見える爆弾を焚火の中に入れてしまい、お寺の庭をめちゃくちゃにしてしまい、罰を受ける。

〈あらすじ〉『すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ!』(1992年8月)

水泳の授業で息を止められなかったり、水の中に潜れなかったり、水中で魚捕りをしてしまう乱太郎達。ちゃんとできるようになるまで夏休みなしと宣告されてしまう。夜中に練習池で練習しようとしていると、小さなおじいさんに出会う。このおじいさんはキノコ沼の主だが、最近、近くのお殿さまがキノコ沼を埋め立ててお城を建てようとしていると話す。お殿さまは沼の水を簡単に抜く栓を探すため、沼の中に岩を投げ込んだり、熊手でひっかきまわしたりするため、おじいさんは沼に住んでいられなくなり、忍術学園の練習池で水浴びしていた。3人はおじいさんに代わり、キノコ沼を守ることにした。お殿さま達からの妨害を受けながらも栓を見つけ、右に回し(左に回すと水は抜ける)、絶対枯れない沼にした。しかし、夜中に勝手に学校を抜け出した罰を受ける。

『にんタマ三人ぐみのたすけてちよーだいおしようさま!!』では授業中トラブルが起きる↓学園長からおつかいを頼まれる↓悪者に出会う↓悪者の企てを阻止し、悪者を捕まえる↓一段落したところでしんべエがヘマをしでかし、罰を受ける、という展開になっている。『すいえい大とっくんわるいとこのさまをやっつける!』は授業中トラブルが起きる↓自主練習中困っている者に出会う↓悪者の企てを阻止する↓先生に褒められると思いきや罰を受ける、という展開だ。どちらも学校の活動中、トラブルが起き、トラブルを解決するも罰を受けるというパターンで、これがポプらの王道パターンとなっている。このαの形は、トラブルが起こった後の展開の仕方でも更に細かく分けられる。

学校の活動中にトラブルが起こった後の展開は、悪行を止めたり、化け物を退治して褒められると思いきや、罰を受けてしまうパターン(αー)、微妙なご褒美/成果を得るパターン(αー2)が多い。αーパターンが9作品、αー2パターンが2作品ある。右記の『にんタマ三人ぐみのたすけてちよーだいおしようさま!!』、『すいえい大とっくんわるいとこのさまをやっつける!』はαーに該当する。例外的に、ご褒美も罰もないパターン『にんタマ! かいぞく!! ウミボウズ!!』(2003年2月)、褒められるパターン『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月)もある。

ポプらのストーリーパターンαとdの4つ全てで、最後に罰を受けている。ポプらにおいては乱太郎達の成功の末にめでたしめでたし、で終わるのではなく、最後にめでたいムードを壊すことで面白さを出し、『落第忍者乱太郎』らしいギャグの雰囲気を作られている。尼子氏は『落第忍者乱太郎』の新聞連載中、1日の掲載量3ページの中で「落ち」、笑えるところをつくろうとしていたと語っているが「朝日小学生新聞(平松利津子、中塚慧)・2009」、ポプらの定番のオチは褒められると思いきや罰を受け、がっかりしてしまうというもののようだ。

また、αーのうち、4作品で盗まれた物を取り返すというパターンになっている。江戸時代の忍者の話は浅井了意『伽婢子』(寛文6年)、井原西鶴『新可笑記』(元禄元年)、『賊禁秘談』(宝暦頃まで成)に見られるように、「忍者が忍術をつかって大事なものをもって戻ってくる」というパターンが多い「吉丸雄哉・忍者とは何か 忍法・手裏剣・黒装束」(2022年4月、ページ:10)。しかし、ポプらにおいては、乱太郎達は正義感の

---

「成立は吉丸雄哉『忍者とは何か 忍法・手裏剣・黒装束』(2022年4月)を参照した。

ある存在として描かれ、物を盗む側ではなく、盗まれた物を取り返し、さらには持ち主に返還までしている。

例外的なのは『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）だ。持っていると思いをししてしまったくなる妖刀を乱太郎達が悪者から奪い、その後は忍術学園で保管している。悪者は乱太郎達がゲームに勝てたら妖刀を渡すと言っているのに、乱太郎達が妖刀を盗んだわけではないが、乱太郎達は隠形の印を唱え、一部姿を唱えて城に潜入しており、江戸時代の忍者作品の「忍者が忍術をつかって大事なものをとって戻ってくる」に近い構造になっている。

学校の活動中にトラブルが起こった後の展開として、禁を破り、妖怪を退治し、罰を受けるパターン（a-3）が3作品ある。「〇〇するな」という禁を破ってしまい、散々な目に遭うという展開はaパターン以外に、dパターンの『ホントにでちゃった！にんたまのきょうふのきもだめし』（2009年9月）でも見られ、これもポプらんの典型パターンと言えよう。a-3パターンの例外は『にんじややしききょーふのおるすばん！』（1994年5月）で、禁を破りからくり屋敷の仕掛けが発動し、脱出する。罰を受けないが、罰を受ける必要もない程からくり屋敷で酷い目に遭っているため、それが既に罰のようなものかもしれない。

#### b 「不思議なことを目撃または情報を入手し、謎を解くも罰を受ける」パターン

本パターンに該当する『くらやみでどつきりーにんたま三人ぐみのようかいいたいじ』（1993年4月）のあらすじは以下の通り。

〈あらすじ〉『くらやみでどつきりーにんたま三人ぐみのようかいいたいじ』（1993年4月）

夜の道を歩く授業中の乱太郎、きり丸、しんべエ。骸骨の頭が飛んでいくのを目撃する。クモの巣の森で死んだ旅人が化けて出ているのではと考えた乱太郎達。乱太郎ときり丸は化け物退治に向かう。怖くて学園に残ったしんべエも結局寂しくなって2人の後を追うが、2人が帰る時の目印として残した糸を全て巻き取ってしまう。不気味な屋敷を見つけた3人はそこに潜入する。子の刻になると、付喪神達と頭の大きな男が現れる。翌日、大木先生が尊勝陀羅尼が書かれた紙を柄に巻き込んである刀で男を攻撃。男は大ネズミの妖怪で、死んだ大ネズミがいた穴からは沢山の骸骨とお金が出てくる。お金は寺に預け、骸骨と古

道具の供養に使うことになった。帰り道はしんべエが来るときに垂らした鼻水の跡を辿った。学校を勝手に抜け出した罰を受ける。

授業中不思議なことが起き、噂を聞き、化け物退治に出かけ、化け物を退治するも学校を勝手に抜け出した罰を受ける、という展開だ。このパターンは3作品あり、例外的に、『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!』では最後に罰を受けない。

### c 「勘違いまたは気づかないまま事を進め、罰を受ける」パターン

本パターンに該当する『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』(1997年11月)  
のあらすじは以下の通り。

〈あらすじ〉『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』(1997年11月)

六年生と協力して事件や問題を解決しながら目的地を目指すテストを受けることになった一年は組。一年生は六年生の顔や名前は知らない。組む六年生はくじ引きで決まり、何かに変装して一年生のもとへやってくる。くじにはその変装の特徴が書かれているが、しんべエがくしゃみをして鼻水をつけたため、肝心な部分が読めなくなってしまった。読める部分だけで推測した特徴に似ているおじさんがいたため、その人についていってしまった乱太郎、きり丸、しんべエ。勘違いした三人はおじさんが何をやるにも尊敬の眼差しで真似る。そして乱太郎達と一緒に行くはずだった六年生の伊作を敵の忍者と勘違いして、攻撃する。おじさんが目的地に着き、別れを告げたことでようやく勘違いしていたことに気づく。罰として学校までランニングとなり、テストは0点だった。

全く関係のない人を六年生だと思い込みついていき、本当の六年生に攻撃までしてしまう。ようやく勘違いに気づき、罰を受ける、という展開だ。勘違いというよりも、教師の指示を見落としたまま、3人でずんずん進んでしまう、というものだが、cパターンにはほかに該当する作品は他に『にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン』(1999年3月)も該当する。

### d 「上級生への対抗し、上級生と同じことをして罰を受ける」パターン

本パターンに該当する『にんタマ三人ぐみのくんれん山大けつとう!』(1994年11月)

月)のあらすじは以下の通り。

〈あらすじ〉『にんタマ三人ぐみのくんれん山大けつとう!』(1994年11月)

テストのひどい点数を二年生に笑われた一年は組の生徒達。二年生が成績が良くないと登らせてもらえない、とても険しい危険な訓練山でテストをすると聞き、二年生を見返すために、二年生より先に一年は組の誰かが山の頂上にある鐘を鳴らそうと決める。訓練山ではとても高い壁や道のない深い谷、気の荒い亀がいる池があったが、機転と偶然によって、少しずつ人数は減りながらも前へ進んでいく。なぞなぞを出すおばあさんの茶店でなぞなぞに正解したしんべエは意図せず褒美にガラクタをもらってしまう。けれど勢いの強い滝を進んだり、化け物を退けたり、まきびしを掃くのにガラクタ達が役立った。ゴール直前の二年生をまきびしで足止めし、乱太郎が鐘を鳴らすことに成功。けれど訓練山をあちこち壊したことで勝手に教室を抜け出した罰として、一年は組の生徒達は山のような宿題が出された。

上級生に対抗し、上級生のテスト課題に挑み、上級生より早く課題をこなすも罰を受けるという展開だ。上級生への対抗心が行動動機となっているのは、他に『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)のみであり、珍しいパターンである。なお、『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』では一年は組は三年生に対抗している。『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』では、隣り合う学年が対抗し合うという場面がよく見られ、一年生と二年生の仲はあまり良くない。二つ以上学年が離れると、張り合わずに下級生は上級生を頼り、上級生は下級生を守り導こうとする傾向にある。そのため、一年生と三年生が対抗する『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』を読むと驚く乱太郎ファンは多いだろう。

#### aとdに当てはまらないパターン

これまでポプらのストーリーパターンをaからdの4つに分類したが、どれにも当てはまらないパターンの作品が3つある。『にんタマ、ちょー一流にんじやとたかう!』(1996年10月)と『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!』(2004年2月)『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月)だ。それぞれのあらすじとストーリーパターン分析等を示す。

へあらずじ』『にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!』（1996年10月）

父が馬借の親方を務める一年は組の生徒の団蔵の家に遊びに行っていた乱太郎、きり丸、しんべエ。忍術学園宛の荷物を届けて欲しいと団蔵の父が言う。荷物の中身は忍術学園にとってとても大切なものであるため、忍者に狙われるかもしれないとのこと。歩いていると自称一流忍者の影之丞が出てきて、荷物を奪おうとする。しかし、影之丞がドジで寂しがり屋だったこと、一流忍者のイメージを崩したことが重なり、人助けや山賊退治を共にする。結局影之丞は荷物を奪うことなく忍術学園まで辿り着く。4人は影之丞に忍者は向いていないけど、超一流の馬借にはなれると諭す。影之丞と馬が帰り、きつと影之丞は団蔵の父の下で馬借になるだろうと安堵する。荷物の中身はテスト用紙で、これなら影之丞にとってももらった方が良かったと思う4人であった。

荷物を団蔵と共に忍術学園に運ぶが、荷物を狙う忍者に付きまとわれる。忍者は乱太郎達と協力して人助けをしたり、山賊退治をする。忍者よりも馬借が向いていると勧め、馬は団蔵の村に向かう。荷物の中身はテスト用紙だった、という展開だ。物語が起こっているタイミングが休み期間であること、舞台が帰省先からの道中であるのはこの作品だけだ。またポプらんで乱太郎、きり丸、しんべエの三人組で話が進む作品と、一年は組全員で話が進む作品がある。『にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!』は唯一の乱太郎達三人＋は組の一人というパターンだ。尼子氏は幼い頃馬を好んでよく描いていたと『尼子騷兵衛展』『尼子騷兵衛展 2021年7月 ページ14』や『尼子騷兵衛作品集』『2022年4月 ページ12・13』等様々なインタビューで話している。また、『尼子騷兵衛作品集』（2022年4月）の『にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!』についてのページでは以下のように述べている『尼子騷兵衛作品集 2022年4月 ページ197』。

私は子どもの頃から馬の絵を描くのが好きで、絵本にも馬を登場させたくて馬借のお話をつくりました。日本の馬は小柄でかわいいですね。この絵本でも馬のいろいろなポーズやアクションを描いています。

乱太郎達3人プラス団蔵という組み合わせの作品ができたのは、尼子氏の馬好きによる

ものようだ。尼子氏は高校生時代の取材ノートに馬の後ろ姿までも丁寧にスケッチしているが、本作の裏表紙でも馬の後ろ姿が描かれており、本作は尼子氏の「好き」を十分に盛り込んだ作品となっている。

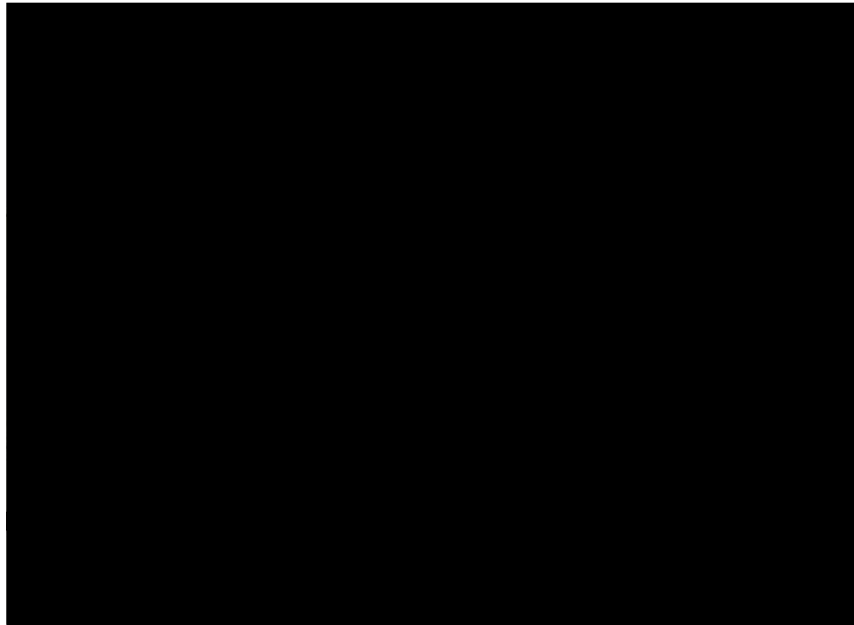


図 32 『尼子騷兵衛作品集』（2022年4月）17ページ 高校生時代の取材ノート



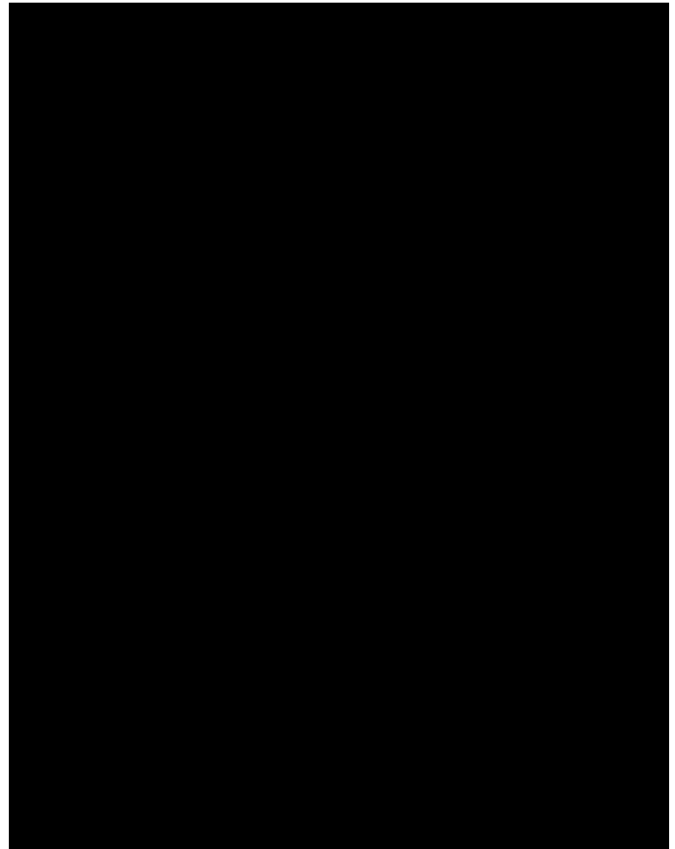


図 33 『にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!?』（1996年10月）裏表紙

更に、ポプらんの悪者はどこかおちやめなどところがある場合が多い。それでも、乱太郎達三人に毒牙をかけるのだが、本作の忍者は悪者と言って良いかも分からない。忍者は初め、抜刀した刀を見せ、乱太郎達の道を塞いで荷物を置いていくように脅しているが、結局最後まで荷物は奪わないということで、現代ならば強盗未遂の犯罪者となり、悪者と言えるだろう。しかし、忍者のドジなところ、抜けたところ、不運なところ、怖がりなところ、乱太郎達に優しいところ、妙に律儀なところ、乱太郎達を山賊から助けるところ等を見ると、児童書における悪者とも言い難い。そのため、悪者に出会って物語が進んでいくというパターンとも言い難い珍しいパターンと言える。

〈あらすじ〉『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじゃの大運動会だ!』（2004年2月）

夜中に学園長の思い付きで突然学年対抗の大会の運動会が始まった。点数が一番低い学年には罰ゲームが待っている。手裏剣打ちでは一年生と二年生が喧嘩になり失格。ムカデ競争では三年生の孫兵がムカデを操り、六年生以外失格。飴食い競争ではしんべエ以外失格。狼煙上げ競争では六年生、五年生以外失格。ウナギ掴み競争では一年生以外失格。座探り競争では四年生、五年生以外失格。リレーでは六年生、一年生以外失格。結果は一年生が一位、二年生が最下位だった。一年生と仲の悪い二年生からはしんべエが活躍した飴

食い競争、喜三太が活躍したウナギ掴み競争の点が良かったただだと文句が出たが、学園長は忍者と関係ない種目だと思って真面目に取り組まなかったのが悪いと笑う。二年生は罰ゲームでウナギを掴む練習を嫌と言うほどさせられた。

学園長の突然の思い付きで夜中に学年対抗の大運動会が始まる。一年生が不利と思いきや、機転を利かせ一位となり、一年生と仲の悪い二年生は最下位で罰ゲームを受ける、という展開になっている。学園長の突然の思い付きで何かが始まるというのは、『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』ではよく見られる。学園長の思い付きで学園イベントが発生し、生徒間で競わせ、優勝者には豪華な賞品を用意すると言いつつ、その商品は学園長のプロマイドといった、不要な物で生徒がっかりするというのがお約束のパターンだ。

しかしポプらんでは本作でしかこのパターンはとられていない。なお、学園長が突然の思い付きで学園イベントを実施する理由について、本書では以下のように説明されている。

がくえんちよう先生は いつも とつぜんの おもいつきで 学校の 行事をはじめちゃったりするのです。

でも これは がくえんちよう先生が わがままだからでは ありません。

にんじやは どんな 『とつぜん』の ばあいでも、おちついて 行動しなければ ならないからです。

どんな 『とつぜん』が おこっても だいじょうぶなように、くんれんするため、にんじゅつがくえんの スケジュールは とつぜん へんこうに なったり、中止になったり するのです。

『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』では、学園長が突然の思い付きで学園イベントを実施する理由についてここまで明確に言及されていない。学園長の突然の思い付きに毎度振り回される生徒達はげんりしていて、学園長ははた迷惑なご老人ともとれる。しかし、本書では学園長が面白さや自分の願望のためだけに学園イベントを実施しているのではなく、忍者は様々な状況に冷静に臨機応変に対応できなければならず、その訓練として想定外の学園イベントを実施していることが分かる。右記の引用箇所を読むと、「確かに忍者は常に冷静であるべきだろう。突然の思い付きは考え合っただったのか、さすが学園長」と思う読者は多いだろう。しかし、入場行進を始めるように号令をかけた学園長が入

場行進を止める号令をかけるのを忘れて自室に戻り寝てしまい、生徒達は夜更けから夜明けまで行進を続ける羽目になってしまふ、というオチがついている。一度見直したところで、やっぱり迷惑なご老人で、生徒達が振り回されるというのが面白い。児童書なのでシリアスになりすぎないようにとの配慮もあるのかもしれない。ポプらんの多くの作品が、最後に良い雰囲気であめられて終わると思いきや、罰が待っていてズッコケる、という構成となっているが、学園長の思い付きについての説明とその後のオチもこの作りに近い。

〈あらすじ〉『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月)

一年は組の生徒達がランニングしていると、ドクタケ忍術教室のドクたま達と出会う。ドクたまへの対抗心から、一年は組も幽霊が出ると言われているドクロ城に一緒に行くことになった。城に忍び込む練習として、3チームに分かれ、空城の計を思わせる大手門、竹のスパイクや落とし穴のある空堀、毒蛇や毒虫の棲家になっている石垣から城に入る。城の中には戦好きの悪い城、ドクササコ城の忍者達がいた。この城は戦をする時に便利な場所なので、ドクササコ城の陣地を築くため、幽霊が出るといふ噂を流したのだ。しんべとドクたまのいぶ鬼が捕まってしまうが、救出に成功。着火した宝禄火矢が転がり、爆発し、城は崩れ落ち、ドクササコ城はここで陣地を築けなくなった。遠足でここまでやれる思わなかったと大木先生、ドクタケ忍術教室の魔界之先生に褒められ、生徒達は胸を張った。

一年は組がドクたまへの対抗心から、共にドクたまの目的地の城へ向かう。城に潜入し、悪い忍者と対峙。忍者を倒し、城を崩す。教師たちに褒められる、という展開だ。本作はポプらんの中で唯一、先生が生徒達を褒めて終わっている。本作の最後のページ(80ページ)の文は以下の通り。

「遠足で　ここまで　やれるとは　おもわなかった。えらいぞ。」  
先生たちに　ほめられて　にんタマも　ドクたまも　ちよっぴり　おねを　はりました。

「にんタマの　大かつやくの　おかげだ。」

大木先生が　じまんすると、

「いや、ドクたまの　がんばりだ。」

魔界之先生も じましました。

先生たちは 帰る 道すがら ずうっと じましましていたそうです、よ。

このように、は組の担任の大木先生は素直に生徒達を褒め、その後、ドクたまの担任の魔界之先生とそれぞれ自分の生徒達の自慢をずっとしあっている。また、挿絵では生徒達のボロボロながらも晴れ晴れとした、誇らしげな表情が描かれている。文章と挿絵から、普段怒られることが多い生徒達は先生に褒められて、嬉しくも少しむず痒い、照れ臭そうな生徒達の様子が伝わってくる。

『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』では先生が自分が受け持つクラスや委員会の生徒を自慢し合う場面がある。自分のクラスの生徒を褒めるために、他のクラスの生徒をけなす先生も中にはいるが、褒められた生徒達は嬉しそうだ。先生から生徒達への愛情が伝わるシーンである。また、委員会の委員長は六年生も自分の委員会の後輩たちを自慢し合う場面がある。忍術学園に入学したい、という読者からの声もある乱太郎作品だが、上の者が下級生を怒ることはあっても、愛情をもっており、褒めてくれることで自己肯定感も醸成されることも、忍術学園に入学したいという声上がる一つの理由かもしれない。

また、本作の行動動機はドクたまへの対抗心だ。上級生に対抗心を燃やす作品はポプらんで二作あるが、同い年の生徒に対抗するのは本作だけだ。なお、ドクたまが乱太郎達と同い年の十歳であることは本作では説明されていない。『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』では一年は組が同学年の一年い組に対抗するシーンはよく見られるが、ポプらんでは組以外の一年生は登場していない。

## 第2項 協力者

ポプらんではほとんどの作品で乱太郎達3人や一年は組の協力者・指導者が登場する。協力者・指導者の有無と人物を表3で整理した。なお、一つの作品で複数の協力者がいて、表の「人物」の複数のグループに該当する場合もあるため、表3の作品数はポプらん全巻の27作より多くなっている。

協力者・指導者は27作中26作で見られる。最も多く登場する協力者・指導者は乱太郎達の担任教師である大木先生だ。大木先生は乱太郎達を積極的に助けることはせず、なるべく生徒達だけで解決させようとするスタンスだ。生徒自身で考えて問題を解決する力や自立心を養おうとしているように受け取れる。どうしても行き詰まったり、危険な場合にのみ助言を与えたり、危ない場所から救出したりする。大木先生が手助けする場面の例を挙げる。

『にんじゃやしきよーふのおるすばん!』（1994年5月、45・46ページ）  
 しんべエが なくて、きりまるが おこって、三人は とうとう へやの まん  
 なかに すわりこんで しまいました。  
 その 頭の上から、  
 「にんじゃ屋敷は、うごかないものが うごく。ふさがってるのに あいている。  
 かくせないところに かくす。ちかいは きけん、だぞ。」

表 3 協力者・指導者の存在

有無	人物	発行年月	タイトル
あり	教師、学園関係者	1991年11月	とれるか100点はしれ!!にんタマ三人ぐみ
		1992年4月	どうぼうたいじで100点満点!?
		1992年8月	すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ!
		1992年11月	にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしょうさま!!
		1993年4月	くらやみでどつきり!!にんタマ三人ぐみのようかいたいじ
		1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん
		1994年5月	にんじゃやしきよーふのおるすばん!
		1994年7月	にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!
		1994年11月	にんタマ三人ぐみのくんれん山大けつとう!
		1995年10月	にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!
		1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとつと!!
		1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?
		1999年3月	にんタマ三人ぐみのチョーこわい!!合戦場マラソン
		1999年12月	まいごのにんタマ、又と大たいけつ!!
		2000年3月	たからものをとりかえせ!!にんタマ、子てんぐ、大てんぐ
		2001年7月	にんタマとやってきたびんぼう神!!
		2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!
		2006年9月	にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!
		2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!
	妖怪・幽霊等	1991年6月	らくだいにんじやらんたろう
		1992年8月	すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ!
		1995年4月	たいへんだ!!にんタマ三人ぐみの夜のおほかで大ゲンカ!?
		1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとつと!!
		2000年3月	たからものをとりかえせ!!にんタマ、子てんぐ、大てんぐ
		2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!
	上級生	1993年4月	くらやみでどつきり!!にんタマ三人ぐみのようかいたいじ
		2006年9月	にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!
		1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?
	忍者	1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?
		2009年9月	ホントにでちゃった!!にんタマのきょうふのきもだめし
		1996年10月	にんタマ、ちょー一流にんじやとたたかう!?
なし	その他	1998年8月	にんタマと11人のとうぞく
		2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!
		2002年5月	にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?
		2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!
		2004年2月	にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!?

と　いう　声がありました。

「いま、なんか　いった？」

「いわない。」

「ぼくも。」

「でも、うごかないものが　うごくって　いったよね。」

「ふさがっているのに　あいているって　きこえたよ。あつ、ぼく、わかった！　じゆぎようで　ならったよ。かけじくの　うらに　あなが　あいていて、ぬけられるように　なってるんだ。」

しんべエは、うれしそうな、そして、ちょぴり　じまんそうな　かおで、かけじくに　とっしんしました。

『すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ！』（1992年8月76～78ページ）

ぬまのそこが　ゆれたかと　おもうと……。

どおーん（描き文字）

あつというまに　水が　ふきだし、らんたろうも　おとのさまも　けらいも　カメラも　空へ　ふきあげられて　しまいました。そのしゅんかん、いつのまに　あらわれたのか、大木先生が　かぎなわを　なげて　ひきとめてくれたので、らんたろうと　きりまるは　ふつとばされずに　すみしました。

「先生、いつのまに!!」

「じゃ、ほろろく火矢の　口火のことを　おしえてくれたのも、じゅもんを　おしえてくれたのも、先生だったの!!」

『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』（1999年12月79・80ページ）

「へろへろの　矢でも　やくにたつもんだなあ。これも　車に　のせる　じゅつをかけておいた　おかげ、だな。」

酒売りの男が　そうだったので　三人は　ぎよっと　しました。　なんで　そんなことを　してるんだ？　そうおもって　酒売りの　顔を　みて　また　びっくり！　いつのまにか　男の　顔は　山小屋の　おじいさんの　顔になり、そして　りょうしの　顔になり、それから、

「あ——っ、大木先生!!」

そうです、一年は組の たんにんの 大木先生の 顔に なったのです。

「いつまでたっても おまえたちが かえってこないから さがしてたんだぞ。」

このように、大木先生は乱太郎達に姿を見せず、声だけで助言したり、自身の正体を明かさず、変装して助言する場合が多い。積極的には生徒を手伝わないし、大木先生が敵に決定打を与えることもしない。しかし、非常に危険な場合、大木先生が出張することもある。それが『くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいだいじ』だ。

『くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいだいじ』（1993年4月67ページ）

「まだ いたのか、おまえたち。それなら くってしまうぞ。」

そういつて 男は、大きく 口を あけました。

「どひゃ——っ!!」

らんたろうたちは、いっしゅん、しゅりけんを なげようかと おもいましたが、また なげかえされたら こまる、と おもって おもいとどまりました。

大木先生は、ものもいわず 刀を ぬくと、男に きりつけました。

『ぎゃー。』

ものすごい ひめいを あげると、男は にげだしました。

化け物が乱太郎達を食べようとするが、乱太郎達は手裏剣での攻撃を躊躇してしまふ。そこで大木先生が化け物を刀で切りつける。化け物はこの攻撃により死ぬが、化け物の巣には沢山の人間の骸骨があった。「食ってしまうぞ」というのが脅ではなく、とても危険な化け物だったことが分かる。ポプらんでは幽霊は何度も出てくるが、生きていたキャラクターが物語の進行中に死ぬのは本作だけだ。また、大木先生がこれほど前に出て敵を攻撃するのも本作だけであるし、悪者が人を沢山殺していることがはっきりと分かるのも本作だけだ。本作はポプらんシリーズの5作目と初期の作品であり、まだポプらんで大木先生の立ち位置や生死、残虐さをどの程度書くか等が定まっていなかったのかもしれない。

乱太郎達は自分達だけで行動しているつもりでも、危なくないか大木先生がこっそりついて行き、見守っている場合が多い。そして、『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』でもそうだが、後期作品になると先生がきつと近くで見守っているだろうと生徒達も考え、若干無茶なこともするようになる。近くににいるのに助けられないことに不満をこぼす場面もあるが、いざとなったら先生が助けてくれるとの安心感があるため、勇気を出して行動しやすいのだろう。

妖怪、幽霊等が乱太郎達の協力者・指導者となることもある。『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）、『たいへんだー！にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!』（1995年4月）では幽霊が乱太郎達に協力してくれる。『らくだいにんじやらんたろう』では間違った隠形の呪文を唱え、足が消えてしまったきり丸を見た幽霊がきり丸に懐く。言葉は発しないが、ジェスチャーで乱太郎達3人と意思疎通をとり、城の中を案内したり、逃げ道を教えてくれたりする。

『たいへんだー！にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!』では言葉を発しない、もやっぼく、顔も服装も描かれていない幽霊と、顔や服飾の細部まで描かれており、生きた人間のように喋るが、白黒で描かれているおじいさんの幽霊が登場する。もやっぼい幽霊は崖が崩れる時、乱太郎達に逃げ場となる高い木を教えた。おじいさんの幽霊は他の協力者・指導者とは少し異なる手助けをする。以下、引用する。

『たいへんだー！にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!』（1995年4月41～43ページ）

さて、しんベエは おじいさんと いっしょに 山道を のぼってきましたが、  
せなかの にもつが おもくて おもくて、とうとう とちゅうで すわりこんで  
しまいました。

「おじいちゃん、ぼく もう あるけないよ。」

おじいさんは、わらいながら いいました。

「そんな おつきな にもつを もって くるからじゃよ。しっかりせんか。でない  
と さきに いっちゃうぞ。」

「ひどいよ、おじいちゃん、ちょっと まってよ。」

こんな さびしい 道に おいていかれたら、こまるものね。

「これこれ、おまえは いつも そうやって ひとを またせるのかの?」



おじいさんに そう いわれて、 しんベエは あっ、と おもいました。そう  
いえば…。

いつも いつも、らんたろうや きりまるは まってて くれてたっけ。  
らんたろうは わらいながら、きりまるは おこりながら、『はやく こいよ。』  
って。

「ぼく、ともだちが まってて くれること、あたりまえの ように おもってた。  
ほんとは ちっとも あたりまえじゃ なかったんだ。」

「それが ともだちと いうものじゃよ。」

「おじいちゃん、ぼく、ふたりに はやく あいたくなって きちゃった。」

しんベエは そう いうと、にもつを すてて、いや、おにぎりだけ とりだし  
て、「おじいちゃん、いこうー」と、あるきだしました。

おじいさんは、にこにこ わらいながら うなずいていました。

『たいへんだ！にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?』（1995年4月  
ページ）

「わしは、いまでも この あたりを とくとき さんぽ して おるのじゃよ。お  
まえたちの ことも よおく しつとる。そうじゃ、きりまるに いってやれ。た  
からなど ひつよう ない。もっと いいものが あるとな。」

そういうと、けむりの ように きえてしまいました。

63 ページの宝より良いものとは良い友達のことを指している。ポプらの協力者・指  
導者は困難な状況を脱するためにとるべき行動を示したり、ヒントを教えたりすることが  
多い。一方、本作のおじいさんの幽霊は危ない状況や困った状況から直接的に助けるので  
はなく、会話を通して乱太郎達に大事なことを気づかせようとしている。また、ポプら  
ではあまり心にフォーカスされないが、本作は乱太郎達の心情を描き、おじいさんの幽霊  
は心の状態や考え方に言及し、導こうとしている。本作は協力者・指導者の助け方と心情  
を多く描いている点がポプらの中では珍しい作品である。

ほとんどの作品で協力者・指導者が登場するが、登場しない作品もある。その例外的  
な作品が『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!?』（2004年2月）

だ。本作は学年対抗の運動会の話だ。生徒間の競技であるため、教師が手助けをしないことは自然だろう。

もう一作、他の作品とは少し違う作品がある。それが『にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン』（1993年3月）だ。乱太郎達三人がマラソン大会中に昼寝をしてしまい、その間に他の生徒達はゴール地点にたどり着く。乱太郎達が寝ていた場所とゴール地点の間で戦が始まってしまい、乱太郎達は戦場を突破し、目的地に向かう。序盤で大木先生はゴール地点から狼煙で危ないから来るな、と伝えようとしたが乱太郎達は気づかない。乱太郎達は3人だけで危ない戦場を進むが、大木先生は乱太郎達を助けには来ない。

肝心な場面で助けに来ないため、本作は協力者・指導者なし、と分類しても良さそうに思えたが、大木先生は狼煙をあげており、乱太郎達が危ない目に遭わないようにしている。この点で大木先生は協力者・指導者と言え、協力者・指導者ありと分類するべきだろう。しかし、その後の危険なシーンで助けにこない。

マラソン大会の日の出来事のため、乱太郎達がいる場所とゴール地点はかなり離れている可能性があるが、いつもなら大木先生が助けに戻りそうだ。他の生徒から目を離せなかったのか、いくら乱太郎達3人であっても、さすがに戦場を突っ切ってゴール地点を目指すとは大木先生が考えていなかったのか、作中で大木先生が助けに来ない理由は触れられていないため分からない。

### 第3項 悪者と対峙する時の行動動機

ポプらんの27作中、22作で悪者が登場する。悪者が出てきた場合、乱太郎達は戦ったり、退治したり、懲らしめたりするが、その行動動機はどういうものか、表4のように分類した。

最も多い行動動機は危ない相手、状況から自分達を守ることだ。例えば、『にんタマと11人のとうぞく』（1998年8月）では一年は組は山の中で野伏せりを発見し、野伏せりから逃げるために古い砦に入る。しかし野伏せりの狙いはこの砦で、砦を守っていた忍者塾の生徒と共に野伏せりと戦うことになる。逃げ場はなく、戦わなければ自分達の身が危ないため、戦っている。『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』（1999年12月）では鵜が住むと言われているお堂に乱太郎達は迷い込んでしまう。お堂から逃げられず、何もしなければ食べられてしまうので、鵜を退治する。

表 4 悪者と対峙する時の行動動機

行動動機	発行年月	タイトル
自衛	1993年4月	くらやみでどつきり！にんタマ三人ぐみのようかいたいじ
	1995年4月	たいへんだ！にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?
	1995年10月	にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!
	1996年10月	にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!?
	1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?
	1998年8月	にんタマと11人のとうぞく
	1999年12月	まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!
	2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!
	2009年9月	ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし
	1991年6月	らくだいにんじゃらんたろう
正義感・人助け	1992年8月	すいえい大とつくんわるとのさまをやっつけろ！
	2001年7月	にんタマとやってきたびんぼう神!!
	2002年5月	にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?
	2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!
	2006年9月	にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん！
	1991年11月	とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ
見返りを求めて	1992年4月	どろぼうたいじで100点満点!?
	1992年11月	にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしょうさま!!
教師の指示	1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん
	1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとと!!
懲らしめたい	1994年7月	にんタマ三人ぐみのあとおどろくたからさがし！
	2000年3月	たからものをとりかせせ!!にんタマ、子てんぐ、大てんぐ
(例外) 悪者が登場しない	1994年5月	にんじゃやしききょーふのおるすばん！
	1994年11月	にんタマ三人ぐみのくんれん山大けっとう！
	1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?
	1999年3月	にんタマ三人ぐみのチョーこわい!!合戦場マラソン
	2004年2月	にんタマ三人ぐみのこれぞにんじゃの大運動会だ!?

このように、積極的に悪者をやっつけよう、懲らしめようとするのではなく、何もしなければ自分たちの身が危ないから、何か行動を起こすというパターンが多い。乱太郎達は10歳の子どもであり、どこかに仕える身でなく、強い信念のもとに行動しているわけでもないので、自衛が一番多い行動動機となるのは納得する。

次に多い行動動機は正義感・人助けだ。『たからものをとりかえせ!! にんタマ、子てんぐ、大てんぐ』(2000年3月)では乱太郎達は人間に騙され、困っている烏天狗の子どもを助け、悪者を懲らしめるために行動を起こす。『にんタマとやってきたびんぼう神!!』(2001年7月)では、貧乏神に憑りつかれたきり丸を助けるためには組の生徒達は行動を起こす。優しい気持ちを持ち、正義感を発揮し、誰かのために悪者と対峙する姿が多く描かれている。

その他には見返りを求めている行動、教師の指示によるもの、誰かのためと言うよりも、自分達に悪いことをした相手を懲らしめたい、やり返したいという動機の作品がある。乱太郎達が望む見返りは早く走る極意を教えて欲しい、百点が欲しい、学期をやり直したくないというものだ。悪者から盗まれた物を取り返したら百点やる、悪者を捕まえたら早く走る極意を教えてやる、悪者を捕まえたら三学期に進めるが、捕まえられなかったら二学期のやり直した、と大木先生から言われるのだ。このパターンの作品は3つあるが、1991年、1992年の作品だ。それ以降、見返りのために乱太郎達が悪者と対峙することは少ない。家庭でお手伝いをしたら子どもにお小遣いを渡したり、これができなければ、罰や悪いことが待っている、というものは議論を呼ぶだろう。その観点から、見返りを求めるという行動動機が減ったのだろうか。

#### 第4項 悪者の倒し方

ポプらんでは27作中、22作に悪者が登場する。乱太郎達は悪者に出会ったとき、前述の各行動動機のもと、戦ったり、懲らしめたりする。乱太郎達は忍術学園で最年少の一年生(十歳)であり、格好よく忍術や忍具を使って敵を倒すというシーンはなかなか見られない。姿を消す呪文を唱えても、完全に姿を消すことはできず、不完全な状態の術も簡単に解けてしまう。九字切りの呪文も覚えていなかったり、手裏剣や石を投げて、当たらないこともある。けれど、毎度どうにかして敵を倒しているのだ。では、乱太郎達はどうのような方法で悪者を倒すのか、その方法を検討する。表5において、悪者を倒す時に何が貢献したかまとめた。

表 5 悪者を倒す時に貢献したもの

発行年月	タイトル	悪者を倒す時に貢献したもの
1991年6月	らくだいにんじゃらんたろう	運、機転の良さ、しんべエの鼻水、記憶力、姿を消す
1991年11月	とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ	運、幻術を解く呪文、きり丸の銭好き
1992年4月	どろぼうたいじで100点満点!?	運、機転の良さ、驚忍の術、姿を消す術の失敗、きり丸の銭好き、悪口、しんべエの大食い
1992年8月	すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ！	運、機転の良さ、宝禄火矢、沼の主の協力
1992年11月	にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしょうさま!!	運、機転の良さ、しんべエの石頭
1993年4月	くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいたいじ	機転の良さ、大木先生の協力、蜘蛛の協力
1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし！あさごはんとうばん	運、幻術を解く呪文
1994年5月	にんじゃやしききよーふのおるすばん！	－（悪者がいない）
1994年7月	にんタマ三人ぐみのあっとおどろくたからさがし！！	機転の良さ、変装、出鱈目、下準備
1994年11月	にんタマ三人ぐみのくんれん山大けっとう！	－（悪者がいない）
1995年4月	たいへんだ!にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?	投石
1995年10月	にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!	間違った薬、間違った呪文、大木先生の協力
1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとっと!!	機転の良さ、お皿の精の協力、大木先生の協力
1996年10月	にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!?	運、ジंकス、忍者の協力
1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?	－（悪者がいない）
1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?	運、上級生の協力
1998年8月	にんタマと11人のとうぞく	下準備、作戦、チームワーク、忍たまの友、落とし穴、投石、投げ泥団子、塩、薬
1999年12月	まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!	運、大木先生の協力、車にのせる術、弓矢
1999年3月	にんタマ三人ぐみのチョーこわい!!合戦場マラソン	－（悪者がいない）
2000年3月	たからものをとりかえせ!!にんタマ、子てんぐ、大てんぐ	烏天狗の協力、天狗への変装、天狗の言い伝えの利用
2001年7月	にんタマとやってきたびんぼう神!!	機転の良さ、一年は組の協力、福の神への変装
2002年5月	にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?	機転の良さ、幻術使いの協力、女の子の協力
2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!	妖怪への変装、妖怪の言い伝えの利用、ウミボウズの協力、兵庫水軍の協力
2004年2月	にんタマ三人ぐみのこれぞにんじゃの大運動会だ!?	－（悪者がいない）
2006年9月	にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん！	姿を消す呪文、キツネの協力、まきびし、幻術、大木先生の協力
2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!	化け物ようになった顔、ドクたまの協力、蜘蛛梯、宝禄火矢、大木先生・魔界之先生の協力
2009年9月	ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし	運、上級生の協力、手裏剣

表5から分かるように、乱太郎達はかなり運の良さに助けられている。運の良さが発揮されている例を挙げる。

『にんタマ三人ぐみのあやうし！あさごはんとうばん』（1993年11月68～71ページ）

三人は、カンカンに おこりました。

おこって、じじむ齋に とびかかろうと しました。

でも、あわてて とびかかろうと したものですから、らんたろうに きりまるがぶつかって、きりまるに しんべエが ぶつかって、ぶつかった 三人が、たまの ように ころがって、じじむ齋が たっている お堂に おもいきり ぶちあたってしまいました。

三人の にんタマに たいあたりされて、ふるい お堂は、ぐらりと ゆれて、そして めきめきつという おととともに、やねが くずれおちてきました。

「うわったわっ。」

きゆうに やねが くずれたので、じじむ齋は ころげおちて、地面に かおを いやというほど ぶつけて しまいました。

「あつ、じじむ齋が おっこちたぞ。」

らんたろう、きりまる、しんべエは、あわてて はねおきると、じじむ齋の 上にとびのりました。

「どうだ、まいったか！」

「ほんとに わるい じーさんだぜ。」

「おさかな、かえしてよ。」

『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』（1997年11月46、47ページ）

ところが。男のひとの にもつは 油の はいった おけです。山ぞくが 手をかけたとたん おけのなかの油が こぼれて 道に おちました。その油を ふんだ山ぞくは ツルリと 足が すべりました。けわしい 坂道の てっぺんだったから たまりません。

「わ、わ、わゝゝ」

山ぞくは なさけない 声を あげながら 坂の下へころげおちて いきました。  
「さすが せんぱい!!」

『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』(1999年12月76〜78ページ)

「でたな、妖怪、これでも くらえっ!」

きりまるは 弓に 矢を つがえると ビュン!! (描き文字)と、矢を はなち  
ました。ところが 矢は へろへろと とんでもない ほうへ とんでゆき、木に  
あたって それから 石に あたってはねかえり、ヌエの おしりに ぶすつ、と  
ささりました。

「いて——っ!!」

ひめいを あげたのは トラ男です。そして なきだしました。

「じょうだんじゃ ない、そんなするのは いつも おれだ。もう ヌエなんかや  
めて 山に かえる。」

そういつて トラに もどって 山へ かえってしまいました。トラが ぬけてし  
まっては ヌエも ヌエで いられせん。みんな それぞれ サル、タヌキ、ヘビ  
にもどって、山へ かえっていきました。

『にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん』(1993年11月)のよう  
に、何かにぶつかり、敵を倒すことにつながるパターンは『にんタマ三人ぐみのたすけて  
ちよーだいおしようさま!!』(1992年11月)でも見られる。『まいごのにんタマ、  
ヌエと大たいけつ!!』(1999年12月)のように、投げた武器が別の物にあたり、敵  
を倒すことにつながるパターンは『どろぼうたいじで100点満点!』(1992年4  
月)でも見られる。

『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』で乱太郎は学園一の不運小僧と呼ばれ「落第忍者  
乱太郎」2001年5月 ページ144「運の悪いキャラクターとして描かれている。し  
かしポプらんにおいて乱太郎に不運さはなく、むしろ運に恵まれている。なお、『あわて  
るにんタマ、テストでコケる!?』(1997年)で六年生の善法寺伊作が登場してい  
る。伊作の登場は『落第忍者乱太郎』よりも『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』  
(1997年)の方が早い。伊作は『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』で不運委員会と  
も呼ばれる保険委員長を務めており、不運大魔王と呼ばれる、非常に不運なキャラクター

として描かれている。伊作について、尼子氏は『尼子騷兵衛作品集』〔2022年4月〕で以下のように語っている。

六年生に善法寺伊作というキャラクターがいるのですが、実は、伊作は漫画の連載よりも先にこの絵本で初登場しているんです。伊作は、おぼうさまに変装していますが、忍タマ三人組のかんちがいのおかげでひどい目に合っています。そんな最初から不運のキャラクター設定なんです。

機転の良さで困難な状況に対処する場合も多い。以下、機転を利かせた例を挙げる。

『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月67～69ページ）

ワルワルどうじは、三人の まえに はこを 三つ、もって きました。

「この はこの どれかに、『タヌキまる』が はいっている。一かいで あてたら、おまえたちの かちだ。だが、ちがう はこには……。」

「なにが、はいってるの？」

「おれが ぬいだ、タビが はいってる。しぬほど くさいぞ。タビの はこをあけたら、おまえたちの まけだぞ。」

さあ、こんどこそ ほんとうに えらいこっちゃ！ です。

でも、らんたろうは おちついていきます。そして、

「わかったぞ!!」

「えっ!!」

きりまるも しんべエも そして、ワルワルどうじも びっくり しました。

「『こ』の はこだー!」

らんたろうは、『こ』と かいて ある はこに とびつくと、ふたを パツと あけました。

「あったぞ、『タヌキまる』だっ。」

そのとおり、はこのなかには、あやしいかたな、『タヌキまる』が はいっていました。

「でも、なんで わかったの？」



「なぞなぞのおはば、の、うただよ。ほら、二ばんに、『たからがあるのは ふたつもじ』って、いったたどろ？ 字が ふたつの ぶんに わかれてるのは、『この 文字だもの。』」

『すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ！』（1992年8月69～71ページ）

石あたまの しんべえと ぶつかった カメは、タンコブをつくってしまつて、すぐ おこりました。

こんどは、しんべえが あぶない！！  
らんたろうは カメに おかたて、

「おい、そんな はな水 たらし子をかじると、おなかを こわしちゃうぞ。ほら、あそこに じょうとうの きものを きたのが いるよ。あちのほうで きれいだよ。」

そういつて、おとのさまと けらいを ゆびさしました。

カメは なるほど、と おもったのでしよう。

大きな 口を あけて、おとのさまと けらいを おいかけはじめました。

このように、少しとんちのような頭の使い方をして、困難に対処する。乱太郎、きり丸、しんべえの3人の中では、乱太郎が最も記憶力、洞察力、発想力に長けているよう読み取れる。一年は組の中では学級委員長であり、しっかり者の庄左衛門も機転が利く。『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）、『にんタマとやってきたびんぼう神！！』（2001年7月）は乱太郎中心の頭脳戦、『にんタマと11人のとうぞく』（1998年8月）は庄左衛門中心の頭脳戦が繰り広げられる。

ポプランドではなぞなぞ、謎解きも散見する。なぞなぞに答え、ヒントや役立つものをもらったり、進むべき道が判明したりするのだが、なぞなぞに答えているケースも表5では「機転の良さ」としている。

『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし！』（1994年7月）には多くの謎解き要素が含まれている。乱太郎達は子ども達が歌っていた、宝の隠し場所を伝えるという以下の歌を聞き、その謎を解き、宝を見つけようとする。

『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!』(1994年7月5、27ページ)

せなかに 夕日さす

首なしの じぞうさん

まん月の のぼる晩に

山こえて

こえたら こわい

リュウは 火をふく

カメは かみつく

トラが うなつて

スズメは わらう

かくれんぼうの

まじないの

三ぬけ 三ぬけ

ぬけたら 三ぼん

十の口 ぬけたら くじの

三と六

宝は忍者によって隠されたので、忍者でないと謎が解けないとされている。「せなかにくじぞうさん」の冒頭部分では背中が西を向いている、つまり、東向きに立っている首なしの地蔵を指している。「まん月のく山こえて」で満月の晩に、首なし地蔵の正面にある山から月が登るので、その山を越えるように言っている。

「リュウはくわらう」では四方を司る神である四神〔小学館 全文全訳古語辞典、2003〕を用い、四本道の内、どの道を進むべきか示している。東の青龍、北の玄武、西の白虎は攻撃的な述語がついているが、南の朱雀は笑っているので、南へ進むことを指している。

次の「かくれんぼうのく三ぬけ」は隠れる時の呪文(隠形印)である「オンアニチマリシエイソワカ」から言葉を三つずつひき、西へ進むことを指している。「ぬけたらく十の口」は忍者文字の「古」を指していると思いきや、「十」は「ナ」の書き間違いで「右」を指している。

最後の「くじの三と六」の「くじ」は九字の刀印を示している。あみだくじのような道があり、九字の刀印の三筆目の道と六筆目の道が交わる場所に宝があることを示している。

九字の刀印のくだりでは「でも、アミダくじと にんじやって、なにか かんけいあるのでしょうか?」(53 ページ)、「もう……。にんじやのタマゴが くじ、と きいてピンと こないのか?」(57 ページ)、「にんじやは 心を おちつかせるとき、くじ、と いう じゅもんを となえるのです。」(60 ページ)と書かれており、本書の歌の忍者でないと説けない謎は忍者文字と九字護身法が該当すると考えられる。

九字護身法は『万川集海』[藤林保武・1676]で引用されている『軍法間林清陽巻中』にも記載はあるが、真言宗、仏教、密教、道教、修験道等で用いられた呪法「山梨県立図書館・2001」であり、忍者だけが使用した呪法ではない。また、『軍法間林清陽巻中』は『軍法待用集』と同様に、武士についての記載と忍者についての記載が明確に分かれていない。そのため、九字護身法を用いた歌の謎について、忍者でないと解けない謎とすることにはやや疑問が残る。

ただし、忍者文字については武士は乱太郎達が忍者文字について話しているのを聞かなければ答えを思いつかなかったことに対し、九字護身法については、あみだのような道に乱太郎達によって置かれた「三」の切れ端を見て道を選んでいる。あみだのような道と「くじ」という言葉から、九字護身法を武士は連想しなかったが、乱太郎達による工作に気をとられてしまったもので、工作がなければ、もしかしたら九字護身法について思い至っていた可能性もないとは言えない。そのため、忍者でないと解けない謎が忍者文字のことだけを指しており、九字護身法については該当しない可能性も低いだろうが残っていることは言及しておく。

このように、『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!』(1994年7月)では歌の謎を解くのだが、四神や忍者文字、九字護身法の知識がなければ、大人にとってもなかなか難しいのではないだろうか。謎は本の中で解説されているので、学校では教わらない知識や、考える力がつき、物語としてだけでなく、パズルの、謎解きの面白さもある本と言えるだろう。

忍者らしく武器や忍術を使って戦い、悪者を倒すことは格好良いだろうが、乱太郎達は幼く未熟なので、それができない。しかし、頭を使い、機転の良さを発揮して悪者と対峙することは、現代の読者が身近な方法として受け入れやすいのではないだろうか。

戦って悪者を倒すということは、暴力に頼って問題を解決することにもつながるだろう。現代において暴力で相手に言うことを聞かせたり、懲らしめるということは法に触れる。子ども達も自分より弱い相手に暴力をふるうべきではないし、相手が大人や自分より大きい場合、力では敵わないと分かるだろう。ポプらんでは暴力に頼らない問題解決の例が沢山載っている。自分が持っている知識や状況判断等から何とか問題解決の糸口を見つけて出すのだ。乱太郎達の柔軟な思考は子ども達が困難にぶつかった際、色々な角度から考えるヒントとなったり、深刻になりすぎない姿勢の参考になるだろう。

尼子氏は『尼子騷兵衛展』（2021年7月、122ページ）で以下のように語っている。

特殊な能力を持つ者が忍者という訳ではない。小学生新聞での連載ということで、学校を舞台に漫画を描くことに決めた時、小学生でも真似できるという点も意識していた。戦闘ではなく、人間の心理などによる戦い方「五車の術」は実際に書物にもよく登場する。

また、ポプらんの後期では驚忍の術パターンとも呼べそうな悪者の倒し方も見られる。驚忍の術とは『たからものをとりかえせ!! にんタマ、子てんぐ、大てんぐ』（2000年3月46ページ）では「迷信を利用し敵を騙し、また驚かせてその心の隙につけ込むこと」と説明されている。

『たからものをとりかえせ!! にんタマ、子てんぐ、大てんぐ』（2000年3月）では乱太郎達は天狗の術を真似て、天狗が怒っているかのような演出をし、悪者を怖がらせている。『にんタマ! かいぞく!! ウミボウズ!!!』（2003年2月）では一年は組は海の妖怪の特徴を利用し、妖怪のふりをして悪者を怖がらせる。『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』（2006年9月）では一年は組は姿を消す呪文を使い、姿を消す。完全に姿を消すことはできず、輪郭がうっすら分かる程度のもやのようになってしまっているのだが、それを利用し、幽霊と思わせて悪者を怖がらせる。

面白いのは乱太郎達が妖怪のふりをしている時、本物の妖怪も乱太郎達に交じっている点だ。本物が乱太郎達サイドにいたので、再現度や悪者に与える恐怖感も上がる。乱太郎達は妖怪や幽霊を最初は怖がるが、コミュニケーションをとり、彼らの怖さを利用して悪者を倒したり懲らしめたりする。その柔軟さ、自分と外見や属性が異なるものを拒絶し続けずに、受け入れようとする姿勢は大人も見習うべきだろう。

なお、『どろぼうたいじで一〇〇点満点!』（一九九二年四月）では大入道が村に現れ、村人が驚いている間に物が盗まれるが、その話を聞いた乱太郎が、驚忍の術だと言う（40ページ）。驚忍の術とは、びっくりするようなものを見せて、人の注意を引き付けにおいて、その間に別のところで目的を果たす術、と説明されている。

『どろぼうたいじで一〇〇点満点!』の驚忍の術も『たからものをとりかえせ!! にんタマ、子てんぐ、大てんぐ』と同様、驚かせて目的を果たしているが、『どろぼうたいじで一〇〇点満点!』では登場人物が二人以上いることが想定されている。『どろぼうたいじで一〇〇点満点!』は一九九二年発行の第3作品目だ。『落第忍者乱太郎』の連載を開始してから6年程の時期になる。『たからものをとりかえせ!! にんタマ、子てんぐ、大てんぐ』はそれから8年後の作品だ。この期間を通して尼子氏の驚忍の術への認識が変化したことが伺える。

なお、『尼子騒兵衛展』（二〇二一年七月）、『乱太郎の忍者の世界』（一九九六年三月）で尼子氏が参考文献として挙げている『忍法皆伝（下）』（一九七九年四月）では驚忍の術とは、迷信（怪異・信仰）を利用して、人を驚かし、人の心に虚点を生ぜしめ、その虚点より入って、目的を達する法と説明されている【ページ：151】。

また、四日市市の祭礼の名物に大入道の道中があるが、忍者の創作だろうとしている【ページ：151】。更に、大入道の作り方についても以下のように述べている【ページ：152】。

忍書記載の大入道の作り方は、長大な竹馬（約十二尺）を作り、忍者がそれにのり、頭部に巨大な大入道の仮面（紙製）をかぶり、脚部は、ヒゲもじゃの脚面（紙製）でおおい、忍者の肩に横竹をせおわせ、それを大入道の肩にして、衣装をまわさせて、大入道を作るのである。ハリボテの大きな手は衣装の袖部から外に出せるが、横竹の適当な個所から吊し下げるのである。

着物の柄は、夜目にもはっきり見えるよう、白地に太い黒格子縞を指定している。往古の忍者は、この大入道を予じめ作っておき、それを夜陰、急に堀の外に立てて、大声を発して、邸内の人々が起きて、あれよあれよと、それを見て胆を奪われている間に、邸内に忍び入り、目的（暗殺・秘密文書の奪取）を達するというような謀計にこの方術を使ったのである。

『どろぼうたいじでー〇〇点満点!?』では忍者が大入道のふりをして村人を驚かせている間に、もう一人が盗みを働いている。また、忍者が大入道の大きなハリボテの頭をかぶり、格子柄の着物を羽織っており、腕には竹を使い、脚はもじやもじやしており、『忍法皆伝(下)』で書かれている大入道、驚忍の術の使用方法に似ている。そのため、尼子氏は『どろぼうたいじでー〇〇点満点!?』を描く際に『忍法皆伝(下)』を参照した可能性があると言えるだろう。

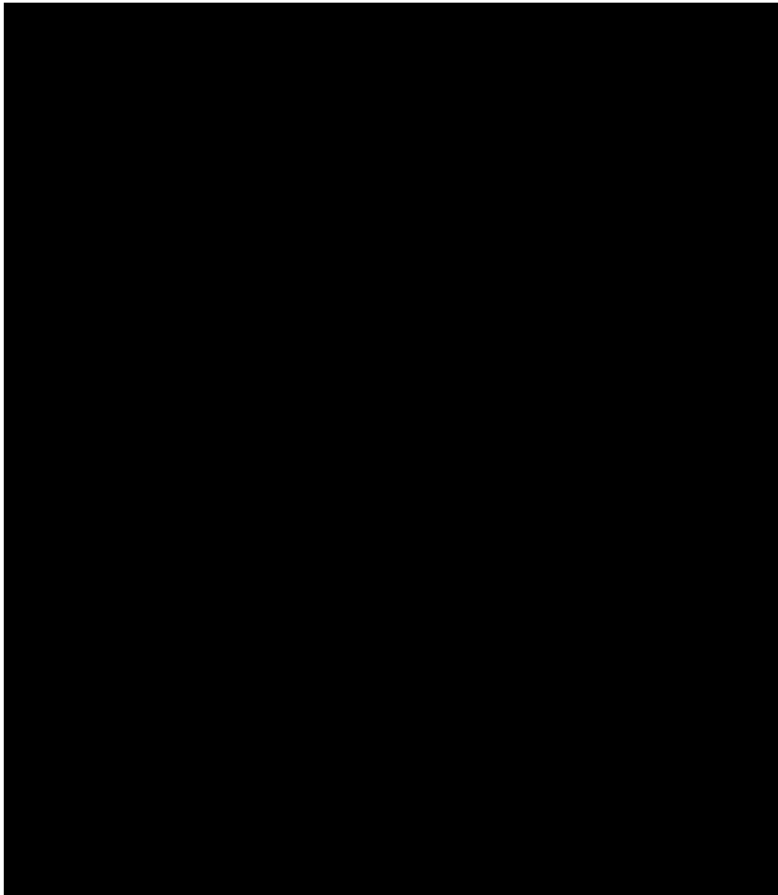


図 34 ポプらんの大入道の外観『どろぼうたいじでー〇〇点満点!?』(1992年4月) 29 ページ

図 35 ポプらんの大入道の仕掛け『どろぼうたいじで100点満点!?』(1992年4月) 52 ページ

第5項 読者が考えながら読むための工夫

『らくだいにんじやらんたろう』(1991年6月)では幻術によりじむ斎という幻術師が13人もいる。どれが本物のじむ斎が乱太郎達と一緒に探すよう地の文で書かれており(64、65)、更に答えを読者から募集し、正解者の中から抽選で尼子氏のサイン入り色紙をプレゼントしている。また、迷路(34、35ページ)もある。『すいえい大とっくんわるいとこのさまをやっつけろ!』(1992年8月34、35ページ)にも迷路がある。その他にも文中で問題を出し、その巻では答えを明かさず、読者から答えを募集している。読者が楽しく頭を使い、考えながら読むための工夫がなされている。

第6項 倫理観

ポプらんにおいて、現代の倫理観上、やや読者の保護者から批判を受けそうな点を挙げる。まずは第1冊目の『らくだいにんじやらんたろう』(1991年6月)より2箇所。

〈あらすじ〉『らくだいにんじやらんたろう』(1991年6月)

夜の遠足で地図を見ながら「そうせい寺」を目指すことになった乱太郎、きり丸、しんべエ。道を間違えた先で大泥棒とらさかちようはんに会おう。とらさかちようはんは幽霊

城に住んでいるワルワルどうじが持つ、持っていると思いきや、かりたくなってしまうタヌキまるという刀を奪い、もっと悪いことをしようとしている。それを止めようと、乱太郎達はとらさかちようはんよりも先に幽霊城にたどり着き、ワルワルどうじから刀を奪おうと試みる。「いちどはいったらにとでられない森」に3人は入り、十年坂、幽霊の手の池、大迷路を通過し、なぞなぞのおばば、幽霊に会い、城にたどり着く。無事にタヌキまるを奪い、忍術学園に持ち帰り、タヌキまるは学園の蔵の奥深くにしまわれた。

ワルワルどうじはタヌキまるを持っているために有名な大悪党となり、乱太郎達はワルワルどうじやとらさかちようはんがこれ以上悪いことをしないようにワルワルどうじからタヌキまるを奪おうとする。64ページできり丸は「うるさいやい。さっさと『タヌキまる』をださないと、この かやくだまを なげちゃうぞ。」とワルワルどうじを脅している。これ以上悪いことをさせないという目的があるとは言え、人の所有物を脅して取り上げようとしていることは子ども向けの作品として適切ではないと保護者から指摘があってもおかしくないだろう。

また、14ページでしんべエが「あーっ、おじさんたら、道の まんなかで、おしっこしてるっ!! おぎようぎ、わるいなあ!!」と発言している。室町時代の山の中のことであり、整備されたトイレなどないので、野外で用を足すのは仕方ないだろうが、道の端で小便をするのは行儀が悪くないともとれる。そこがまたしんべエの発言の面白さを出しているが、現代では山の中で用を足すのは良しとされない。山の中では設置されているトイレか携帯用トイレを使用し、どうしても我慢できない時は登山道から少し離れた場所で用を足すことが一般的だろう。子どもが真似して道で用を足してしまわないか心配する保護者がいるかもしれない。

15ページの挿絵には小便の湯気まで描かれていて、小学生新聞に載せるのは難しいと思われるような絵だ。『落第忍者乱太郎』の編集担当者平松氏へのインタビュー(2023年10月10日実施)によると、朝日小学生新聞から尼子氏に対して、こういうものを描いて欲しいという要望はほとんどないが、小学生が朝から読むものだから、下品なものは描かないように頼んでいたようだ。尼子氏は少し下品なことを描くことも好むようで、ポプらんでは朝日小学生新聞のようなZのZはなかったため、尼子氏は気にせずに小便のシーンの絵を描いたのだろう。このような少し下品な表現はポプらんだからこそ見ることができるものだ。





図 36 らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）15ページ

『にんタマ三人ぐみのあやうし！あさごはんとうばん』（1993年11月）の30、31ページでは幻術使いのじじむ斎が男の子が舐めていた飴を幻術で大きくさせ、おばけのよな飴に男の子の顔を舐めさせ、男の子が飴を落とすとじじむ斎が飴を拾い、舐めながら笑うという描写がある。他人が舐めていた飴を舐めること、おばけのような飴が男の子の顔を舐めることの不衛生さや気持ち悪さがある。

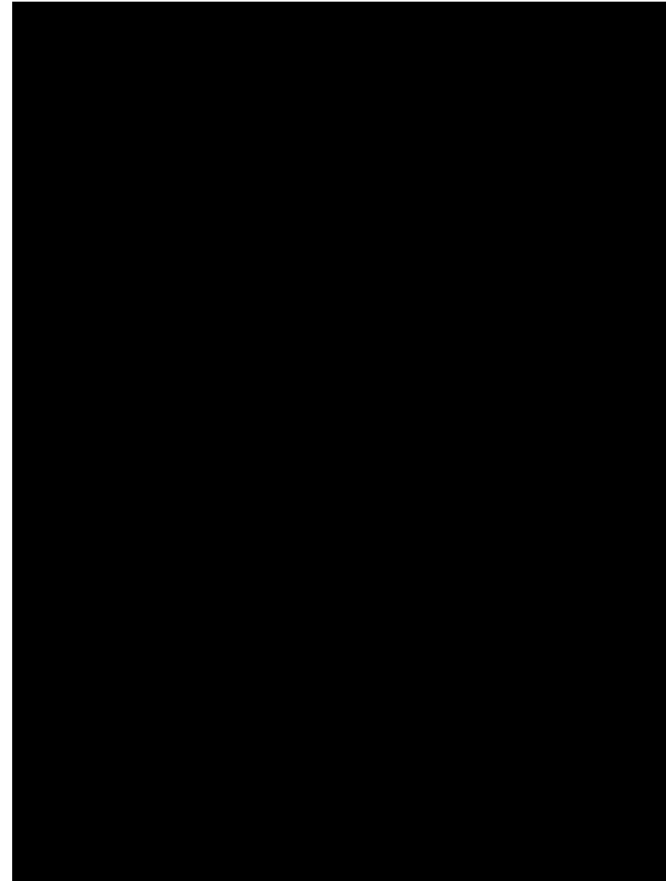


図  
37 『にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん』(1993年11月) 30  
ページ



図  
38 『にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん』(1993年11月) 31  
ページ

また、同書の67、68ページではじむ斎の口から白い蛇が大量に出てきて乱太郎達に絡みつこうとするが、蛇に見えたものはじむ斎が口から吐きだしたツバ付きの藁だったという描写がある。こちらやはり不衛生さや気持ち悪さがあり、子どもにあまり見せたくないと思う保護者はいそうだ。

『たからものをとりかえせ!! にんタマ、子てんぐ、大てんぐ』(2000年3月)の44ページではこのようなやり取りが書かれている。

「抜天坊め、うわさいじょうの どケチだぞ。ごはんの おかず、なんだと おもう? ショウユだけなんだぜ。」

「ショウユを ごはんに かけて たべるの?」

「ちがう ちがう、おはしの 先に ショウユを つけて それを なめて おかずにするんだ。なめると、つばが はしの 先に つくだろ? それを また、 ショウユの さらに つっこむから ショウユが つばで どんどん ふえてゆく。ふえる おかずなんだぜ!!」

醤油をなめてツバで増えていく食べ方を子どもが真似しては困ると思う保護者は少ないだろう。

これらのシーンも朝日学生新聞では描けず、ポプらんだからこそできた類の表現かもしれない。

#### 第7項 大人が読むとひっかかるもの

『にんじややしききよーふのおるすばん!』(1994年5月)では乱太郎達が忍者屋敷を破壊してしまう。はつきりと作中では書かれていないが、忍者屋敷の持ち主は学園長か大木先生に頼まれ、乱太郎達に忍者屋敷の怖さを体験させるために、からくりが発動し、屋敷が倒壊していくことを許容したようにも受け取れる。しかし、学園のごく一部の生徒のためだけに屋敷を倒壊させることはやりすぎであるし、修理や屋敷の建て直しの費用も莫大となるだろう。乱太郎達は屋敷から脱出した後に屋敷の持ち主に会わずに学園に逃げ帰ってしまうが、その後の賠償はどのようにされるのか気になってしまう。

家が倒れるというと、バラエティ番組『8時だヨ!全員集合』(1969年〜1971年)

「TBSチャンネル」の家が倒れる定番ネタがある。尼子氏がザ・ドリフターズのネタの影響を受けて本作を作ったかは分らないが、忍者屋敷が倒壊してしまうことにやり過ぎ感を抱いてしまう大人は少ないのではないだろうか。一方で実写と違い、紙面だからこそ倒壊を簡単に表現でき、絵本の特性を活かしているとも言えるだろう。

『にんタマと二人のとうぞく』（1998年8月）では一年は組と忍者塾の生徒が砦に蓄えられていた大量の塩を落とし穴に落ちた盗賊たちに投げ込む。塩は本来忍者塾の生徒が守らなければいけない物だったのに、全て使ってしまう怒られてしまうのだが、このような事態は怒り得るのだろうか。

乱太郎達がいるのは室町時代。現代でも塩は安価とは言え、タダではない。室町時代のキャラクターが塩をそのあたりにある砂と同じように非効率的な使い方をするだろうか。塩が戦時に大事な物ということを忍者の卵である乱太郎達や忍者塾の生徒が知らなかったとしても、常識として塩をそのように使うことは考えにくい。もったいないという感覚が芽生えるだろう。ドケチのきり丸も塩を投げ込んでいる点にも違和感がある（きり丸はその後塩を回収するつもりだったかもしれないが）。

図 39 『にんタマと11人のとうぞく』（1998年8月）60・61ページ



筆者がポプらんを読み、ストーリーとしてひっかかったのは右記の忍者屋敷倒壊はやりすぎである点と室町時代の子ども塩があんなにもつたいない塩の使い方はしないのではないのかという二点である。

児童文学書は大人が読むと展開の現実味のなさや過度なご都合主義等を覚えてしまい、純粹に物語を楽しめないことが多いだろう。もちろん児童書は想定読者の年齢に合わせて、理解できるように、また、道徳心も養うために作られているので、大人が読むと違和感やツツコミどころが多く出てしまうのは自然なことだろう。

ポプらんは児童書でありながら、大人も楽しめる本だと言える。セリフが多いことや擬音の面白さ、キャラクターの認知度の高さ等からポプらんは子どもへの読み聞かせにも適する作品だろうが、読む大人も退屈しないだろう。

乱太郎関連作品には他にも絵本がある。ポプらん同様株式会社ポプラ社から出版されて

いる「忍たま乱太郎」シリーズ（1993年6月～2004年2月 全37巻）、ZTV営業サービス株式会社から出版された『NBSのアニメえほん 忍たま乱太郎 5冊セット』（2001年1月）等だ。どちらもテレビアニメのセル画を用いて作られた絵本で、原作は尼子氏だが、文と絵は尼子氏ではない。

「忍たま乱太郎」シリーズはセル画を多用していること、対象年齢が6歳から小学二年生であり、文章での説明も多いことから読者は内容を理解しやすいだろう。絵はアニメのものなので、アニメに親しんでいる子どもは読みやすいだろう。また、絵が多用されているため、読み聞かせにあまり向かず、子どもが自分自身で読むことが向きそうだ。

しかし、テレビアニメでの作画ミスと思われる絵が絵本に使われている箇所がある。例えば、『かつこい!? 立花せんぱいの段』（2002年3月）では41ページの六年生の生徒立花仙蔵の前髪が未完成だ。本来は図40のように、太めの前髪のセンター分けだが、図41の41ページでは太目の前髪の下線が引かれておらず、そのため塗りつぶしもされていない前髪となっている。

『NBSのアニメえほん 忍たま乱太郎 5冊セット』はセル画が少ないこと、対象年齢が3歳から7歳と低く文章での説明も少ないこと、ページ数が少ないこと等から内容がやや分かりにくい。読んでいて、なぜそうなるのか、動機や経緯が分からなかったり、終わりが唐突であったり、物語を通して何を子どもに伝えたいのか分かりにくい作品もある。

「忍たま乱太郎」シリーズも『NBSのアニメえほん 忍たま乱太郎 5冊セット』も元々絵本を作ろうとしてできた作品ではなく、テレビアニメをもとに絵本を作ったため、最初から絵本を作ろうとして尼子氏が作ったポプらんより、絵本としての完成度はやや劣っているように感じる。特に『NBSのアニメえほん 忍たま乱太郎 5冊セット』とポプらんを比べると、ポプらんのストーリーの分かりやすさや大人が読んだ時のひっかきの少なさが際立つだろう。

図 40 『かっこいい!? 立花先輩の段』(2002年3月) 表紙

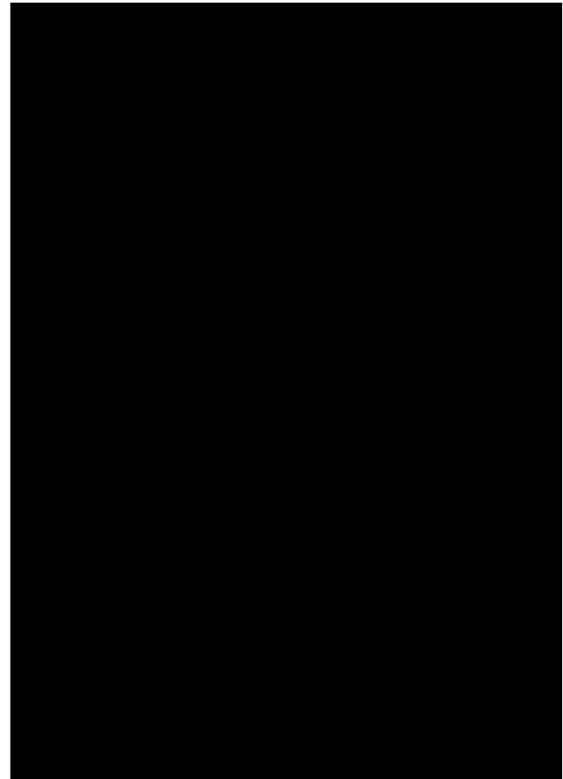


図 41 『かっこいい!? 立花先輩の段』(2002年3月) 41 ページ



### 第3節 キャラクター分析

#### 第1項 主要人物

ポプらんの主要人物のパターンを表6のように分類した。この主要人物には、忍術学園の生徒だけを入れ、道中出会って行動を共にする人物や、所々助言する教師等は含めていない。乱太郎、きり丸、しんべエの3人組で話が進むパターンが一番多く、27作中16作を占める。次に多いのが一年は組全員で話が進むパターンで10作品ある。例外として乱太郎達3人十一年は組の団蔵のパターンが1作品ある。

表6から分かるように、連載初期は乱太郎達3人のパターンが多い。後になるにつれて一年は組全員が出るが多くなる。1997年5月からは3作連続で一年は組全員パターンで、その後5作品は3人パターン、更にその後最終巻まで5巻連続では組全員が登場している。後述するが、は組全員が登場することが後期で多くなったのは、「忍たま乱太郎」の知名度が上がり、読者が既にキャラクターを知っていることを前提にポプらんが作られるようになったからではないだろうか。



登場人物数にどのような傾向があるか、表6のように登場人物数を集計した。なお、カウントしたのは2、3ページや見返し、とびら等に載っている、「登場人物」として紹介されているキャラクターのみで、街中にいる人々や一瞬しか登場しない人物は含まない。また、「登場人物」として紹介されていても、個々のセリフのない動物、妖怪、意思のない幽霊は含まない。また、変装した姿であっても、「登場人物」に別の人物としてキャラクターはそれぞれカウントした。鵜は4つの人格があり、分離可能であるため、4人とカウントした。

## 第2項 人物数

表 6 主要人物パターン・登場人物数

発行年月	タイトル	主要人物パターン	登場人物数
1991年6月	らくだいにんじやらんたろう	3人パターン	7
1991年11月	とれるか100点はしれ!にんタマ三人ぐみ	3人パターン	6
1992年4月	どろぼうたいじで100点満点!?	3人パターン	7
1992年8月	すいえい大とつくんわるいとのかさをやっつけろ!	3人パターン	7
1992年11月	にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしよさま!!	3人パターン	7
1993年4月	くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいたいじ	3人パターン	5
1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん	3人パターン	6
1994年5月	にんじややしききょーふのおるすばん!	3人パターン	5
1994年7月	にんタマ三人ぐみのあとおどろくたからさがし!	3人パターン	5
1994年11月	にんタマ三人ぐみのくんれん山大けっとう!	は組パターン	17
1995年4月	たいへんだ!にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?	3人パターン	7
1995年10月	にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!	3人パターン	8
1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとと!!	3人パターン	10
1996年10月	にんタマ、ちょー一流にんじやとたたかう!?	は組+団蔵パターン	26
1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?	は組パターン	10
1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?	は組パターン	19
1998年8月	にんタマと11人のとうぞく	は組パターン	25
1999年12月	まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!	3人パターン	11
1999年3月	にんタマ三人ぐみのチョーこわい!!合戦場マラソン	3人パターン	12
2000年3月	たからものをとりかえせ!!にんタマ、子てんぐ、大てんぐ	3人パターン	6
2001年7月	にんタマとやってきたびんぼう神!!	は組パターン	16
2002年5月	にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?	3人パターン	10
2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!	は組パターン	28
2004年2月	にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!?	は組パターン	38
2006年9月	にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!	は組パターン	16
2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!	は組パターン	24
2009年9月	ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし	は組パターン	17

1996年までの前期13作品の平均登場人物数は7.5人、1996年10月以降後期の14作品の平均登場人物数は18.4人と、時の経過とともに登場人物数に顕著な違いが出ている。後の作品になるほど登場人物数は多いが、これは前期作品は主要人物が乱太郎達3人組が多かったのに対し、後期作品は一年は組全体が多かったことも関係している。また、上級生が登場するようになり、登場人物数は増えた。

ポプらんは6歳、小学一年生、小学二年生を主な対象年齢・学年とするシリーズであるため「ポプラ社、2023」、その年齢の子どもが理解しやすいよう、前期は登場人物数が少なかったのだろう。しかし、後期作品になるほど、「忍たま乱太郎」を知っている読者が増え、多くのキャラクターを認知しているため、登場人物数を増やしても話についていけると尼子氏が考え、登場人物数が増えていったのかもしれない。また、尼子氏のもとにはもつとこのキャラクターを出して、と読者からのリクエストも寄せられるので、そのような声にも答えようとしていたことも考えられる。

読者がある程度キャラクターを認知しているとは言え、後期作品に登場する兵庫水軍や上級生、ドクたまは「忍たま乱太郎」で一年は組ほど登場頻度は高くない。そのため、20を超えるほどのキャラクターを小学二年生までの子どもが把握するのはなかなか困難なのではないか。後期ポプらのキャラクター数の多さは絵本の元々の対象年齢・学年を超えてしまっていると言えるだろう。ただし、ポプらんはポプラ社において「図書館向けの本」と分類され発売されている。図書館では様々な年齢の子どもが本を手にとれるので、中学年くらいの子どもにとっては少し頭を使う読み応えのある作品なのではないか。

なお、「図書館向けの本」とはどのようなものを指すのか2024年1月にポプラ社に尋ねた。「図書館向けの本」は主に学校図書館で使われることを目的とした学習関連の書籍、セット販売商品を指す。セット販売商品は主に図書館が購入するもので、一般のお客様向けではないため、「図書館向けの本」としている、とのことだった。ポプらんは学習関連書籍ではないので、セット販売商品として図書館向けの本に分類されたのだろう。

### 第3項 登場人物紹介ページ

ポプらんに出てくるキャラクターについて分析する。まずは登場人物紹介ページについて見ていく。ポプらの登場人物紹介のページの描かれ方は図42に示すように4パターンある。は登場人物紹介ページが本文にあり、キャラクターの説明が付されているもの（aパターン）、登場人物紹介ページが本文にあり、キャラクターの説明が付されていない

いもの（bパターン）、登場人物紹介ページが見返しにあり、キャラクターの説明が付されているもの（cパターン）、登場人物紹介ページが見返しにあり、キャラクターの説明が付されていないもの（dパターン）。また、ポプらんの各本がパターンa・b・c・dのどれに該当するか、表7にて分類した。

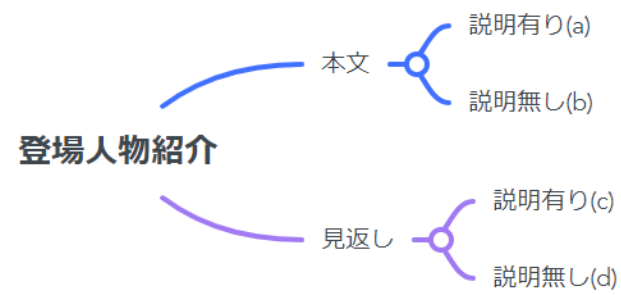


図 42 登場人物紹介ページのパターン

作数	発行年月	タイトル	場所	説明文	パターン
1	1991年6月	らくだいにんじゃらんたろう	本文	あり	a
2	1991年11月	とれるか100点ははしれ!にんタマ三人ぐみ	本文	あり	a
3	1992年4月	どろぼうたいじで100点満点!?	本文	あり	a
4	1992年8月	すいえい大とつくんわるとのさまをやっつけろ!	見返し	あり	c
5	1992年11月	にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしょうさま!!	本文	あり	a
6	1993年4月	くらやみでどっきり!にんタマ三人ぐみのようかいたいじ	見返し	あり	c
7	1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん	本文	あり	a
8	1994年5月	にんじゃやしききょーふのおるすばん!	見返し	あり	c
9	1994年7月	にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!	見返し	あり	c
10	1994年11月	にんタマ三人ぐみのくんれん山だけっとう!	見返し	あり	c
11	1995年4月	たいいへんだ!にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?	見返し	なし	d
12	1995年10月	にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!	本文	なし	b
13	1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとつと!!	本文	なし	b
14	1996年10月	にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!?	本文	なし	b
15	1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?	本文	なし	b
16	1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?	本文	なし	b
17	1998年8月	にんタマと11人のとうぞく	見返し	なし	d
18	1999年12月	まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!	本文	なし	b
19	1999年3月	にんタマ三人ぐみのチョーごわい!!合戦場マラソン	見返し	なし	d
20	2000年3月	たからものをとりかえせ!!!にんタマ、子てんぐ、大てんぐ	本文	なし	b
21	2001年7月	にんタマとやってきたびんぼう神!!	見返し	なし	d
22	2002年5月	にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?	見返し	なし	d
23	2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!	見返し	なし	d
24	2004年2月	にんタマ三人ぐみのこれぞにんじゃの大運動会だ!?	見返し	なし	d
25	2006年9月	にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!	見返し	なし	d
26	2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!	見返し	なし	d
27	2009年9月	ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし	見返し	なし	d

表 7 登場人物紹介のページ

その結果、d パターンが10 作、b パターンが7 作、a パターンとc パターンが5 作ずつであることが分かった。第1 作から第10 作目までは登場人物の紹介文があったが、第11 作目以降、紹介文はなくなる。第1 作目から第10 作までの登場人物の平均数は7. 2 人、第11 作から最終巻までの登場人物の平均数は1 6. 6 人と登場人物が増えたことによる変化だろう。なお、各登場人物の紹介文は変わらない。

登場人物紹介ページを本文に置くか、見返しに置くかは1 作目から20 作目までは定まっていなかった。本文に置いている作品が12 作、見開きに置いている作品が8 作で、本文に置いている作品の方が多い。最初の3 作品が登場人物紹介ページを本文に置いていること、数が本文に置いている作品の方が多いことから、当初は登場人物紹介ページは本文に

置くことを想定していたのではないだろうか。

21作から最終作の27作までは登場人物紹介ページは全て見返しに置かれている。ポプらの後期作品では文字数が増え、内容も難化しており、登場人物紹介ページを見返しに置くことで本文のページ数を増やして対応したのだろう。ポプらの主要人物である乱太郎、きり丸、しんべエ、大木先生の紹介文は以下の通り。

らんたろう（にんじゅつがくえん一年生）

おとうさんはヒラにんじゃ。一流にんじゃをめざして勉強中。

きりまる（にんじゅつがくえん一年生）

ドケチでアルバイトの天才。

しんべエ（にんじゅつがくえん一年生）

家は大金もし。のんびりしていてどんくさい。

大木まさのすけ

にんじゅつがくえんの先生。甲賀出身。しゅりけんの名人。

紹介文の内容は紹介文が掲載されている最後の巻である10作まで変わらないが、括弧書きの「にんじゅつがくえん一年生」という表記は第5作目『にんタマ三人ぐみのたすけてちよーだいおしょうさま!!』（1992年11月）以降使用されていない。

紹介文の内容が作品にあまり生きていない部分がある。乱太郎は父親が平忍者であると紹介文にあるが、父親について作品で言及があったのは『にんタマ、ちよー一流にんじやとたたかう!?』（1996年10月）の14ページの以下の発言のみ。

「だって、じぶんで　じぶんのこと　『ちよー一流』なんていう　にんじやは、ほんとは　一流の　にんじやじゃ　ないって　うちの　とうちゃんが　いつてたもの。」

乱太郎のこの発言からは父親が忍者であること、その中でも平忍者であることは分らない。きり丸はアルバイトの天才とあるが、作中できり丸がアルバイトをしているシーンは『にんタマとやってきたびんぼう神!!』（2001年7月）くらいだ。大木先生は甲賀出身とあるが作中で触れられておらず、手裏剣の名人とあるが大木先生が手裏剣を使っているシーンはない。

このように登場人物紹介の紹介文が作中であまり描かれていないものがある一方で、紹介文には書かれていないものの、『落第忍者乱太郎』の設定がポプらんでも活きているものがある。

それはきり丸の戦災孤児設定だ。きり丸は幼くして戦で家を焼かれ、家族をなくしている。忍術学園の高額な入学費用をアルバイトで稼ぎ、入学後もアルバイトをしながら学費と生活費を稼いでいる「落第忍者乱太郎公式キャラクターブック 忍たまの友天巻・ページ29」。ポプらんでもはきり丸がドケチであることが何度も書かれているが、戦災孤児であることは書かれていない。

しかし、戦災孤児という『落第忍者乱太郎』の設定があつたからこそこうなつたのではないかと思われる箇所がいくつかある。きり丸が幽霊との繋がりを持ちやすいところと空腹時人がどのようになるか分かっていところ、人の気持ちを読むことに長けている点だ。

―作目の『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）ではきり丸は間違つた隠形印を唱え、足だけ消えて幽霊のような姿になる。すると、本物の幽霊が現れ、きり丸を見て喜び、きり丸ばかりを追いかける。乱太郎としんべエはそれを見てきり丸の足が消えているから友だちと思っているんじゃないか、幽霊でもひとりぼちはきつと寂しいと話す。そしてきり丸は「ともだちねえ。まあ、いいや、そういうことなら なかよく しようぜ。」と言って幽霊と友達になる。



図 43 『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）56・57ページ

6 作目の『くらやみでどつきり！にんタマ三人ぐみのようかいだいじ』（1993年4月）ではきり丸が自分を見つけて欲しい空飛ぶ骸骨を発見している。11 作目の『たいへんだ！にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!』（1995年4月）では墓石が谷へ落ちて困っていた幽霊がきり丸に付きまとい助けを求める。25 作目の『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』（2006年9月）では狐がきり丸の姿に化けている。

図 44 『たいへんだ！にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!』（1995年4月）54 ページ

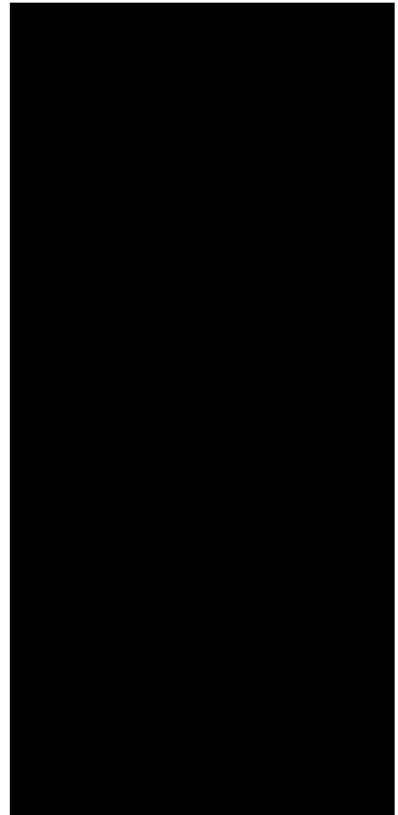


図 45 『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』（2006年9月）60 ページ



きり丸は戦で家族をなくし、ひとりぼっちになってしまったことから、一人でいることの寂しさを三人の中で一番よく知っているのだろう。また、死を多く経験したことから幽霊や妖の世界に近いのだろう。だから幽霊や狐に気に入られたり、幽霊と友達になることを許容したり、助けてもらいたいと願っている幽霊につきまとわれたり、その姿を見つけたりするのではないだろうか。

『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』（2002年5月）の45 ページでは「にん



げんってのはな、はらが へると はらが たつんだ。やつら ひっしに なって 村へ  
せめてくるぜ。」と言い、腹を空かせた盗賊団がまたやって来るから気を付けるよう警告し  
ている。この発言は戦中や戦の後にきり丸がひもじい思いをしたり、空腹状態の人を沢山  
見たからこそものだろう。

14 作目の『にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!』（1996年10月）の47ペ  
ージでは超一流忍者を自称する忍者が一流忍者の理想像を持っていることや自分をその理  
想像のように見せたいという性質を見抜き、次の発言をする。

「いいのかなー、おとしよりを 家まで おくってこうと している かんしんな 子  
どもたちから にもつを とるなんて、一流にんじやの することじゃ ないよな――。」  
自称一流忍者はこの発言により、一度奪った乱太郎達の荷物を返し、乱太郎達がお年寄り  
を送る手伝いをする。

きり丸は相手の性格・性質を見抜き、言葉だけで相手を自分の思うように行動させるこ  
とに成功している。相手の性格・性質を見抜くことが上手なのは家族を失い一人になった  
きり丸が様々な人と関わりお金を稼いで生きてきたからだろう。きり丸は乱太郎やしんべ  
エに比べると辛い思いや嫌な目にたくさん遭っただろう。二人よりも多くの感情を経験し、  
人をよく観察し、自衛のために口が達者になり、処世術も身に付いていき、それがポプら  
んの物語にも表れているのだろう。

#### 第4項 主要キャラクターの人物像

以下、乱太郎、きり丸、しんべエ、大木先生のキャラクターについて述べていく。表8  
はポプらんの各巻を読み、筆者が受けたキャラクターの印象や特徴だ。なお、後期作品で  
は一年は組全員が登場する巻が増えたが、他のキャラクターが増えた分乱太郎、きり丸、  
しんべエの分量が少なく、作品から分かるそれぞれの印象や特徴も少なめとなった。

表 8 キャラクターの印象・特徴

作数	発行年月	タイトル	乱太郎	きり丸	しんべエ	大木先生
1	1991年6月	らくだいにんじやらんたろう	冷静、状況を改善させようとする、マイペース、優等生ではない、周囲の変化に気づきやすい、耳が良い、泥棒に動じない、正義感が強い、機転が利く、優しい、幽霊と友達になる、術が未熟、判断が早い、大胆、他の人を巻き込む判断を一人でする、記憶力が良い、発想が柔軟、人に向かって武器を向けることに躊躇がない、手裏剣は敵に向かってちゃんと飛んで、罰を受けるきり丸を手伝わない	怒りっぽい、短気、優等生ではない、泥棒に動じない、正義感が強い、自分のことは棚にあげる、機転が利く、優しい、幽霊と友達になる、術が未熟、物怖じしない、患者を脅す、人に向かって武器を向けることに躊躇がない、火薬玉は敵に向かってちゃんと飛んで	根性無し、泣き虫、甘えん坊、優等生ではない、怖がり、適切な状況判断ができない、泥棒に動じない、素直、鼻水で難を逃れる、優しい、幽霊と友達になる、術が未熟、人に向かって武器を向けることに躊躇がない、乱太郎・きり丸よりも術が未熟、罰を受けるきり丸を手伝わない	—
2	1991年11月	とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ	手裏剣が下手、楽しんで手裏剣のテストで100点をとろうとする、仲間を助けようとする、100点に執着する、機転が利く、怒るポイントが少しおかしい	手裏剣が下手、周りを見ていない（知らずにしんべエの頭を手裏剣の的でぶっている）、怒りっぽい、楽しんで手裏剣のテストで100点をとろうとする、鋭い、ドケチだけど呑むの術にお金を払う、冷静に冗談を言う、100点に執着心がある、小銭に飛びつく	手裏剣が下手、周りを見ていない（目の前を歩くきり丸の手裏剣の的で頭をぶつける）、泣き虫、食いしん坊、我慢できない、楽しんで手裏剣のテストで100点をとろうとする、100点に執着心がある、ヘマのおおかげで敵を倒す	生徒を怒鳴る、居残り練習をさせる、できるだけご飯も禁止、適当、幻術の名人の幻術を見抜く、乱太郎達のやる気をテストの点数で引き出す、乱太郎達に合う幻術を破る呪文を考え出す
3	1992年4月	どろぼうたいじで100点満点！?	授業中にふざける、先生が見てるかもしれないからと罰をまじめにこなす、先生が見ていない確証があればきり丸のように嘘をついて走ったことにするかも、鉤縄を上手に扱える、泥棒よりも大入道が怖い、正義感が強い、大入道に向かって手裏剣を打つ、手裏剣がちゃんと大入道に当たる、習った術を覚えている、大入道と泥棒をやっつけようとはりきる、きり丸を助けるためにやる気を出す、術は未熟、冷静、泥棒に強気、不注意、怪我をしてもめげずにすぐに敵に向かう、ごねるきり丸を宥めて学園に連れ帰る	授業中にふざける、走ったことになって帰ろうとする、嘘が平気、泥棒よりも大入道が怖い、大入道を倒し村人からの見返りを期待する、先生に叱られることは気にしない、しんべエを慰める、お礼のためにやる気をだす、大入道と泥棒をやっつけようとはりきる、術は未熟、手裏剣を狙い通りに打てない、泥棒に強気、不注意、怪我をしてもめげずにすぐに敵に向かう	太っていて早く走れない、辛抱強くない、泣き虫、泥棒よりも大入道が怖い、先生に叱られるのが怖い、食いしん坊、大入道と泥棒をやっつけようとはりきる、術は未熟、逃げ足が速い、歯と口が頑丈で手裏剣入りのおにぎり攻撃が効かない、ごねるきり丸を宥めて学園に連れ帰る	生徒を怒鳴る、罰で校外ランニングをさせる、正体を明かさずに乱太郎達の罰に付き添い早く走ることに関心を持たせる、課題を乱太郎達に出し、その報酬として早く走る極意を教える、3人の性格を理解し、速く走らせることに成功する、速く走れないしんべエを置いて行かず手を手を掴んで連れていく優しさあり、乱太郎ときり丸が手を怪我して怒る、3人が泥棒を捕まえやすいよう隠れて協力する、速く走る極意はしょうもないこと
4	1992年8月	すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ！	運動神経があまり良くない、周囲の変化に気づきやすい、耳が良い、きり丸のストッパー、正義感が強い、強気、使い方をちゃんと覚えていない武器で攻撃しようとする、宝禄火矢は狙い通りに飛ぶ、宝禄火矢がきまって自慢気、相手の怪我の心配はしない、興奮すると冷静さを欠く、水に潜るのが苦手、機転が利く、残酷	泳げるが授業中にお金のために魚を捕ってしまふ、夜中に水泳の練習をしようと言い出す、度胸がある、判断が早い、石を狙い通りに投げられる、人に謝れる、本人を前にダメ出しする、自分が金儲けできなくなると困るから沼の主を助ける、せっかち、人の言うことをちゃんとときかない、元氣、乱太郎のストッパー、興奮すると冷静さを欠く、仲間思い	運動神経があまり良くない、泣き虫、怖がり、優しい、怖くても沼の主を助けようとする、泳ぎは下手だが乱太郎を助けるために沼に入る、沼の主が呆れて助け舟を出す、水に潜れない	ちゃんと泳げるようになるまで夏休みを与えないと夏休み前日に言う、生徒の事情を配慮しない、場当たり的、三人を陰から見守る、三人がピンチの時は助ける、褒めることもある
5	1992年11月	にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしよさま!!	授業中に説明をちゃんと聞かない、化け物が怖い、周りをよく見えて五色米に気づく、三人の中で一番習ったことを覚えている、しんべエの失敗を責めない、怒りっぽくない、誰かを責めたり過去を悔やむのではなくその場でできることを考える、きり丸のストッパー、良い作戦を思いつく、冷静、機転が利く、山賊に手裏剣・刀で挑む勇氣がある、しんべエの罰を手伝う	授業中に説明をちゃんと聞かない、しんべエのペースに合わせるのが不満だが休みには付き合う、不満を隠さない、ツッコミ役、化け物が怖い、しんべエの失敗を責めない、せっかち、短気、山賊が首をあげると不満を言いつつも休みに付きあう、冷静、山賊に手裏剣・刀で挑む勇氣がある、ドケチ、しんべエの罰を手伝う	授業中に説明をちゃんと聞かない、泣き虫、辛抱強くない、ボケ役、化け物が怖い、習ったことを覚えていない、くしゃみをして五色米を解説不可能な状態にしてしまう、トラブルメーカー、山賊より体力ある、単純、素直、緊迫した状況で一人遊ぶ、偶然縄が切れて石頭が山賊にぶつかり山賊にダメージを与える、石につまずいて転び柱を折り鐘がオチ山賊を捕まえる、食いしん坊、不注意、考えが足りない	乱太郎達が心配で先回りしたり、探したり、ヒントを出したりする、山賊を捕まえられたら三学期へ進めるが、捕まえられなかったらもう一度二学期だと言う、場当たり的、頑張ったことは褒める

作数	発行年月	タイトル	乱太郎	きり丸	しんべエ	大木先生
6	1993年4月	くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいだいじ	授業をまじめに受けない、正義感が強い、度胸がある、冷静、状況を改善させようとする、きり丸としんべエの緩衝材、周囲の変化に気づきやすい、耳が良い、妖怪相手とは言え人型の敵の顔に躊躇なく手裏剣を打つ、手裏剣の狙いは合っている、機転が利く、度胸がある、閃く、謎解きが上手い、冷静、空気を読まないきり丸を嗜める	授業をまじめに受けない、飛ぶ骸骨を最初に見つける、正義感が強い、信心深くない、度胸がある、苛立ちは隠さない、妖怪相手とは言え人型の敵の顔に躊躇なく手裏剣を打つ、手裏剣の狙いは合っている、お金が大変、妖怪を刀で攻撃した大木先生を怖がらない、情がそこまで深くない、現実的、死んだ大ネズミ・骸骨とともに見つかったお金に大喜びする、	授業をまじめに受けない、怖がり、責任感がある、泣き虫、寂しがり屋、怖さと寂しさでは寂しさが勝つ、状況判断が適切にできない、トラブルメーカー、素直、すぐ言葉にしないことがある、鼻水が役に立つ	生徒を怒りながらも見放さない、飛ぶ骸骨に心当たりがありそうだが生徒には言わない、生徒に考えさせる、妖怪を殺めるのに躊躇ない、弔いをする
7	1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん	学園長の指示に意見する、学園長の指示に不満なことを学園長に伝える、優しい、正義感が強い、騙されやすい、判断が早い、忍者として未熟、自分が褒められたい	学園長の指示に意見する、学園長の指示に不満なことを学園長に伝える、お金に執着、本人を目の前にして暴言を吐く、正義感が強い、じむ斎の儲け方に関心する、元氣、忍者として未熟、自分が褒められたい	乱太郎・きり丸よる運動ができない、泣き虫、学園長の指示に不満なことを学園長に伝える、のんびりしている、正義感が強い、騙されやすい、怖がりだけど頑張ることもある、忍者として未熟、自分が褒められたい	幻術の名人の幻術を見抜く、乱太郎達が心配で見守るが手伝いはしない、乱太郎達が人助けをすることを好ましく思う、乱太郎達の手裏剣での怪我に動じない、傷は浅いと怪我をした乱太郎達を急かす、乱太郎達に合う幻術を破る呪文を考え出す、生徒を褒める
8	1994年5月	にんじゃやしききょーふのおるすばん!	授業中ふざける、大木先生の指示に不満なことを大木先生に伝える、冷静、言葉使いが丁寧、きり丸のストッパー、周囲の変化に気づく、諦めずに解決策を考える、口を荒げることもある、友達思い、授業で習ったことをきり丸より覚えている、周囲の変化に気づきやすい、耳が良い	授業中ふざける、大木先生の指示に不満なことを大木先生に伝える、短気、イライラを隠さない、思ったことはすぐに口にする、口が悪い、損得勘定が働く、適切な状況判断ができない、友達思い、一人で逃げようとしなない、判断が早い、雑、違和感に気づく	授業中ふざける、泣き虫、怖がり、辛抱強くない、自分は歩かずに待ち乱太郎・きり丸におつかいをさせようとする、乱太郎・きり丸より鈍感、指しゃぶりをしていて乱太郎・きり丸より子どもっぽい、適切な状況判断ができない、素直	授業をちゃんとできなかった罰として乱太郎達を遠くにおつかいに出す、乱太郎達にこっそりついでいき助言する
9	1994年7月	にんタマ三人ぐみのあつとおどろきたからさがし!!	優しい、きり丸・しんべエのストッパー、授業で習ったことを覚えていない、冷静、あまり感情的にならない、状況をどうやったら改善できるか考える、悪者を騙す	お金に執着する、一人で夜中に行動できる、謎解きできる、元氣、お調子者、友人を巻き込む、授業で習ったことを覚えていない、雑、強気、大人に隠れない、口が悪い、感情的になる、悪者を騙す、信心深くない	泣き虫、走るのが苦手、適切な状況判断ができない、授業で習ったことを覚えていない、感情的になる、悪者を騙して笑う、辛抱強くない	乱太郎達にこっそりついでいき助言する、冷静、悪者を騙して笑う
10	1994年11月	にんタマ三人ぐみのくれん山大けっとう!	アイディアを思いつく、機転が利く、友人思い、習ったことを覚えていない、道具の良い使い方を思いつく、強気	元氣、思ったことをすぐ口に出す、道具の良い使い方を思いつく、習ったことを覚えていない、先輩に向かっていきなり撒き菱を投げる	周りの空気が読めない、おっとり、なぞなぞをすぐ解く、大事なところで失敗するがその失敗がプラスにはたらく、習ったことを覚えていない、泣き虫、辛抱強くない	は組にこっそりついて行き根回ししたり他の先生に謝ったりする、は組の生徒が頑張っていると誇らげ、他の先生から怒られる、生徒に聞こえていないところで生徒を褒める
11	1995年4月	たいへんだ!にんタマ三人ぐみの夜のおはか大ゲンカ!?	部屋で本が教科書をまじめに音読、本が好き、少し怖くても夜中に一人で行動できる、好奇心旺盛、ルールを破る事への抵抗少ない、怖がり、墓場泥棒に抜刀されても冷静、墓場泥棒に墓場荒しを止めるよう説得する、優しい、素直、言葉使いが丁寧、冷静、きり丸のストッパー	お金に執着する、夜中に一人で行動できる、幽霊に好かれる、怒りっぽい、勇気がある、幽霊相手に動じない、素直、墓場泥棒に動じない、優しい	寝相が悪くいひきか大さい、夜中に一人でトイレへ行けない、喧嘩したことを忘れる、怖がり、寂しがり屋、おいて行かれたことが悔しくなる、先生が止めてくれると思いきや大いことを言ってしまう、荷物が多い、優しい、幽霊と縁がある、自分を待ててくれないと人を責める、素直、食いしん坊、優しい、幽霊の言っていることが分かる、きり丸のストッパー	部屋を別々にして欲しいとの乱太郎達の求めを許可する、いつもは止めるであろう夜中の外出を許可する
12	1995年10月	にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!	字を書くのが苦手、授業中にふざける、壁に落書きする、冷静、周囲の変化に気づく、耳が良い、保健室の薬を勝手に使う、優しい、刀を持った泥棒に怯まない	字を書くのが苦手、授業中にふざける、壁に落書きする、不満を口にする、楽をして勉強ができるようになりたい、お金に執着する、冷静、保健室の薬を勝手に使う、優しい、刀を持った泥棒に怯まない	字を書くのが苦手、授業中にふざける、壁に落書きする、泣き虫、保健室の薬を勝手に使う、刀を持った泥棒に怯まない	字を見て書いたのが乱太郎きり丸しんべエだと分かる、厳しい、こっそり生徒達を見守る、助け船を出す、答えをすぐに与えず生徒達自身に考えさせようとする、条件を出してクリアしたら生徒が知りたいことを教える
13	1996年4月	にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとっと!!	好奇心が強い、禁を破る、きり丸を助けようとする、冷静、他の人の行動を考えられる、勘が良い、きり丸のストッパー、きり丸の足を蹴飛ばしてきり丸の言葉を止める、察しが良い、物を大事にしない、物を大事にできなかったことを反省する	冷静、お金に執着する、好奇心が強い、禁を破る、勇気がある、不満を行動に表す、しんべエを有める、行動力がある、強気、臆さない、冷静に人を観察する、人の言うことを聞こうとしない、勘が良い、物を大事にしない、察しが良い、物を大事にできなかったことを反省する	泣き虫、怖がり、きり丸と乱太郎を助けようとする、素直、食いしん坊、実家の古道具に慕われている、物を大事にしない、思ったことを口にする、空気を読めない、物を大事にできなかったことを反省する	生徒を心配して探しに来る、助言する、逃げ道を探すか化け物退治は生徒にさせる

作数	発行年月	タイトル	乱太郎	きり丸	しんべエ	大木先生
14	1996年10月	にんタマ、ちょー一流にんじゃとたかう!?	現実的、冷静、優しい、ツッコミ役、敵にエールを送る、遠慮しつつも人にネガティブな意見を伝える	タダ働きたくない、お金に執着する、人を小馬鹿にする、思っていることが態度に出る、欲望に忠実、遠慮しない、思っていることを口にする、相手の性格を理解し言葉で相手を誘導する、強気	食いしん坊、鼻水を垂らしてて人の服につく、泣き虫、冷静、慌てて武器ではなくおにぎりを取り出す、敵にエールを送る、素直	ー
15	1997年5月	にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしき!?	きり丸のストッパー、きり丸の足を蹴飛ばしてきり丸の言葉を止める、きり丸に付き合う、骸骨が握っている物を取る、考察力が高い	現実的、思っていることをすぐ口にする、考察力が高い、行動力がある、お金目的でなくても興味を持てば自ら動く、勇気がある	怖がり、泣き虫、怖いことが怒るという噂よりも夜中に一人でいる方が怖い、周囲の変化に気づく、乱太郎ときり丸のために怖くても勇気を出す、友だち思い	条件を出してクリアしたら生徒が知りたいことを教える、生徒に全てを教えず自分達で考えさせようとする、乱太郎達が夜中に行動するのを止めないが後で罰を与える
16	1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?	自分の考えが間違ってるとあまり考えていない、推理は悪くないが前提が間違っている、先輩は忍術が上手なものだから尊敬する、素直、先輩の真似をする、勘違いになかなか気づかない、危険そうでも先輩を助けようとする、先輩がどうやって悪者を倒すのか楽しみ、人に手裏剣を打つのに躊躇ない、作戦を立てる	冷静、先輩は忍術が上手なものだから尊敬する、素直、先輩の真似をする、勘違いになかなか気づかない、危険そうでも先輩を助けようとする、先輩がどうやって悪者を倒すのか楽しみ、人に手裏剣を打つのに躊躇ない	不注意、自分の考えが間違ってるとあまり考えていない、先輩は忍術が上手なものだから尊敬する、素直、先輩の真似をする、勘違いになかなか気づかない、危険そうでも先輩を助けようとする、泣き虫、先輩がどうやって悪者を倒すのか楽しみ、足が遅い、人に手裏剣を打つのに躊躇ない、石頭	生徒を心配する、生徒を見守るが手を出さない
17	1998年8月	にんタマと11人のとうぞく	悪者を倒すアイデアを出す、空腹の敵に腹痛を催す薬入りのおにぎりをふるまう	優しい、ドケチ、不満をすぐ口にする、冷静、悪者の裏をかく作戦を思いつく、空腹の敵に腹痛を催す薬入りのおにぎりをふるまう	走るのが遅い、体力がない、敵が空腹であることに気づく、空腹の敵に腹痛を催す薬入りのおにぎりをふるまう	ランニングから帰ってこない組の様子をこっそり見守り助言する、頑張りを褒める
18	1999年12月	まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!	隠形印覚えている、術は未熟、五車の術を覚えている、嘘泣きできる、優しい	隠形印覚えている、術は未熟、ツッコミ役、冷静、余裕がある、優しい、演技できる、度胸がある、妖怪をからかう、妖怪を騙せる、機転が利く、矢を射るの下手	泣き虫、隠形印覚えている、術は未熟、騙されやすい、状況判断がうまくできない、友だち思い、五車の術を覚えていない、優しい、演技できる	妖怪の知識がある、変装が教え子に見破られない、生徒を心配するがある程度危ない目も体験させる、生徒に助言と武器を与える、生徒に考えさせる
19	1999年3月	にんタマ三人ぐみのチョーこわい!!合戦場マラソン	のんき、焦っている時に周りを見渡す余裕がない、機転が利く、行動力がある。度胸がある、足が速い、冷静、きり丸を蹴ってダメ出しする	お金に執着する、授業中に友人を待たせてでも銭を探す、のんき、元気、焦っている時に周りを見渡す余裕がない、機転が利く、人の鼻水に触れる、度胸がある、単独行動できる、目が良い、嘘でピンチを乗り切ろうとする	走るのが苦手、体力がない、泣き虫、三人の中で最初に音をあげる、のんき、焦っている時に周りを見渡す余裕がない、鼻水が役に立つ、食いしん坊、適切な状況判断ができない、騙されやすい、意図せず良い働きをする	爆風で気絶した生徒を起こしてすぐ走らせる、敵しい
20	2000年3月	たからものをとりかえせ!!にんタマ、子てんぐ、大てんぐ	後ろ走りの術のテストの成績が悪い、天狗の存在を信じている、騙された本人を前に呆れた態度を隠さない、察しが良い、冷静、天狗の子どもと仲良くなる、正義感が強い、素直、観察力が高い、演技できる、度胸ある、一人で行動できる、心の機微に敏感で作戦に利用する	後ろ走りの術のテストの成績が悪い、習った術を鵜呑みにせず文句をつける、天狗の存在を信じていない、思ったことを口にする、怪奇現象が起きてても強気、本物の天狗にも強気、お金に執着する、天狗の子どもと仲良くなる、口が悪い、正義感が強い、素直	後ろ走りの術のテストの成績が悪い、怖がり、天狗の存在を信じている、天狗の子どもと仲良くなる、正義感が強い、優しい、素直、過去巻の出来事を覚えている、きり丸のドケチの習性を利用する	天狗の子どもを受け入れる、悪者を懲らしめる作戦を立てる、優しい、生徒に考えさせる、知識が多い
21	2001年7月	にんタマとやってきたびんぼう神!!	察しが良い、きり丸を心配する、機転が利く、推理が得意、九字印を使う	よくばり、お金に執着する、金儲けが好き、貯金が生きがい、怖がらない、意志が強い、物言いに遠慮がない、思っていることが態度に出る	迷信を信じる、きり丸を心配する、のんびりしている、優しい、素直、貧乏神が見えるようになる、心の中が楽しいことでいっぱい、福の神がついている、語尾に「かしら」	貧乏神が見える、きり丸に貧乏神が悪戯ついたことを知りつつも放っておく
22	2002年5月	にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?	宿題をしない、優しい、助けたのにお礼を言わない相手に怒る、周囲の変化に気づきやすい、空気を読める、縄を使って登れない、冷静、優しい、正義感が強い、機転が利く、絵が得意、ツッコミ役、隠形印を覚えている、幻術使いのタマゴの幻術を見破る、幻術を少し使えるが自分もかかる	宿題をしない、強気、理不尽なことを言われると言いつ返し、助けたのにお礼を言わない相手に怒る、自分のことは棚にあげて相手を馬鹿にする、縄を使って登れない、自分に得がなくても名前を気に入った相手を助ける、冷静、お腹を空かせた人間の習性を知っている、隠形印を覚えている、幻術使いのタマゴの幻術を見破る、幻術を少し使えるが自分もかかる	宿題をしない、優しい、怒りにくい、のんびり屋、ツッコミを入れる、空気を読めない、縄を使って登れない、食いしん坊、優しい、鼻水が役に立つ、隠形印を覚えている、幻術使いのタマゴの幻術を見破る、幻術を少し使えるが自分もかかる	ー

作数	発行年月	タイトル	乱太郎	きり丸	しんべエ	大木先生
23	2003年2月	にんタマ!かいぞく!!ウミボウズ!!!	子どもらしい、冷静に人を分析する、優しい	お金に執着する、勇気がある、動揺するとイライラし声を荒げる、人に当たる、思っていることが態度に出る、強気、攻撃的	食いしん坊、怖がり、子どもらしい、冷静なツッコミを入れる、のんき、ウミボウズと仲良くなる、優しい、人の気持ちを察することができる	生徒と共に迷惑をかけた相手に謝罪する、は組の生徒が実行する作戦を立てる
24	2004年2月	にんタマ三人ぐみのこれぞにんじゃの大運動会だ!?	冷静、きり丸のドケチの習性を利用する、足の速さは長次と同じか長次より遅い	現実的、お金に執着する、小銭が落ちる音を聞き逃さず落ちた場所まで行ける、お金に目がくらみ当初の目的を忘れる、	食いしん坊、食べ物のためなら頑張れる、鼻水をロープのように使う、機転が利く	豪快
25	2006年9月	にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!	言葉使いが丁寧、九字印の呪文を覚えていない	怖がりじゃない、度胸がある、お金に執着する、九字印の呪文を覚えていない、楽天的、狐の化ける相手に選ばれる	怖がり、食いしん坊、九字印の呪文を覚えていない	優しい、呪文で化け物を倒す、化け物の弱点を知っている、狐を褒める
26	2007年8月	にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!	冷静、勇気がある、仲間思い	行動力がある、短気	怖がり、高い所に登るのが苦手、登るのが遅いおかげで抜け穴を見つける、泣き虫、おしりがつかえて隠れられず悪者に捕まる、仲間思い	生徒の自主性を尊重する、生徒に考えさせる、生徒が危ない時は助ける、生徒を褒める、生徒の自慢をする
27	2009年9月	ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし	リサーチ力ある、負けん気強い、察しが良い、九字印の呪文を覚えられない	リサーチ力ある、負けん気強い、九字印・隠形印の呪文を覚えられない	泣き虫、怖がり、素直、空気を読めない、鼻水がのり代わりになる、九字印・隠形印の呪文を覚えられない	

乱太郎の人物像

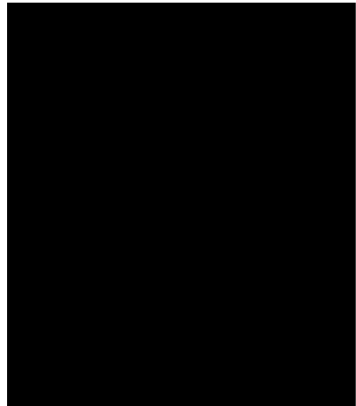


図 46 『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月） 26 ページ

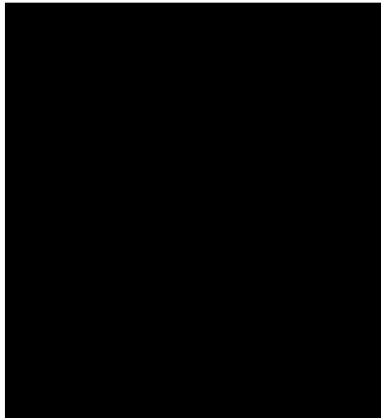


図 47 『すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ!』（1992年8月） 52 ページ

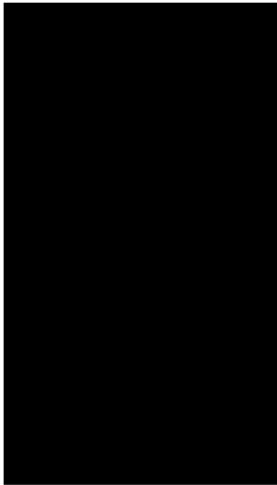


図 48 『にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしようさま!!』（1992年二月） 39 ページ

乱太郎は『らくだいにんじやらんたろう』『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』とあるように主人公だ。作品のタイトルやアニメの印象、アニメ第3期のエンディングソングとして使

われた「0点チャンピオン」(Junichi&Jr. 1995年) [Uta-Net]の印象から、あまり頭が良くなかったり、冴えないイメージを持っていたりする人がいるかもしれない。しかし、ポプらんにおける乱太郎はかなりの頭脳派だ。授業中に遊んでしまったり、宿題を忘れてしまったりするが、咄嗟の出来事への冷静な対応や機転の良さ、謎解きの上手さで様々なピンチを乗り越えている。

例えば、『くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいだい』(1993年4月)では乱太郎が付喪神が歌っていた歌の意味を解き明かす。『にんタマとやってきたびんぼう神!!』(2001年7月)では乱太郎のアイディアでしんべエに福の神の演技をさせ、貧乏神5人から話を聞かせ、その話をもとに貧乏神の退治の方法を推察し、貧乏神の退治に成功している。他に『らくだいにんじやらんたろう』(1991年6月)、『すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ!』(1992年8月)等でも乱太郎中心の頭脳戦が繰り広げられている。なお、一年は組全員が登場する場合、『にんタマと11人のとうぞく』(1998年8月)のように学級委員長黒木庄左衛門が冷静で頭が回るキャラクターとして描かれている。

乱太郎は三人の中で授業で習ったことを最もよく覚えている。また、話し方も丁寧で優しい。更に、乱太郎は耳が良いのか、周囲に気を配る余裕があるのか、周囲の変化に気づきやすい。『らくだいにんじやらんたろう』(1991年6月)、『すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ!』(1992年8月)、『くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいだい』(1993年4月)、『にんじややしききよーふのおるすばん!』(1994年5月)、『にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!』(1995年10月)では乱太郎が三人の中で最初に妙な音を聞き、きり丸としんべエに注意を呼び掛けている。

また、乱太郎は問題が起こった時も冷静だ。しんべエが泣き、きり丸が苛立つ中、乱太郎はあまり感情的にならず、どうしたらその状況を改善できるか考えている。短気なきり丸とのんびりしたしんべエの緩衝材にもなっている。

特に、悪者や先生に対して横柄な態度を取りがちなきり丸に対しては遠慮がなく、きり丸がよろしくない発言をすると、乱太郎は横からきり丸を蹴飛ばし、嗜めている。『にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしyouさま!!』(1992年11月)の32ページでは言葉使いが丁寧で冷静な乱太郎が珍しくしんべエに苛立ち声を荒げるきり丸に対し、「きりまる、そう いちいち どならないでよっ!」と感情的になり、大きな声を出している。

1990年2月1日、朝日小学生新聞に『落第忍者乱太郎』の再掲載があり、「乱太郎三

人組の紹介」が書かれている。ここできり丸の紹介には「乱太郎の親友」と書いてあるが、しんべエの紹介には乱太郎の親友であることが書かれていない。この紹介文を尼子氏が書いたのか、編集者が書いたのかは不明だが、1990年という『落第忍者乱太郎』の連載初期の時点では乱太郎の親友はきり丸で、しんべエは親友と呼べるほどではないという位置づけだった可能性がある。

ポプらんでの乱太郎のきり丸への遠慮のなさには二人が親友だからこそそのものかもしれない。なお、多くの読者やファンは乱太郎ときり丸のペアとしんべエ、という構図ではなく、仲良し三人組と捉えているだろう。1990年2月1日の朝日小学生新聞の紹介文が珍しいものだったと言える。

基本的に温厚で優しい乱太郎だが、敵の顔や頭に向かって躊躇なく手裏剣を打ったり、空腹の敵に笑顔で腹痛を催す薬入りのおにぎりをふるまったり、しんべエを食べようとすると巨大な亀に向かって敵の方を襲うように仕向ける等の少し残酷な、忍者らしい面もある。また、演技や噓泣きも卒なくこなす。

乱太郎の発言の例は以下の通り。

『にんタマ三人ぐみのあやうし！あさごはんとうばん』（1993年11月）25ページ

「おばあちゃん、どうしたの？」

『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』（1997年11月）20ページ

「だいたい にんじゃがさあ、道ばたで 『あなた にんじゃ ですか?』って きかれて、『はい そうです』なんて いうわけ ないじゃない。」

『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』（2006年9月）20ページ

「うん、こんな 荒寺には あやしい ものが すみつく、と いうからね。そうそう 幽霊といえねえ…」



きり丸の人物像



図 49 『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!?(2004年2月) 21ページ  
シ



図 50 『にんじややしきよーいのおるすばん!?(1994年5月) 58ページ

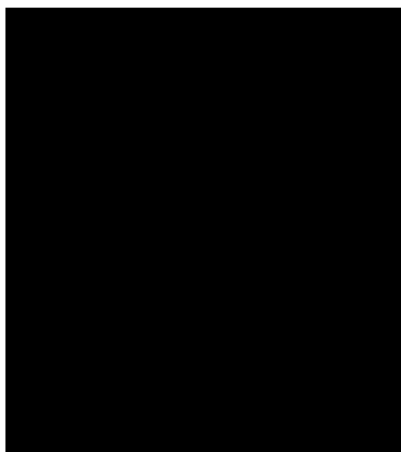


図 51 『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!?(1994年7月) 37ページ

きり丸の一番の特徴はお金への執着心が非常に強いドケチなところだろう。なお、ポップランをはじめ、『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』ではきり丸のお金への強い執着をドケチと言いついて表しているが、日本国語大辞典によると「どけち」は金銭や品物などを非常に惜しむこと、「けち」は金銭や品物などを惜しがって出さないこと、とある。つまり、既に持っている金銭や品物を出し惜しむことを指すが、乱太郎作品群ではきり丸が持っている金品を惜しんでいないシーンでも関西ならではの表現なのか、ドケチという言葉が使われている。本論では乱太郎作品群で使われている言葉を尊重し、お金を稼ぐことや宝を見つめること等のお金への執着を含めてドケチと表しておく。

ドケチでタダ働きが嫌いなはずのきり丸だが、1作目の『らくだいにんじゃらんたろう』（1991年6月）では妖刀を悪者から取り返すタダ働きにはりきったり、2作目の『とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ』（1991年11月）では吞牛の術を見た時にお金を投げ入れたり、1作目、2作目ではきり丸のドケチさは軽めである。

3作目以降は水泳の授業中に魚を捕まえて儲けようとしたり、マラソン大会中に乱太郎やきり丸の足を止めて小銭拾いをしたり、貯金が生きがいと発言したり、お金に執着しすぎて貧乏神に憑りつかれたり、ドケチさが安定する。

きり丸は短気で怒りっぽく、思ったことをすぐ口や態度に出す。のんびりしたしんべエに対し、苛立ちをぶつけるシーンは多く、仲が悪いように見える場合も多い。『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』よりもポップランはきり丸としんべエの仲が良いと言えるのか疑問に思うシーンが多いのだ。

しかし、しんべエに不満を言いつつもしんべエのペースに合わせたり、しんべエの失敗を責めなかったり、しんべエの罰を手伝ってあげるシーンも見られ、なんだかんだ二人は友だちで、きり丸は友だち思いで優しさも持っているのだろう。

きり丸の思ったことをすぐ口に出したり、態度に出したりするのは相手が教師や悪者であっても変わらない。悪者に対してのふてぶてしさ、口の悪さや他の生徒が感じていても口にはできないことを躊躇なく口にするところは悪者を怖がるしんべエや一年は組の心を和ませたりもする。

きり丸はすぐにカッとなったり、お金が絡むと周りが見えなくなるが、冷静でいる場合も多い。また、乱太郎ほど活躍する機会は多くないものの、機転も利く。乱太郎が間違っただけなどの答えを言おうとした時に制し、正しい答えを導きだしたり、相手の性質を見

抜き、自分の思うように行動させたりもする。お金が絡まなければ現実的で冷静なツッコミ役にまわることが多い。

また、飄々としており、強気で余裕がある。幽霊や化け物もあり怖がらず、夜中に荒寺のトイレにも一人で行ける。悪者を騙す演技もできる。人や化け物に対して躊躇なく攻撃したり、刀で化け物を斬った大木先生を恐れる様子もない。行き過ぎたドケチであるところを直せば、三人の中では最も忍者に向きそうなキャラクターである。

きり丸の発言の例は以下の通り。

『にんタマ三人ぐみのあやうしーあさごはんとうばん』（1993年11月）16ページ

「うわっ、きたねー 足!! おれが さきに みつけた ゼニだぞ、足、どけろよ」。

『たいへんだ! にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!』（1995年4月）67ページ

「はかばどろぼうの おっさん、はかばを こわがってたのに きゆうに つよくなつたな。」

『にんタマ、ちょー一流にんじやとたたかう!』（1996年10月）49ページ

「やれやれ、へんな にんじやの つぎは じいちゃんぞ その つぎは 山ぞくかよ。」

しんべエの人物像

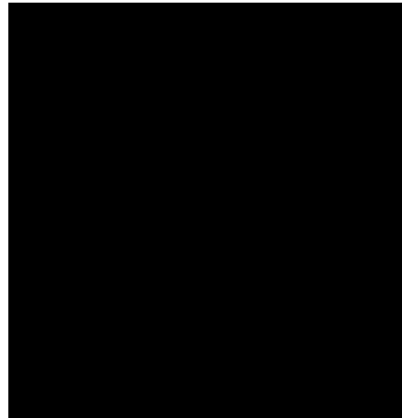


図 52 『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』(1997年二月) 16 ページ

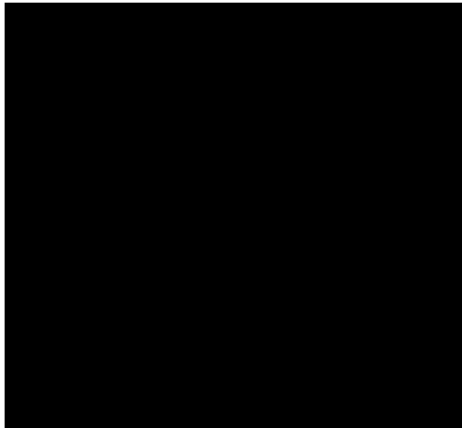


図 53 『くらやみでどつきりにんタマ三人ぐみのようかいたいじ』(1993年4月) 30 ページ



図 54 『にんじややしききよーふのおるすばん!』(1994年5月) 14 ページ

しんべエは実家が大金持ちで甘やかされて育ったのか、泣き虫で食いしん坊で甘えん坊だ。のんびりとしていて、優しく素直で騙されやすい。辛抱強くなく、三人の中で最初に音を上げる。また、食いしん坊なため太っている。

太っていることについて、現代では本人が病気になるやすかったり、着たい服のサイズがなかったり、細いことが正義のような風潮を辛く感じたり等のデメリットがあるだろう。しかし、ポブらんにおいて、忍者のタマゴであるしんべエが太っていることで起きる問題はなかなか深刻だ。

太っていることに加えて辛抱強くないことも要因だろうが、長距離を走ったり歩いたりすること、速く走ることが苦手だ。走ったり歩いたりするペースが遅かったり、休憩が必要になるので乱太郎達や一年は組の他の生徒を待たしている。忍者が長く移動できない、速く移動できないというのは自分が敵に捕まりやすかったり、目的を完遂できない可能性を高めるだけでなく、仲間の足を引っ張り、危険に晒すことにもなってしまう。

『たいへんだ！ にんタマ三人ぐみの夜のおはかて大ゲンカ!?』（1995年4月）では崩れてくる崖から逃れるため乱太郎、きり丸、しんべエは全速力で高い木を目指した。足の遅いしんべエは遅れ、また、身体が重く一人で木にさっと登れないため、きり丸と乱太郎がしんべエのお尻を押ししたり引っ張り上げたりして何とかしんべエを木に登らせた。がけ崩れからは逃れられたが、乱太郎ときり丸の手は血だらけになっていた。同書では乱太郎、きり丸、しんべエの友情が金品よりもっと良い宝物、のようにまとめられていたのだが、下手をするとしんべエを助けるためにきり丸か乱太郎が崖崩れに巻き込まれて犠牲になるだろう。

『にんタマ、ドクたまドク口城にしのびこめ!!』（2007年8月）ではしんべエは見知らぬ忍者から板壁の隙間に隠れようとしたものの、おしりがつかえてしまい捕まる。しんべエの他にもう一人ドクタケ忍術教室の生徒が捉えられ、一年は組とドクタケ忍術教室の生徒は二人を助ける算段を立てる。その時にしんべエの体重と足の遅さがネックとなっている。蜘蛛梯子を使い助けることになり、ドクタケ忍術教室の生徒はヒュンッと素早く引き上げられたものの、重たいしんべエは五人がかりでずるずると引き上げられた。しんべエの体型のために敵に捕まり、しんべエの体重と足の遅さのために救出作戦の選択肢が少なくなっている。

このように忍者のタマゴであるしんべエが太っていることにより、本人が危ない目に遭うだけでなく、周りも危険にさらしているので、少々ダイエットが必要だろう。ちなみにしんべエの身長は125cm「落第忍者乱太郎公式キャラクターブック 忍たまの友天巻・ページ34」、普段の体重は60kg「落第忍者乱太郎・場外参上編 1988」で児童・生徒の肥満の程度を表す指数であるローレル指数は307、2で発育状態の判定は「ふとりすぎ」となる「kelisan 生活や実務に役立つ計算サイト」。そのため、しんべエが忍タマでなくとも本人の健康のためにダイエットをした方が良さそうだ。

しんべエはすぐに泣いたり音を上げたり、動揺した時、とるべきでない行動をとったりする。冷静で頭脳派の乱太郎、戦災孤児でたくましいきり丸と比べると、しんべエの甘さや未熟さが際立つが、一番ポプらの読者に近い存在だろう。現代の読者は戦争や飢え等を知らず、生まれた時から車や新幹線に乗り、体力も室町時代の人と比べるとないだろう。そのため、ポプらの読者が乱太郎達の世界に行ったら、大金持ちのお坊ちゃんのしんべエと同じような反応をするのではないだろうか。

落第忍者と言いつつも、現代の読者より能力が高そうで度胸もある乱太郎ときり丸だけで話が進むと、読者は現実味を感じにくかったり、乱太郎ときり丸の活躍ぶりや勇気のあるところが分かりにくいかもしれない。しんべエの素直な反応があることで物語にリアリティや親しみやすさが出て、作品をより楽しめるのではないだろうか。

1988年に開催された朝日・乱太郎キャンプの記事で小学六年生の参加者の女の子が「私もしんべエみたいにくずで、キャンプでも家に帰りがたかったけど、乱太郎の絵をかいだていたらめめられたの。それでなんかがんばれるような気がしてきました。将来はまんが家をめざしたい」と語り、尼子氏は「このキャンプにもしんべエみたいなお友だちがいます。『おまえのせいで』なんていわないで。まんがでもしんべエのことを乱太郎、きり丸は絶対にせめないでしょう。こんなキャンプを通して、おもしろいこともたくさんあったほしい」と話している「朝日小学生新聞 1988」。

また、1999年9月24日の朝日小学生新聞の「わたしの小学生時代」というコーナーで尼子氏は「子どものころ、背が低かったんで、よくチビチビいわれて、それがいちばん腹が立ったことです。乱太郎たちもしんべエのことをブタって言ったことは一度もないはず。相手の体の欠点をけなすっていうのは、本当にいやなことだって思ってますから。」と語っている「朝日小学生新聞 1999」。

このように物語を作る上での必要性や尼子氏が子ども達に伝えたいことを伝えるためにしんべエはなくてはならない存在だろう。

また、しんべエは適切な状況判断ができず、乱太郎ときり丸をピンチに追いやってしまったり、くしゃみをして鼻水で大事な紙を読めなくしてしまったりとトラブルメーカーである。一方で、鼻水や石頭が役に立ったり、しんべエが意図せず良い働きをして、物事がうまく進むこともある。更に、乱太郎が会話できない幽霊と会話したり、乱太郎や他の人には見えていない貧乏神を見て会話できたり、古道具に慕われていて助けてもらえたりと、物語を大きく進めたり変えたりする重要なキャラクターでもある。

しんべエの発言の例は以下の通り。

『らくだいにんじやらんたろう』（1991年11月）8ページ

「おなか へったよー、もう あるけないよ……。」

『にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン』（1999年3月）23ページ

「でも、ひきかえせないよ、うしろには 一本槍が いるもの。」

『にんタマ! かいぞく!! ウミボウズ!!!』（2003年2月）57ページ

「にせもの、ほっとけないもんね。」

### 乱太郎、きり丸、しんべエの関係性

以上、乱太郎、きり丸、しんべエのキャラクター像について述べたが、三人の性格や関係性が分かりやすい文を『くらやみでどつきり! にんタマ三人ぐみのようかいだいじ』

（1993年4月）26～31ページより挙げる。

ふたりが おそろおそろ 古やしきのなかを あるいていると、

「らんたろおー、きりまるー。」

という、よわよわしい 声が きこえてきました。

「ゆ、ゆうれいかな!？」

「おちつけ きりまる、あの声、しんべエの 声だ!!」

「らんたろう、きりまる、よかったあ、やっと あえた。」

そうです。しんベエです。

「ぼく、ひとりで へやに すわってたら、さびしくて こわくて…。」

「それで、ぼくたちの あとを おいかけて きたの？」

「なくなよ、しんベエ。はな水と なみだと よだれで かおが ぐちゃぐちゃだぜ。」

「だけど、よく ここが わかったね。」

道が なんぼんも わかれている 『クモのすの森』のなかを、どうやって しんベエは まよわずに あるいて きたのでしょうか。

「ぼく、この糸を たどって きたんだ。」

「そうかあ。ぼくたちが ひっぱってきた 糸を たどってきたん…。」

そこまで いいかけて、らんたろうは 目のたまが とびでるほど びっくりしました。なんと しんベエの 手には…。

「そ、それ、おれたちが 森のなかを ひっぱってきた きぬ糸じゃないかっ!! なんで、たまになって あるんだよ!!」

しんベエの 手の上には、大きな 糸だまが のっかっていたんです。

「これね。森の いりぐちで この糸の はしを みつけたから、まきとりながら あるいてきたの。」

しんベエは、につこり わらって いいました。そうです、しんベエは、この糸を たどれば らんたろうたちの ところに いけると おもったのです。そこまでは よかったのですが、糸を まきとりながら あるいてきちゃったのです。

「しんベエの あほ〜。」

「これじゃ、かえり道が わからないじゃ ないか〜。」

らんたろうと きりまるは、へなへなど すわりこんで しまいました。

そりゃ、そうです。だって かえり道が わからず 森のなかで まよったら、あの、おかしの 旅人のように いきだおれて、死んじやうかもしれませんからね。

「あっ、そうか。どうしよう、ねえ、どうしよう…。」

「うるさい!! しんベエ、びーびー なくな!!」

「おちつけ、きりまる。とにかく 夜が あけるのを まとうよ。」



乱太郎ときり丸は化け物退治をするために、道が複雑で一度入ると二度と出られないといわれるクモのすの森に入った。この時、二人は帰り道が分かるよう、絹糸を引っ張り、あとを残している。しんべエは怖いので留守番するはずだったが、夜に部屋に一人にいる方が怖くなり、二人を追いかけて森に入る。絹糸を見つけ、絹糸をそのまま辿れば良いものを、絹糸を巻き取りながら乱太郎達のところまで来てしまった。意外と優しいところのあるきり丸は泣くしんべエを宥め、ここまで辿り着けたことに驚いた乱太郎が状況を聞く。しんべエの答えに乱太郎ときり丸は驚き、自分の過ちに気づき泣くしんべエにきり丸がきつくあたり、乱太郎がそれを宥め、冷静にこれからどうすべきか考えている。なお、化け物退治が済んだ後はしんべエが垂らした鼻水が道にこびりつき、キラキラ光っていたので、それを頼りに学園に帰る事が出来た。

#### 大木先生の人物像



図 55 『くらやみでどっきり！にんタマ三人ぐみのようかいだいじ』（1993年4月）

5 ページ

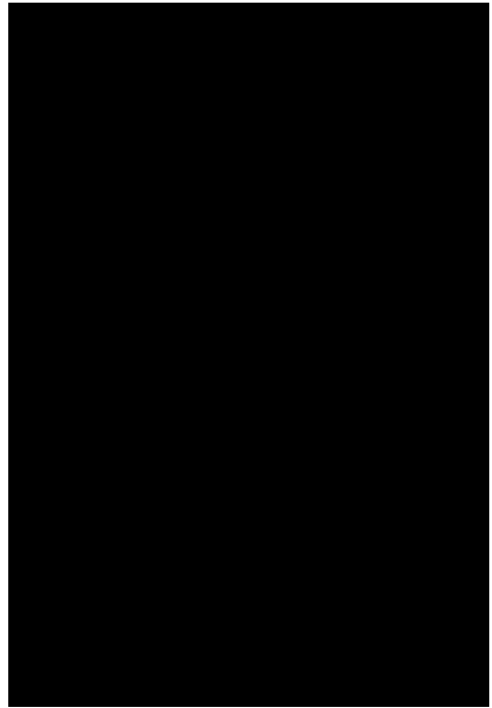


図 56 『にんタマ！かいぞく!! ウミボウズ!!!』(2003年2月) 35 ページ

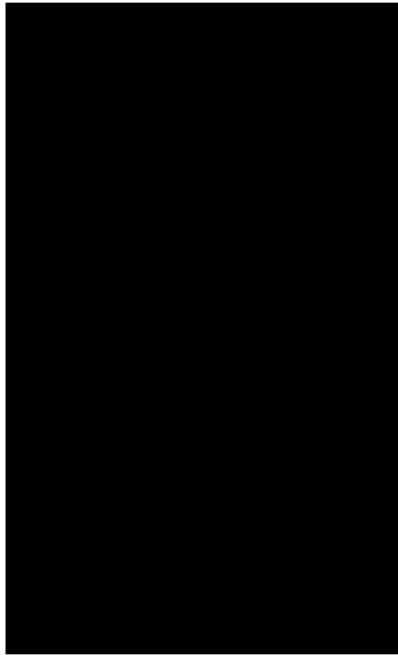


図 57 『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園ハふしぎ!?』(1997年5月) 73 ページ

大木先生は乱太郎、きり丸、しんべエが在籍する一年は組の担任教師である。大木先生は大きな声を出すことが多く、豪快さ、明るさのある教師である。ポプらんでは一回

(『とれるかー00点はしれ!にんタマ三人ぐみ』(1991年11月) 24 ページ) しか言っていないが、「どこんじょ」が口癖「落第忍者乱太郎公式キャラクターブック 忍たまの友天之巻、2011 ページ: 76」で熱血さもある。

乱太郎、きり丸、しんべエが先生に内緒で行動をとることがあるが、乱太郎達にこっそりついて行き見守り、困ったときに助言したり、危ない時は助けたりする。しかし、大木先生は乱太郎達がトラブルに遭った時や分からないことがある時、何でも親切に丁寧に教えるわけではない。まずは生徒自身に考えさせ、行動させることが多い。

例えば、『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』(1999年12月)では夜に山の中で迷ってしまい、鵺に出くわし気を失った乱太郎達をおじいさんに変装して小屋で保護する。大木先生は乱太郎達が会ったのは鵺であることを教え、今夜は小屋に泊まるように勧める。乱太郎達が夜明け前に学校に戻らないので小屋には泊まれないと返すと、乱太郎達を引き留めず、鵺が住み着く場所を教え、そこには近づかないように教える。

結局鵺が住む場所に乱太郎達は迷い込んでしまうが、大木先生は今度は獵師に変装し、鵺が住むお堂に潜入し、乱太郎としんべエに鵺を構成する4人を喧嘩させ続けるようアドバイスをする。しかし、どうすればずっと喧嘩をさせていられるかとの乱太郎の問いには、忍者ならわかるはずだと答えるのみ。きり丸には鵺を退治するための弓と矢を渡し、これで鵺を退治するように伝える。きり丸が獵師なら鵺をやっつけてと頼むが、忍者のタマゴなら自分で鵺退治しなければと言ひ、手伝わない。

乱太郎達は大木先生が変装した獵師から言われたアドバイスを受けて話し合い、怒車の術、哀車の術、喜車の術を使い、鵺を構成する三体を喧嘩させる。更に、大木先生は酒売りに変装し、屋敷に上がり、鵺を構成する蛇女を楽車の術にかける。鵺を構成する四体を喧嘩させ、きり丸が矢を放ち、乱太郎達鵺退治に成功する。

また、大木先生は生徒をよく褒める先生ではなく、注意をすることが多いが、生徒を褒めることもある。『にんタマ三人ぐみのくんれん山大けつとう!』(1994年11月)では、一年は組の生徒達が二年生に勝とうと山で様々な試練を受けるが、他の先生に根回ししたり、謝ったりして、一年は組の挑戦をこっそりサポートする。この時、大木先生は生徒達が頑張っている姿を見て誇らしげな様子であり、生徒がいないところで生徒を褒めている。『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月)では問題が解決した後の帰り道、大木先生は一年は組の自慢を、魔界之先生はドクたまの自慢をずっとして、生徒達は誇らしげにしている。

大木先生は成績が悪かったり、授業を真面目に受けない乱太郎達に対し、条件を出し、それをクリアできたら休みを与えたり、次の学期に進めるようにしたり、知りたいことを教えたりする。また、乱太郎達の不注意や規則違反等に対して頻繁にトイレ掃除やランニング等の罰を与える。

大木先生の授業や指導は厳しいが、天狗の子どもや海坊主の子どもを受け入れたり、お金と骸骨を見つけた際にそれらを寺に預け供養してもらう等、優しさや道徳心のある人だ。しかし、さすが忍術を教える大人の忍者なだけあり、乱太郎達を食べようとした妖怪

を殺めるのに躊躇はない。『くらやみでどつきり！にんタマ三人ぐみのようかいだいじ』（1993年4月）で大木先生は大ネズミの妖怪が化けた男を物も言わず刀で斬りつけ（絵と文章から、袈裟切りのように思われる）、化け物はその後死んでいる。

また、大木先生は忍術に詳しいのは当然として、ポプらんならではの幻術や妖怪についても詳しく、他の人には見えないものも見えるようだ。『とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ』（1991年11月）、『にんタマ三人ぐみのあやうし！あさごはんとうばん』（1993年11月）では幻術の名人の幻術を見抜く。

妖怪については知識が豊富だけでなく、『にんタマとやってきたびんぼう神!!』（2001年7月）では、他の人に見えていない、きり丸に憑りついた貧乏神を見えているような発言と素振りを見せる。忍術学園の他の教師が普通の人に見えないものが見えている例がないので、貧乏神が見えるのは大木先生の特徴なのか、忍者なら見えるものなのかは分からないが、ポプらんの世界では忍者は普通の人には見えないものが見える存在と捉えられている可能性がある。なお、『にんタマとやってきたびんぼう神!!』以外に登場する幽霊、化け物、妖怪等は一部の人のみに見える存在ではなく、皆に見える存在として描かれている。

ポプらんの大きな特徴の一つとして、乱太郎、きり丸、しんべエが所属する一年は組の担任の先生が大木先生であることが挙げられる。『落第忍者乱太郎』、『忍たま乱太郎』では一年は組の担任の先生は山田先生と土井先生だ。大木先生は甲賀出身の忍術学園の教師でラッキョ作りをしているキャラクターとなっている。

ポプらん1作目の『らくだいにんじやらんとろう』（1991年6月）は登場人物紹介のページで山田先生が乱太郎達の担任と書かれ、作中でも山田先生が指導している。しかし、2作目の『とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ』（1991年11月）以降、登場人物紹介のページに載る教師は大木先生となり、作中で乱太郎達に指導をするのも大木先生になる。4作目の『すいえい大とつくんわるいとのさまをやつつけろ!』（1992年8月）の5ページの地の文で大木先生が乱太郎達の担任であることが明言される。

なお、大木先生が乱太郎達の担任教師であるが、山田先生と土井先生がポプらんの世界から消えたわけではない。図58『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!』（1997年5月）、図59『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!』（2004年2月）では山田先生と土井先生も登場する。

図  
58

『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園ハふしぎ!?』(1997年5月)1ページ

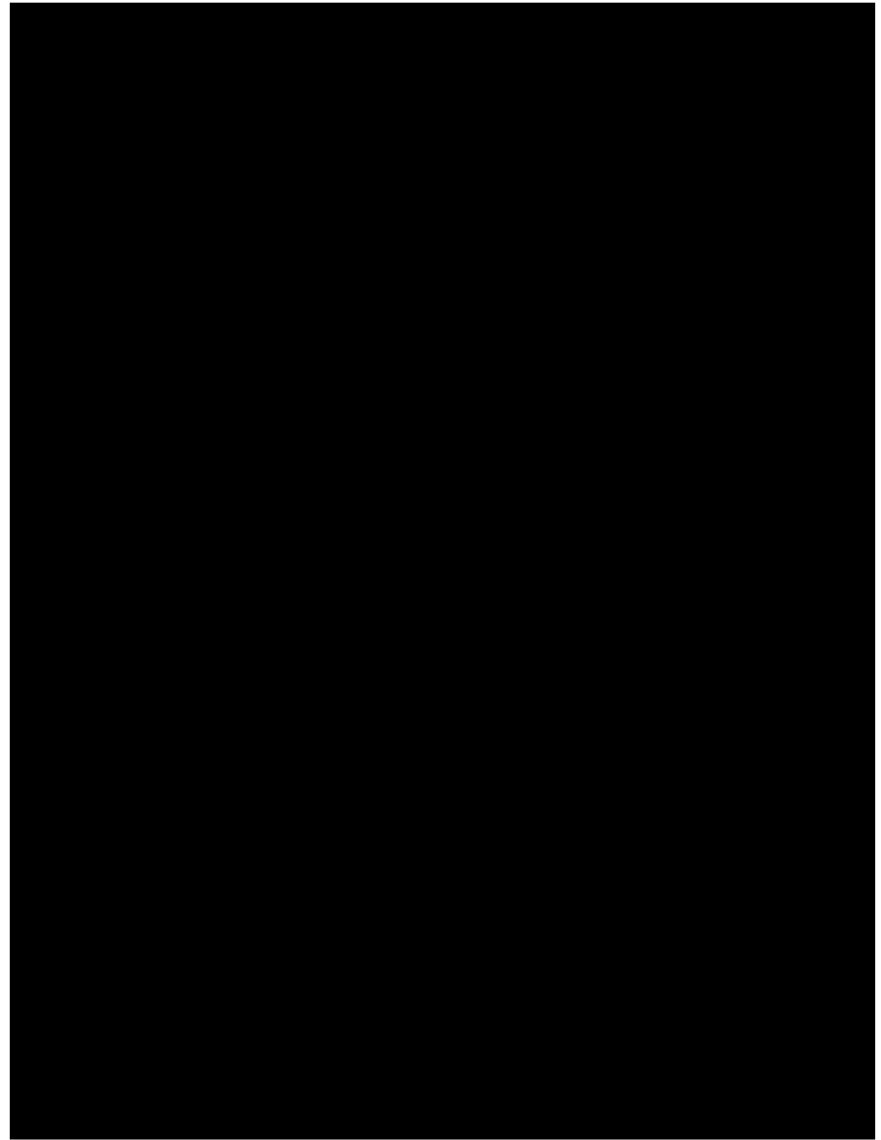


図 59 『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!』（2004年2月）見返し  
（遊び）

ポプらんで一年は組の担任教師が山田先生、土井先生でないのはおそらくポプらんと『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』の世界線が違い、その世界線の違いを分かりやすくするためだろう。『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』では使用される忍術は基本的に再現性の高い忍術書に書かれているものであり、幽霊や妖怪は登場しない。一方、ポプらんで超人的なマジカル系忍術（姿を消す、呪文に効果がある等）が使用されたり、雲に乗るキャラクターがいたり、薬と呪文で身体の一部が突如大きくなったり、幽霊や妖怪が登場する。

この世界線の違いを分かりやすく示し、読者が混乱しないようにするための工夫が大本先生をポプらんで乱太郎達の担任教師とすることだったのではないだろうか。同様の工夫と考えられるキャラクターは他にもいる。『にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!』（1995年10月）、『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園ハふしぎ!』

（1997年5月）に登場する南北東斎先生と『とれるか100点はしれーにんタマ三人ぐみ』（1991年11月）、『にんタマ三人ぐみのあやうし！あさごはんとうばん』（1993年11月）に登場するじじお斎だ。

南北東斎先生は忍術学園で一番字が上手い先生で、その筆を持つと字が書きたくてたまらなくなり、しかもとでもなく上手な字を書けるという筆を持っている（『にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!』23、24ページ）。筆を泥棒に盗まれた際、南北先生が「どこから いった なまえは なんだ ふすまに かけかけ きゆうきゅうによりつりよう…」と唱えると、筆がひとりでに動き、襖に侵入経路、泥棒の名前を書く（同書31、32ページ）。

南北先生は『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』には登場しないキャラクターだ。『はむこ参る!』に南北東斎というキャラクターがいるとの情報をブログのコメント欄で目にしたことがある[gru-ran, 2016]。『はむこ参る!』は尼子氏が描く漫画で、秋田書店の「別冊プリンス」に1990年から1993年に連載され、1996年に朝日新聞出版のあさひコミックスから出版された「尼子騒兵衛展 2021年7月 ページ134」。

また、2004年に『はむこ参る!』のリメイク版がポプラ社の「プレコミックブンブン」に連載され、ポプラ社のブンブンコミックスから単行本が2冊出版された。リメイク版では尼子氏はネームを描き、ストーリーの構成を練り、作画は尼子氏のアシスタントの小倉あん子氏。リメイク版に登場するキャラクターには『落第忍者乱太郎』の登場する最後の忍術学園の生徒、羽丹羽石人が出ている。

筆者は朝日新聞出版の『はむこ参る!』は入手できたが、ポプラ社のリメイク版は入手できなかった。国立国会図書館での所蔵もなく、閲覧も叶わなかった。朝日新聞出版の『はむこ参る!』には南北東斎は載っていないかった。『はむこ参る!』に南北東斎が登場していたとの情報が正しければ、ポプラ社のリメイク版に載っている可能性があるが、2024年の1月末時点では当書籍を閲覧、入手できていないので、確かめることはできない。

#### 第5項 ポプラんと『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』の設定の違い

世界線や大木先生以外に、南北先生の設定以外にもポプラんと『落第忍者乱太郎』、『忍たま乱太郎』で設定が異なる箇所がある。『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』（2009年9月）では三年生がいつも一年は組をバカにしていること、一年は組

は悔しくて三年生に対抗するシーンが描かれている。『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』では一年生と二年のように隣り合う学年はあまり仲が良くないとされているが、一年生と三年生が仲が悪い様子の描写はあまりない印象だ。

『落第忍者乱太郎』では37巻の29ページのように三年生神崎左門が一年は組をバカにするシーンが見られる。「忍たま乱太郎」は作品数が約2,500作あり、閲覧できない作品が多いので、一年生と三年生が仲の悪いシーンを筆者が見逃している可能性はあるが、一年生と三年生が不仲だという印象を筆者は持っていない。また、乱太郎作品の二次創作でも一年生と三年生の不仲設定を筆者は見たことがないため、乱太郎作品ファンは一年生と三年生の不仲をあまり認識していないと考えられる。そのため、一年生と三年生の不仲についてはポプらんならではの設定の可能性がある。

『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)では三年生の浦風籐内について「いつもは冷静」と説明している。藤内は何でも予習復習をする非常にまじめな生徒であるが、『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』から冷静な印象はあまり受けない。

『落第忍者乱太郎公式キャラクターブック』(2011年3月)、『忍たま乱太郎キャラクター大図鑑』(2007年10月)、『新忍たま乱太郎キャラクター大図鑑』(2011年2月)、『忍たま乱太郎アニメーションブック忍たま忍法帖ニュータイプ編』(2011年2月)、『忍たま乱太郎アニメーションブック忍たま忍法帖ふたたび!ニュータイプ編』(2012年4月)、『忍たま乱太郎アニメーションブック忍たま忍法帖とくもり!ニュータイプ編』(2013年3月)、『忍たま乱太郎アニメーションブック忍たま忍法帖メガもり!ニュータイプ編』(2017年4月)、朝日小学生新聞落乱図鑑<sup>③④</sup>(2016年8月27日)でも藤内が冷静である旨の紹介はない。

藤内の初登場は『落第忍者乱太郎36』(2004年10月)であり、『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)までは5年しか経っていない。三年生は出番が多くないので、『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』までに尼子氏の中の藤内のキャラクターが定まっていなかったため、その後定着したキャラクターイメージと『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』での「いつもは冷静」という設定に違和感を持つてしまうのかもしれない。



#### 第4節 趣向分析

##### 第1項 ポプらの参考資料・参考情報

ポプらはファンタジーな内容だが、忍者の道具や歴史的な風俗の時代考証にはこだわっている。尼子氏が『尼子騷兵衛作品集』（2002年4月）で明かしている参考資料・参考情報を以下挙げる。

- ・ どれぼうたいじて一〇〇点満点!?（1992年4月）
  - ・ 忍者が大道を使ったという話がヒント「ページ:183」。
  - ・ すいえい大とつくんわるいとのさまをやっつけろ！（1992年8月）
  - ・ 亀を描くために観察に行き、甲羅の写真を撮ったりスケッチ「ページ:184」。
  - ・ にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし！（1994年7月）
  - ・ 中国から日本に伝えられた四神信仰を盛り込む。飛鳥の高松塚古墳や奈良の薬師寺金堂に四神の図が残されている「ページ:186」。
  - ・ 『にんタマ三人ぐみのくんれん山大けつとう!』（1994年11月）
  - ・ 魔除けのお経「尊称陀羅尼」を描くために東大寺二月堂まで行って資料入手「ページ:187」。
  - ・ たいへんだ! にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?（1995年4月）
  - ・ お墓の絵は平安時代の「餓鬼草子」に描かれた京都の鳥辺野をモチーフとしている「ページ:188」。
  - ・ にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大きくせん!!（1995年10月）
  - ・ 表紙と裏表紙の背景は「型絵染」をヒントに文字をデザインする「ページ:190」。
  - ・ にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおとと!!（1996年4月）
  - ・ 熊本のア蘇に伝わる民話「猫岳（根子岳）の男」をヒントに物語を作る「ページ:192」。
  - ・ あわてるにんタマ、テストでコケる!?（1997年11月）
  - ・ 六年生が薪売り、まんじゅう売り、お茶売り、みそ売りに変装しているが、この物売りの変装は室町時代に描かれた「職人歌合絵巻」を参考にした。表紙のすぐろくの絵は色彩や睡蓮、建物のモチーフを仏教風にして室町時代末期から江戸時代につくられた「奈良絵」風に描いた「ページ:203」。
  - ・ にんタマと二人のとうぞく（1998年8月）
- 映画「七人の侍」のように十一人の盗賊を次々に倒していくさまを描きたかった。古い砦は島原の乱の絵図を参考に描いた。カボチャの仕掛けはハロウィンのジャック・オーランタン
- の灯りがヒント「ページ:204」。

・にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン(1993年3月)

戦国時代の「合戦図屏風」を参考に足軽の行進を描いた。鎧や兜は南蛮風等色々なデザインで描いた「ページ:209」。

・にんタマとやってきたびんぼう神!! (2001年7月)

貧乏神は中国の晋の時代に描かれた「搜神記」という怪異小説に物乞いの小僧として出てくるが日本の貧乏神は近世になって登場した俗信「ページ:215」。

・にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!? (2002年5月)

百人力のおかねちゃんは昔話に出てくる、普通の人は持てない岩を持ち上げて村の水源を救ったり、盗賊をやっつける「力女」がモチーフ。幻術は奈良時代に中国から日本に入ってきた。日本で有名な幻術使いは果心居士「ページ:218」。

・にんタマ! かいぞく!! ウミボウズ!!! (2003年2月)

水軍の歴史を調べるためにしまなみ海道や瀬戸内海の島々の博物館や行事などを何回も取材。復元された村上水軍の安宅船が曳航された時は海岸沿いを車でずつついて行った「ページ:218」。

・にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん! (2006年9月)

きのこの化け物は狂言の「茸(くさびら)」をモチーフにした。絵本に狐が出るが室町時代の狂言には狐もよく登場する。きのこは図鑑を見ながら描いた。山賊を取り囲む妖怪の絵は「百鬼夜行絵巻」をモデルにしている「ページ:218」。

・にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!! (2007年8月)

ドクロ城は福井県坂井市の丸岡城をモデルにして描いた「ページ:218」。

・ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし (2009年9月)

切腹の絵は「結城合戦絵詞」の切腹のシーンを参考にした。馬の骸骨を描くために馬のスケルトンの骨格標本を買い、それに馬具をつけて描いた。墓場の五輪塔は時代別に描き分けている「ページ:218」。

## 第2項 忍術・幻術・妖怪の術

尼子氏は『落第忍者乱太郎』では人間ができる術、実際に史料にある術、子どもができるような術ならなお良いと考え、使用する忍術を選んでいる「尼子騒兵衛・教育の回廊 日本史と漫画のコラボレーション」, 2005年3月。一方でポプらんではマジカル系忍術が登場する。

付録表18にて。ポプらんに登場する忍術、幻術、妖怪の術等を集計した。付録表18の術名欄において、ポプらんシリーズに術の名前が出ていない術の術名は作者が推定し、括弧書きで記した。ページ数は該当巻において最初にその術が登場したページを記した。

付録表18を見ると、最も多く登場する術は幻術で、30回登場している。2番目に多いのは九字護身法で8回、3番目は摩利支天真言で7回、4番目は変装で6回、5番目は驚忍の術で5回だ。幻術が突出して多いが、毎回のようには登場するわけではない。全27作中、幻術師が登場するのは3作で、この3作に多様な幻術が登場するため、登場回数が30回と最も多い結果となった。幻術以外の術は大抵、1作につき登場するのは1、2回だ。また、1作に同じ術が複数回登場した場合、1回とカウントしている。幻術の場合、様々な種類の幻術を1つのものとして集計すると、どのような術が使われたのか分からないため、種類ごとに別の術としてカウントしたため、他の術より多くなった。

## 幻術

幻術の登場回数は30回だが、このうち21回は2作目の『とれるかー00点はしれ!にんタマ三人ぐみ』(1991年2月)、7作目の『にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん』(1993年2月)に登場するじじむ斎という老人による幻術だ。

『とれるかー00点はしれ!にんタマ三人ぐみ』では乱太郎達は大きな黒猫に大事な手裏剣を奪われる。そのことについて大木先生が幻術だと言い、きり丸が猫の影が人間みたいなかっこをしたような気がする、と話し、それを聞くと大木先生は「まちがいない、やはりそのネコは、にんじゃが げんじゅつをつかって 化けていたのだ。これは てごわいあいてだぞ。」と発言する(23ページ)。また、町で吞牛の術を披露するじじむ斎を見物した後、大木先生はじじむ斎について幻術を使うのが上手い忍者だと乱太郎達に説明した。

一つ目の大木先生の発言から、大木先生は幻術を使うのは忍者、もしくは、忍者は幻術を使う、という認識でいることが分かる。二つ目の大木先生の発言からは忍者は幻術を使う、という認識でいることが分かる。

じじむ斎は7作目の『にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん』にも登場するが、こちらではじじむ斎が忍者であるという話は出てこなかった。じじむ斎の吞牛の術に見物人や乱太郎達が騙されるシーンでは、大木先生はじじむ斎が牛を指さしているだけだと見えていた。

第22作『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』では千竹斎(ちちくさい)という子

どもの幻術師のタマゴ、幻たまが登場する。千竹斎が忍者であるとの説明はなく、千竹斎は忍者のような技は使わない。71ページで乱太郎達は忍術学園に少しでも幻術の授業があること、湧き出た水を幻術で大洪水に見せるという幻術をかける。また、51ページでは小さな焚火を大きな炎の壁のように見せる幻術を呪文をとねえ、踊りながらかける千竹斎を見た乱太郎達は手伝おうと言い、一緒に踊る。乱太郎達が踊ったことで幻術の効果が高まったのかは不明だが、少なくともこの2箇所から、乱太郎達は幻術の授業を受けており、手伝おうと言わせる程には幻術に触れているということが分かる。

また、第25作『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』では幻術師が登場しないが、一年は組が姿を消す術に失敗し、半端なモヤ状になっている姿と狐が出したキノコや古道具の化け物を見た山賊が、次のように発言している。

「こいつは にんじゃの げんじゅつに ちがいない。」

この手下、にんじゅつに くわしいようです。

モヤ状の人間らしき体、化け物を見て、忍者の幻術と言い、地の文では忍術と書いており、幻術が忍術の一部であると尼子氏が考えていることが伝わってくる。

第7作でじじむ斎が忍者だということが言及されていなかったため、忍者は幻術を使う、幻術を使うのは忍者であるという第2作の考えを尼子氏は改めたかのように思えた。しかし、第22作を見ると、幻術を使うのは忍者であるのとれる表現はなかったものの、忍者は幻術を使うということが再び説かれている。更に25作で山賊の発言から、忍者は幻術を使うということを忍者以外の者が認識していること、地の文から尼子氏が幻術を忍術の一部と捉えていることが分かる。以上から、ポプらんにおいて、幻術と忍者の関係をまとめると、次のようになっていようだ。

第2作『とれるか100点はしれ!にんタマ三人ぐみ』(1991年11月)

幻術を使うのは忍者。忍者は幻術を使う。

第7作『にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん』(1993年11月)

忍者が幻術を使うかについての記載なし。忍者である大木先生には幻術がかからない。

第22作『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』(2002年5月)

忍者は幻術を使う。

第25作『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』

忍者は幻術を使う。幻術は忍術の一部。

『尼子騷兵衛作品集』（2022年4月）の218ページには『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』についての尼子氏のコメントが掲載されている。そこでは幻術について以下のように説明している。

幻術とは、ありえないことをやって見せる不思議な術で、催眠術や錯覚を巧みに使った術。日本には奈良時代に中国から入ってきたとされています。室町時代には大道芸にもなっていました。幻術使いで日本で有名なのは、「果心居士」。実在の人物らしいのですが、術に長けていたので伝説化され、時の権力者からは警戒されて命をねらわれたようです。

また、『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』の付録の忍術学園壁新聞第19号では幻術使いについて説明している。

幻術使いとは？

今回は幻術のお話をしましょう。幻術は人にまぼろしを見せたり、ありえないことをやってみせたり、という不思議な術です。『幻』という言葉自身が幻術師のことをさす場合もあります。もともとはインドでおこったものが中国に渡り仙人の術となり、日本には奈良時代（710～784年）になって入ってきたとされています。乱太郎達の時代（室町時代・一三三八～一五七三年）には大道芸にもなっていました。幻術使いとして有名なのは中国・後漢時代（二五～二二〇年）末期の左慈、日本では室町時代末期の果心居士でしょう。二人とも実在の人物らしいのですが、あまりにもすぐれた術力で伝説化され、また時の権力者から恐れられました。

左慈のすごい幻術

左慈を殺そうと、武将が馬で追ったが前方をゆくり歩いている左慈にどうしても追いつけなかった。やはり追っ手から逃げるときに羊に変身！羊の群れにまぎれこんで逃げた。

果心居士も左慈も時の権力者に命をねらわれました。すごい術を使えることがかえって警戒されたのです。左慈はその後、仙人となって、不老不死の薬の研究に打ち込んだといわれています。

果心居士のすごい幻術あれこれ

果心居士は町でお金を借りている人に会ってしまった

「あつ、果心居士 金かえせ」

果心居士があごをソロリとなると…

ばよん くわゝ!! (顔が大きく、別人のようになる)

果心居士にお金を貸している人は「人違いでした」とあやまりました

屏風にかいてある琵琶湖の絵から水を出し、柄の中の小舟にのってそのまま姿を消した(明智光秀の絵)

恐いものなど何もない、と言っている武将の前に幽霊を出現させて恐がらせた

「あなた…」(女の幽霊と松永久秀の絵)

ササの葉を大魚に変えた。

このように、尼子氏は有名な幻術師として『尼子騷兵衛作品集』では日本の果心居士、『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』の付録の忍術学園壁新聞第19号では中国の左慈、日本の果心居士を挙げている。尼子氏は『尼子騷兵衛展』(2021年7月)14ページ(1993年頃のメモ)、『乱太郎の忍者の世界』(1996年3月)39ページで参考文献として小山竜太郎の『これが忍術だ!その歴史と技法』(1963年)を示している。

『これが忍術だ!その歴史と技法』では「幻術師果心居士」の項目がある。そこでは水際の笹の葉をとり、呪文を唱えて池に散らすと笹の葉は大きな魚になるという生魚術を紹介しているが「ページ: 40」、この生魚術は『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』の作中に登場し、『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』の付録の忍術学園壁新聞第19号にも果心居士のすごい幻術として紹介されている。

『これが忍術だ!その歴史と技法』で果心居士は松永弾正久秀に病死した久秀の妻の姿を見せたところがあるが「ページ: 39・40」、この件についても書きぶりは少し異なるが『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』の付録の忍術学園壁新聞第19号で紹介している。

『これが忍術だ!その歴史と技法』では果心居士の他に飛加藤についても14行にわたり

紹介している「ページ：42・43」。果心居士のことは忍者であるとか忍術を使うといったようなことは書かれていないが、飛加藤についてはしのび物見の役のようなことをしていたようであること、幻術と忍術を使うこと、塀を乗り越えたり壁に登ったりする飛びの術に最も長けていて、幻術者というより忍者的なところが多かったが一応幻術者ということにしておこう、と書かれている。

『にんタマ三人ぐみのあやうし！あさごはんとうばん』の44ページから47ページでは乱太郎達が打った手裏剣がじじむ斎に当たらずに足元に落ち、小さな人形の姿になってくるくる輪になって踊り出し、人形は乱太郎達の足の上に乗る、その途端人形は手裏剣に戻り、手裏剣が足に刺さっていた。

この話は司馬遼太郎氏の『果心居士の幻術』の飛び加藤が酒器を傾け、酒がこぼれるかと思いきや行って着もこぼれず、コトコト音がして二十ばかりの人形が転がり落ち、またたくまにそれが一列に並び、踊り始め、踊りの列が進んで謙信のひざ元まで達しようとしたところ、一座の意識が覚め、飛加藤の姿が消えていたというエピソードに類似している「司馬遼太郎・1977年10月 ページ：8」。

ポプらんに登場する幻術師じじむ斎は吞牛の術を使う（『とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ』25ページ）。見物人にはじじむ斎が牛を後ろ脚から口の中に吸い込んでいくように見えているが、見物人のうち、大木先生だけはじじむ斎が牛の背中に乗り、呑むふりだけをしていると見破った。

飛加藤も浅井了意氏の『伽婢子』で吞牛の術を使っている「浅井了意 寛文6（1666）」。また、飛加藤も見物人に背中に乗っているだけだと見破られている。そのため、じじむ斎の吞牛の術は飛加藤のエピソードを参考にしたと考えられる。

なお、甲越軍記四編卷之十飛加藤行幻術事「速水春暁斎・1894」では飛加藤は牛を頭から呑んでいる「岡田充博・2005年」と書かれている。『これが忍術だ！その歴史と技法』で果心居士、飛加藤の他に11人の名前が幻術者ともくされる名人として名前が挙げられている「ページ：43」。そのうちの一人に塩屋長次郎がいるが、塩屋長次郎も吞馬吞牛の術を使う。塩屋長次郎を描いた『絵本百物語』（桃山人・竹原春泉、1841）、『西鶴獨吟百韵自註絵巻』（井原西鶴、元禄5年頃）、『諸國怪談揃』では、塩屋は馬を頭から呑んでいる「河合 勝・斎藤 修啓・2009」。

一方、『とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ』では牛を足から呑んでいる。また、『落第忍者乱太郎 16』（2013年11月）で幻術師撰津院雲黒斎が吞馬の術を披露して

いるが、こちらも馬を足から呑んでいる。これは牛や馬の表情を描こうとしたり、幻術師が何を呑み込んでいるのか分かりやすくしたり、頭から呑むことのグロテスクさを抑えようと尼子氏が工夫した結果か。

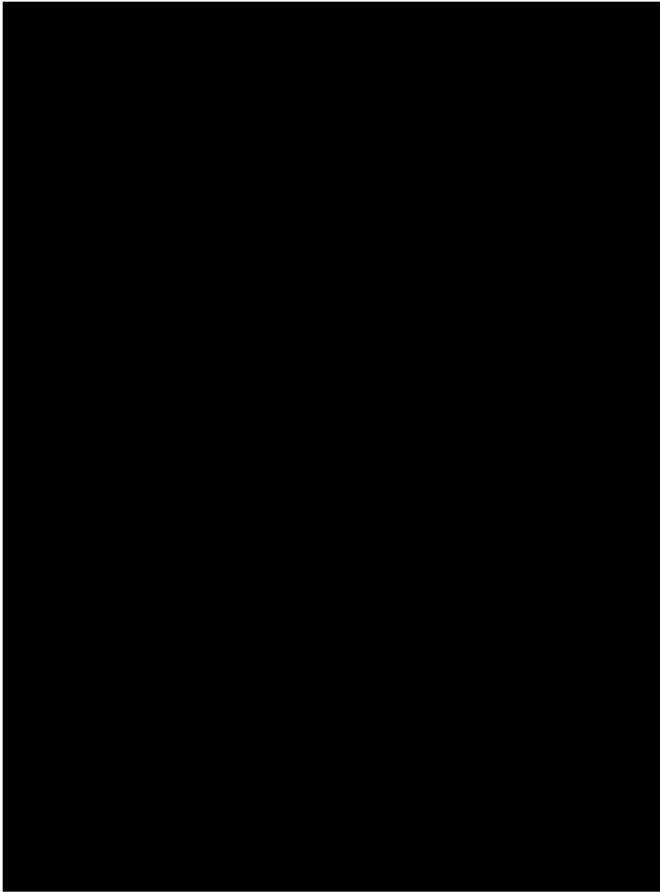


図 60 吞馬の術を披露する塩屋長次郎 西鶴獨吟百韵自註絵巻「井原西鶴、2010」



図  
62

『とれるかー〇〇点はしれにんタマ三人ぐみ』（1991年11月）  
29 ページ



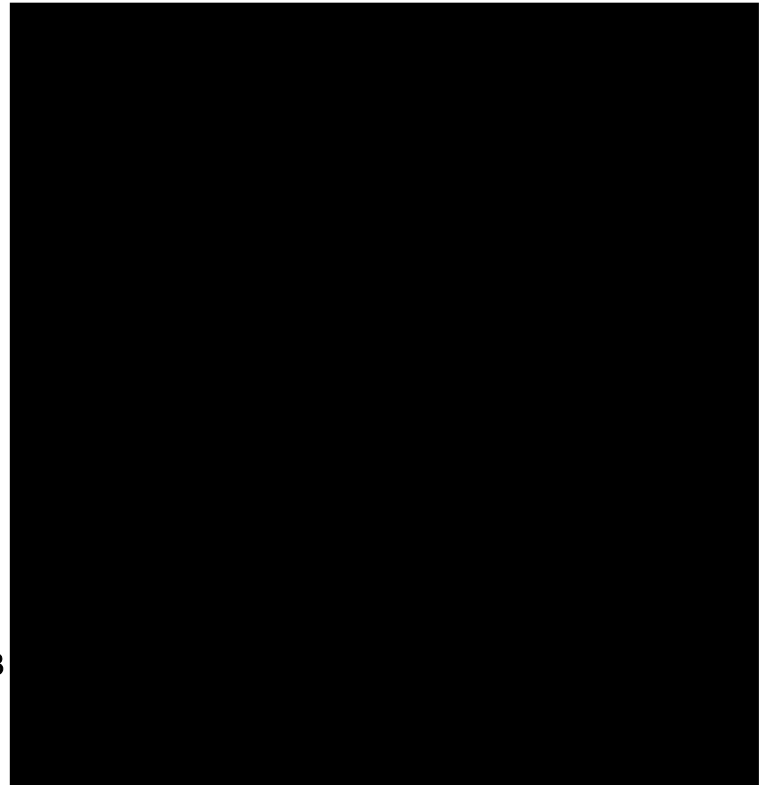
ジ  
図  
61

『とれるかー〇〇点はしれ！にんタマ三人ぐみ』（1991年11月）  
26 ~ 27 ページ



図  
63

『落第忍者乱太郎16』(1995年11月)  
113ページ



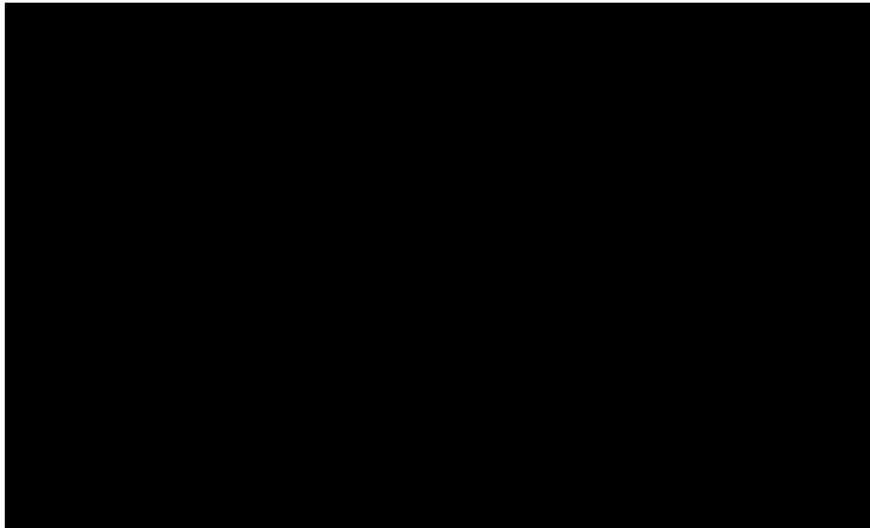


図 64 『落第忍者乱太郎 16』（1995年11月）114ページ

ポプらんに登場する幻術師はじじむ斎と千竹斎だが、『落第忍者乱太郎16』（1994年11月）には摂津院雲黒斎という名前の幻術師が登場する。じじむ斎と摂津院雲黒斎の容姿は似ていること、幻術使いであることから、同一人物として扱っても良さそうである。しかし、尼子氏は細かな容姿の違いを設け、別人として描いている。それは『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』で一年は組の担任教師が山田先生、土井先生であるのに対し、ポプらんでは大木先生であることと似たような理由と推測する。

ポプらん』とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ』の73ページでは乱太郎ときり丸に捕まったじじむ斎は鳥に変身し、空へ逃げていく。一方、『落第忍者乱太郎16』では山田利吉が雲黒斎に近づくと、あつという間に鳥に変身し飛び去ってしまった、と利吉が言う。そしてきり丸が本当か尋ねると、すぐに嘘だと答えている。『落第忍者乱太郎』では幻術について、催眠術のようなもので、蛙の毒による幻覚症状、奇術師が右手で派手な動作をする隙に左手でタネや仕掛けを用意するようなものとして扱っている。

つまり、ポプらんの世界観（妖怪・マジカル系忍術あり）と『落第忍者乱太郎』『忍たま

乱太郎」の世界観（妖怪・マジカル系忍術なし）の違いを明らかにするため、キャラクターを使い分けたのではないだろうか。

また、過去に登場した悪者が2回メインで登場するのはじじむ斎だけだ。全27作中、3作が幻術メインの作品となっていることから、尼子氏が幻術に関心を持っていること、『落第忍者乱太郎』では描けないマジカル系の幻術をポップらんで表現したかったのだらうと思われる。

また、摂津院雲黒斎に似た名前の別作品のキャラクターが同時期に登場している。それは映画「クレヨンしんちゃん 雲黒斎の野望」[本郷みつる、1995]である。同映画の原作は臼井儀人『クレヨンしんちゃん』11巻（1995年4月）である。朝日小学生新聞の『落第忍者乱太郎』に摂津院雲黒斎が登場したのは1994年7月、単行本が発売されたのは1995年11月、『忍たま乱太郎』で放送されたのは1995年3月だ。

『落第忍者乱太郎』の幻術師の摂津院雲黒斎は「雪隠、ウンコくさい」からつけられている（『落第忍者乱太郎』16『24ページ』）。雲黒斎の秘密文書は便所の紙の束に隠されていたので、ストーリーとも関係のある名前だ。

一方、「クレヨンしんちゃん 雲黒斎の野望」の予告編の映像では「うんこ くさい のやばう」とある[tyaschi, 2012]。舞台は戦国時代で雲黒斎は未来人で時間犯罪者。妖術を使い、戦国時代では忍者を配下として使い、声優は「加藤精三」である。偶然なのか意図的なのか、加藤段蔵に似た名前の声優である。

近い時期に2つの作品で「雲黒斎」という名前が使用されており、忍者や妖術、幻術が登場している。「クレヨンしんちゃん 雲黒斎の野望」の原作者の臼井儀人氏と尼子氏はどちらも1958年生まれであり[映画.com][人物名鑑 ONLINE]、共通する他作品の影響を受けたか、少し下品なネタが偶然被ったか、先に登場した『落第忍者乱太郎』の摂津院雲黒斎の影響を臼井氏が受けた可能性が考えられる。

図 65 摂津院雲黒斎『落第忍者乱太郎 16』(1995年11月) 57 ページ

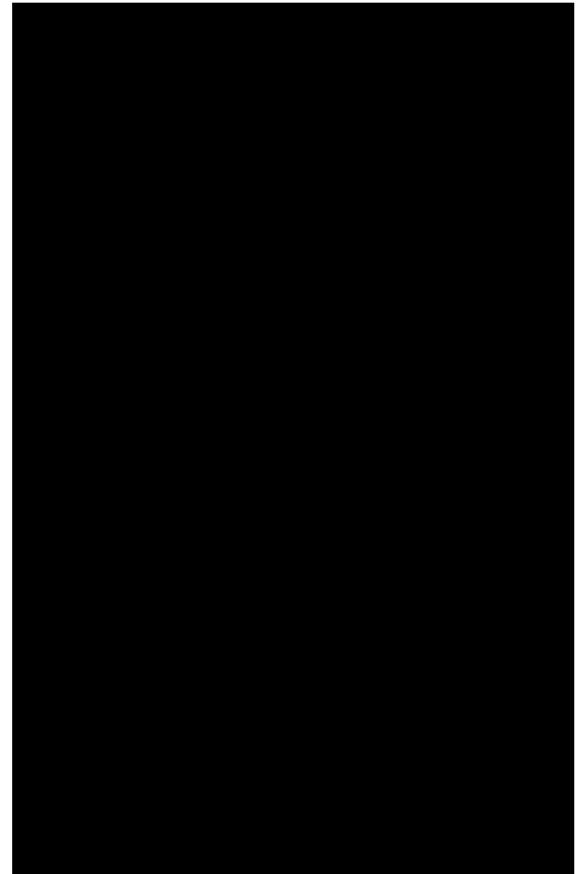
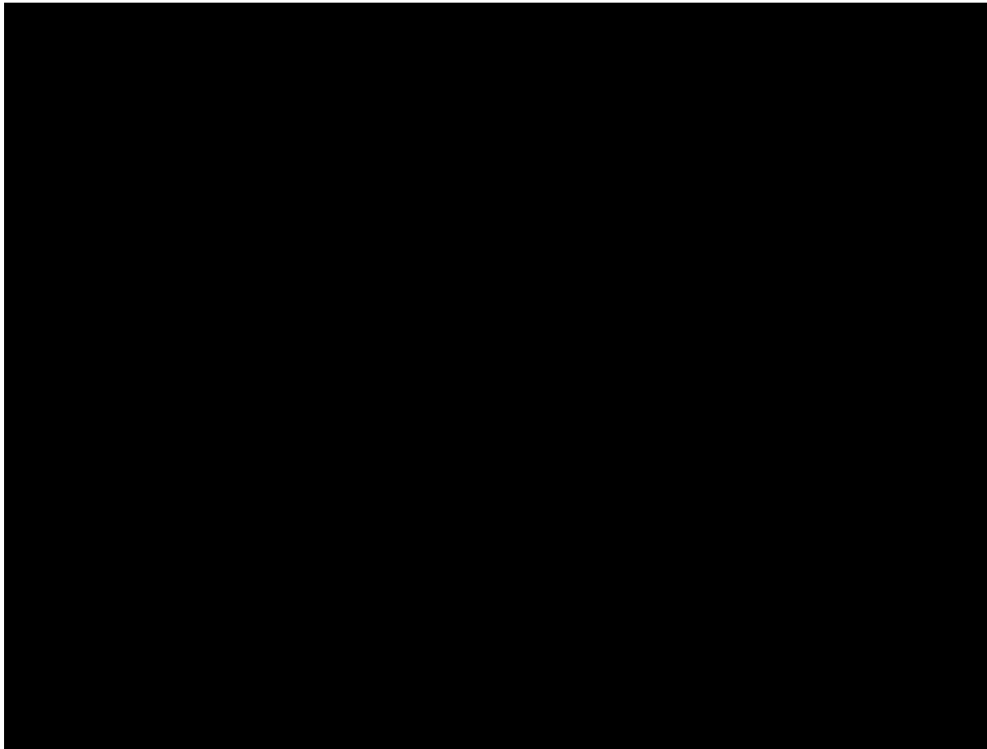


図 66 じじむ斎『とれるかー00点はしれ! にんタマ三人ぐみ』(1991年11月) 3 ページ



ー  
ジ

## 九字護身法

ポプらんで2番目に多く登場する術は九字護身法の呪文だ。日本国語大辞典で九字護身法は真言密教であり、修験道の一派で行われてきた秘法である、と説明されている。九字護身法はポプらん全27作品中、8作で登場する。また、幻術の使用者は乱太郎達ではなく、幻術師だったことに対し、九字護身法の使用者は乱太郎達である。ポプらんにおいて九字護身法はどのように説明され、使われているのか、以下各九字護身法の登場箇所を抜粋する。

第1作『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）24～27ページ

「でも、こわいよ。」

「なくな、しんべエ。じゅもんを とねえるんだ。」

「そうだ、にんじやの じゅもんだ!」

そうです、にんじやは、心を おちつけるときに、じゅもんを とねえるのです。これを とねえると、ゆうきと げんきが わいてくる、という、えいようドリンクのよう な じゅもんなのです。だけど……。

「えーっと、どういんだったけな？」

「なんだ、らんたろう、おぼえてないのか？」

「そういう きりまる、おまえもか？」

「あーあ、ちゃんと、べんきよう しとけば よかったなあ。」

「そうだ、こうだよ。『かんぴよう とうふ いか オムレツ ぜんざい』。」

「なんか、うまそう な じゅもだな。」

「やっぱり こわいよ。ちっとも ゆうきが わいて こないよ。」

わいてくるはず ありません。じゅもんが、まちがって いるんですから。

ほんとうの じゅもんは……、

『りん ぴよう とう しゃ かい じん れつ ざい ぜん』って、いうんですよ。

第4作『すいえい大とっくんわるいとのおさまをやっつけろ!』（1992年8月）74・75ページ

「うわあ、どうしよう……。」

「らんたろう、じゅもんを となえるんだ、にんじやの じゅもんを。」  
どこからか 声が きこえてきました。

「そうだ、にんじやの じゅもんだ。」

にんじやの じゅもんは、それを となえると、力がわいてくる ふしぎな じゅもんです。

「えーっと……。りん ぴょう とう しゃ かい じん れつ ざい ぜん!!」

らんたろうは じゅもんを となえると、おもいきり さいごの 力を ふりし  
ばりました。すると、ぐらり!! いままで、びくとも しなかった せんが 右へ ま  
わりはじめました。

第9作『にんタマ三人ぐみのあっとおどろくたからさがし!』(1994年7月) 57～61  
ページ

「ここまで きてしまったら しかたない。さいごまで うたのなぞを といてみなさ  
い。」

「でも、くじのいみが わからないんです。」

「もう……。にんじやのタマゴが くじ、と きいて ピンと こないのか?」

そういつて 先生は、地めんの上に、九本のせんを かいて、そのうちの 一本に  
『前』という 字を かきました。

「やっぱり、アミダくじにしか みえない。」

しんべエが ぽつんと いいました。らんたろうと きりまるも うなずいていま  
す。

「もっと よおしく みろ。まだ わからんか?」

大木先生は、ちよつと イライラ してきました。これは とくに おしえた は  
ずなのですが……。

らんたろうは、九本のせんを たて、よこ、と ゆびで かいて みました。そして、  
「あつ、わかった。『くじのいん』だつ!!」

「ええっ!! あつ、そうか!!」

きりまるも わかりました。でも、しんべエは わかりません。  
「ずるいよ。ふたりだけで わかるなんて……。」

「ほら、しんべエ、おもいだせよ。にんじゃの　じゅもん。」

そう。にんじゃは　心を　おちつかせるとき、くじ、と　いう　じゅもんを　となえるのです。それは、手を　刀のようにして、「りん・ぴよう・とう・しゃ・かい・じん・れつ・ざい・ぜん」の　かけ声と　いっしょに　空中を　たて、よこに　きる、という　ものです。これを　刀印と　いいます。

「そ、そうか。わかったぞ。九字の　刀印だと、九ばんめの　『ぜん』は、五本の　よこのせんの　いちばん　下になるんだ。つまり、あの『前』と　ほってある　石は　九ばんめの　道だってことを　おしえてるんだ！」

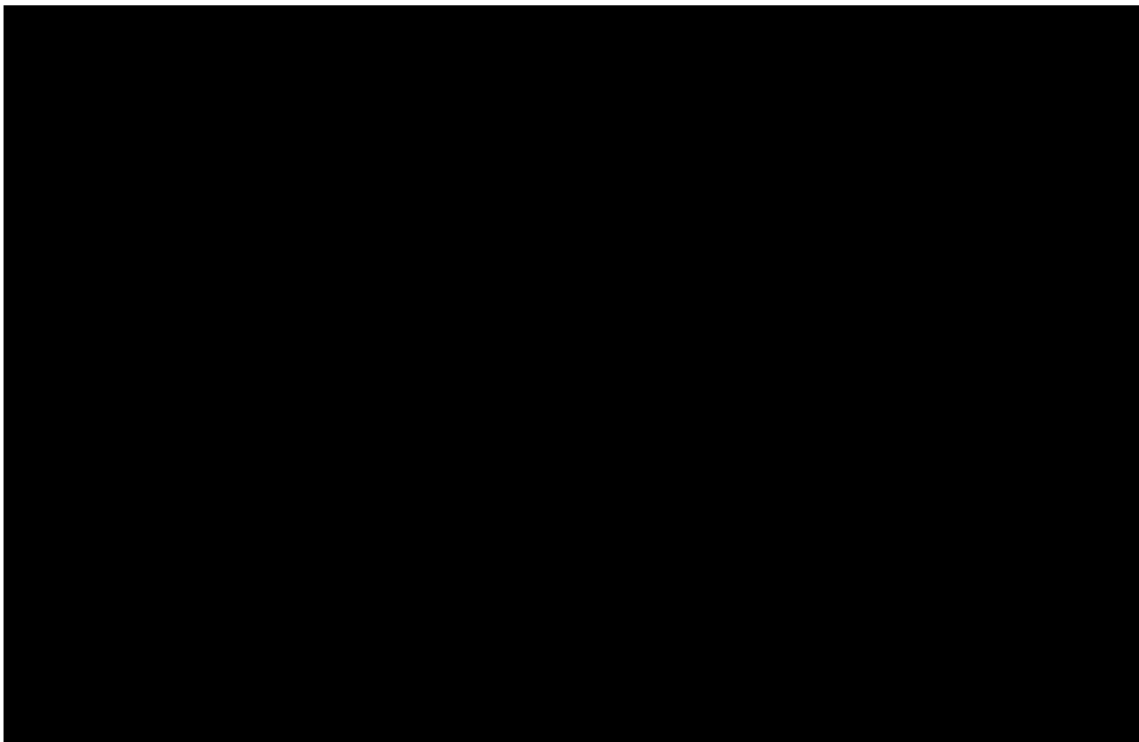
きりまるが　こうふんして　いいました。

「じゃあ、くじの　三と六って…。」

「三ばんめの　『とう』の　道と　六ばんめの　『じん』の　道が　ぶつかる　ところ　って　いみ　じゃないかな？」



図 67 『にんタマ三人ぐみのあっとおどろくたからさがし!』(1994年7月) 60~61ページ



第10作『にんタマ三人ぐみのくんれん山大けつとう!』(1994年11月) 56~61ページ

ちゃみせを でて、しばらく いくと、道の りょうがわに おそろしく 大きな  
犬が すわっていました。

その よこの たてふだに、

へ結印の わんこ。九字の 印を むすんで みせなければ かみつくと、  
かいてあります。九字とは、にんじゃの じゅもんです。

にんじゃは、心を おちつかせる ときに 九つの 字で あらわす じゅもんを  
となえるのです。そのとき、ゆびで いんを むすぶのが ほんとの やりかたなのです。  
九つの 字には、それぞれ きまった ゆびの かたちがあつて、これが いん  
です。ゆびで いんの かたちをつくる ことを いんを むすぶと いうのです。  
さあ、こまった！

は組の みんなは いんが うまく むすべないのです。

「ちゃんと れんしゅう しておけば よかったなあ。」

「いまさら いても おそいよ。」

「ひとつくらいなら できるんだけどなあ。」

「そうだ、ひとつだ!!」

だんぞうが 声を あげました。

「みんな、ひとつぐらいは できるんだろ？ だったら、ひとりずつ いんを むすん  
で 犬に みせれば？」

「でも、ぼくたち 八人しか のこって ないよ。一字、たりないよ。」

「さいごは なんとか ごまかしちゃえば いいさ。」

ほかに、いい かんがえも うかびません。みんなは じぶんが むすべる いんの  
じゅんばんに ならんで 犬の まえを とおる ことに なりました。

犬は、「ちよつと へんだな。」と いう 顔を していましたが、それでも だまつ  
て みんなを とおしました。いちばん さいごは きさんたです。

でも、一字 たりないのです。きさんたの うしろに だれも いんを むすぶも  
のが いない ことに 気が ついた 犬たちは、きさんたに おそいかりました。

「きゃ——っ!!」

きさんたの ひめいを きいて、は組の みんなが たすけに いこうと したと  
き、木の 上から 犬の えさが とんできて、二とうの 犬のまえに おちました。  
犬が えさを くわえた すきに、きさんたは 木の 上に にげる ことがで  
きました。

木の 上に いたのは、大木先生と しんぱんいんの 先生です。しんぱんいんの  
先生は、九字の いんが むすべない は組の せいとに あきれ顔です。

図 68 『にんタマ三人ぐみのくんれん山大けっとう!』(1994年11月) 58~59 ページ

第18 作『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』(1999年3月)

「なんか あの おじさんたちも 女のひとも あやしいよね。」

「おちついて よおゝく かんさつするんだ。」

「おちつくための にんじゃの じゅもん、あったよね。」

「えゝっと、なんだったけ?」

「りんぴよう どうしゃ:それから?」

「かいじんれつ ざいせん、だよ。」

そこまで いったとき、しんべエが ぶるぶる ぶるえだしました。

「もう一回、じゅもんを となえながら おじさんたちの カゲを みて！」

「なんだって？りんぴよう とうしゃ かいじんれつ ざいぜん…ああっ!!」

きりまるも らんたろうも ビックリ！

「か、かかか、カゲが…」

いろりの そばに すわってる 三人の 男と、女のひとの かげが、お堂の かべに うつつています。でも、その かげが…。

「に、にんげんじゃない…」

しかも その かげは かべの上で かってに うごきまわっています。四人は じいっと すわったままなのに。

「あの かげ、ヘビとトラと…」

「サルと タヌキに にてるよね。」

「それ ぜんぶ あわせると ヌエだよ!!」

第21作『にんタマとやってきたびんぼう神!!』（2001年7月）72・73 ページ

そこへ きりまるが やってきました。

「なにしてるんだよ。草の船なんか つくったって ゼニもうけは できないぜ。やめろ やめろ。」

らんたろうは、

「ははあん、これは きつと きりまるが 言ってるんじゃないで びんぼう神が じやまを しようと おもって きりまるに いわせてるんだ。」

と おもい、そこで、

「りん・ぴよう・とう・しゃ・かい・じん・れつ・ざい・ぜん!!」

心を おちつける にんじやの じゅもんを となえました。

「な、なんだよ、いきなり…。じゅもんなんて となえたって はらが へるだけ なんだぜ。」

そう いいながら きりまるは あとずさりしました。

図 69 にんタマとやってきたびんぼう神!! (2001年7月) 72~73 ページ

第25作『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』(2006年9月) 32~38 ページ、

「キ、キキキ、キノコの バババ、バケモノーツ!!」

「お、おちけつ、いや、おちつけ。九字のじゅもんを ととと、となえるんだだ…」

九字のじゅもんというのは にんじゃが 心を おちつかせるために となえる  
じゅもんです。でも…。

「え、えーっと、どういんだったつけ!？」

びっくりして、あわてて、じゅもんを おもいだせません!!

「そ、そうだ、商売はんじょーで ササもってこーい!! だ。」

「きりまる、それは 商売の 神さまの かけ声だよ。」  
すると

ひよこひよこひよこひよこ…(描き文字)

「うわっ、きりまるが ヘンな じゅもんを とねえたから、キノコの バケモノが  
ふえちゃったじゃないかーっ。」

「カンピョー、トーフ、イカ、オムレツ、ぜんざい!!」

「しんべエ、それ、食べ物ばかりだよ。ちがうと おもうよ。」  
すると また、

ひよこひよこひよこ…(描き文字)

「だめだ、ヘンな じゅもんを とねえるたびに どんどん キノコの バケモノが  
ふえちゃう!!」

みんなは ロぐちに じゅもんを とねえましたが、どれもこれも まちがって  
るので キノコの バケモノは ふえるいっぱいです。とうとう へやのなかは バ  
ケモノで うめつくされてしまいました。

「しんべエ、キノコが 食べてもらいたくて ばけたんだ、なんて いったけど、ど  
うみても どくキノコだぜ。」

きりまるが にがわらい しながら いったとき、しょうざえもんが 大声を あ  
げました。

「おもいだしたぞ!! 臨・兵・闘・者・皆・陣・烈・在・前っ、だ!!」

「さすが 学級委員長!!」

「あっ、みて!! キノコのおばけが 消えていく…」

ばけキノコたちは ゆらゆら ゆれたかと おもうと けむりのように 消えてし  
まいました。

第25作『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけんー』(2006年9月) 71ページ

「こいつは にんじやの げんじゅつに ちがいない。」

この手下、にんじゅつに くわしいようです。

「そうだ、こんなときに つかう じゅもんが あったぞ。えーと、臨・兵・闘・者・  
皆・陣・烈・在・前、だっ!!」

手下も 九字のじゅもんを 知っていたのです!! へたくそな にんタマたちの  
じゅつは あつという間に やぶれて、すがたが あらわれてしまいました。キツネの  
じゅつも とけてしまつて、ふるどうぐと キノコの バケモノは 消えてしまいま  
した。

第27作『ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月) 47・  
48 ページ

三年生の 三反田数馬に そう いわれても、こわいものは こわい。

「よ、よし、がんばろう、ぼくたち 三年生を 見かえしてやろう、って この おば  
けやしきに 来たんじゃないか。」

しょうざえもんが いうと、

「そそそ、そうだったね、あ、そうだ、こんなとき 心を おちつかせる にんじやの  
じゅもんが あつたよね。」

「よし、みんなで となえよう。」

みんなで じゅもんを となえます。

『かんぴょう・とうふ・イカ・オムレツ・ぜんざい』(描き文字)

「あれ? にんじやの じゅもんって こんなに うまそうな ものだったっけ?」  
きりまるが 首を ひねると、

『臨兵闘者皆陣烈在前(太字で大きいフォント) だよ、アホ!!』

作兵衛が いらいらしながら となりました。

ポプらんにおいて、「臨兵闘者皆陣在前」の呪文は「忍者の呪文」と呼ばれることが最も  
多い。その他には「九字の呪文」、「九字の印」と表現されている。忍者の呪文を唱えること  
の効果は九字護身法が登場する8作品の内、7作品で心をおちつけるためと書かれている。  
九字護身法についての記述は『抱朴子』内篇卷17「登涉篇」〔葛洪〕、『九字護身法』〔博  
文堂庄左衛門、1881〕等に見られる。『抱朴子』では山に入る時に唱えるべき六甲神呪と  
して、「臨兵闘者皆陣列前行」の九字を挙げている。一方、『九字護身法』では「臨兵闘者皆  
陣列在前(りんひょうとうしゃかいぢんれつざいぜん)」とあり、大摩利支尊天が授けた身  
を守る大秘法で、心身を堅固にし、運力を増し、怨敵を退け、悪魔を払い、悪霊、邪鬼、狐、  
狸、妖怪を滅ぼす。また、一切の厄難を除き、諸々の願望を成就させる神術と書かれている。

切紙九字之大事		
臨	兵	闘
獨古印 さくこのあん たのむさうちへんて 既指をさくあん	太金剛輪印 さいこんりん 二のうちふんを既指をさく 中ひびくくむ	外師子印 げあくのあん たのむさうちへんて 大指先を指し指をさく

者	皆	陳	裂	在	前
内師子印 ないしうのあん たのむさうちへんて 大指先を指し指をさく	外縛印 げむくのあん 二のうちふんをさく さく	内縛印 ないむくのあん 十の指をさくひんて へんて	智拳印 ちけんのあん たのむさうちへんて 大指先を指し指をさく	日輪印 にちりん たのむさうちへんて 大指先を指し指をさく	隱形印 いんぎょうのあん たのむさうちへんて 大指先を指し指をさく

図 70 「九字護身法」 切紙九字之大事〔博文堂庄左衛門・1881〕

ポプらんでよく言われている、心を落ち着けるといふ忍者の呪文の効果は『九字護身法』にある心身を堅固にするという効果と近いものだろう。その他、ポプらんでの忍者の呪文の効果として、人に化けた鶴を見破ったり、貧乏神をたじろがせたり、キツネが作り出した化け物を消したりと退魔に優れた効果を發揮している。これも『九字護身法』に書かれている、



怨敵を退け、悪魔を払い、悪霊、邪鬼、狐、狸、妖怪を滅ぼすという効果だろう。

『すいえい大とつくんわるいとのさまをやつつけろ!』ではびくともしなかった沼の不思議な栓が、忍者の呪文を唱えることで開いた。これは九字護身法の効用として、違和感を持つ人もいるかもしれない。しかし、『九字護身法』では諸々の願望を成就させる神仏とあるので、間違った使われ方ではないだろう。

なお、忍者の呪文、九字印の心を落ち着けるといふ効果に関連して、三重大学名誉教授、医学博士の小森照久氏が『忍者学大全』（山田雄司編、2023年2月）の「四・一 忍者の印と息長の効果の医学的検討」〔小森照久・2023〕にて息長と印にどのような効果があるのか科学的に検討し、研究成果を報告している。

小森氏は敵中で過酷な任務を遂行していた忍者のストレスや不安への対処を念頭に、忍者のシンボルである印に注目。川上仁一氏、浮田半蔵氏、清本泰志氏、黒井宏光氏、千賀充訓氏の5名の現代の忍者と呼ばれる忍術の継承者に協力を仰いだ。息長と印による心身への効果を、脳の機能は脳波で、身体の機能は心電図から算出される自律神経機能で検討した。以下、小森氏の2つの検証・実験を紹介する。

1つめの検証・実験は忍術継承者5名の印を唱える前と後の脳波と自律神経機能の測定による、印が脳や身体に及ぼす影響の検証だ。その結果、印を結ぶと脳波は直ちにリラックスした集中を示す指標は増加し、緊張を示す指標は減少した。頭はリラックスかつ集中していて、身体はリラックスした状態になったのだ。忍者はいつどこから敵に襲われるかわからない状況にいたので、状況を的確に判断して身体は柔軟に動ける必要があり、印によって戦いのために理想的な心身の状態になることが示された。

2つ目の検証・実験は印がストレスに対してどのように作用するのかの検討だ。小森氏は5名の忍術継承者、10名の一般男性健常者にストレスを負荷し脳波と自律神経機能を比較した。忍術継承者5名にはストレス負荷の前に印を結んでもらい、その後にストレスを負荷した。なお、ストレス負荷の終了後に簡略化した印の所作をすることがわかり、ストレス負荷後の測定装置の装着は所作の後に行った。一般人はストレス負荷により、脳波からも自律神経機能からもストレス反応が現れた。一方、忍術継承者は脳波から一般人でみられたストレス反応が現れなかった。自律神経機能について、交感神経機能の亢進と副交感神経機能の抑制の傾向はみられたが、有意差には至らなかった。

小森氏のこれらの検証・実験結果から、印にはポプらんでよく出てくる、心を落ち着ける効果があることが分かった。しかし、印の9つの言葉自体にストレスや不安を軽減する効果

があるとは言い難いだろう。忍術継承者が印を唱えることにより、ストレスや不安が軽減されたのは、長い修行あつてのものではないだろうか。印を唱え、普段の生活から特別な状態へとスイッチを入れ、修行に励む。そんな習慣がついていたから得られた結果ではないか。一般人に印を教え、すぐに印を唱えさせ、脳波や自律神経を測定したところでストレスや不安の軽減効果は顕著に表れないのではないかと筆者は考える。

また、筆者は印を唱える効果とスポーツ選手が集中力を高めるために行うルーティンの動作の効果は同じ類のものだと考えている。小森氏の印の効果を検証する実験は2016年3月11日に産経新聞電子版等で報じられており、ネットユーザーからも「忍者の印というよりルーティンの効果だと思う」「ルーティンと同じ話」といった指摘が相次いだ。そんな忍者の印とルーティンの類似の指摘に対し、小森氏は以下のように反論している。

[JCAST ニュース, 2016]

ルーティンは、練習時から決められた行動を繰り返すことで、試合など緊張が高まる場面にも平常心で臨めるように行う『訓練』に近いものです。一方、忍者の印は呪文自体が宗教的な意味合いを持つため、一概に同じ行為とはいえないでしょう。ですので、仮に脳波などが同じ測定結果になったとしても、2つの行為には明確な違いがあると思います。

ただし、小森氏は2023年の『忍者学大全』の「四・一 忍者の印と息長の効果の医学的検討」では、忍者は祈る心は引き継いでいるが、宗教的な意味は薄まっているようである、としており、2016年時点の主張から少し見解が変化したようだ。

### 九字印を「忍者の呪文」と呼べるのか

九字印は忍者系の作品でよく使われるが、それは江戸時代の天竺徳兵衛や仁木弾正等が登場する忍術、妖術ものの芝居によって定着していったと考えられる。尼子氏が『落第忍者乱太郎』を描きはじめた当初、よすがとしていた『忍者の生活』〔山口正之、1981年8月、ページ163・164〕では正徳3年（1713年）に上演された歌舞伎先代萩で仁木弾正が印を結んで切穴からせりあがったり、空中に鼠の形を描くことを例に、結印は味気ない刀印の機械的な所作から一歩踏み込んだ演技の成熟であり、俳優が演出に対し真剣に独創と工夫をした忍術劇における技法の芸術化である旨が書かれている。



図71 天竺徳兵衛及び暮図〔歌川豊国、1769〜1825〕



図72 仁木弾正忍術図〔一勇斎国芳（歌川国芳）、1798〜1861〕

九字印は陰陽師系や密教系、美少女戦闘系の作品でも用いられている。日本の多くの作品では『九字護身法』『切紙九字之大事』にあるように「臨兵闘者皆陣列在前」が用いられるが、古代中国のような世界観のアニメ「十二国記」では『抱朴子』と同様の「臨兵闘者皆陣列前行」が用いられている。また、「兵」の読み方は日本では一般的に「びよう」だが、「十二国記」では「びよう」と読んでいる。なお、『九字護身法』『切紙九字之大事』では「ひよう」とフリガナが振られている。

このように、九字印についての記載のある史料はあり、甲賀伴家等忍術家に九字印は伝わっているものの、『万川集海』、『正忍記』、『忍秘伝』等の代表的な忍術書に九字切りの記載

は『らくだいにんじやらたろう』の発行当時見られなかった。

しかし、近年九字護身法についての記載がある忍術書が甲賀で見つかっている。『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』『滋賀県甲賀市・2017年3月』の29「九字之次第」(文久3年5月)、32「護身法・九字十字」(年月日未詳)に九字護身法の記載がある。

## 29 「九字之次第」

### 九字之次第

臨	外縛メニ中ニ大立合	本地毘沙門天
兵	大金剛輪之印也	本地十一面尊
闘	外師子之印也	本地如意輪
者	内師子之印也	本地不動明王
皆	外縛メニ大立合	本地愛染明王
陣	内縛印也	本地正観音
烈	智拳印也	本地阿弥陀
在	日輪印也	本地弥勒
前	宝瓶印也	本地文殊

切ル時、臨兵闘者ヲ唱ル、切リヨハ如三付印也、

### 次以刀印

四豎五横、



図 73 『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』 29 「九字之次第」(文久3年5月)  
61 ページ

## 32 「護身法・九字十字」

(表紙)

### 「護身法」

九字十字」

護身法大事

(略)

摩利支天兵法九字ノ大事

先金剛合掌メ敬白曰、

南無本尊界摩利支尊天来臨影向<sup>リン</sup>給<sup>ヒタ</sup>其申令<sup>ニ</sup>守護<sup>ニ</sup>給工、

(梵字一字) 宝釵印 多聞天 丑寅

(梵字一字) 大金剛印 降三世 卯

(梵字一字) 外獅子印 持国天 辰巳

(梵字一字) 内獅子印 金剛 子

(梵字一字) 外縛印 不動 中央

(梵字一字) 内縛印 軍荼利 午

(梵字一字) 智拳印 增長天 戌亥

(梵字一字) 日輪印 大威德 酉

(梵字一字) 隱形印 広目天 未申

宝釵印	多門天	丑寅
大金剛印	降三世	卯
外獅子印	持国天	辰巳
内獅子印	金剛	子
外縛印	不動	中央
内縛印	軍荼利	午
智拳印	增長天	戌亥
日輪印	大威德	酉
隱形印	広目天	未申

図 74

『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』

32

「護身法・九字十字」(年月

日未詳) 62 ページ

此印ニロ伝アリ、

消除断 行バンボロン（梵字二字）

七難即滅七福則生 オナムリシエイソワカ（梵字七字）三返七返廿一返  
在（刀印の図）

陣 者 兵

臨闘皆烈前

ジャクワンバンコク 弱呼鏖斛 バザラタラマトシヤヤコク 唵嚩日囉多羅摩都使也斛

（カ）

（梵字一字）タタタタタタタ

ヲンアニチャマリエイソワカ

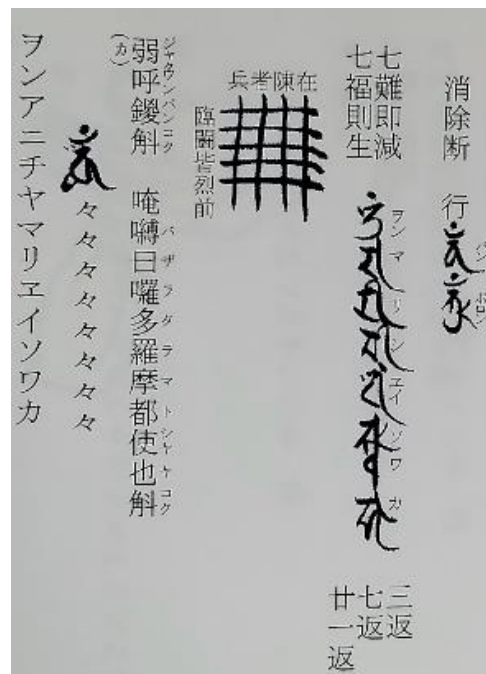


図75 『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』 32 「護身法・九字十字」（年月  
日未詳） 62 ページ

先護身心法 加伝  
九字之法 加伝

（刀印の図） 口伝 此時秘哥アリ、次ニ記ス、本覚法身本有如来



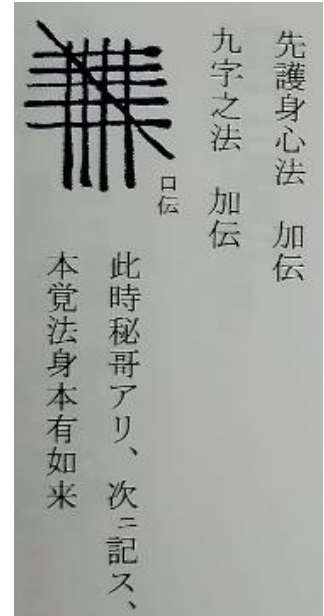


図 76 『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』 32 「護身法・九字十字」(年月日未

詳) 62 ページ

(略)

九字極秘歌

ノンメルツワモノタ、カフ  
臨 兵 闘 者 皆 陳 烈 前 在  
(應)

ヨンマリエシエイソワカ

右鬼一法眼ヨリ口授心伝、堅ク不許他見口外者也、

29 「九字之次第」では「臨兵闘者皆陣烈在前」だが、32 「護身法・九字十字」では「臨兵闘者皆陣烈前在」とある。また、「臨」が29 「九字之次第」では「外縛メニ中ニ大立合」とあり、「皆」と同じ外縛印だが、32 「護身法・九字十字」では「臨」は宝劔印とある。宝劔印がどのように手を組む印なのか、2024年1月末時点で筆者は確かめられなかった。原本の確認もできなかったため、翻刻間違いの可能性も考えられる。なお、『九字護身法』「切紙九字之大事」では「臨」は獨古印だ。

また、2021年12月、福島高仁氏によって発見された忍術書『軍法間林清陽巻中』には以下の記載があった(福島氏の翻刻を抜粋。「鬼」は角のない字だが、本論文では便宜的に角のある「鬼」を使用する) [滋賀県甲賀市、2023、ページ14]。

犬不咤様之事

一、手ノ内に鬼ト云字を書、犬の方エ見せ、片この手にてハ九字おきり申也、

## 俄に人間隠の事

一、梟の類の黒焼と、土ン亀之黒やきと合て、来ル人の方え捨て、手には九字を切て、何成任手前<sup>ニ</sup>有物ヲカつきタル吉、則カクル<sup>一</sup>也、

犬が吠えないようにするには、手の内に鬼の字を書き、片方の手で九字を切ること、咄嗟に隠れるには梟の頭の黒焼と胴亀の黒焼を混ぜたものを来る人の方に捨て、手で九字を切ったうえで何でもよいので手前にある物をつげばよいといった旨の事が書かれている。「福島高仁・2023・ページ: 516」<sup>516</sup>なお、『軍法間林清陽巻中』には「九字を切る」との記載はなく、どの九字なのかは不明である。

『万川集海』には「本書は初めから終わりまで忍者社会の間林精要の綱領の記述であり、伊賀と甲賀の十一人の忍者が秘密にしていた忍術と忍器、そして今ある諸流の術から、悪い部分を除き、良い術ばかりを撰び出し、それに日本や中国の名将が作った忍術の策略等をも全て集めた」と書かれてある。「中島篤巳・2015」

つまり、『軍法間林清陽巻中』は『万川集海』の原典ともいえる書物である。その書物に九字の記載があったため、一部の忍者が九字護身法を用いていた可能性がある。ただし、『軍法間林清陽巻中』は『軍法侍用集』『小笠原昨雲 1618』のように、武士と忍者を明確に分けて書かれておらず、純粋な忍術書として扱って良いかは検討の余地があるため、『軍法間林清陽巻中』に九字が記載されていたことが直ちに忍者が九字護身法を使用していたということの確たる証拠とはならないだろう。

右に挙げた九字護身法が載っている忍術書はいずれも甲賀の史料だ。忍者は修験道等の影響を受けながら成立していったと考えられている「山田雄司・2016年4月・ページ: 86」が、特に強い影響を受けたのは甲賀だろう。甲賀では飯道山を中心とした山上の修験と、その周辺の村々で展開した山下の里修験が一体的に発展した特徴がある「長峰透・2023年2月・ページ: 456」<sup>456</sup>。甲賀市くすり学習館館長の長峰透氏は修験は甲賀流忍術にも影響

を与えたはず「長峰透・2023年2月・ページ: 460」<sup>460</sup>、尾張藩に仕えた甲賀忍び、渡辺家が伝える忍術書には「摩利支天隱形之法」や「九字之次第」、「兵法十字之大事」、「護身法九字十字」などの真言や印契に関する史料が多数あることから修験道の影響を受けたことが確認できる「長峰透・2023年2月・ページ: 462」<sup>462</sup>、としている。甲賀の忍術書に九字護身法



が載っているのは甲賀が修験道の影響を強く受けたという地域性による可能性もある。そのため、甲賀の忍術書に九字護身法が載っていたことをもって、他の地域の忍者も九字護身法を使っていたと一般化することは難しいだろう。

三重大学人文社会科学研究所地域文化論の忍者学実践演習では甲賀伴党21代宗師家川上仁一氏が忍術を指導するが、筆者が参加した演習では全ての回で九字護身法を実践した。一般的な指の組み方の本九字、刀印による早九字の他、「前」や「正」の筆順をなぞる九字の切り方も教わった。毎回九字護身法を川上氏が指導しているのは実践の手軽さや、大学院生が描く忍者のイメージに合っていると認識していることもあるだろうが、川上氏にとって九字護身法は比較的重要性の高い忍者の修行項目なのかもしれない。

以上見てきたように、甲賀忍者には九字護身法が伝わっているが、修験者や武士等、忍者以外の者も九字護身法を使用していた。そのため、九字護身法をポップらんで表現される「忍者の呪文」と表現するのは正確性という点ではあまり適切ではないだろう。「忍者の」とすることで、「忍者だけの」より限定性は低いが、使用者が忍者に限られるようにも受け取れる。

尼子氏も九字は忍者だけが知っている、使っているものとは捉えていないようで、第25作『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』（2006年9月）では山賊が九字を知っており、「烈」にあたる智拳印を結んだ絵が描かれ、九字を唱えることで忍たまと狐の術は解けてしまう。

図 77 第 25 作『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』(2006年9月) 71ページ

もちろん、ポプらんの読者は小学生以下の子どもであること、専門書ではなく楽しみながら読む絵本であることから、用語に高い正確性は必要とされないだろう。「忍者の呪文」と表現することで子どもへの分かりやすさやワクワクするような呪文の特別感が高まる。「忍者の呪文」の前には「心を落ちつけるための」や「落ち着くための」等の言葉がつくが、これは『九字護身法』『切紙九字之大事』の記述と整合する。また、読み聞かせをする時に読む大人は、忍者は九字護身法を使うというイメージを持っている人が多いだろう。そのため「忍者の呪文」と表現することは子どもへの分かりやすさ、九字護身法の記載がある代表的な史料との整合性、大人の持っているイメージとの合致という3点から、ポプらんにおいてふさわしい表現だろうと筆者は考える。

#### 摩利支天真言(オンアニチマリシエイソワカ)

ポプらんで2番目に多く登場する術は摩利支天真言の「オンアニチマリシエイソワカ」だ。この真言の使われ方の例に第1作『らくだいにんじやらんたろう』(1991年6月)を挙

げる。

49 ～ 53 ページで乱太郎達は幽霊城に入る際、ワルワルどうじに見つからないように姿を消して行こうとする。乱太郎達は姿を消す呪文（オンアニチマリシエイソワカ）を覚えておらず、「カン アチチ クリ シエイク サワー」、「ワン アチチ タニシ イリ オンバ」、「タンマ クチ ワリバシ イエ ソバカ」等間違った呪文を唱える。すると、乱太郎は頭だけ消え、きり丸は足だけ消え、しんべエはお腹だけ消えてしまった。

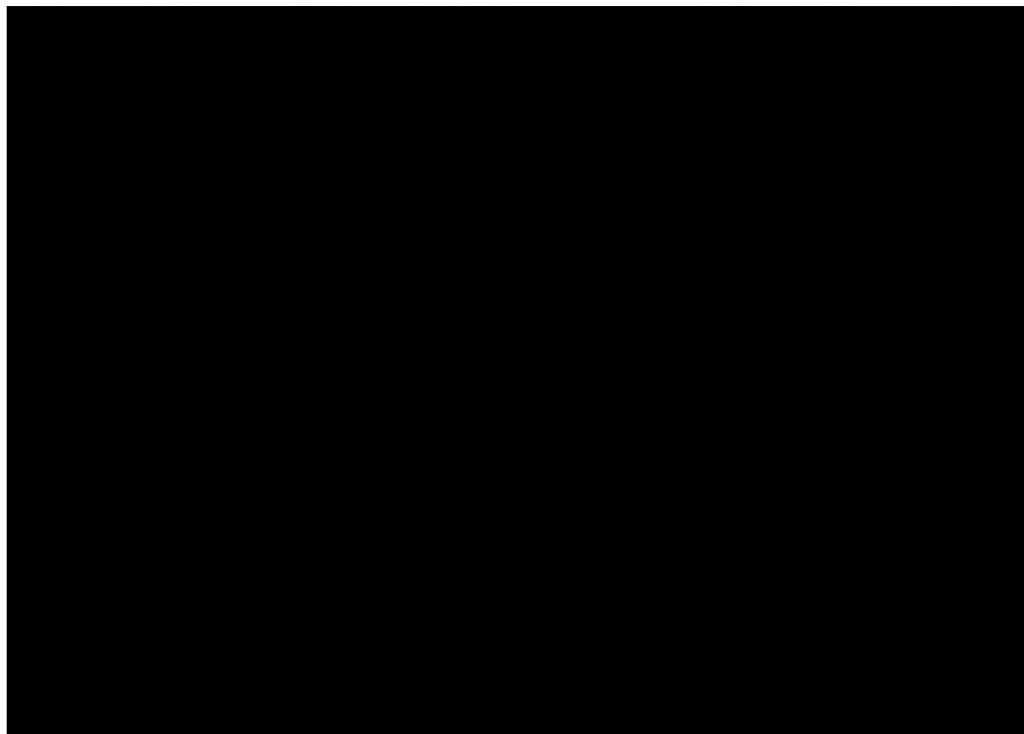


図  
78

『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）50・51 ページ

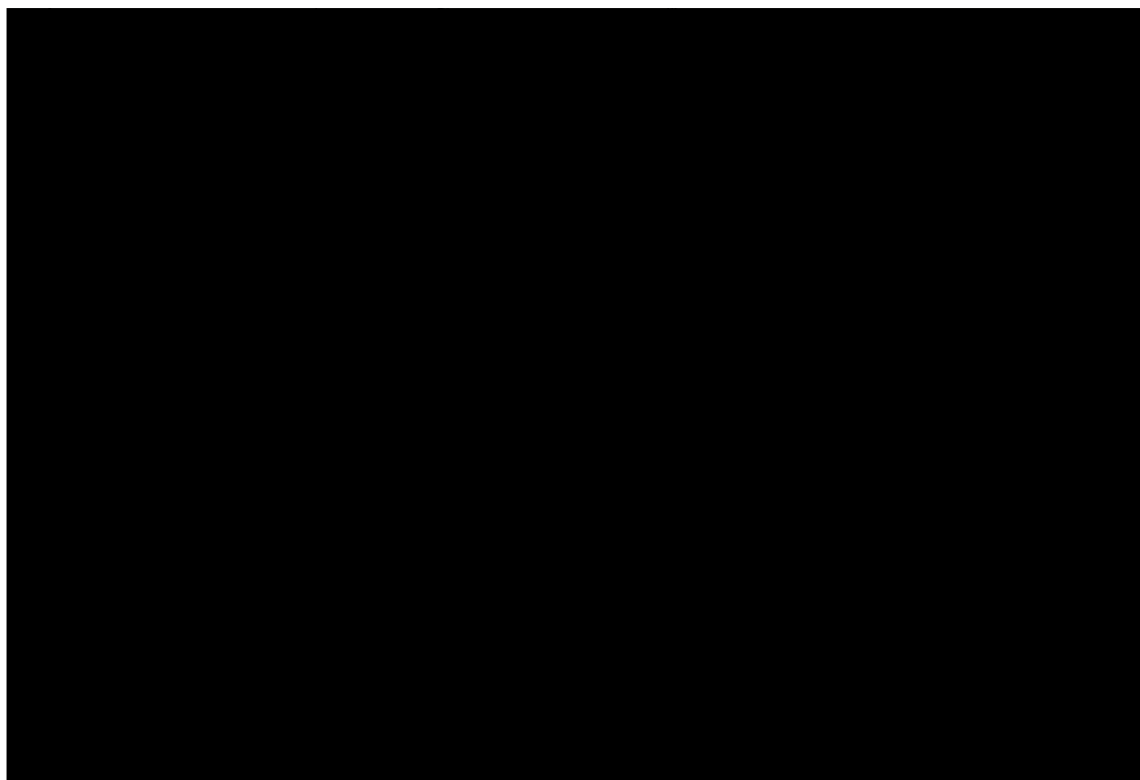


図 79

『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）52・53ページ

オンアニチマリシエイソワカの使用者は乱太郎達含む忍術学園一年は組、そして乱太郎達3人に教えられた幻術師のタマゴ、幻たまの千竹斎だ。摩利支天真言は忍者が姿を消すときの呪文として説明され、乱太郎達は毎回姿を消すためにオンアニチマリシエイソワカと唱える。しかし、綺麗に姿を消せたことはなく、身体の一部のみ消えたり、もやのような状態になってしまったり、自分たちは消えずに他の人を消してしまったりと、毎回失敗している。

オンアニチマリシエイソワカという真言は『万川集海』に記載が見られる。万川集海の「隠形術五力条」の二条目、観音隠れの事に次のように書かれている。

隠形之大事 宝篋ノ印ニテ咒<sup>ニ</sup>曰

ヲン ア ニ チ マ リ シ エ イ ソ ワ カ 口伝〔中島篤巳、2015〕

『万川集海』では観音隠れのことを敵の番の者が廻って来る時、少しも騒がず、壁垣や植木、材木、薪等近くのものに寄って立ち、袖で顔を覆い、目だけ少し出し、息の音も出さず、息が敵にかからないようにして、少しも動かず、隠形の呪いを唱えて立っている術と説明している。「ヲンアニチマリシエイソワカ」は説明中の隠形の呪いにあたるものだろう。『万川集海』では敵がすぐ近くにいることを想定しているので、隠形の呪いを唱えると言っても、声に出して唱えるのではなく、心の中で唱えるのだろう。

中嶋篤巳氏の『完本 万川集海』でも隠形の呪いは心で唱えると訳されている。乱太郎達は声に出している点が万川集海と異なるが、敵と少し距離がある場合は声に出しても構わないのではないだろうか。なお、きり丸は『九字護身法』『切紙九字之大事』の「臨」の獨古印、乱太郎は「兵」の大金剛輪印、しんべエは「列」の智拳印を結んでいるのが、『万川集海』では真言を唱える際に宝篋印（左手を右手で覆う）をとるように書いてあるので、乱太郎達の印の結び方は万川集海の記述と相違する。

また、『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』には28 「摩利支天隠形之法」（文久三年五月）、32 「護身法・九字十字」（年月日未詳）にも摩利支天真言がみられる（32は先述のため引用は省略する）。

28 「摩利支天隠形之法」〔滋賀県甲賀市、2017年3月、ページ：60〕

摩利支天隠形之法

印宝瓶之印也、

右ノ五指ヲ押エテ覆ヲ左ノ宝瓶ノ上ニ、口伝云、右之五指ハ即摩利支天ノ三昧耶形之図也、以彼図隠人ヲ也、他人ナラバ其人在ト、宝瓶ノニに可キ観念ス云々、又自身ナラハ我自宝瓶ノ内ニ有ト観ス、口伝、

真言ニ曰、

唵阿迹底也摩利支工婆 〓 賀

（轉<sup>ル</sup>）

（梵字10字）



図 80 『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』28「摩利支天隠形之法」(詳)(文久三年五月) 62 ページ

なお、摩利支天の真言である「ヲンアニチマリシエイソワカ」と九字護身法の「臨兵闘者皆陣列在前」は2024年1月現在において横浜にある四季の森忍術道場で稽古の度に唱えられている。稽古が始まる際、まず黙禱し、その後、右手を刀、左手を鞘に見立て、左手を上にし、両手の人差し指と中指を立て、組み合わせる印相をとる。印を結んだ状態で「ヲンアニチマリシエイソワカ」と唱える。次に、左手は腰あたりに落とし、右手は人差し指、中指を立てた刀印の状態で、「臨兵闘者皆陣列在前」と唱えながら図83のように九字を切る。摩利支天真言を唱える際の印は四季の森忍術道場においても、『万川集海』とは相違する。

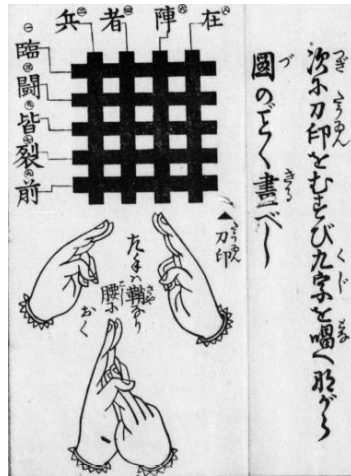


図 81 九字護身法「博文堂庄左衛門・188」

また、2010年から2020年にかけて実施された、日本忍者協議会主催の全日本手裏剣打選手権大会では手裏剣を打つ前に、的に向かって九字護身法を行うことがルールとなっている「日本忍者協議会」。早九字(図83の方法)、本九字(図71、図72の方法)どちらでも可だが、本九字を切った方が得点は高い。

忍者作品に九字護身法がよく登場すること、九字を切ることが現代の手裏剣打ち大会のルールとなっていて、九字護身法と摩利支天真言が現代の忍術道場で唱えられていることから、九字護身法と摩利支天真言、特に九字護身法は現代人が考える、忍者らしいものなのだろう。ポプらんはそんな現代人が考える忍者らしいものを反映した作品と言えるだろう。

### 第3項 道具・武器

ポプらんに登場する道具や武器を付録表19にて集計した。作中で平仮名表記されているものは筆者が漢字に直した。1作で複数回登場する道具は最初に登場したページを記載している。忍たま、忍者以外が使用・帯刀している刀は集計から除いた。また、表紙の絵も集計から除いた。作中に名前が載っていない道具は筆者が推定し、記入した。本文に出てこない松明、手燭、龕灯等の明かりは除いた。その結果、ポプらんでは130種ほどの道具・武器が登場していることが分かった。

#### 手裏剣

ポプらんで最も多く登場する道具・武器は四方手裏剣で14回だ。四方手裏剣以外にも五方手裏剣、六方手裏剣、八方手裏剣、籠目手裏剣、三光手裏剣、星型手裏剣、卍手裏剣、棒手裏剣の9種類が描かれている。

手裏剣の使用者は乱太郎達一年は組、三年生の忍たま達その他、忍び装束に近い服装の泥棒、幻術師じじお斎も使用する。

『とれるか100点はしれ！にんタマ三人ぐみ』（1991年11月）では手裏剣の授業で的に全く当たらない乱太郎達3人が居残り練習をすることになり、誰が投げても絶対に当たらないという手裏剣が忍術学園の中にあるという噂話を始める。その話を聞いていた幻術師が手裏剣を盗み、取り返すという手裏剣が物語のきっかけになっている作品である。

表9では手裏剣を敵や的に狙って打った時、命中しているのかまとめた。

作数	発行年月	タイトル	手裏剣の使用者	命中するか
2	1991年11月	とれるか100点はしれ!にんタマ三人ぐみ	乱太郎達 3 人	全く的に当たらない
3	1992年4月	どろぼうたいじで100点満点!?	乱太郎 ねこ山どうじん	狙い通り相手に当たる 狙い通り相手に当たる
6	1993年4月	くらやみでどつきり!にんタマ三人ぐみのようかいたいじ	きり丸 大ネズミの化け物	狙い通り相手に当たる 狙い通りの方向に飛ぶが、変わり身の乱太郎人形に当たる
7	1993年11月	にんタマ三人ぐみのあやうし!あさごはんとうばん	乱太郎達 3 人 じじむ斎	狙い通りの方向に飛ぶが、幻術でじじむ斎の前で落ちてしまう 狙い通り相手に当たる（幻術で手裏剣を人形の姿に変えて躍らせて当てる）
16	1997年11月	あわてるにんタマ、テストでコケる!?	乱太郎達 3 人	方向は概ね合っており、相手に当たっている手裏剣もある
27	2009年9月	ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし	一年は組 三年生	全く的に当たらない 狙い通り相手に当たる

表 9 手裏剣の命中率

表 9 から、乱太郎達は手裏剣の練習用的には全く当たらないが、敵に対してはよく当たっていることが分かる。これは『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』の大きな違いだ。『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』では乱太郎達一年は組が手裏剣を打つと、敵ではなく味方に当たってしまうというお約束がある。そのため、乱太郎達が打つ手裏剣が狙い通り敵に当たるというイメージを持っている読者や視聴者は多くないだろう。

また、乱太郎達は敵の頭部等に向かって躊躇なく手裏剣を打っている。相手が化け物で、顔に刺さったはずの手裏剣がすり抜けたり、作りものの頭だったりして、大怪我をするような描写はない。しかし、もし生きているもの相手に頭部に命中した場合、中々の残酷さだ。



現代の10歳の子どもが生きているもの相手に、恐怖を抱かずに攻撃できるだろうか。攻撃しなければ自分が殺されてしまうような鬼気迫る状況であれば、無我夢中で攻撃するかもしれないが、普通は自分より強そうなものや得体の知れないものと対峙した場合、自分が傷つけられる恐怖で動けなくなるのではないだろうか。また、自分の手によって相手が傷つき、流血し、悲鳴をあげることにも強い恐怖を抱くのではないだろうか。

化け物や大人相手に自分が傷つけられること、また、相手を傷つけることに強い恐怖感を抱かず、手裏剣で立ち向かう乱太郎達はやはり忍者のタマゴであり、現代の普通の子どもとは感覚が違うようだ。

もちろん、手裏剣の刺さる場所を頭部にしたのはポプらんの読者の子ども達に乱太郎達が悪者に対抗しようとしている様子を分かりやすく表現するためということもあるだろう。しかし、ポプらんでは大木先生の躊躇ない刀での攻撃で化け物が悲鳴を上げ逃げ出し、その後死ぬ描写があったり、そんな大木先生の姿を見ても怖がる様子のないきり丸が描かれていたり、悪者の頭部を手裏剣で狙う乱太郎達が描かれていたり、ポプらんは『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』より忍者の残虐性のようなものが少し強めに描かれているように感じる。

忍者の代名詞と言えるほど、忍者の武器として定着している手裏剣であるが、忍術書での記載はほとんど見られず、忍者が実際に手裏剣を使用したかは不明確だ。三重大学文学部教授の山田雄司氏は忍者が実際に手裏剣を使ったという史料はこれまで見つからないとしている[山田雄司、忍者の聖地 伊賀 第17回 手裏剣・日付不明]。同じく三重大学人文学部教授の吉丸雄哉氏も忍びに手裏剣をつかった例がなく、手裏剣を記した忍術書もないとしている[忍者とは何か 忍法・手裏剣・黒装束、2022年4月、ページ33]。

例外的に手裏剣の記載がある忍術書が『伊賀流忍術隠火之巻』である。『伊賀流忍術隠火之巻』には4つの手裏剣の絵が載っている。そのうち、種類名が記載されているのは八方手裏剣、四方手裏剣の2つだ。「手裏剣」とだけ書かれているものが2つあるが、1つは打根、もう1つは釘形に近い形をしている。

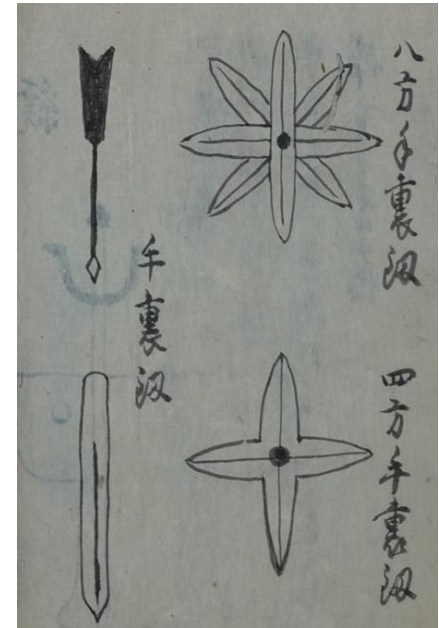
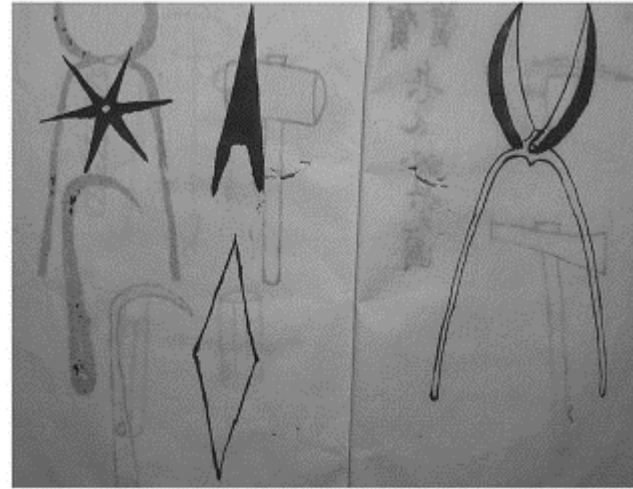


図 82 『伊賀流忍術隠火之巻』〔不詳（江戸時代か）〕

また、『忍者の掟』〔川上仁一、2016年12月、ページ：93〕に『伊賀甲賀兵家秘具』という資料が載っており、左側に手裏剣のような図が3つ載っている。



忍者の武器（『伊賀甲賀兵家秘具』）

図 83 『忍者の掟』 93 ページ



図 84 図 83 と似た手裏劍『図解手裏劍術』[藤田西湖、1986、ページ: 48]



図 85 図 83 と似た手裏劍『図解手裏劍術』[藤田西湖、1986、ページ: 59]

川上氏は手裏劍術はあったが、手裏劍は忍者の道具にふさわしくなく、合戦などで使われたことは100%とは言わないまでも、まずあり得ない、もしあったとしたら記録に出てくるはずだが、そうした信頼のおける忍者の記録は今のところ見つかっていない、としている[忍者の掟、ページ: 33・34]。そのため、図85をもって忍者が手裏劍を使っていたとは言えないと川上氏は考えているのだろう。『忍者の掟』以外で筆者は『伊賀甲賀兵家秘具』についての記述を見たことがなく、川上氏所蔵の史料と考えられる。

川上氏は手裏劍はほとんど使われていなかった[忍者の掟、ページ: 33]、としながらも図85は「忍者の武器」としている。『伊賀甲賀兵家秘具』がどういった史料なのか、図85の左側の3つのものは手裏劍なのか等については今後調査していくべきだろう。

忍術書に手裏劍の記載がほとんど見られず、忍者が実際に手裏劍を使っていたかは不明だが、手裏劍術は武芸十八般の一つの銃鋌術であるので、武道としての手裏劍術は存在した。

『図説・古武道史』では手裏劍術の流派として竹村流、知心流、上遠野流、根岸流、神道流、

一心流、根岸流水戸伝、津川流、白井流、柳生流、甲賀流・伊賀流忍術を紹介している「綿谷雪」1967、ページ301」。

また、綿谷氏は甲賀流・伊賀流忍術で用いるのは六方手裏剣、八方手裏剣としている「図説・古武道史」ページ301」。「八方手裏剣が伊賀流忍術で用いられたという点については『伊賀流忍術隠火之巻』に八方手裏剣の記載があるため、それを根拠とした可能性がある。『伊賀流忍術隠火之巻』を根拠としていれば、四方手裏剣も伊賀流忍術で用いられたと書いても良さそうだが、綿谷氏は書いていないため、『伊賀流忍術隠火之巻』を根拠とした可能性は高くないだろう。

また、伊賀のみでなく甲賀流でも用いられたとする根拠、六方手裏剣が甲賀流・伊賀流忍術で使われたとする根拠、『伊賀流忍術隠火之巻』に記載のある四方手裏剣を伊賀流忍術で用いたと書いていない点等は不明だ。

『武家名目抄』では『見聞雑録』という書物から、以下の記事を紹介している。

先年信州わたり突破の内次郎坊と云る坊主の突破有しか不思議の芸を覚、手裏剣を打に太刀にても何にても投打に見当五十間を逃さず、其上身の軽き事天狗と云ともおよぶべからざる云々

『武家名目抄』では透波の項目に又称乱波、突破とあり、突破は忍びを表す。そのため、この記事は忍びが手裏剣を使っていることを書いているのだ。しかし、三重大学人文学部教授の吉丸雄哉氏は『忍者とは何か 忍法・手裏剣・黒装束』[2022年4月、ページ332]で、『武家名目抄』が引用している『見聞雑録』は底本が判明しておらず、特殊な例であること、仮に見聞雑録の記述が正確だとしても、この一例をもって忍びが手裏剣を使っていたと一般化することはできないだろう、と主張している。

それではなぜ忍者と言えは手裏剣、手裏剣と言えは忍者と多くの人に思われるようになったのか。その経緯は吉丸氏の『忍者とは何か 忍法・手裏剣・黒装束』に詳述されているが、江戸時代の歌舞伎や浮世絵、戦後の忍者映画等のフィクション作品により定着していったようだ。

ポプらんには四方手裏剣、五方手裏剣、六方手裏剣、八方手裏剣、籠目手裏剣、三光手裏剣、星型手裏剣、卍手裏剣、棒手裏剣の9種類の手裏剣が登場する。このうち、忍術書に記載があることを筆者が確かめられたのは四方手裏剣と八方手裏剣の2種類のみ（『伊賀流

忍術隠火之巻』であった。

その他の手裏剣については、2024年1月時点で記載のある忍術書はなく、忍者が使用した武器であると主張することは難しいだろう。忍術書での記載は見つけられなかったが、手裏剣についての書籍にはポプらんに登場するその他の手裏剣の記載はある。

尼子氏は『乱太郎の忍者の世界』（1996年3月）39ページで参考資料として藤田西湖氏の『図解手裏剣術』（1986）を挙げている。同書にはポプらんに登場する、四方手裏剣と八方手裏剣以外の手裏剣についての記述も見られる。筆者は尼子氏が手裏剣の参考資料として公言している書籍は『図解手裏剣術』しか確認できていないが、手裏剣についての古典的名著「山田雄司、忍者の聖地 伊賀 第17回 手裏剣」とされる『手裏剣』「成瀬開次、1943年4月」や『図説古武道史』「綿谷雪、1967」等も参照しているかもしれない。

ポプらんには第3作『どろぼうたいじで100点満点!』（1992年4月）以降、忍術学園壁新聞という18 cm×25 cmの二つ折りにされた紙が付録で付いている。壁新聞には読者からのイラストやアニメや海外進出のお知らせやその巻にまつわる話等が載っている。壁新聞の執筆者は尼子氏の場合と、別の人（編集担当者か）である場合がある。

ポプらん最終作である第27作『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』（2009年9月）の壁新聞には手裏剣についての尼子氏による話がかつて載っている。第27作では物語の冒頭（3ページ）で三年ろ組の富松作兵衛と神崎左門が「にんじゃにとってしゅりけんは、とくべつな 武器なんだぞ。」と発言する。物語の終盤、巨大な化けキノコに向かつて三年生が手裏剣を打つと、化けキノコはしほみ、化けキノコが出ていた妖しい煙や亡霊、妖怪の姿も見えなくなった。そのことについて、以下のやりとりがされる。

第27作『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』（2009年9月）76  
〜78ページ

「こんな でっかい 化けキノコが しゅりけんぐらいで なんて しぼんじやった  
のかな?」

らんたろうたちが ふしぎそうに いうと

「だから いっただろう、しゅりけんは ふつうの 武器とは ちがうんだ、って。」

と、ようやく びんぼう神が はなれた 左門が わらいました。

「どういふこと?」

「しゅりけんは 仏さまが 魔ものを たおすときに つかう 武器と 先祖が おなじなんだよ。だから にんじゃは 一本一本 気持ち を こめて だいに しゅりけんを 打つのさ。」

作兵衛が おしえてくれました。

「しゅりけんに そんな 意味が あったなんて 知らなかったね。」

「これから もっと まじめに れんしゅうしよう。」

は組の みんなは かんしんして 話し合いました。

忍術新聞壁新聞ではこの本文での記載に関連して、手裏剣のルーツについて書かれている。

## 忍術学園壁新聞 第24号

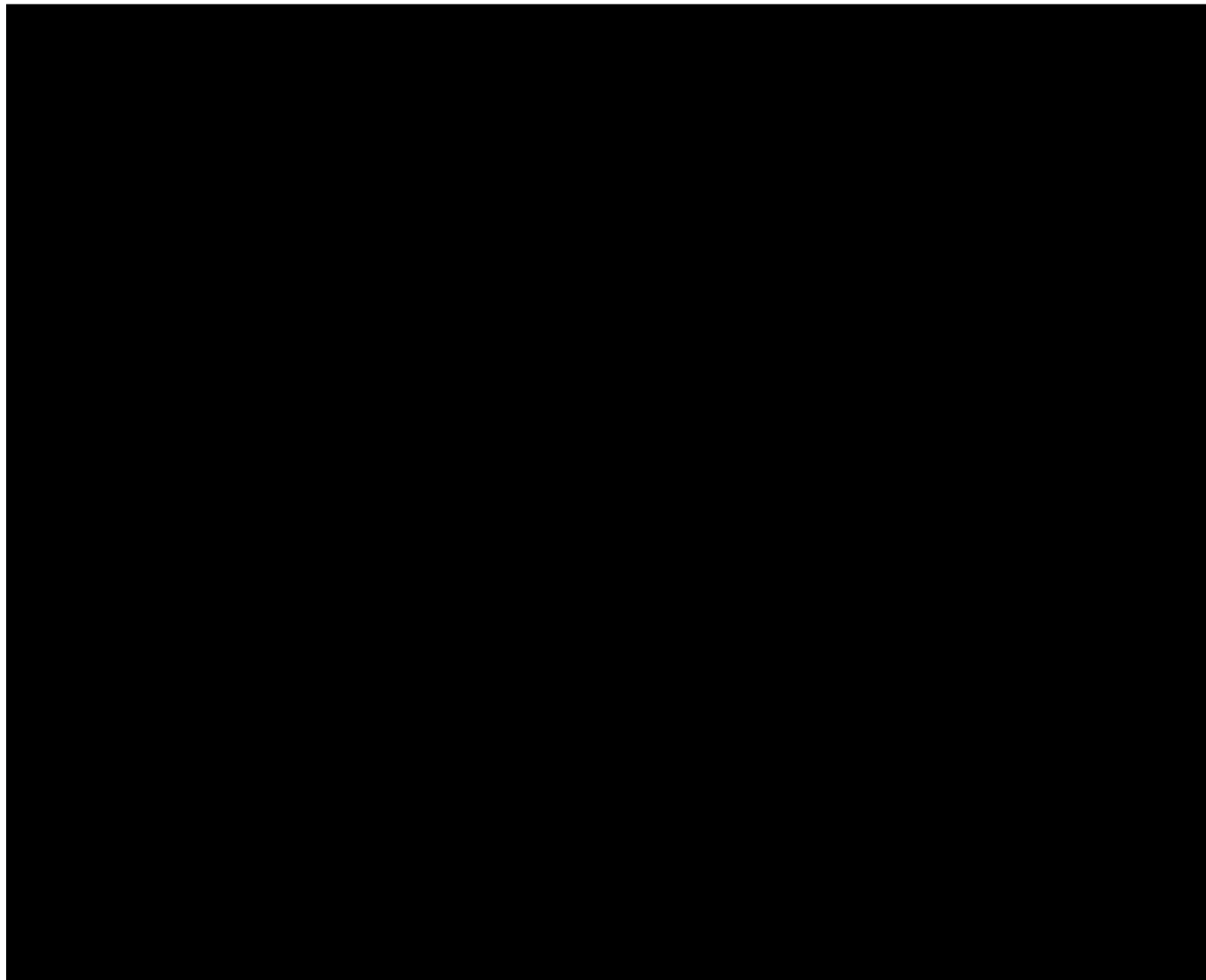
### 手裏剣のお話

こんにちは！尼子騷兵衛です。今回は手裏剣のお話です。手裏剣のモデルは、もともとは古代インドの武器、チャクラであると言われています。チャクラとは「車輪」という意味で、投げつけて敵を倒す投擲武器でした。密教では法具（仏具）に取り入れられ、魔物を打ち破る武器である輪宝となり、それがやがて手裏剣になった、とされています。皆さんがよくご存知の六方手裏剣や八方手裏剣などを総称して「車剣」と呼ぶのも、もともとが車輪形の武器であったからでしょう。ほかに棒手裏剣と呼ばれる、一文字形の手裏剣がありますが、これもやはり古代インドの武器である独鉈や三鉈、五鉈などが元になったとされています。投げるというより手に握り持って敵を打つ武器であったようです。

### 戦輪

滝夜叉丸が使う武器、「戦輪」はもともとはシーク教徒の代表的な武器で「チャクラム」といいます。輪の中に人差し指を入れて、くるくる回して投げます。手裏剣と同じ投擲武器の一つです。

図 86 第 27 作 『ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし』(2009 年 9 月) 付録忍術学園壁新聞 第 24 号表面



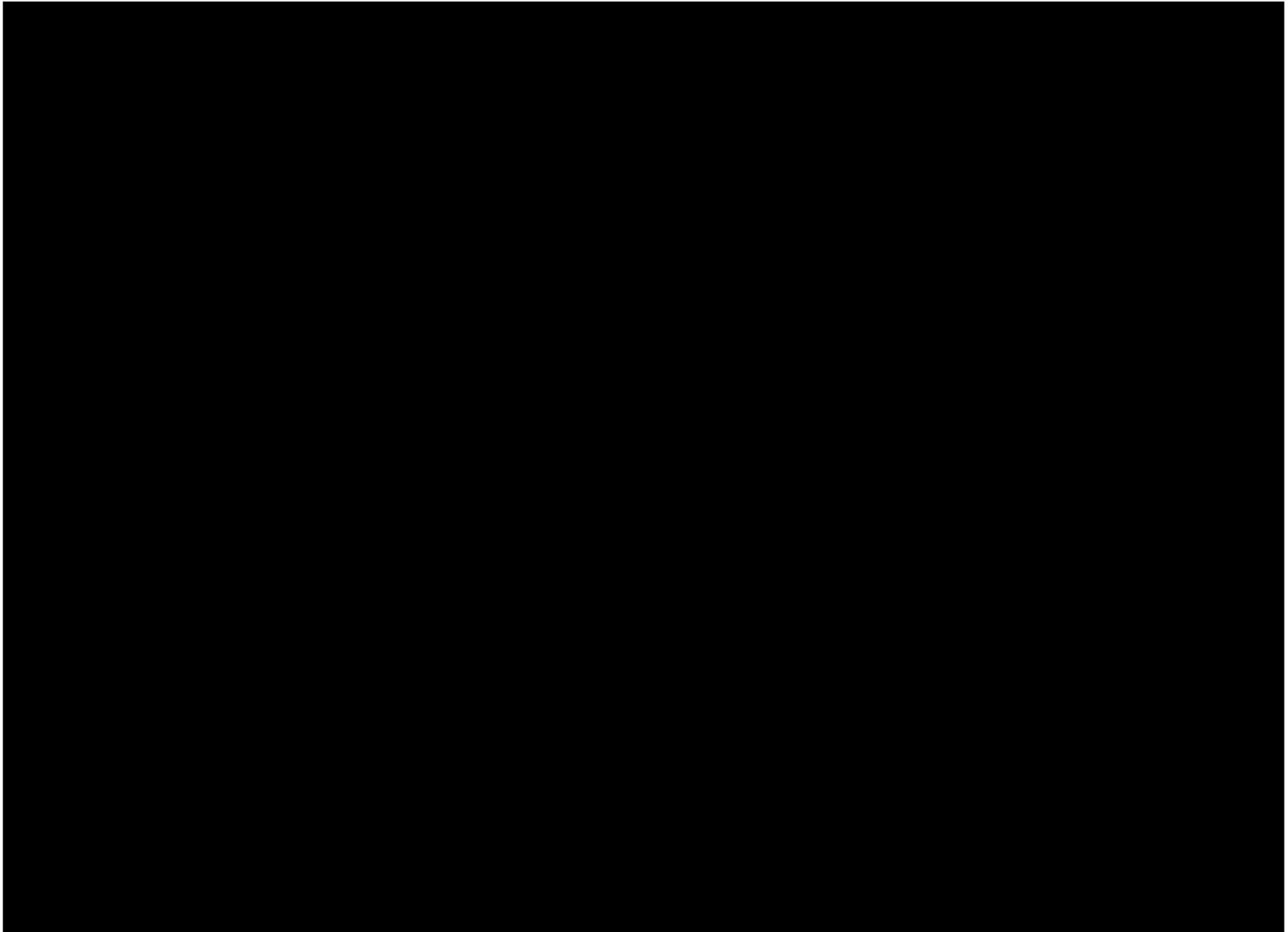


図 87 第 27 作『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月) 付録忍術学園壁新聞 第 24 号裏面

また、九度山・真田ミュージアムで2023年4月1日から2023年9月18日まで開催された『落第忍者乱太郎原画と忍者コレクション展』では尼子氏が寄託した忍者コレクション



ヨンと『落第忍者乱太郎』の原画が展示された。手裏剣のコーナーには密教仏具が手裏剣のルーツであるとされ、羯摩、五鈷、輪宝が展示され、次の説明があった。

#### 密教仏具

山伏や修験者が持つ仏具で武器としても使えた。法輪・羯摩はその形から手裏剣の起源とも見える。

種類…手裏剣ルーツ

名称…羯摩（密教法具）

種類…手裏剣ルーツ

名称…五鈷（密教法具）

種類…手裏剣ルーツ

名称…輪宝（密教法具）

ポプらん第27 作本文と壁新聞の記述、九度山・真田ミュージアムの展示から、尼子氏は手裏剣のモデルは古代インドの武器、密教法具であると考えているようだ。尼子氏が参考文献として挙げている藤田西湖氏の『図解手裏剣術』[1986]にも以下のように、似たような記述が載っている。

#### 『図解手裏剣術』[1986]各流手裏剣の形態（二）

法輪には、五輪宝、六輪宝、八輪宝等がある。その五輪宝、六輪宝、八輪宝が、五方、六方、八方等の手裏剣の造られる因をなしたものである。

法輪や、小堀流の五方、六方、八方等はみなそれである。また、その他の手裏剣も多くはその信仰觀念に基づいて製作されたもので、羯摩が十字手裏剣である。

法輪は古代印度の武器の一種で、通常車輪の形をなし、輪辺には鋭い剣刃をつけている。

これは投げつけて敵を倒すに用いたもので、この法輪はもと転輪聖王が仏法守護のために持した武器で、法輪は回転運動をして大地の凹凸を平均し一切の障礙を破砕する功德を有するものとしている。

これにならって出来たのが車剣である。  
 三鈷、五鈷は、これを投げるといふより、手に握り持って、敵を撃ち突きする、仏法  
 守護のための武器の一種で、撃突武術用の陰拳、三韻、他力、五輪碎、微塵等々の武器  
 と同様のものである。

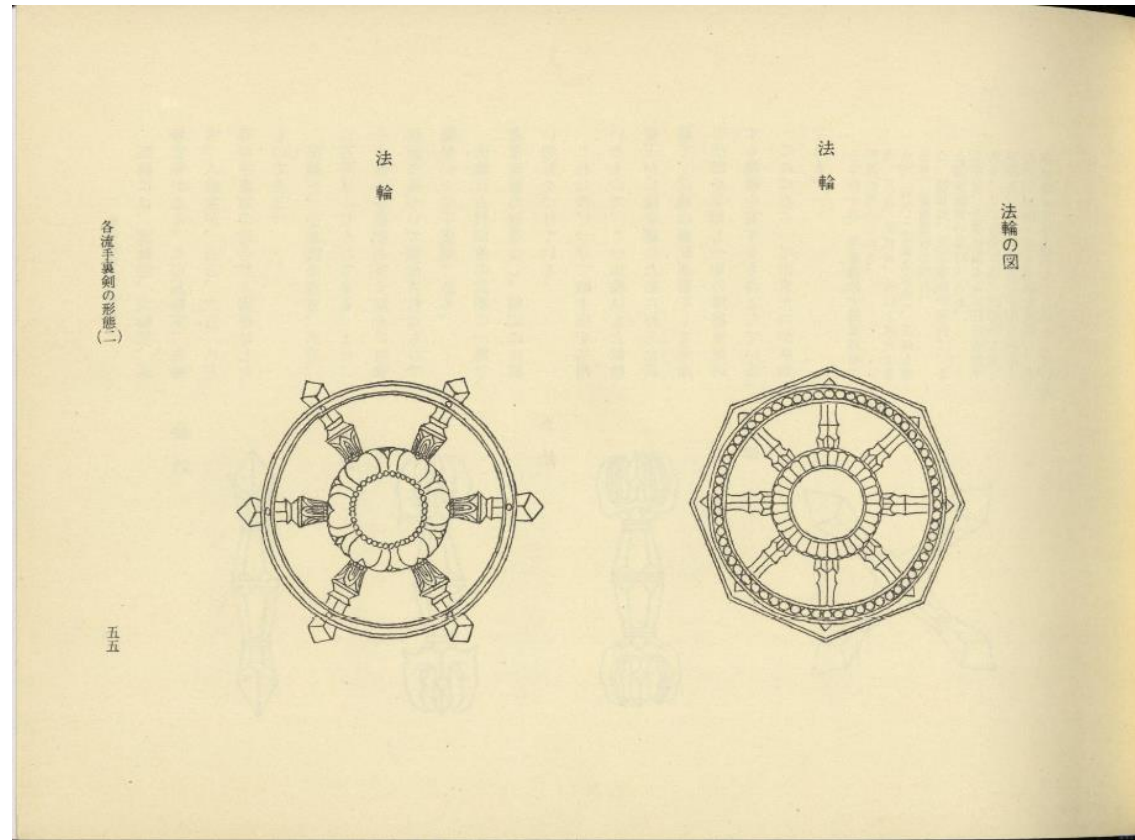


図 88 藤田西湖氏の『図解手裏剣術』[1986, ページ: 55]

各型手裏剣の形態

法輪には、五輪宝、六輪宝、八輪宝等がある。その五輪宝、六輪宝、八輪宝が、五方、六方、八方等の手裏剣の造られる因をなしたものである。

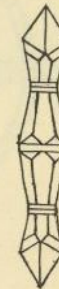
法輪や、小堀流の五方、六方、八方等はみなそれである。また、その他の手裏剣も多くはその信仰観念に基づいて製作されたもので、羯摩が十字手裏剣である。

法輪は古代印度の武器の一種で、通常車輪の形をなし、輪辺には鋭い剣刃をつけている。

これは投げつけて敵を倒すに用いたもので、この法輪はもと転輪聖王が仏法守護のために持した武器で、法輪は回転運動をして大地の凸凹を平均し一切の障礙を破砕する功德を有するものとしている。これにならって出来たのが車剣である。

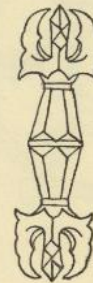
十字の十は、悪魔攘除と攘災招福の呪符に用いられる。  
 ☆ 五方 星状は、五行（木火土金水）、五大（空風火水地）、五体を象どり、悪魔退散の呪符。  
 ☆ 龍目は、災厄攘除の呪符で、また稲穂成就の護符である。  
 万字は、万徳の集まる吉祥の相象である。この万字には、左旋する左万字と、右旋する右万字とがある。左万字は陽・日・太陽を表章し、右万字は陰・月を表章したものである。

独結

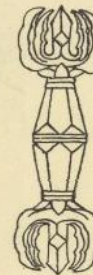


五六

三結



五結



羯摩

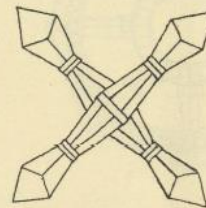


図 89 藤田西湖氏の『図解手裏剣術』[1986, ページ: 56]

三鉈、五鉈は、これを投げるといふより、手に握り持って、敵を撃ち突きする、仏法守護のための武器の一種で、撃突武術用の陰拳、三釧、他力、五輪碎、微塵等々の武器と同様のものである。

陰拳  
荒木流 本覚克己流

三釧  
為我流

他力  
本覚克己流

五輪碎  
伊賀流

各流手裏剣の形態(一)

五七

図 90 藤田西湖氏の『図解手裏剣術』[1986, ページ: 57]

忍術学園壁新聞第24号の記述は『図解手裏剣術』と類似しており、尼子氏は『図解手裏剣術』を参考に忍術学園壁新聞第24号を書いたものと思われる。手裏剣のルーツをチャクラや密教法具とする藤田氏と尼子氏の意見について、その正確性については調査が必要だろう。

筆者は藤田氏と尼子氏以外に密教法具が手裏剣のルーツである可能性を主張する人物や史料を見たことがない。しかし、九度山・真田ミュージアムの企画展で羯摩、五鉈、輪宝が手裏剣のルーツとして展示されていた。博物館の展示の説明に書かれているのならば、

これら密教法具が手裏剣のルーツであるという根拠があるのかもしれないと思い、九度山・真田ミュージアムへ2024年1月に問い合わせた。

すると、密教仏具はチベットの僧侶の武器であり、手裏剣のルーツであるとは考えていないとの回答を得た。手裏剣と密教仏具の関連性を示す史料等の存在についても分からず、企画展の密教法具の展示の説明は九度山・真田ミュージアムとしての意見というわけではなく、尼子氏側の説明だそう。九度山・真田ミュージアムは密教仏具と手裏剣の関連性について、尼子氏と同意見ではないものの、尼子氏が密教仏具を収集していたことに何かしらの意義があるのではないかと考えているようだ。

尼子氏は時代考証に非常にこだわって『落第忍者乱太郎』『らくだいにんじゃらんたろう』を創作しており、尼子氏の作品は尼子氏の忍者研究の成果が大きく反映されている。『落第忍者乱太郎』の連載当初と連載終了時の尼子氏の忍者の知識量は全く異なる。筆者は2024年1月末時点で発見できなかったものの、研究熱心な尼子氏は忍術学園壁新聞第24号や『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)を執筆するにあたり、『図解手裏剣術』以外にもチャクラや密教法具を手裏剣のルーツとする資料を参考に行っているかもしれない。

しかし、尼子氏は漫画家であって、忍者研究を本職としているわけではない。忍者についての論文を書いているわけでもなく、歴史的事実を描くことを求められていないにも関わらず、多忙な創作活動の傍ら、作品のリアリティを高めるべく自ら進んで忍者の研究をしてきた。そのため、仮に手裏剣のルーツについて参照した資料が『図解手裏剣術』だけだったとしても、手裏剣のルーツをチャクラや法具とする証憑が不十分、尼子氏の忍者研究は不十分等とはとても言えないだろう。

## 鉤縄

ポプらんで手裏剣の次に多く登場している武器・道具は鉤縄で11回登場している。第1作『らくだいにんじゃらんたろう』(1991年6月)9ページでは忍者が持つていく道具の一つとして耆著、手裏剣、手ぬぐい、蠟石、薬と並んで鉤縄が紹介されている。

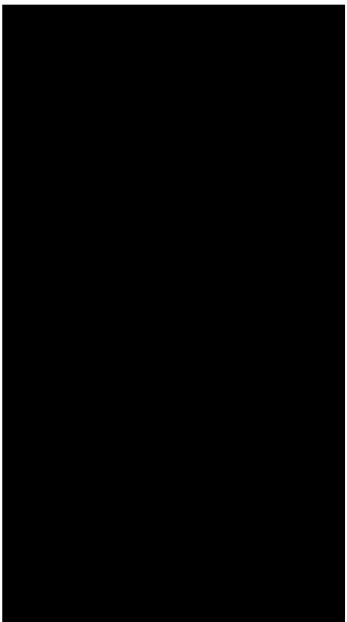


図 91 『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）9ページ

鉤縄が描かれているページについて、『すいえい大とっくんわるいとのさまをやっつけろ!』（1992年8月）では表紙に、『とれるか100点はしれ!にんタマ三人ぐみ』（1991年11月）、『にんタマ三人ぐみのたすけてちょーだいおしようさま!!』（1992年11月）では1ページ目、『どろぼうたいじで100点満点!』（1992年4月）では登場人物紹介ページに描かれている。物語の途中だけでなく、表紙、登場人物紹介ページ、導入の1ページ目にも多く描かれているのだ。鉤縄が描かれているページ、鉤縄の登場回数から、尼子氏は鉤縄を手裏剣に次ぐ代表的な忍者の道具として捉えていたと考えられる。

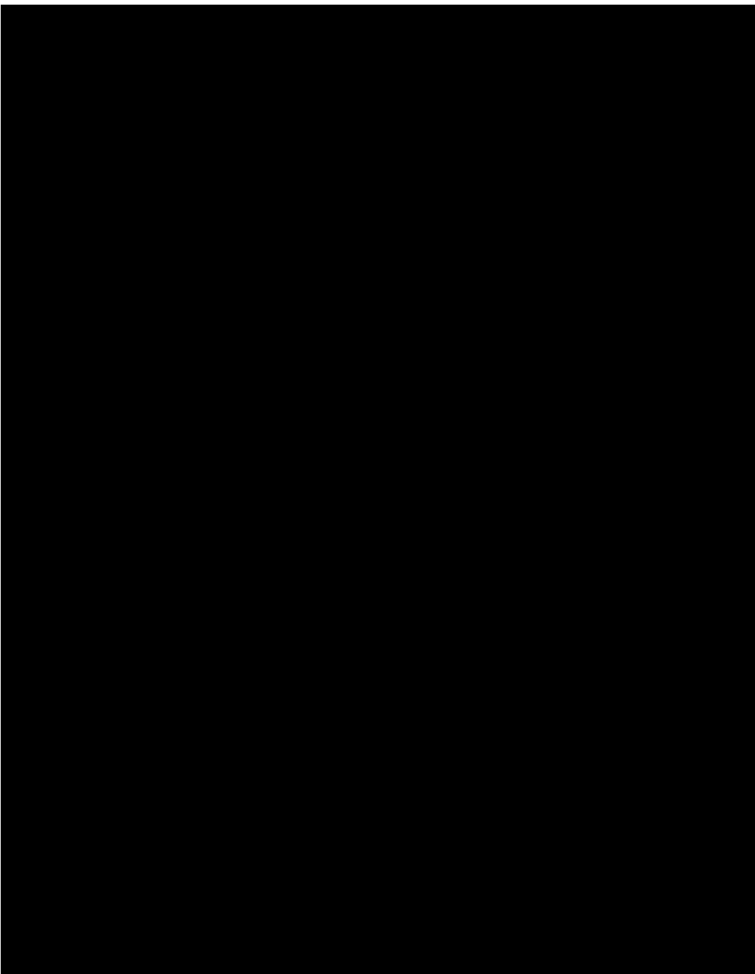


図 92 『とれるか100点はしれ!にんタマ三人ぐみ』（1991年11月）1ページ

図  
93

『すいえい大とっくんわるいとのさまをやっつけろ!』(1992年8月) 表紙

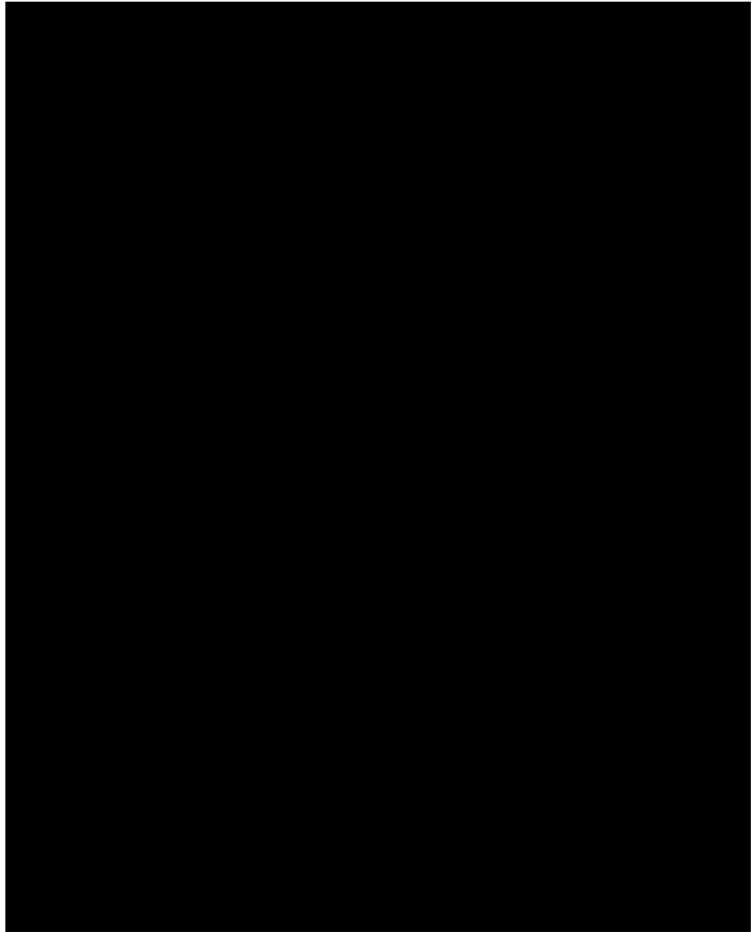
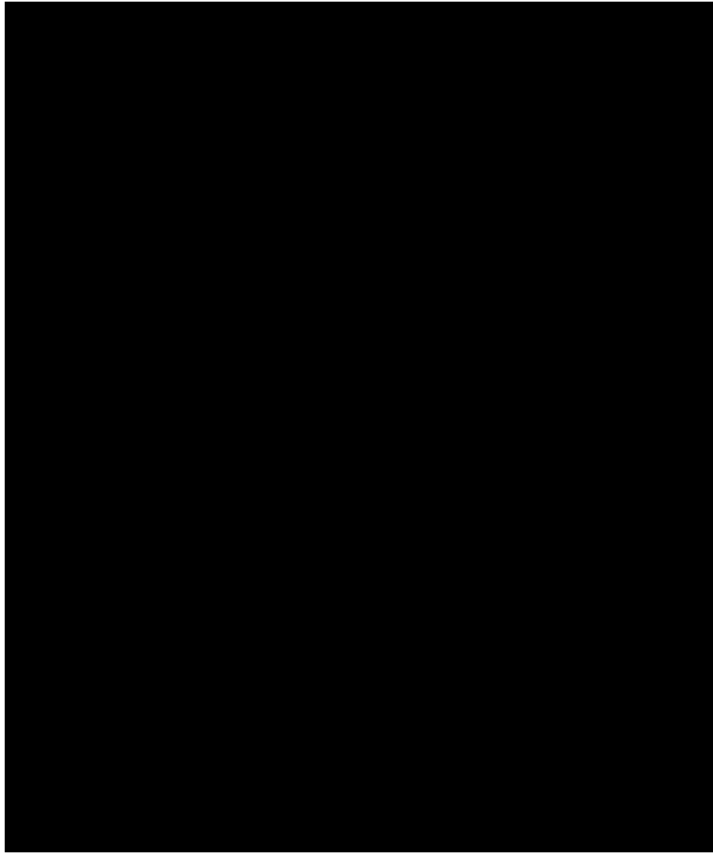


図  
94

『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月) 38ページ



『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月) 38ページではきり

丸、乱太郎、しんべエ、ふぶ鬼が空井戸の底から地面に出るため、鉤縄を投げて井戸の枠に引っ掛けようと試みるが失敗している。4人の鉤縄での失敗を見たドクタケ忍術教室のくノ一のタマゴ山ぶ鬼は鉤縄ではなく、縄の先に木の枝を結びつけて上へ投げ、木の枝が井戸枠にひっかかり、井戸からの脱出に成功している。このシーンは鉤縄を下から真上へ投げることの難しさ、引っ掛けることに失敗すると鉄でできた鉤が上から降って来る危なさがよく描かれている。

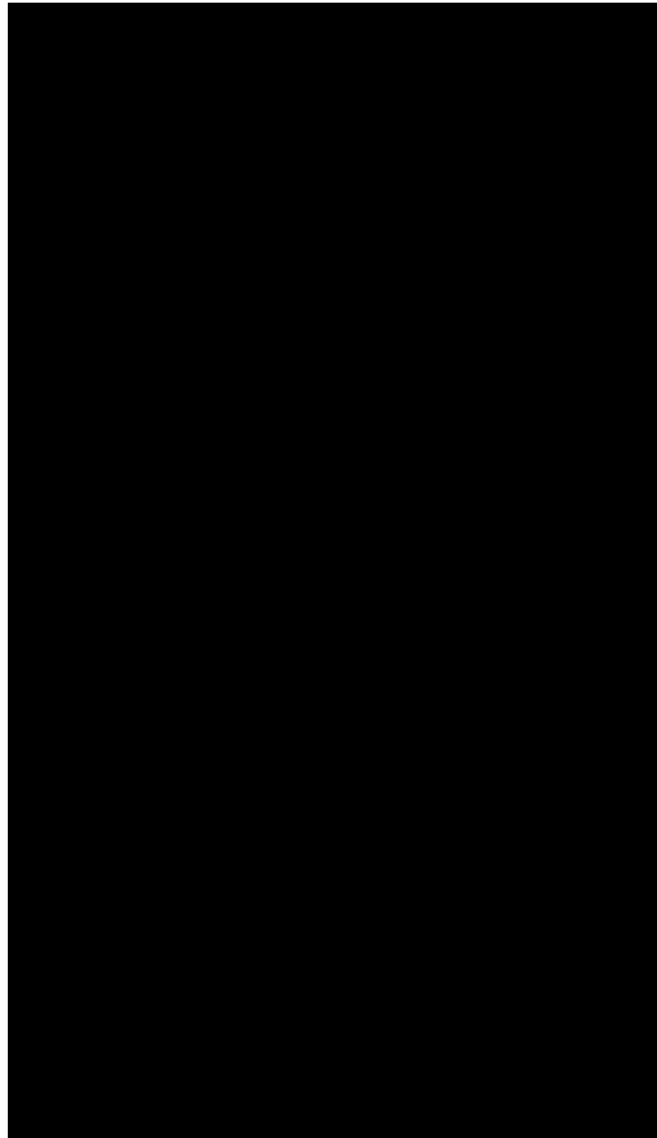


図 95 『にんタマ、ドクタマドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月) 39 ページ

三重大学人文社会科学部地域文化論の忍者学実践演習では甲賀伴党21代宗師家川上仁一氏が忍術を指導する。2022年度の第2回実践演習時に川上氏が鉤縄を持参し、その鉤縄を投げて木に引っ掛け、崖を登ったり下りたりする練習をしたが、川上氏が持参した鉤縄の鉤は筆者の想像より大きく、太く、重かった。頭よりも少し小さいくらいの大きさだったのだ。川上氏曰く、多くの人が想像する鉤縄の大きさでは、鉤を引っ掛け、体重をかけた時に簡単に折れてしまうそうだった。また、鉤縄を狙った木に引っ掛けるとすることも想像以上の難しさだった。

尼子氏が描く鉤縄の鉤は川上氏の鉤縄よりも小さく細い。恐らくこの鉤縄では乱太郎達の体重に耐えられないだろう。しかし、鉤縄で井戸から脱出しようとした4人全員が鉤縄を井戸の枠に引っ掛けることに失敗し、降ってきた鉤で怪我をしたり、木の枝を投げる方が井



戸枠に引つ掛かりやすいという描写からは尼子氏も実際に鉤縄に触れ、投げたことがあるかのような印象を受ける。

鉤縄は手裏剣と異なり、三大忍術書全てに記述が見られる。『忍術伝書 正忍記』〔藤一水子正武著 中島篤巳解説、2014年2月〕では初巻一、忍出立ちの習いに次のように書かれている。<sup>2</sup>

#### 一 忍出立の事

凡そ忍びといふは、其人の知れざるを本トス。故に出立形をまぎらわする様也。古の能ク忍ふものハ父子兄弟たりと云へども此者を見分クル事かたし。まして他人に於いておや。先忍に定りたる六具有り。

あみ笠、かぎ縄、石筆、薬り、三尺手拭、打竹、是なり。

(略)

亦、かぎ縄は高にのぼり、低きにくたり、或時は人をからめ、戸をしめ、萬スに用ル。故に當流の忍ニ用ル秘事の小縄有。是、くら堅メに用ル。傳方は道具ニ依テ委ク伝ふべし。

正忍記には鉤縄が所謂忍び六具の一つであること、鉤縄は高い所に登ったり、低い所に降りたり、人を縛ったり、戸を閉めたりと様々なことに使えるということが書かれている。

『完本 万川集海』〔中嶋篤巳訳註、2015年5月〕の巻第十八忍器一登器篇には打鉤の説明と図が載っている。説明文は次の通り。

#### 打鉤圖説

右内鉤ノ製作鉄ヲキタヒ鉤四ツヲ取ヲキ四ツヲ一ニスル時ハ鉄輪ヲ以テシメヨスル也。縄ノ長サ一丈五尺麻ヲ以テスル也。私ニ曰縄ハ所ニヨルヘシ。口傳

---

<sup>2</sup> 正忍記、万川集海、忍秘伝の翻刻は適宜句読点を加え、筆者が実施した。

# 打鉤圖説

右打鉤ノ製作鉄ヲキタヒ鉤四ツヲ  
取ヲキ四ツヲニスル時ハ鉄輪ヲ以テシメヨスル也  
縄ノ長サ一丈九尺麻ヲ以テスル私曰縄ハ所ヨルヘシ  
口傳

図96 『完本 万川集海』 「中嶋篤巳訳註 2015年5月、ページ：685」

万川集海では打鉤という名称であるが、登器として鉤縄の作り方とその図が載っている。また、『完本 忍秘伝』 「中嶋篤巳訳註 2019年9月」では巻之四 八、忍び込みの大極意の堀越土大抜の事に次の記載がある。

## 堀越土台抜之事

堀越ルニ、高所ニテハ釣梯子、下梯子ナトヲ腕木ニ引掛トリユルヘシ。若腕木短クシテ掛難トキハ打カキヲ掛テ取付上ルヘシ。猶高キ処ニテハ継梯子ヲ立テ堀ノ軒ニカケ上ルヘシ。又下縄ニ熊手ヲカケテワタル事も御座候。大勢ヲ越申スニハ鉄鎌ヲカケ丈夫ニ致申スト也。

三重大学人文学部教授山田雄司氏は『三重大史学』 「山田雄司、忍術の実際、2020年3月、ページ：10・11」で堀を越えるときには梯子やくなくないを用いたり、鉤縄を用いたり、刀を用いることもあった、としており、その例に『忍秘伝』の同箇所を挙げている。忍秘伝においても万川集海動、鉤縄という名称で打鉤が使われているが、堀を越える際鉤縄を使うことが忍秘伝には書かれている。

また、真田宝物館所蔵の忍術書『出抜忍要』（1732年）のにも次のように、「人様道具之事」で忍びいる時の道具の一つとしてさし縄が挙げられ、「屏乗之事鉤縄」でさし縄の先に鉤をつけ、高い堀に投げ、堀を越える方法が記載されている「山田雄司、＜史料紹介＞真田宝物館所蔵『出抜忍要』、2023年8月、ページ：51」。

#### 入用道具之事

一、忍二ハ短キ脇差ヲ可指、刀ハ長トモ不苦、然トモ是モ長ハ損有、功有テ後可知  
又、

一、糸細キ事鷹ノヘヲノ如クシテ、強ヲ百間モ二百間モ長シテ可持、

一、サシ縄、マワター一枚可持、口伝、

一、竹之筒ヲ長サ七八寸ニシテ太サ一尺ナルヲ、一方ニフシヲ付テ可持、長手拭可  
持、

一、ヤキ食ヲ可持、五六寸ノ釘ヲ四五本可持、

一、其外手火、続松之類、薬等可持事、

#### 屏乗之事

一、屏ヲ越ルニハ色々之習有トイエトモ、先屏ニ少ク穴ヲ明テ内ヲ見入テ能可知、或  
ハ家ノ影森ノ陰竹藪ナトノ影ヲ乗テ吉、左様ノ所ヲ可見、乗時跡ヲ能見ヨ、口伝  
一、屏乗様ハ、常之屏ハ一所ニ釘ヲウテハコサル、ゾ、高キ屏ハ右ノサシ縄ノ先ニカ  
キヲ付テ、ヒソカニナゲテカ、ル所ニカケテ可越、釘ノ打様石ニテ打込トモ木ニ  
テ打トモ、着物ノツマニテ釘ヲ巻テ、音ヲイトウベシ

さらに、加賀藩経武館で練武された『無拍子流和』に付随する武術伝書『水鏡』の二木  
派安政の文久三年分派系忍術伝書『水かが見』にも次のように、忍んで堀を越す時に取り  
かぎ（鉤縄）を使うと良いと書かれている「中嶋篤姫已、2023年8月」。

一、忍びて堀を越す時は、刀を堀に立掛け、下緒の先をとりて結び、足首にかけ、鰐  
を踏みてうでぎに取りつき、刀を取りて腰にさし、越すべし。若其の堀高くして棒木  
うでぎ（腕木）にに取り付く事成し難くば、彼の錐を取り出し、打ち立てて越すべし。  
又取りかぎを掛けて越たるもよし。とかく堀を高くして越難き時は縄を残し、我うし  
ろの帯にひきとふし、其のまま後ろより肩を越えさしうで木にとりつき候はば、彼の  
かぎをうで木にかけて、我身を心易くつ「底本」は「へ」だが、「つ」の誤記」かふ  
べし。

又おり（降り）候時は、常に申すごとく、心をよくおさめて下におもみを付け、かき（掛け）能き所にかけて、右の縄をくりてさがりたるもよし。又右の錐をもみ立て、是を刀に取り付け、ぶらりとさがり、片手を放し、是斗に心を付けて、地際さん尺（三尺）斗上よと思ふ時に、わざところび二三度返るべし。心易き所より飛ぶ事あしく、飛ばんと思ふはとり上かみつりに成りて下かろく成る故なり。其の時は身をつよく打つ事うたがひなし。此の習いを知らずしても下る斗を覚へばや、六尺の徳有り。いわんや心得たる人、身を打つ事すくなし。ケ様の事も稽古の仕様にいろいろ口伝あり。〔底本「あり」欠。二木派慶應『水かが見』より補正〕。

列挙した忍術書の内、鉤縄の図が載っている忍術書は万川集海のみだが、伊賀市のデジタルミュージアムでは鉤縄の写真を公開している〔伊賀市〕。



図 97 伊賀市／デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀 かぎ縄

解題・説明欄には以下のように書かれている。

『正忍記』に、忍び六具の一つとして数えられる道具。敵の着物の帯や襟に鉤を引っ掛

け、縄で縛りつけるために使用。縄が切れないように、針金を編み込んだものもある。

伊賀市が公開している鉤縄の写真では紐の長さや鉤部分の大きさが分らないが、川上氏が持参した鉤縄の鉤より細く、小さく見える。また、鉤が2本しかなく、登器として使うには心もとないように見える。尼子氏が描く鉤縄の鉤は鉤が3本だ。2023年4月1日〜2023年9月18日まで九度山・真田ミュージアムで「落第忍者乱太郎原画と忍者コレクション展」の「漫画家尼子騷兵衛さんに聞きました」聞き手…九度山・真田ミュージアム名誉館長 北川央（約8分）では尼子氏のインタビューと共に尼子氏の参考文献の映像が流れていた。尼子氏は名和氏を師匠とし、名和氏が研究した忍者・忍術を基本としているが「尼子騷兵衛作品集」2022年4月、ページ：313、そこに『絵でみる時代考証百科へ日本刀・火縄銃・忍び道具編』『名和弓雄・1983年12月、ページ：221、222』がみられた。同書には4本の鉤がついている鉤縄の図があるが、3つの鉤錨の鉤縄についても文章で書いている。また、同映像で『図解 隠し武器百科』も載っていたが、この書籍では鉤の大きさや形式に決まりはないとし、1つの鉤の

鉤縄の図、写真を紹介している「名和弓雄 1977年5月、ページ：102」。

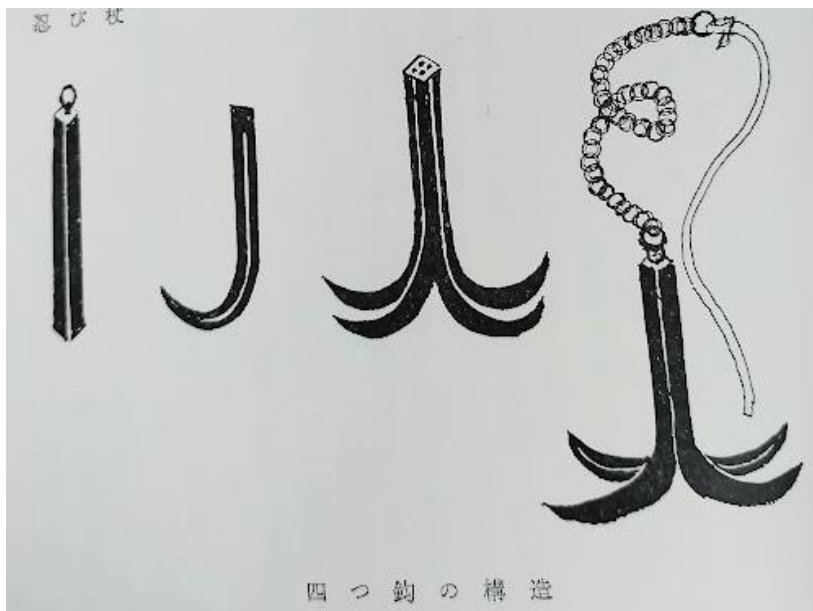


図 98

『絵でみる時代考証百科へ日本刀・火縄銃・忍び道具編』

221 ページ



図 100

『必勝の兵法 忍術の研究 現代を生き抜く道』(1972年) 260 ページ



尼子氏が『乱太郎の忍者の世界』で参考文献と挙げ「尼子騷兵衛 1996年4月、ページ: 39」、「忍たま忍法帖とくもり!」、「ニュータイプ編集 2013年3月、ページ: 109」でアニメ監督の河内日出夫氏が作業時に欠かせないものとして挙げている『必勝の兵法 忍術の研究 現代を生き抜く道』「名和弓雄 1972年11月、ページ: 260」には2本、3本、4本の鉤の写真と1本、2本、4本の鉤の絵が載っている。

図 99

『図解 隠し武器百科』(1975年) 102 ページ



「落第忍者乱太郎原画と忍者コレクション展」で展示されていた鉤縄についている鉤は4つで、以下の説明が書かれていた。

#### かぎ縄

鉄製の四つのかぎの根本を鉄の輪でしめたもの。麻縄をつないで高いところにひっかけて登るための道具。

2024年1月に九度山・真田ミュージアムに問い合わせたところ、道具の説明文は九度山・真田ミュージアムの意見ではなく、尼子氏側が書いたようなので、ポプらん執筆時に尼子氏は3つの鉤を描いていたが、2023年4月時点の説明では鉤は4つとなっており、尼子氏の鉤の個数の認識が変わったのかもしれない。

万川集海では4つの鉤を取り付けるように書かれているものの、バラバラの鉤の図が描かれていることや伊賀市デジタルミュージアムの鉤が2本であること、名和氏の研究には鉤が1つのもの、2つのもの、3つのもの、4つのものが掲載されていること等から、鉤縄の鉤の個数については時と場合によって使い分けていたり、明確に何個でなければならぬというようなルールはなかったのかもしれない。

以上のように鉤縄は多くの忍術書に記載がある道具であり、ポプらんの描かれ方や使われ方は忍術書に則したものであることが分かった。

なお、尼子氏が九度山・真田ミュージアムに寄贈した500点以上「寺沢尚晃（朝日新聞）」2023」の忍者グッズの多くは関ヶ原メナードランドの忍者屋敷に置かれていた名和氏のコレクションだった物で、閉園時に尼子氏が譲り受けた物である「「落第忍者乱太郎」スペシャルトーク尼子騷兵衛×北川央、2023」。

#### 第4項 幽霊・妖怪・化け物

ポプらんでもは付録表20に示すように、多くの幽霊、妖怪、化け物が登場する。幽霊と妖しいもの・魔物は別物として扱われているようだ。第27作『ホントにでちゃった！にんタマのきょうふのきもだめし』（2009年9月）54ページでは、

「ゆうれいが おれに いったんだ、『せっかく しずかに 切腹していたのに だれ

かが お札を はがしてしまったので あやしいものどもが さわぎだして うるさくてかなわない。お札を もとに もどしてくれ。』って。」

と、三年生の三之助が話している。幽霊が言ったという言葉から、幽霊と妖しいものは異なる存在だということ、幽霊はお札があっても自分たちのとりたい行動をとることができていたこと分かる。また、お札には「魔物除けのお札」と書かれていることと幽霊の発言から、妖しいものは魔物であり、幽霊は魔物ではないと分かる。

56 ページでは三年生と三次郎の以下のやり取りがある。

「いや、おれたち そんな ゆうれいや ばけもの 見てないぞ。」

「そうかつ、つまり ゆうれいや ばけものは へいだゆうが お札を はがしたから 出てきちゃったんだ!!」

この発言から、妖しいもの、魔物、化け物は同じものを指していること、魔物除けのお札が効いている時は化け物は好きに動けず、幽霊は好きに動いていたが姿は人に見えなかったであろうことが分かる。

ポプらんでは白い沢山の手が何度も出てきており、尼子氏が好んでいたようだ。貧乏神は『にんタマとやってきたびんぼう神!!』(2000年7月)と『ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)の2作に登場するが、僭上太郎、遊山の次郎、博奕の三郎、朝寝の四郎、慳貪五郎という貧乏神の名前から、井原西鶴の『永代蔵』参考にした可能性がある。また、忍術学園壁新聞第18号の記載から、中国の晋の時代の干宝が書いた怪異小説『搜神記』、中国の貧乏神窮鬼を追い払う送窮という行事も参照しているようだ。



図  
101

『らくだいにんじやらんたろう』  
(1991年6月)

38  
~  
39  
ページ

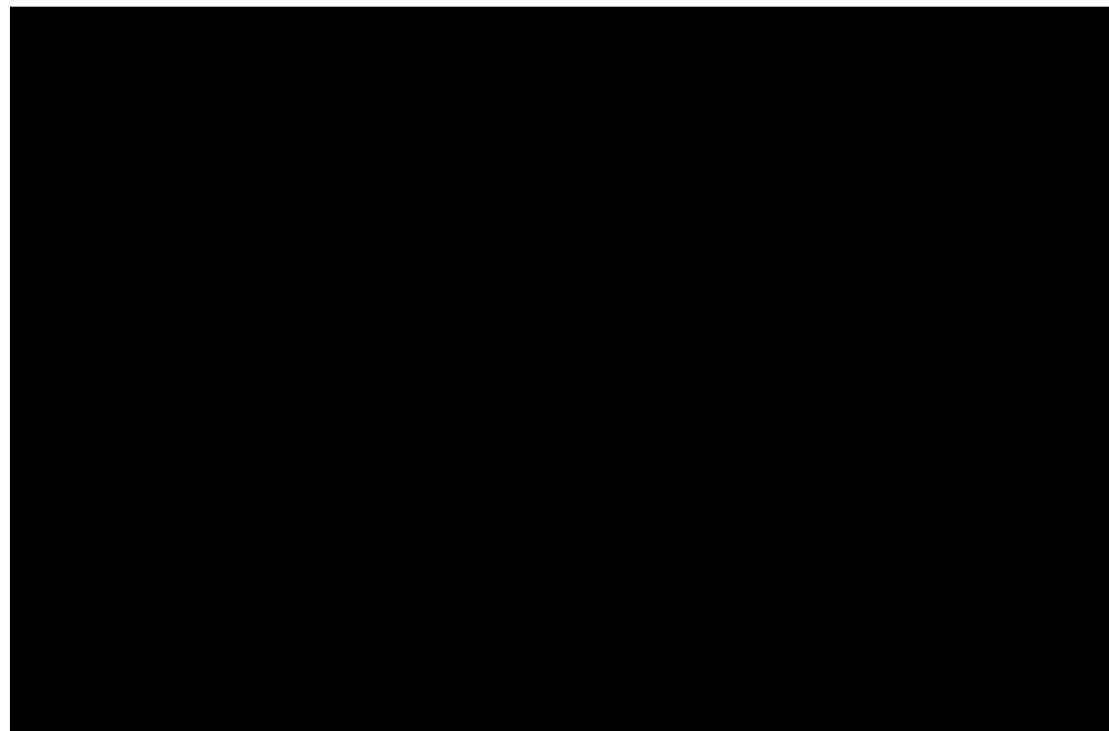


図 102 『にんタマ三人ぐみのあやうし！ あざごはんとうばん』（1993年11月）21ページ

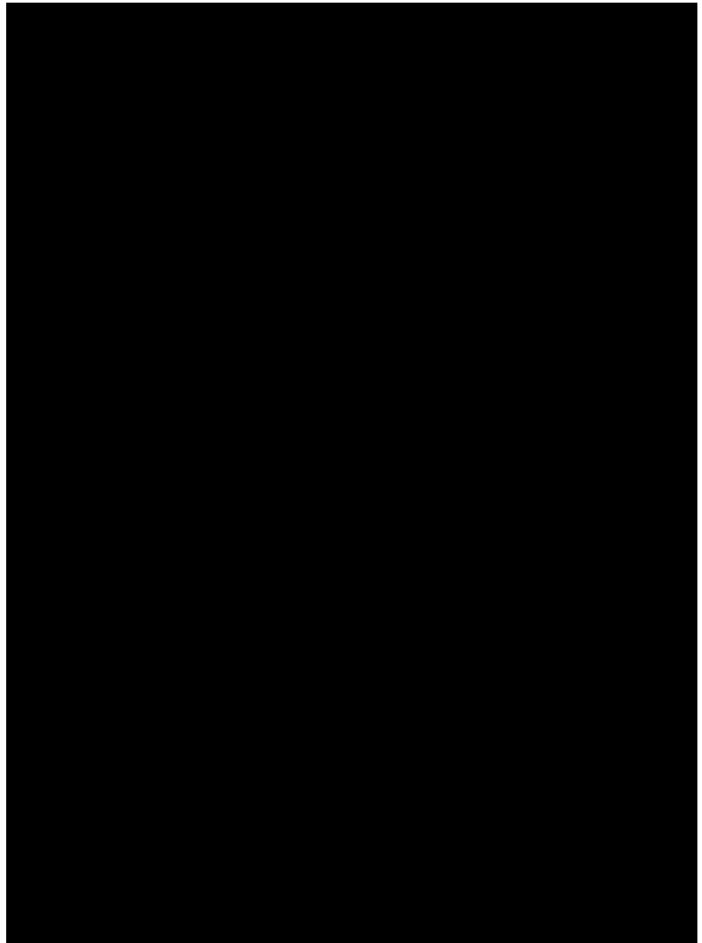


図 103 『にんタマ！ かいぞく!! ウミボウズ!!!』（2003年2月）16、17ページ

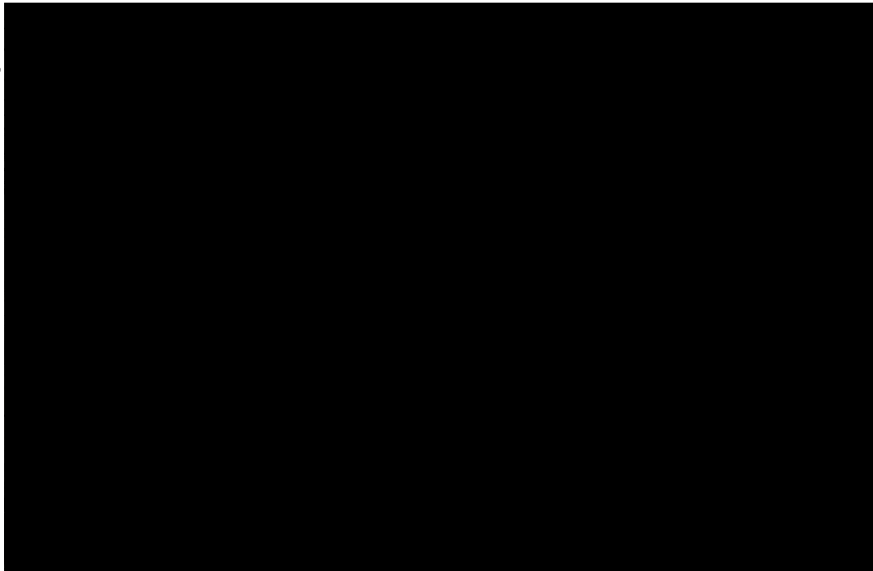


図 104 『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』(2006年9月) 65 ページ

第5項 その他

忍術学園の場所

ポプランドでは忍術学園が建っているのはどういう場所なのかについて記述がある。

『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園ハふしぎ!』(1997年5月) 20 ページ

「この にんじゅつがくえんが たっている ばしよは 古い古い しろが あったところだ。むかし いくさが あって しろは すべて もえてしまった。そのあとにこの 学校が できたのだ。だから、いまも 地面の下に、しろの 石がきや ひみつの ぬけあなが うまっているという。そして、いくさに やぶれた しろの さむらいたちの ゆうれいが、いまも この しろあとを さまよっている、というはなしだ。で、ハばんめの ふしぎと いうのはな…」

『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園ハふしぎ!』(1997年5月) 39 ページ

「うむ、この 学校の ばしよが むかし しろだったことは しておるな?そのしろの ひみつの ぬけあなが いまでも 学校の 地面の下に あった、ときどき

こうして みつかるのじゃよ。」

この2箇所から忍術学園は昔戦で燃えてしまった城の跡に建っていることが分かる。そのため忍術学園の地面の下には城の石垣や抜け穴が埋まっており、時々それらが見つかる。また、敗れた城の侍達の幽霊が城跡を彷徨っていると言われている。乱太郎達は忍術学園の八不思議の謎を解いている最中に、抜け穴にて戦で死んだ侍の骸骨を発見してしまう。

## 時間軸

第7作『にんタマ三人ぐみのあやうし! あさごはんとうばん』(1993年11月)では学園長の朝ごはんの焼き魚が飛んで逃げていくが、学園長はそれは幻術だと言う。10、11ページでは幻術と聞いて乱太郎ときり丸はじじむ斎(『とれるか100点はしれ! にんタマ三人ぐみ』(1999年11月)に登場)ではないかと疑う。

第20作『たからものとりかえせ!! にんタマ、子てんぐ、大てんぐ』(2000年3月42ページ)では土倉の蔵の中にある、お金が返せずに土倉の物となった品物についてしんべエは前に道具が化した妖怪に出会ったことを思い出している。

この2つのことから、乱太郎達3人は各巻の出来事を記憶しており、また、時系列もバラバラではなく、古い巻から新しい巻の向きで時間が進んでいるようだ。その割に第21作目の『にんタマとやってきたびんぼう神!!』(2001年7月)でちゃんと覚えていた九字印をその後の25作目『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』(2006年9月)、27作目『ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)では忘れていたり、一度習ったことがきちんと身に着くわけではないようだ。

第25作『にんタマのドキドキハラハラばけ寺たんけん!』(2006年9月) 31ページではきり丸が銭や道具も使わずに置いておくで怒って化けると聞いたことがあると話している。これは第6作『くらやみでどっきり! にんタマ三人ぐみのようかいたいじ』(1993年4月)、第13作『にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおっと!!』(1996年4月)で出てきた内容である。

きり丸は当事者であるにも関わらず、まるで自分とは関係なく、ただ人から聞いただけというような話しぶりである。第25作は第7、第20作と時間軸の扱い方が違うようだ。ポプらは長く続くシリーズものであること、図書館本であることから、読者が古いものから順に読んでいるとは限らない。シリーズ全体での統一性を考えると、第25作の時間軸の扱い

は適切ではないかもしれないが、過去巻からの連続性は考慮せず、その巻だけで話が成立していれば問題はないのだろう。

## ジエンダー

ポプらんでは女の子が登場することが非常に少ない。セリフがある女の子が登場したのは『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?』（2002年5月）の力持ちのおかね、『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』（2007年8月）のドクタケ忍術教室の山ぶ鬼くらいだ。『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』では登場人物が非常に多く、一人一人のセリフが少ないので、しっかりとセリフがあり、女の子がストーリーに関わるのは『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!?』のおかねだけだ。

尼子氏は可愛い女の子を描くのが苦手と話している「朝日小学生新聞・1988」。女の人を描いてもおばあさんばかりで、『落第忍者乱太郎』の編集者から女の子を描くように言われ、くの一教室の生徒を登場させている。可愛い女の子を描くのが苦手なため、漫画で女の子の登場頻度が低いのは自然だが、絵本においても女の子が少ない。

尼子氏は子どもの頃、男の子みたいな性格で「尼子騒兵衛作品集 ページ：12」、男の子の間で流行っていたジープンをはいて登校したり、中学生の頃仲間で男名前のあだ名をつけて呼び合ったりしていた「尼子騒兵衛作品集 ページ：13」。また、中学生の頃に描いていたのは当時人気だった恋愛ものではなく、歴史上の人物や馬が登場するギャグ漫画「尼子騒兵衛作品集 ページ：14・15」。好きなキャラクターは竹崎季長「尼子騒兵衛作品集 ページ：16」で恋愛小説より兵法書が好き「尼子騒兵衛作品集 ページ：22」。

このように子どもの頃からの尼子氏の性格と好んで読んでいたものが歴史もので、男性キャラクターが多いこと、恋愛小説より兵法書が好きということでキラキラした可愛い女の子や恋愛に関心が薄そうなことから、尼子氏が描く作品は自然と男性キャラクターが多くなったのだろう。

絵を描くことが漫画よりも少ないポプらんにおいても女の子のキャラクターが少ないことから、可愛い女の子を描くことが苦手だから女の子を登場させないというよりも、尼子氏の頭の中で女の子が登場する物語が生まれにくいのではないだろうか。女の子を描きたいけど描けないのではなく、漫画を含めた尼子氏が作る物語に女の子がそもそも登場しないから女の子を描かないと考える方が自然に感じる。歴史ものの作品は主要人物が男性ばかりで女性は物語の本筋にはあまり関わらないことが多い。歴史ものを好み、自身も男の

子っぱい性格をしていた尼子氏が考える物語に女性・女の子の登場頻度が低いのは自然だろう。

### 作品間の相違

『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!!』(1994年11月)の21ページでは道中出会った相手にしんべエが自分たちは忍者の卵、忍たまであることを明かすと、乱太郎が慌ててしんべエの袖を引っ張り注意する場面がある。ここでは忍者は他の人に忍者だと言っではいけないと書いてある。また、『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』(1997年11月)の20ページでも忍者が道端で「あなた忍者ですか?」と聞かれて、肯定するわけがないと乱太郎が話している。

しかし、この本より後の『にんタマと11人のとうぞく』(1998年8月)15ページでは乱太郎は初対面の相手に自分たちは忍術学園の忍者の卵、忍たまであることを明かし、相手もまた自分が忍者塾の生徒であることを明かしている。ポプらんの中で矛盾が生じてしまっている。

忍者であることを明かしてはいけないというのは『落第忍者乱太郎』においても、最初からあった設定ではなく、途中からできた設定だ。ポプらんにおいて、元々乱太郎達は初対面の人に忍たまであることを明かしており、『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!!』で初めて忍者であることを明かしてはいけない設定が出てきたのは自然である。

しかし、その後に再度忍者であることを明かしている理由については分からない。同じシリーズの絵本で設定が二転三転すると読者が混乱してしまうので、『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!!』以降の作品では忍者であることを明かさないという設定で通した方が良かったのではないか。ある条件下では自分が忍者であることを明かしても良いという設定が仮にあり、それに基づき『にんタマ三人ぐみのあつとおどろくたからさがし!!』以降で正体を明かしているのだとしたら、その条件についても触れるべきだろう。

### 文量

#### 第6項 絵・文体分析

ポプらんの1ページ当たりの文字数に着目する。ポプらんを読んでいると、後期作品は初期作品より文字数が多いという印象を受ける。表10にて、第一作目の『らくだいにんじゃ

らんたろう』(1991年6月)、第14作目の『にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!?』(1996年10月)、第27作目で最終巻の『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)のページごとの文字数を集計した。

なお、句読点は一文字としてカウントし、注釈はカウントしていない。描き文字は原則としてカウントしていないが、会話、地の文の一部等とみられるものはカウントした。

表 10 文字数集計

ページ	らくだいにんじやらん たろう	にんタマ、ちょー一流 にんじやとたたかう!?	ホントにでちゃった！ にんタマのきょうふの きもだめし
41	121	0	188
42	184	64	223
43	144	107	157
44	84	169	84
45	97	0	221
46	101	112	166
47	103	137	153
48	91	84	192
49	110	139	68
50	124	162	219
51	71	140	221
52	76	123	0
53	114	70	0
54	95	137	236
55	42	92	257
56	159	117	85
57	157	45	194
58	101	124	97
59	80	80	168
60	26	214	207
61	57	0	219
62	66	90	185
63	90	84	226
64	76	157	242
65	193	69	128
66	0	87	219
67	204	114	188
68	83	170	92
69	149	83	0
70	221	57	229
71	0	51	178
72	132	74	79
73	50	42	191
74	164	63	204
75	112	68	233
76	184	138	185
77	159	95	132
78	145	118	219
79	163	94	16
80	97	148	78
登場人物紹介を除く 本文ページ数	78	78	80
合計文字数	8,491	7,987	11,682
登場人物紹介を除く 平均文字数	109	102	146
最大文字数	253	214	257
登場人物紹介を除く 文字数ゼロのページ数	6	6	8
登場人物紹介を除く 文字記載ページの平 均文字数	118	111	162

ページ	らくだいにんじやらん たろう	にんタマ、ちょー一流 にんじやとたたかう!?	ホントにでちゃった！ にんタマのきょうふの きもだめし
発行年月	1991年6月	1996年10月	2009年9月
作数	第1作目	第14作目	第27作目
1	43	60	43
2	0	0	191
3	0	0	154
4	107	123	184
5	90	94	178
6	121	109	215
7	79	133	37
8	145	139	138
9	146	135	98
10	175	116	120
11	134	142	106
12	199	140	127
13	141	197	87
14	198	121	88
15	0	94	96
16	162	128	187
17	163	122	172
18	226	88	208
19	60	44	75
20	60	65	101
21	89	0	130
22	253	51	75
23	116	42	113
24	174	36	164
25	173	115	89
26	50	55	134
27	113	109	184
28	36	112	8
29	0	156	0
30	105	118	193
31	93	127	195
32	85	156	79
33	98	122	154
34	28	158	115
35	0	105	196
36	69	208	222
37	110	0	203
38	97	116	179
39	128	111	128
40	0	122	137

第1作目の『らくだいにんじやらんたろう』（1991年6月）と中間時点の作品である『にんタマ、ちょー一流にんじやとたたかう!』（1996年10月）は合計文字数は8,491字、7,987字と504字しか変わらない。登場人物紹介ページを除く1ページあたりの平均文字数は109字、102字と大差ない。しかし、最終作の『ホントにでちゃった！にんタマのきょうふのきもだめし』（2009年9月）では合計文字数が1,682字、682字あり、1作目より3,191字、中間作より3,695字も多くなっている。最終作の登場人物紹介ページを除く1ページあたりの平均文字数は146字であり、1



作目より37字、中間作より44字多い。更に、1作目、中間作は文字数がゼロで絵のみのページがそれぞれ6ページ（2、3ページ目は登場人物のページなので除く。最終作では登場人物は見返しに載っている。）ある。最終作では文字数がゼロで絵のみのページは8ページある。登場人物紹介ページと文字数ゼロのページを除いた、文字記載ページのページあたり平均文字数（この数値が読者の文字量の感覚に近いだろう）は第1作118字、中間作111字、最終作162字となり、第1作、中間作と最終作の平均文字数の差は開く。最終作は第1作より44字多く、約1.3倍、中間作より51字多く、約1.4倍の文字数だ。

図105の第1作では124字、図106の最終作では257字ある。両者で75字違うが、比べると後期作は文字が多いという印象を受けるだろう。

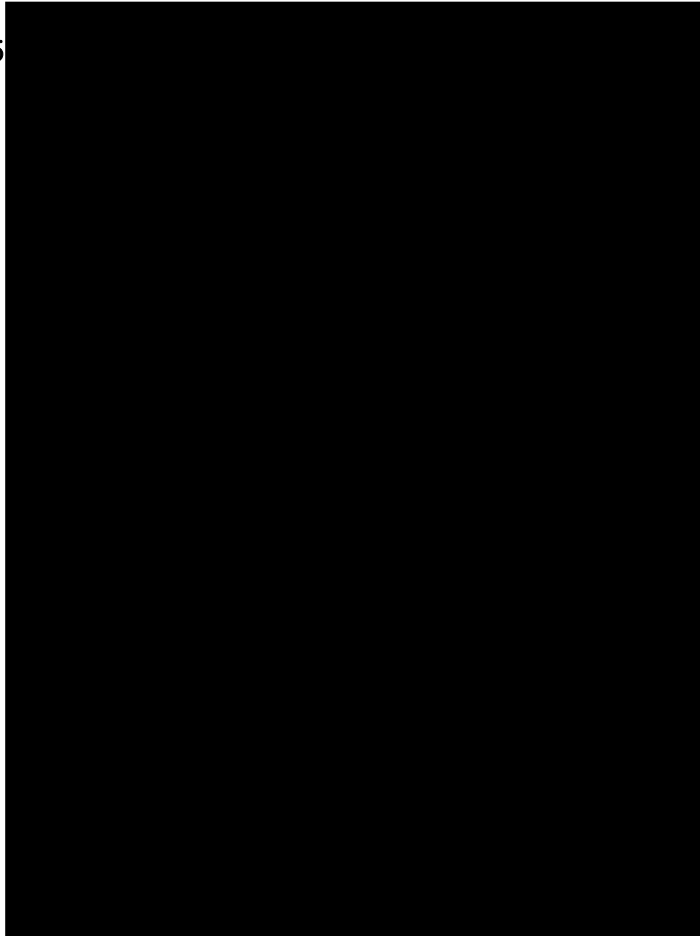


図105 らくだいにんじゃらんたろう（1991年9月50ページ）

図106 にホントにでちゃったーにんタマのきょうふのきもだめし（2009年9月55ページ）

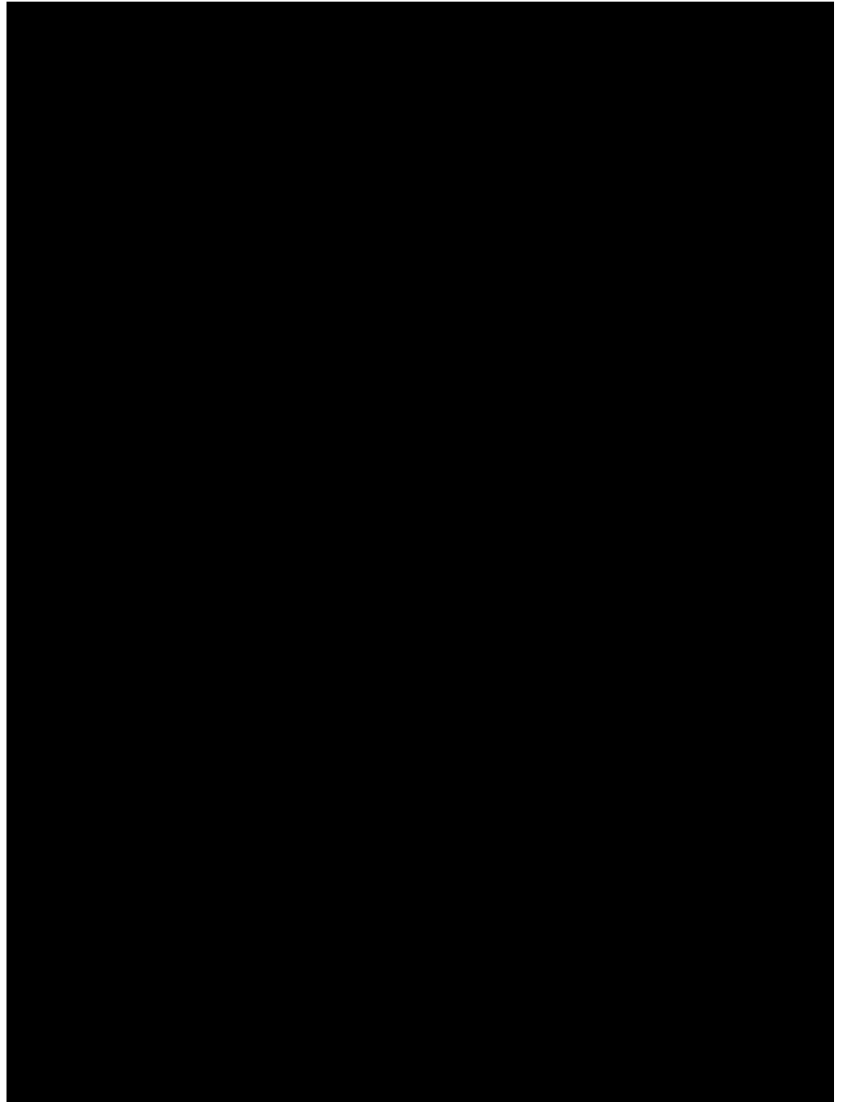


図107 のように、ポプらの後期作品だけでなく、『落第忍者乱太郎』も漫画としては文字数が多い印象を受ける。

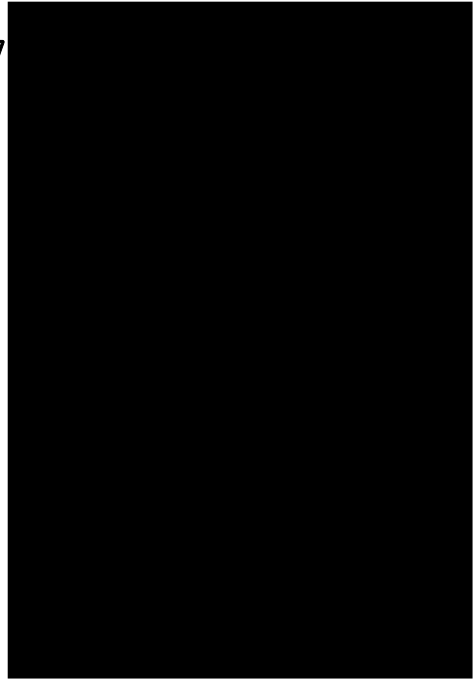


図107 落第忍者乱太郎43巻（2008年5月191ページ）

2022年4月1日、2024年1月末現在月刊少女マンガ誌で作品連載中の女性少女漫画家A氏へインタビューを実施した。A氏は担当編集者から次のような指摘を受けると話した。

私は言葉が長く、小説のようにセリフをかいてしまいがちなので、簡潔に伝わるようにまだに指導されています。あなたは漫画を描いています、と。セリフは長すぎると読者は読まずに飛ばしてしまう。みんな文じゃなくて絵をみて読みたいから、セリフの吹き出しも少なめに。セリフだけじゃなくて、絵でも今ここは誰がどこで何をしているかわかるように、見開きページどこかのコマで背景人物の配置などを入れるようにしています。

『初心者のためのマンガの描き方ガイド マンガのマンガ コマ割りの基礎編』「かとうひろし、2014、ページ143・144」では以下の長いセリフに関する注意と工夫が挙げられている。セリフが多いと読者が読むのが辛くなり、読み飛ばされる可能性がある。長いセリフはセリフやコマを分割することで読みやすくなる。

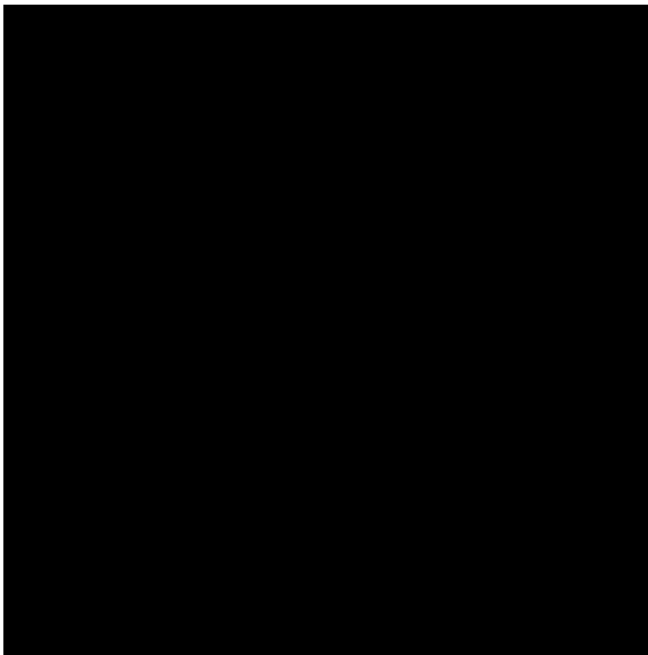


図 108 『初心者のためのマンガの描き方ガイド マンガのマンガ コマ割りの基礎編』

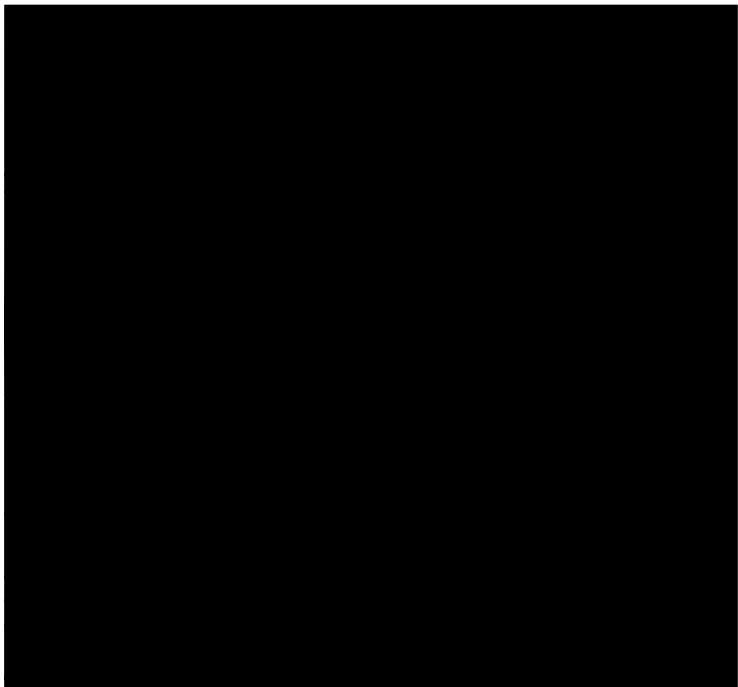


図109 『初心者のためのマンガの描き方ガイド マンガのマンガ コマ割りの基礎編』

「かとうひろし、2014、ページ：144」

女性少女漫画家A氏の発言、かとうひろし氏によるマンガの描き方ガイドにあるように、漫画家はセリフを短くしようとしているようだ。『落第忍者乱太郎』はセリフが長く、文字が多い印象を受ける。小学生新聞ということで、子どもになるべく文字を読ませるための工夫なのか、朝日小学生新聞から尼子氏に対して文字を多くするよう要望があったか『落第忍者乱太郎』の編集担当者平松氏に2023年10月10日のインタビューで尋ねた。すると、朝日小学生新聞から尼子氏に対して、そういった要望は出していないとのことだった。尼子氏は困ったときに文字頼みになるようで、特に、連載回数をあともう1日分あると尼子氏が勘違いしていた場合、最終回のページで辻褄合わせのようにセリフで処理することもあったようだ。

ポプらの後期作品はキャラクター数が増えただけでなく、文字数も増えたので、対象読者はシリーズの対象年齢である6歳〜小学二年生より上の学年の子ども達となるだろう。特に、『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』は登場キャラクターが多い上に、3チームに分かれて別々の場所で物語が進行し、出てくる単語もやや難しいので難易度が

ポプらんの中でも難易度が高い作品だ。

シリーズ全体で難易度は一定である方が好ましいだろう。難易度が上がった理由は尼子氏が意図せず尼子氏の知識の増加に伴い自然と難しくなってしまった可能性、当初の想定読者より実際の読者の年齢が高かったため、難易度を意図的に上げていった可能性等があるが、現時点で理由は判明していない。

### 物語の始まり方

ポプらんの物語の始まり方は概ね同じで、冒頭（１ページ目）では次の文言が使われる。

むかし　むかしの　あるとき　あるところ。

にんじゅつがくえんと　いう　にんじやの　学校が　ありました。

しかし、以下４作品は文言が異なる。

『にんタマ三人ぐみのバケモノやしきでおっとと!!』（１９９６年４月）

むかし　むかしの　あるとき　あるところ、どしゃぶりの　雨のなかを　三人の　にんタマが　はしっていました。

『にんタマ、ちょー一流にんじやとたたかう!』（１９９６年１０月）

「いつてきまーす。」

らんたろう、きりまる、しんベエの　なかよし　三人と　友だちの　だんぞうの　四人は　とびぞうさんに　手を　ふりました。

『にんタマ三人ぐみのちょーこわい!! 合戦場マラソン』（１９９９年１２月）

むかしむかしの　あるとき　あるところ。

にんじゅつがくえんと　いう　にんじやの　学校が　ありました。

きょうは　にんじゅつがくえんの　一年生の　マラソン大会。

学校から　四十キロも　はなれた　バフン岳と　いう　山まで　はしるのです。

でも　一年は組の　らんたろう、きりまる　しんベエ、の　三人ぐみは…、

『にんタマ！かいぞく!! ウミボウズ!!!』(2003年2月)

むかし むかしの あるとき あるところ。

にんじゅつがくえんと いう、 にんじやの 学校が ありました。

にんじゅつがくえんで ベンきようする せいとは にんじやの タマゴ、にんタマと よばれています。

### 言葉遣い

『とれるかー00点はしれ!にんタマ三人ぐみ』(1991年11月)の69ページではしんベエが「いやゝん、カボチャの あたま おもいよ、おもいよ……。」と言っている。『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)の34ページでは喜三太が、38ページでは一年は組が「きゃゝっ!!」と叫んでいる。また、『にんタマのドキドキハラハラはけ寺たんけん!』(2006年9月)では山賊も「きゃーっ!!」と叫んでいる。『にんタマとやってきたびんぼう神!!』(2001年7月)ではしんベエが「ふくの神に みえるかしら?」と発言している。

上記以外でもポプらんでは「いやゝん」や「きゃゝ」、「ゝかしら」を男性が使うシーンが見られるが、一般的に女ことばと認識されている言葉だろう。女ことばを男性キャラクターに使用することで、未熟さや頼りなさ、面白さが出ている。尼子氏は『落第忍者乱太郎』でよく男性の女装シーンを描いている。男性に女性的言葉や外見をさせることを好んでいるようだ。なお、ポプらんでは女装好きの山田先生が登場していないため、女装シーンは少ない。

『まいごのにんタマ、ヌエと大たいけつ!!』(1999年12月)

月や 星、地図を みる ほうほうとか じしゃくの つかいかたとか 先生が おしえてくれたことを ちゃあんと きいてれば ちゃあんと 学校に もどれる っはずなのに、三人は ちゃあんと きいてなかったので まっくらやみのなかで まよってしまったのです。

「どこなんだ ここは!？」

と、そのとき、

『ひび……』

くらやみのなかから なんとも きみのわるい 声が きこえました。

「きりまる、ふざけないでよ!」

「おれじゃないぜ、しんベエのはらの虫じゃないのか?」

「ちがうよ、ぼくじゃない。」

あかりなど ない ふかい 山のなかです。すみを べったりと ぬったようなやみの おくには どんな バケモノが いたって ふしぎじゃないように おもえます。

「ひひ…」

また きこえた!! それは 血が こおるような ぞっとする 声でした。

ひひ… (大きな描き文字)

うげらほぎやりはまひよれふにゆわく (描き文字。最後は雷のような線)

三人は 声にならない 声をあげて せなかと せなかを あわせて おしあいました。とにかく うしろが こわいものね。

でも みんなが せなかを おしあう ものだから、三人は ぐるぐる まわりはじめて しまいました。そして そのまま まっくらな 山の 坂道を ごろごろころがりおちて しまいました。

おちていく 三人の よこを おなじ はやさで なにかが はしりました。

バーン!! (描き文字)

坂道の下に あった 木に ぶつかって ようやう とまった 三人は、目を まわしてしまいました。

尼子氏は名詞・形容動詞等の後に「」をつけることがある。例えば、『にんタマ、ちょー一流にんじやとたたかう!』(1996年10月)の53ページで「だって とってもとっても とおろっても ハデ、だったからです。」とある。また、同書の55ページでも「草むらの むこうは、ガケ、だったのです。」とある。「」をつけることで、言葉を一度止め、名詞・形容動詞等を強調している。

## 擬音

ポプらんでは以下に挙げる例のように、尼子氏独特の面白い擬音が使われ、読み聞かせ作品として好まれそうである。

『にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大きくせん!!』(1995年10月) 66ページ

ぷるん ぷるん

ペタコラ ペタコラ

ズル ズル ズル…

へんてこりんな ランニングです。

『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園ハふしぎ!』(1997年5月) 52ページ  
かん字テストはめろめろでした。

### 絵と文章のタイミング

『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)の46・47ページでは文章と絵にタイミングのズレが生じている。以下は46、47ページの本文と絵である。

一年生と 三年生、あわせて 十四人も いるのですから とんでもなく こわい『ミルナの間に』にも なんとか 入っていきそうです。小さな たいまつを 手にした、三年生の 伊賀崎孫兵を 先頭に、おそろおそろ 進んでいきます。

でも 一年生たちは こわくて 目を あけることが できません。

「なんだなんだ、おまえたち それでも にんじやのタマゴの にんタマか!?  
しっかり ついてこい!!」

三年生の 三反田数馬に そう いわれても、こわいものは こわい。

「よ、よし、がんばろう、ぼくたち 三年生を 見かえしてやろう、って この お  
ばけやしきに 来たんじゃないか。」

しょうざえもんが いうと、

「そそそ、そうだったね、あ、そうだ、こんなとき 心を おちつかせる にんじや  
の じゅもんが あったよね。」

「よし、みんなで となえよう。」





図110 『ホントにでちゃった!にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)46、47ページ

地の文では小さな松明を手にした三年生の伊賀崎孫兵を先頭に進むとあるが、絵(47ページ左端)で伊賀崎孫兵は手に何も持っていない。また、地の文に一年生は怖くて目を開けられないと書いてあるが、絵で一年生(井桁模様の白地の制服)は目を開けている。三年生の三反田数馬は一年生に強気な発言をしているが、絵(47ページ左から3番目)では不安げな様子だ。

49ページの絵で伊賀崎孫兵が松明を持っているため、46、47ページは文よりも前の時点の様子を表しているものと考えられる。続きのページを読めば、46、47ページの絵がどの時点の様子か予想はつくものの、本文と絵のタイミングがズレているのは読者にと

っては読みにくく、物語の世界から一度抜け出さねばならなくなってしまったりとストレスとなってしまふ。

ポプらんでは筆者が本文と絵のズレが気になってしまふ箇所は他になかった。ポプらんはまず文章を原稿用紙に書き、その段階で絵をどこに入れるのか決めていく「尼子騷兵衛作品集 2022年4月 ページ: 180」。「ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし」では何らかの理由で組版がうまくいかなかったようだ。

### 手裏剣の助数詞

第一作『らくだいにんじやらんたろう』(1991年6月)、『ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし』(2009年9月)で手裏剣を数える際に、乱太郎達や三年生は「にんじゃは 一本一本 気持ちを こめて だいに しゅりけんを 打つのさ。」(『ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし』77 ページ)のように、手裏剣の助数詞として「本」を使っている。

乱太郎達が使用している手裏剣は棒手裏剣ではなく、四方手裏剣なので、形状からして「本」ではなく「枚」の方が適当ではないだろうか。尼子氏が「本」を使用しているのは恐らく『図解手裏剣術』で「本」を使用しているからだらう。

なお、全日本忍者手裏剣打選手権大会の競技方法の説明欄では「枚」「日本忍者協議会」、規則欄の手裏剣を打つ行為には「打」を使用している。また、同大会で団体戦、個人戦共に優勝者、入賞者を輩出している四季の森忍術道場の稽古では手裏剣自体には「枚」、打つ際には「投」を使用している。

### ギャグ感

ポプらんにおいてもギャグ漫画である『落第忍者乱太郎』と同じようなギャグシーンやコミカルな表現がよく使われている。『にんタマ! かいぞく!! ウミボウズ!!!』(2003年2月) 38・39 ページでは「海の妖怪の予定表」という描き文字を使ったり75 ページでは、「は組みんなでフナユウレイ」という作戦の名前が出たりと、怖い妖怪の話のはずだが、コミカルさ、親しみやすさが沸く。

また、人間の悪者もおちやめだったり、上手に泥棒しようと思えば思うほど緊張して慌ててしまい、術をうまく使えなくなり、しょうもない物ばかり盗んでしまったりと、親

しみやすさがある。また、登場人物紹介のページでは「ゲストのみなさん」と紹介されているので、悪者に対して凶悪感や怖さは感じにくい。

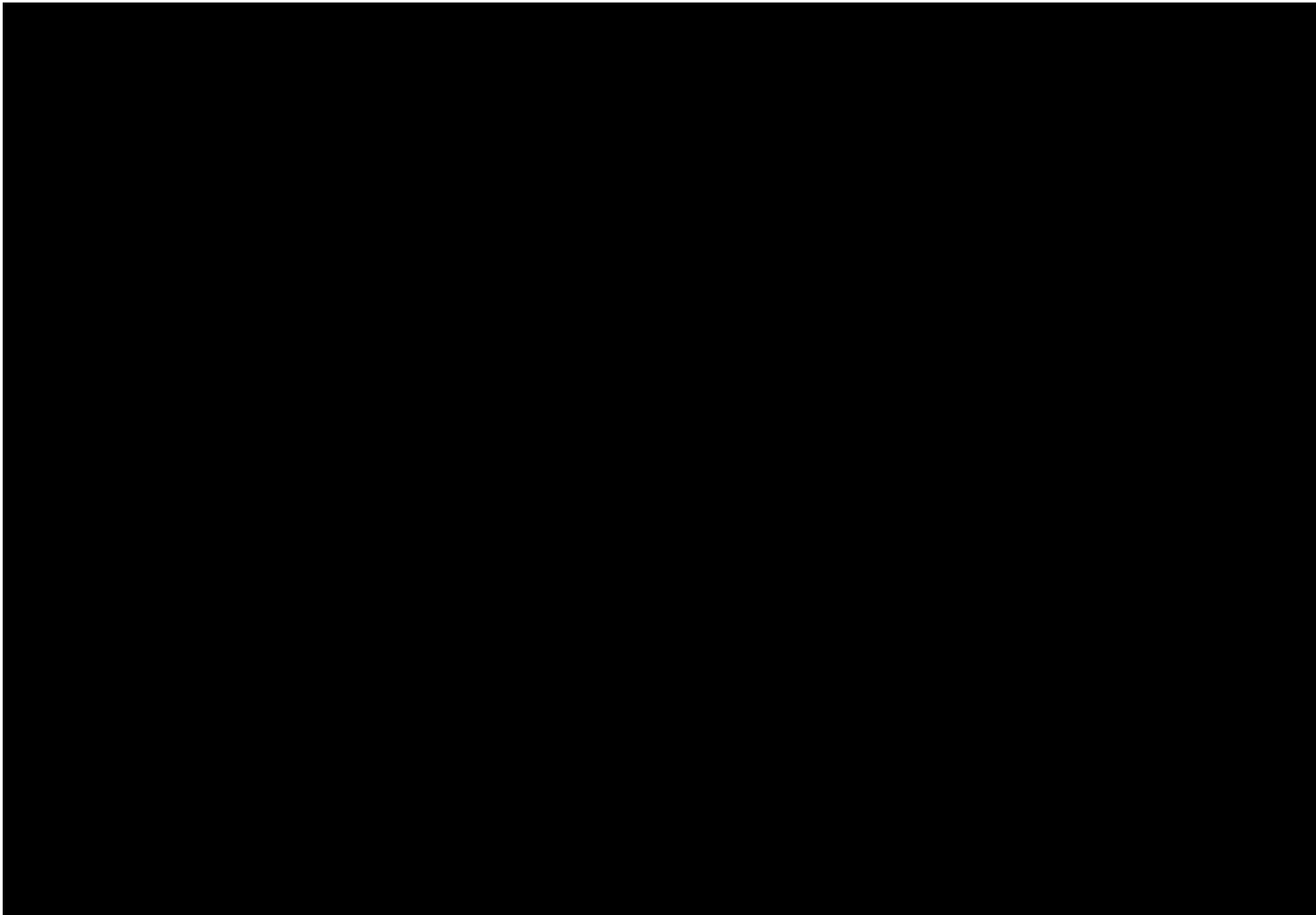
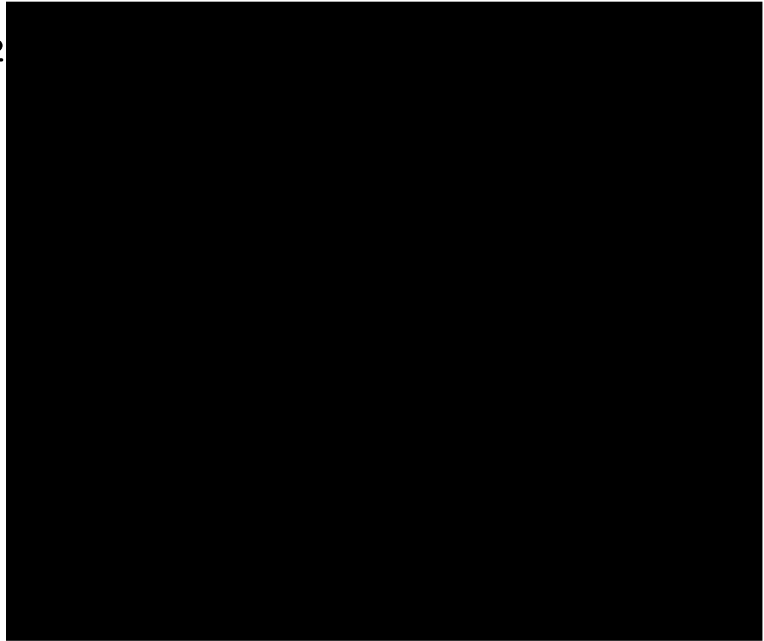


図 111 海の妖怪の予定表『にんたま！かいぞく!!ウミボウズ!!!』(2003年2月)  
38・39 ページ

図  
112

『らくだいにんじゃらんたろう』（1991年6月）3ページ



人物名もコミカルで、『にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン』（1999年3月）では槍組隊長、一本槍月太郎（いっぽんやりつきたろう）、荷駄隊隊長、小荷駄奉行 宅灰敏之介（たくはいびんのすけ）、弓足軽隊隊長、的筈礼矢太夫（まとはずれやだゆう）等が使われている。

『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』（2002年5月）14、15ページでは強気な幻術使いのたまごの千竹斎ときり丸が怒りながら元気にタマゴだからできないと言い合っているシーンがテンポが良くコミカルだ。

「おい、千竹斎、おまえ げんじゅつつかいなら とっそこ 走らなくなつて 空をとべば いいじゃんかよ。」

きりまるが つつかかると、

「できない!! ゲンたまだから。そういう おまえたちこそ、にんじゃなら 風よりはやく 走れるんじゃないのか!？」

「できない!! にんタマだから。」

また、『にんタマ、げんタマげんじゅつくらべ!』では乱太郎達三人が幻術を使い、敵を術にかけることに成功し、珍しく三人の格好良いシーンかと思いきや、三人は自分達がかけた幻術に自分達がかかってしまい、道の上で溺れてもがいている。格好良いで終わらないのが尼子氏らしい。『落第忍者乱太郎』でも「忍たま乱太郎」でも格好良いシーンはとても少ない。格好良く決めた後で何かドジをしてしまったり、ずっこけるようなことがあったりして笑いを誘うことが多い。

## ページ構成

ポプらんのページ数は各本80ページ。白黒ページが各本64ページ、カラーページが16ページでこの枚数は変わらない。しかし、挿絵、背景が1ページ単独で1つのものと、2ページの見開きで1つのものがある。単独の挿絵、見開きの挿絵の使われ方の規則性を検討する。

検討対象は第1作目の『らくだいにんじゃらんたろう』（1991年6月）、第8作目の『にんじゃやしきよーふのおるすばん!』（1994年5月）、第14作目の『にんタマ、ちょー一流にんじゃとたたかう!』（1996年10月）、第21作目の『にんタマとやってきたびんぼう神!!』（2001年7月）、第27作目（最終巻）の『ホントにでちゃった! にんタマのきょうふのきもだめし』（2009年9月）の5作品。全27作品あるので、対象の本の間隔が5作もしくは6作となるよう抽出した。検討結果は表11、表12の通り。

表  
II  
各  
ペ  
ー  
ジ  
の  
挿  
絵  
・  
背  
景

ページ	らくだいにんじや らんたろう	にんじややしききよー ふのおるすばん！	にんタマ、ちょー一流 にんじやとたたかう!?	にんタマとやってきた びんぼう神!!	ホントにでちゃった！ にんタマのきょうふの きもだめし
発行年月	1991年6月	1994年5月	1996年10月	2001年7月	2009年9月
作数	第1作目	第8作目	第14作目	第21作目	第27作目
1	単独カラー	単独カラー	単独白黒	単独白黒	単独白黒
2	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
3	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
4	見開きカラー	単独カラー	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
5	見開きカラー	単独カラー	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
6	単独白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
7	単独白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
8	単独カラー	単独カラー	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
9	単独白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
10	単独白黒	見開きカラー	単独白黒	見開きカラー	見開きカラー
11	単独白黒	見開きカラー	単独白黒	見開きカラー	見開きカラー
12	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒	単独白黒
13	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒	単独白黒
14	なし（単独白黒）	見開きカラー	見開き白黒	見開きカラー	見開きカラー
15	単独白黒	見開きカラー	見開き白黒	見開きカラー	見開きカラー
16	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
17	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
18	見開き白黒	単独白黒	見開きカラー	見開き白黒	単独白黒
19	見開き白黒	単独白黒	見開きカラー	見開き白黒	単独白黒
20	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒
21	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒
22	単独白黒	単独白黒	見開きカラー	見開き白黒	単独白黒
23	単独白黒	単独白黒	見開きカラー	見開き白黒	単独白黒
24	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒	単独白黒
25	単独カラー	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒	単独カラー
26	単独白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒
27	単独白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒
28	見開きカラー	なし（単独白黒）	単独白黒	見開き白黒	見開きカラー
29	見開きカラー	単独白黒	単独白黒	見開き白黒	見開きカラー
30	単独白黒	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	単独白黒
31	単独白黒	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	単独白黒
32	単独カラー	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開きカラー
33	単独白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
34	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開きカラー	単独白黒
35	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開きカラー	単独白黒
36	見開き白黒	単独白黒	なし（単独白黒）	見開き白黒	単独白黒
37	見開き白黒	単独白黒	単独白黒	見開き白黒	単独白黒
38	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒	見開きカラー	見開き白黒
39	見開き白黒	見開き白黒	単独白黒	見開きカラー	見開き白黒
40	単独白黒	単独白黒	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒
41	単独カラー	単独カラー	見開きカラー	単独白黒	見開き白黒
42	単独白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒	見開き白黒
43	単独白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒	見開き白黒
44	単独カラー	単独カラー	見開きカラー	単独白黒	単独白黒
45	単独カラー	単独カラー	見開きカラー	単独白黒	単独白黒
46	見開き白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒	見開き白黒
47	見開き白黒	単独白黒	単独白黒	単独白黒	見開き白黒
48	単独カラー	見開きカラー	単独カラー	単独白黒	単独白黒
49	単独白黒	見開きカラー	単独白黒	単独カラー	単独カラー
50	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
51	見開き白黒	単独白黒	見開き白黒	見開き白黒	見開き白黒
52	見開き白黒	見開きカラー	見開き白黒	見開きカラー	見開きカラー
53	見開き白黒	見開きカラー	見開き白黒	見開きカラー	見開きカラー

ずれに該当するか集計した。なお、挿絵・背景が全くない、文字だけのページは単独白黒とした。表11の結果を表12で分析した。白黒ページ、カラーページの枚数と比率は既に

ページ	らくだいにんじゃ らんたろう	にんじゃやしきよー ふのおるすばん！	にんたま、ちょー一流 にんじゃとたたかう!?	にんたまとやってきた びんぼう神!!	ホントにでちゃった！ にんたまのきょうふの きもだめし
発行年月	1991年6月	1994年5月	1996年10月	2001年7月	2009年9月
作数	第1作目	第8作目	第14作目	第21作目	第27作目
白黒	64枚	64枚	64枚	64枚	64枚
カラー	16枚	16枚	16枚	16枚	16枚
白黒比率	80%	80%	80%	80%	80%
カラー比率	20%	20%	20%	20%	20%
単独絵	46枚	60枚	26枚	32枚	40枚
見開き絵	34枚	20枚	54枚	48枚	40枚
絵・背景なし	3枚	2枚	2枚	0枚	0枚
単独絵比率	57.5%	75.0%	32.5%	40.0%	50.0%
見開き絵比率	42.5%	25.0%	67.5%	60.0%	50.0%
絵・背景なし比率	3.8%	2.5%	2.5%	0.0%	0.0%
単独白黒	36	52	25	30	36
単独カラー	10	8	1	2	4
単独ページに占める白黒比率	78.3%	86.7%	96.2%	93.8%	90.0%
単独ページに占めるカラー比率	21.7%	13.3%	3.8%	6.3%	10.0%
カラーページに占める単独比率	62.5%	50.0%	6.3%	12.5%	25.0%
カラーページに占める見開き比率	37.5%	50.0%	93.8%	87.5%	75.0%
白黒ページに占める単独比率	56.3%	81.3%	39.1%	46.9%	56.3%
白黒ページに占める見開き比率	43.8%	18.8%	60.9%	53.1%	43.8%
見開き白黒	28	12	39	34	28
見開きカラー	6	8	15	14	12
見開きページに占める白黒比率	82.4%	60.0%	72.2%	70.8%	70.0%
見開きページに占めるカラー比率	17.6%	40.0%	27.8%	29.2%	30.0%
全ページに占める単独白黒比率	45.0%	65.0%	31.3%	37.5%	45.0%
全ページに占める見開き白黒比率	35.0%	15.0%	48.8%	42.5%	35.0%
全ページに占める単独カラー比率	12.5%	10.0%	1.3%	2.5%	5.0%
全ページに占める見開きカラー比率	7.5%	10.0%	18.8%	17.5%	15.0%

表11で各ページが単独白黒、単独カラー、見開き白黒、見開きカラーの4種のうち、い

言及した通り、変わらない。

単独絵と見開き絵どちらが多いかを示す単独絵比率、見開き絵比率の推移に規則性は見られない。そのため、作品毎にそのシーンに適切と思われる絵を挿し込んだのだろう。ただし、第21作目、第27作目では挿絵・背景が全くないページは見られない。サンプルが少ないが、前期作品では背景が白地のページがあったが、作品数を重ねるごとに白地のページが減っていったと言えるかもしれない。

カラーページに占める単独比率とカラーページに占める見開き比率に着目する。後期作品は前期作品よりもカラーページは見開きで多く使われたことが分かる。ポプらんを読んでいると、図113のように、後期作品の方がダイナミックな絵が多い印象を受けたが、カラーの見開きが増えたことによる印象の変化なのだろう。

白黒ページに占める単独比率と白黒ページに占める見開き比率は第8作目では単独比率が約81%、見開き比率が19%と偏りがあるが、他の4作品は単独ページも見開きページも4〜6割で、単独と見開きどちらで多く白黒が使われているかは言及しがたい。



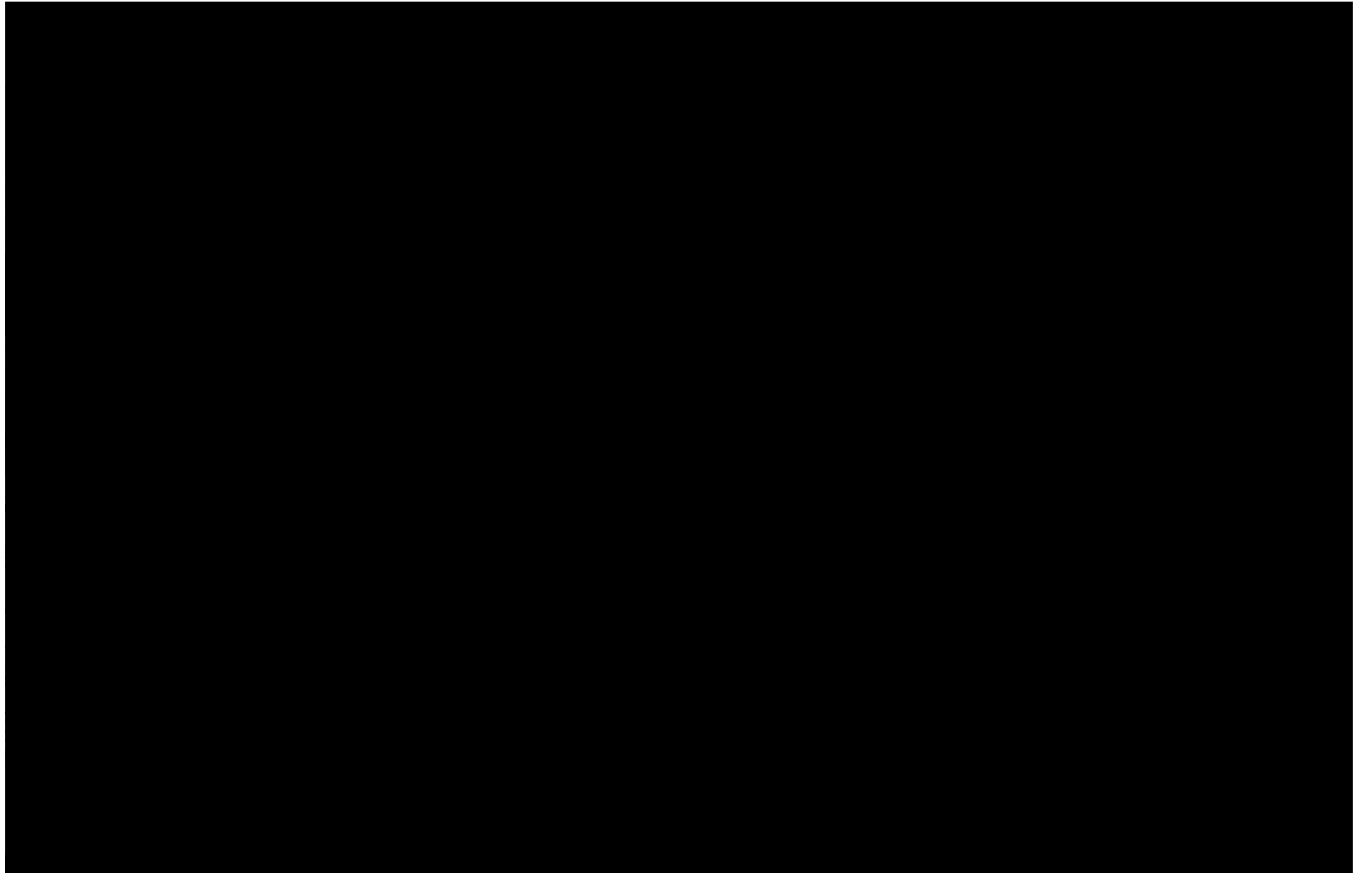


図 113 『ホントにでちゃった！ にんタマのきょうふのきもだめし』（2009年9月）  
27、28 ページ

#### 夜の描き方

ポプらんでは27 作中、『にんタマ三人ぐみのくんれん山大けっとう！』（1994年11月）、『にんタマ三人ぐみのチョーこわい!! 合戦場マラソン』（1993年3月）以外の25 作品で、暗い時間帯が含まれている。主人公達が10 歳の子どもであるのに、ここまで夜に

活動しているのは忍者作品ならではの特徴だろう。

なお、ポプらのほとんどの作品が一日もしくは2日間の出来事を描いている。長期間を描いているのは『にんタマと11人のとうぞく』（1998年8月）と『にんタマとやってきたびんぼう神!!』（2001年7月）だ。『にんタマと11人のとうぞく』では籠城戦を行った5日間、『にんタマとやってきたびんぼう神!!』ではきり丸が貧乏神に憑りつかれ、様子が変わり、祓うまでの間の出来事を描いているが、何日間にわたる出来事なのかは分からない。一番物語が起こった期間が長いのは恐らく『にんタマとやってきたびんぼう神!!』だろう。

ほとんどのポプらん作品で夜の時間帯が設けられているが、挿絵や背景の夜の描かれ方は初期作品と後期作品では変化が見られる。第1作目から第4作目は絵が明るく、夜なのか日中なのか、絵だけからは分かりにくいページが多く見られた。その後、白黒のページでも背景を灰色にして、夜だと分かりやすいページが増えてくる。

第11作目の『たいへんだ! にんタマ三人ぐみの夜のおはかで大ゲンカ!?』（1995年4月）では初めて真っ黒の背景が使われた。それでも第17作目までは描かれている時間帯が夜なのか昼なのか分かりづらいページがあった。第18作目以降は描かれている時間帯が夜の場合、多くの背景は灰色、黒といった暗い色となり、描かれている時間帯が非常に分かりやすくなった。

『落第忍者乱太郎』は白黒作品なので、尼子氏はカラー作品を作るのにあまり慣れていなかったのだろう。前期作品から後期作品にかけて、時間の経過とともに、尼子氏のカラーでの表現方法が上達、多様になり、後期作品ほど読者は容易に時間帯を把握することができるようになったと推察する。

もちろん読者はあるページの絵や背景だけを見て、そのシーンの時間帯を推測するのはなく、地の文や会話、話の流れからも時間帯を推測する。そのため、絵と文を合わせて、正しく時間帯を推察できれば良いので、夜の背景が真っ白や明るい色で描かれていても、夜だと分かりにくくはあるものの、多くの場合、夜だと推察できる。

しかし、第12作目の『にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!』（1995年10月）、第15作目の『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園八ふしぎ!?』（1997年5月）は大人である筆者が読んでも、また、大人であるが故に物語の時間帯が分かりづらい。

『にんタマ三人ぐみのラクして頭がよくなる大さくせん!!』では壁に落書きをした乱

太郎達3人が罰として放課後に運動場を十周ランニングする。日が暮れた頃に走り終わり、落書きした壁の掃除を始める。掃除中に大木先生と学園長先生が三人は×××さえあればいい成績が取れると話しているのを聞く。×××が何なのか、乱太郎達は探しに行く。

まずは南北東斎先生のもとで字の練習をする。夜遅くに五千字を書き終えるが、その後更に追加で五千字書くことになる。この時点で恐らく夜中になっていると考えられる。次に乱太郎達は保健室に向かい、頭が良くなる薬を探す。何の薬か分からない物を飲み、頬や足が大きくなってしまい、騒ぐ三人。新野先生がやってきて、夜中に騒がしいと言う。

大きくなった頬や足をもとに戻すために乱太郎達は呪文を唱えながらランニングする。すると乱太郎達にこっそりつきまといついていた泥棒を見つけ、捕まえる。大木先生がやってきて、グラウンドを十周したら×××を教えろと言われ、乱太郎達は走る。×××の正体は「やる気」であり、壁の掃除がまだ終わってないと大木先生から指摘を受ける。物語はここで終わるが、乱太郎達はその後すぐに壁の掃除をさせられた可能性が高い。

文章ではところどころ時間帯を示す言葉が使われている。しかし、絵は明るく、夜であることが分からない。また、子どもの読者は気にならないかもしれないが、十歳の子どもが放課後からランニングし、字を一万字書き、薬を漁り毒抜きし、ランニングして壁の掃除をするということにやや無理があるのではないだろうか。

忍者の卵の忍たまとは言え、普通の授業をこなした後にこれらのことをするのは体力的に難しいのではないだろうか。作中では途中、何かを食べる描写もない。特に食いしん坊のしんべエは長時間、何も食べずにもつだろうか。×××の正体を教えてもらったのは夜の三時から明け方頃になっていてもおかしくない（保健室での新野先生の夜中発言以降、時間帯に関する描写はない）。寝ていない十歳の子どもに、教師がその後更に壁掃除をするように言うだろうか。子どもの読者は気にならずとも、読み聞かせをする大人の読者はやや混乱したり、違和感を覚えたりしそうだ。

絵から時間帯が分からない作品はポプらん前期作品ではよく見られたが、本作はそれに加え、十歳の子どもの体力上無理のありそうな設定であったことから、読みやすさや物語の受け入れやすさという点ではやや難点があったと言えるだろう。

『にんタマ三人ぐみのにんじゅつ学園ハふしぎ!?』では一年は組が室内で忍術学園の不思議の話をしているシーンから始まる。この時、明かりが灯っているので、夜だと考えられる。また、は組の生徒達は寝巻ではなく制服の忍び装束を着ているので、寝る準備をする程遅い時間ではないと考えられる。

は組の生徒達はまず七不思議の謎を解く探検に出かける。七不思議の謎は簡単に解けたものの、校内の色々なスポットを巡ったり、人に話を聞いたり、考えたりして解いたと考えられるので、時間に関する細かな描写はないものの、短くとも一時間は経過しているだろう。

八番目の不思議の話がどんな話なのか、一年は組の生徒達は大木先生に聞きに行くが、大木先生は答える前に南北先生の漢字のテストを受けてくるように言う。生徒達はテストを受けるために、水汲みとテスト用紙をもらってくるように頼まれる。生徒達は二組に分かれてそれぞれおつかいをこなすことにした。

水汲み班は広い裏庭を歩き、やっと泉にたどり着いたところで、道具を管理している先生から泉の柄杓を借りてこなければ、水を汲むことはできないと泉の番をしているおじいさんから言われる。そのため、再び裏庭を歩いて戻り、また泉に向かうことになった。泉の柄杓を管理している吉野先生から、二年生の生徒に貸したと言われ、水汲み班は二年生のもとへ向かう。しかし、二年生は三年生に貸し、三年生は四年生に渡し、四年生は五年生に渡していた。水汲み班は各学年のもとへ行かなければならなかった。更に、五年生は泉の柄杓を遠い場所にある便所に置いたと言い、水汲み班はそこまで行き、泉へ向かい、ようやく南北先生のもとへ戻る。

テスト用紙班はテスト用紙が高い所に置いてあったため、飛び梯子を使ってテスト用紙を取ろうとする。そのために学校の外れにある竹藪に向かい、竹を取って梯子を作ろうとする。しかし、竹を切るための学園長の許可が必要と木下先生に言われ、学園長のもとへ向かう。許可はもらったが、今度は学園長から草履を探すように頼まれる。その後、竹藪に戻り、竹を切って飛び梯を作り、テスト用紙を取り、ようやく南北先生のもとへ戻る。

南北先生から頼まれた用事を済ませた時点で、恐らく真夜中になっているだろう。明け方頃になっていたとしてもおかしくはない。夜に先生や一年は組以外の生徒達がこんなに活動しているものか、という疑問も湧いてくる。

更に、一年は組の生徒達は走り回ってへとへとになった後、漢字テストを受けている。夜中、十歳の子とも達が疲れ果てている中、テストを実施するだろうか。大木先生はテストを受け終わった後に八番目の不思議の内容を語り出すが、担任の教師が疲れ切った生徒達をすぐに寝かせないことにも違和感がある。

大木先生が八番目の不思議を話した後、字の文で「さて、その夜。らんたろうときりまるは ひるま あったことを はなしあいました。」と書かれている（56ページ）。

今までのことはなんと昼間起こったことになっているのだ。は組の生徒達は冒頭で明かりを使っているの、あたりが暗くなった五時以降だと考えられる。油が貴重だった乱太郎達の時代（室町時代）に、昼間明かりを使うことはないだろう。そのため、作品内で時間軸の矛盾が起きてしまっている。なお、は組の生徒達が謎解きをしたり、水汲みやテスト用紙の調達をしているシーンでは絵から夜だと分かるのは便所に柄杓を取りに行っている場面のみだ。他の絵の背景は明るく、昼間のように見える。文章には時間帯が分かる記述はない。

乱太郎達三人は真夜中（地の文に記述あり）に八番目の謎を解きにでかける。漢字のテストを受けるまでに疲れ果てているだろうに、果たしてテストを受け、話を聞き、寝る準備も整った後に出かける体力が十歳の子にもあるだろうか。また、乱太郎達が出かけている時の背景は暗く、夜であることが絵から分かる。

筆者が本作の時間軸が掴めず混乱したのだが、その混乱の過程はこうだ。

① 冒頭で明かりが描かれているため、夕方以降の話かと思いきや、絵は明るく描かれている。尼子氏は夜でも明るい絵を描くことがあるので、夕方以降の話という推定は変えずに読み進める。

② 十歳の子ども達が夕方以降にこなせそうにない量の出来事が起こる。

③ 他の生徒や先生も夜中になっていそうな時間帯に活動している。

④ 夜中に教師がテストを実施したり、寝かせずに話を続けたりすることへの違和感。

⑤ 乱太郎達三人が自室で寝る準備も整った後に（しんべエは既に寝ている）、地の文で「さて、その夜。らんたろうと きりまるは ひるま あったことを はなしあいました。」と書かれており、今日の出来事は昼間に起こったことなのかと驚く。

⑥ 乱太郎達三人が八番目の不思議を解いているシーンの背景は暗く、夜であることが分かる。この作品では尼子氏は夜は暗く描くのか。では前半の明るい絵で描かれていたシーンは夜ではなく、昼だったのかと混乱する。

冒頭の明かりを灯しているシーンがなければ、このような混乱は起きなかったはずだ。もしかすると、冒頭の明かりは、夕方以降の部屋を照らすためではなく、七不思議、八不思議という少し怖い話をしている雰囲気を出すための尼子氏の工夫だったのかもしれない。冒頭の室内での明かりの絵がなければ、一年は組は昼間に八不思議について話し、七不思議の謎を解いてまわり、漢字のテストを受けるために奔走し、テストを受け、大木先生から八番目の不思議を聞き、56ページのシーン（夜になっており、昼間にあったことを乱

太郎ときり丸が話す）になるのは自然だろう。

なお、ポプらんの色付けについて尼子氏のアシスタントだった小倉氏は『尼子騒兵衛展』（2021年7月）13 ページで以下のように述べており、尼子氏がカラー原画を非常に楽しみながら作成したことが分かる。

『落第忍者乱太郎』には漫画版の他に忘れてはならないのが、絵本版である（元々こちらのアシスタントに入ったのが始まりだったのですが）。とにかくカラー原画が多く大変だったが、色付け作業はとにかく面白かった。

「色付け作業は楽しいな、楽しい、楽しい、楽しいな」と、おちゃめに歌っているのは先生。楽しんで出来る仕事って本当にテンションが上がる。まあ、楽しみすぎて1週間、風呂にも入れんほどの地獄を見たことがあります（何徹したんだっけ…、もうあんな無茶は出来そうに無い）——それもまたいい思い出である。

## アニメ化の影響

『あわてるにんタマ、テストでコケる!』（1997年11月）41〜43 ページの展開は読んでいてアニメのようなテンポとの良さと絵（乱太郎達の表情、仕草）だと感じる。1993年4月からアニメ「忍たま乱太郎」の放送が始まったが、その影響を受けたページのように感じる。

「で、で、でたあーっ!!」

「てきの にんじゃ!」

「いや。まて、おぼうさんの カッコ、してないぜ。」

「これじゃ まるで 山ぞくだよ。」

「これは もしかすると 大木先生の いってた、じけんや もんだい、のひとつかもしれない。」

「そうそう、テストだ。六年生と そうだんして かいけつしろって。」

「と、いうわけで せんばい どうしましょう?」

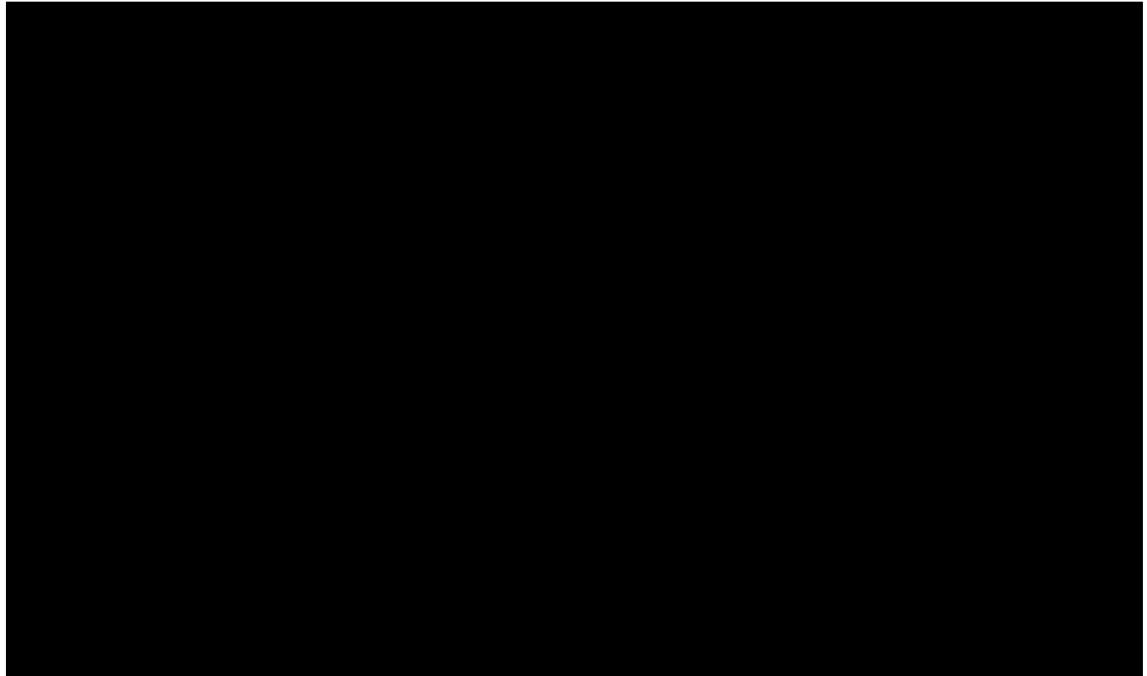


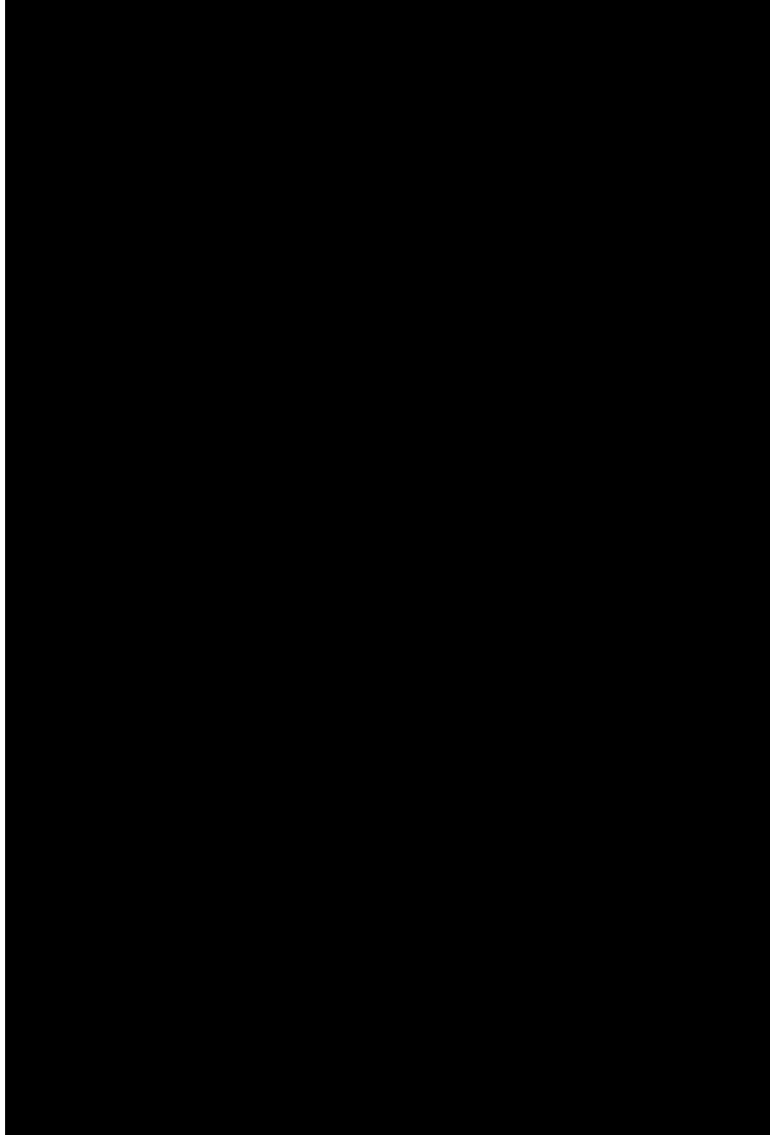
図 114 あわてるにんタマ、テストでコケる!?(1997年11月) 42、43 ページ

#### キャラクターの絵

『あわてるにんタマ、テストでコケる!?(1997年11月) 54 ページに描かれている六年生の善法寺伊作の髪色と眉毛には異なる色が使われている。『落第忍者乱太郎』、「忍たま乱太郎」では善法寺の髪色と眉毛は同じ色が使われている。善法寺伊作は『落第忍者乱太郎』よりも早く、『あわてるにんタマ、テストでコケる!?(1997年11月) 42、43 ページで登場したので、あわてるにんタマ、テストでコケる!?(1997年11月) 42、43 ページの発効後に設定を変えたのだろう。

図  
115

『あわてるにんタマ、テストでコケる!?』(1997年11月) 54 ページ



『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!』(2004年2月) 48 ページ  
では喜三太の前髪が黒。当ページで一年は組のキャラクターの髪色は全て似たような茶色で描かれている。喜三太(左上の眉毛がつながっているキャラクター)のみ前髪が黒で描かれている。喜三太の隣金吾は「忍たま乱太郎」では前髪と後ろ髪は同じ色だが、『落第忍者乱太郎』では前髪のみ薄い色で描かれる。喜三太は『落第忍者乱太郎』でも「忍たま乱太郎」でも前髪と後ろ髪は同じ色で描かれる。色付けする際に金吾と喜三太の前髪の色分けを間違えたか(喜三太の前髪は明るくなっていないとおかしいが)、単に喜三太の前髪を眉毛と同じように色をつけてしまったのかもしれない。なお、同書45 ページで喜三太の前髪と後ろ髪は同じ色で描かれている。



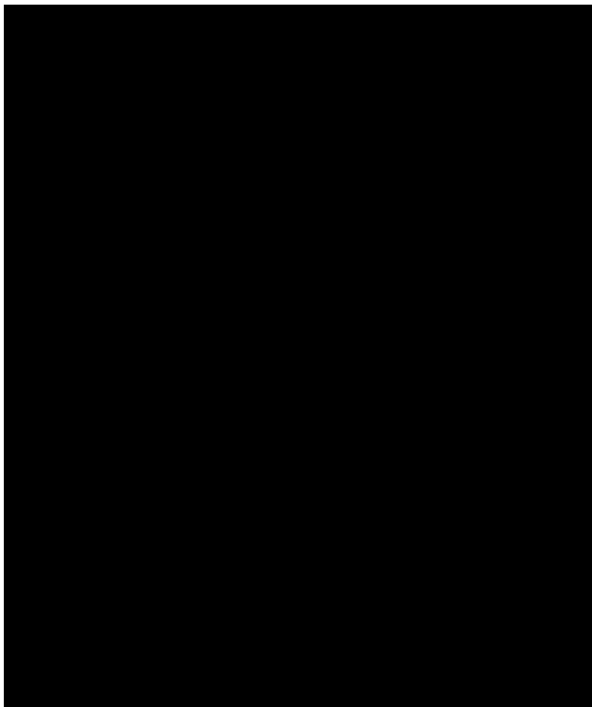


図 116 『にんタマ三人ぐみのこれぞにんじやの大運動会だ!?(2004年2月) 48  
ページ

## 忍法

『落第忍者乱太郎』では「忍法」ではなく、「忍術」という言葉を主に使っているが、ポプらの『にんタマ、ドクたまドクロ城にしのびこめ!!』(2007年8月)15ページでは以下のように「忍法」が使われている。なぜこの箇所のみ忍法を使ったのかは不明だ。

「いいか、しのびこむときは 安全で しかも はいりやすい ところを えらば  
ねば ならない。これを 忍法では 『忍び口を 取る』と いう。それぞれ じぶ  
んが 忍び口だ、と おもった ところから しのびこんで ござらん。」

### 第3章 朝日小学生新聞から見る『落第忍者乱太郎』の背景情報

#### 第1節 朝日小学生新聞掲載の他作品

『落第忍者乱太郎』の掲載媒体である朝日小学生新聞には、ニュース以外に連載漫画、連載物語のコーナーがある。本節では『落第忍者乱太郎』の連載期間である1986年11月から2019年12月に朝日小学生新聞に掲載された漫画、物語を取り扱う。33年間という時の流れの中で、朝日小学生新聞を彩った作品にどのような変化が見られるか、『落第忍者乱太郎』はその変化の中、どのように変わったのか、もしくは変わらなかったのか。他作品・時代の流れに着目することで、『落第忍者乱太郎』のテーマや設定の不変性、可変性を検討していく。

#### 朝日小学生新聞概要

朝日小学生新聞は1967年4月から発行される小学生を対象とした新聞である「朝日学生新聞社」。2024年1月末時点で毎日発行、サイズはブランケット判でカラー8ページ「朝日学生新聞社」。2022年の発行部数は11万部（毎日小学生新聞9.9万部、読売KODOMO新聞20万部）「小学生新聞読み比べ!」。時事ニュース、読み物、学習漫画、漫画等が掲載されているおり、中学受験対策として選ばれやすい新聞のようだ「子供新聞はどれを選んだらいいの? 読売・朝日・毎日3社の小学生向け新聞を徹底的に比較!」「小学生新聞 比較」朝日小学生新聞 vs 毎日小学生新聞「小学生新聞読み比べ!」。

#### 第1項 『落第忍者乱太郎』連載期間の朝日小学生新聞の他連載作品の調査

#### 調査方法

調査方法や調査対象は以下の通りとした。

対象物：朝日小学生新聞

対象期間：1986年1月から2019年12月の各年1月4日から10日まで（休刊日は除く。2009年まで月曜日は休刊）

抽出条件：漫画、物語

記録内容：掲載年月日、種類（漫画か物語か）、タイトル、作者、印刷（白黒かカラーか）、文量、内容、学習漫画か、想定読者、絵柄等。

種類について、朝日小学生新聞での分類が大型絵本、絵本等なっていて

も、コマ割りやセリフがかかっているものは漫画と分類する。文章と漫画が両方載っている学習漫画等は漫画と分類する。

カラーについて、白黒箇所とカラー箇所がある場合はカラーと分類する。

## 調査結果

調査対象期間中の連載漫画、物語のタイトル、作者、白黒／カラー、分量、内容、想定読者、絵柄、書籍化・アニメ化の有無については付録の表23の通り。付録表23をもとに分かったことを以下述べていく。

### 第2項 連載作品数

対象期間中、漫画・物語作品が1日に何作掲載されているか表13にて集計した。

表 12 朝日小学生新聞掲載作品数 2008 年 1 月号は欠号のため除く)

日	曜日	掲載数 (日)	掲載数 (週)	平均 掲載数 (週)	カラー 作品数 (日)	平均 カラー 作品数 (週)	カラー 作品数 割合 (日)	カラー 作品数 割合 (週)
1986/1/4	土	7	25	4	2	0.3	29%	5%
1986/1/5	日	3			0		0%	
1986/1/7	火	3			0		0%	
1986/1/8	水	4			0		0%	
1986/1/9	木	4			0		0%	
1986/1/10	金	4			0		0%	
1987/1/4	日	7	32	5	0	0.3	0%	4%
1987/1/6	火	5			0		0%	
1987/1/7	水	4			0		0%	
1987/1/8	木	4			0		0%	
1987/1/9	金	4			0		0%	
1987/1/10	土	8			2		25%	
1988/1/5	火	4	29	5	0	0.2	0%	3%
1988/1/6	水	4			0		0%	
1988/1/7	木	5			0		0%	
1988/1/8	金	6			0		0%	
1988/1/9	土	5			1		20%	
1988/1/10	日	5			0		0%	
1989/1/4	水	4	26	4	1	0.5	25%	12%
1989/1/5	木	4			1		25%	
1989/1/6	金	5			0		0%	
1989/1/7	土	5			1		20%	
1989/1/8	日	3			0		0%	
1989/1/10	火	5			0		0%	
1990/1/4	木	4	25	4	0	0.2	0%	3%
1990/1/5	金	5			0		0%	
1990/1/6	土	5			1		20%	
1990/1/7	日	3			0		0%	
1990/1/9	火	4			0		0%	
1990/1/10	水	4			0		0%	
1991/1/4	金	4	23	4	0	0.2	0%	4%
1991/1/5	土	4			1		25%	
1991/1/6	日	4			0		0%	
1991/1/8	火	4			0		0%	
1991/1/9	水	3			0		0%	
1991/1/10	木	4			0		0%	
1992/1/4	土	5	25	4	2	0.5	40%	10%
1992/1/5	日	4			0		0%	
1992/1/7	火	5			0		0%	
1992/1/8	水	3			0		0%	
1992/1/9	木	5			1		20%	
1992/1/10	金	3			0		0%	

日	曜日	掲載数 (日)	掲載数 (週)	平均 掲載数 (週)	カラー 作品数 (日)	平均 カラー 作品数 (週)	カラー 作品数 割合 (日)	カラー 作品数 割合 (週)
1993/1/5	火	5	25	4	0	0.3	0%	7%
1993/1/6	水	3			0		0%	
1993/1/7	木	5			1		20%	
1993/1/8	金	3			0		0%	
1993/1/9	土	5			1		20%	
1993/1/10	日	4			0		0%	
1994/1/4	火	4	24	4	0	0.3	0%	7%
1994/1/5	水	3			0		0%	
1994/1/6	木	5			1		20%	
1994/1/7	金	3			0		0%	
1994/1/8	土	5			1		20%	
1994/1/9	日	4			0		0%	
1995/1/4	水	3	25	4	0	0.2	0%	3%
1995/1/5	木	4			0		0%	
1995/1/6	金	4			0		0%	
1995/1/7	土	5			1		20%	
1995/1/8	日	5			0		0%	
1995/1/10	月	4			0		0%	
1996/1/5	金	4	21	4	0	0.2	0%	4%
1996/1/6	土	5			1		20%	
1996/1/7	日	5			0		0%	
1996/1/9	火	4			0		0%	
1996/1/10	水	3			0		0%	
1997/1/4	土	5	25	4	1	0.2	20%	3%
1997/1/5	日	5			0		0%	
1997/1/7	火	4			0		0%	
1997/1/8	水	3			0		0%	
1997/1/9	木	4			0		0%	
1997/1/10	金	4			0		0%	
1998/1/4	日	5	23	4	0	0.3	0%	8%
1998/1/6	火	4			0		0%	
1998/1/7	水	3			0		0%	
1998/1/8	木	4			1		25%	
1998/1/9	金	3			0		0%	
1998/1/10	土	4			1		25%	
1999/1/5	火	4	27	5	0	0.3	0%	7%
1999/1/6	水	4			0		0%	
1999/1/7	木	5			1		20%	
1999/1/8	金	4			0		0%	
1999/1/9	土	5			1		20%	
1999/1/10	日	5			0		0%	
2000/1/4	火	5	28	5	0	0.5	0%	10%
2000/1/5	水	5			1		20%	
2000/1/6	木	4			0		0%	
2000/1/7	金	5			1		20%	
2000/1/8	土	5			1		20%	
2000/1/9	日	4			0		0%	

日	曜日	掲載数 (日)	掲載数 (週)	平均 掲載数 (週)	カラー 作品数 (日)	平均 カラー 作品数 (週)	カラー 作品数 割合 (日)	カラー 作品数 割合 (週)
2001/1/4	木	3	27	5	0	0.5	0%	10%
2001/1/5	金	5			1		20%	
2001/1/6	土	5			1		20%	
2001/1/7	日	4			0		0%	
2001/1/9	火	5			0		0%	
2001/1/10	水	5			1		20%	
2002/1/4	金	4	19	4	2	1.2	50%	30%
2002/1/5	土	4			2		50%	
2002/1/6	日	4			1		25%	
2002/1/8	火	4			1		25%	
2002/1/9	水	3			0		0%	
2003/1/4	土	4	25	4	2	1.5	50%	36%
2003/1/5	日	4			1		25%	
2003/1/7	火	4			1		25%	
2003/1/8	水	5			2		40%	
2003/1/9	木	4			1		25%	
2003/1/10	金	4			2		50%	
2004/1/4	日	5	26	4	2	1.5	40%	34%
2004/1/6	火	4			1		25%	
2004/1/7	水	4			1		25%	
2004/1/8	木	4			1		25%	
2004/1/9	金	5			2		40%	
2004/1/10	土	4			2		50%	
2005/1/4	火	4	29	5	1	1.5	25%	31%
2005/1/5	水	5			1		20%	
2005/1/6	木	4			1		25%	
2005/1/7	金	5			2		40%	
2005/1/8	土	4			2		50%	
2005/1/9	日	7			2		29%	
2006/1/4	水	5	28	5	1	1.5	20%	32%
2006/1/5	木	4			1		25%	
2006/1/6	金	5			2		40%	
2006/1/7	土	4			2		50%	
2006/1/8	日	6			2		33%	
2006/1/10	火	4			1		25%	
2007/1/4	木	4	26	4	1	1.5	25%	34%
2007/1/5	金	4			2		50%	
2007/1/6	土	3			1		33%	
2007/1/7	日	6			2		33%	
2007/1/9	火	5			2		40%	
2007/1/10	水	4			1		25%	
2009/1/4	土	6	29	5	2	1.5	33%	31%
2009/1/5	日	4			2		50%	
2009/1/6	火	4			1		25%	
2009/1/7	水	6			2		33%	
2009/1/8	木	5			1		20%	
2009/1/9	金	4			1		25%	

日	曜日	掲載数 (日)	掲載数 (週)	平均 掲載数 (週)	カラー 作品数 (日)	平均 カラー 作品数 (週)	カラー 作品数 割合 (日)	カラー 作品数 割合 (週)
2010/1/4	月	3	28	4	1	1.4	33%	36%
2010/1/5	火	5			2		40%	
2010/1/6	水	4			3		75%	
2010/1/7	木	5			1		20%	
2010/1/8	金	4			1		25%	
2010/1/9	土	4			1		25%	
2010/1/10	日	3			1		33%	
2011/1/4	火	5	29	4	3	2.4	60%	59%
2011/1/5	水	4			3		75%	
2011/1/6	木	4			2		50%	
2011/1/7	金	4			2		50%	
2011/1/8	土	4			2		50%	
2011/1/9	日	3			2		67%	
2011/1/10	月	5			3		60%	
2012/1/4	水	4	30	4	2	1.1	50%	28%
2012/1/5	木	5			1		20%	
2012/1/6	金	5			1		20%	
2012/1/7	土	5			1		20%	
2012/1/8	日	4			1		25%	
2012/1/9	月	3			1		33%	
2012/1/10	火	4			1		25%	
2013/1/4	金	5	28	4	2	1.3	40%	34%
2013/1/5	土	5			1		20%	
2013/1/6	日	3			1		33%	
2013/1/7	月	3			1		33%	
2013/1/8	火	4			1		25%	
2013/1/9	水	3			2		67%	
2013/1/10	木	5			1		20%	
2014/1/4	土	4	30	4	2	1.4	50%	34%
2014/1/5	日	4			2		50%	
2014/1/6	月	4			1		25%	
2014/1/7	火	4			1		25%	
2014/1/8	水	4			2		50%	
2014/1/9	金	5			1		20%	
2014/1/10	土	5			1		20%	
2015/1/4	日	3	25	4	2	2.4	67%	69%
2015/1/5	月	3			3		100%	
2015/1/6	火	4			3		75%	
2015/1/7	水	4			3		75%	
2015/1/8	木	4			2		50%	
2015/1/9	金	4			2		50%	
2015/1/10	土	3			2		67%	

日	曜日	掲載数 (日)	掲載数 (週)	平均 掲載数 (週)	カラー 作品数 (日)	平均 カラー 作品数 (週)	カラー 作品数 割合 (日)	カラー 作品数 割合 (週)
2016/1/4	月	3	26	4	1	1.3	33%	35%
2016/1/5	火	3			1		33%	
2016/1/6	水	4			2		50%	
2016/1/7	木	4			1		25%	
2016/1/8	金	4			2		50%	
2016/1/9	土	3			1		33%	
2016/1/10	日	5			1		20%	
2017/1/4	水	5	28	4	3	1.4	60%	35%
2017/1/5	木	4			1		25%	
2017/1/6	金	4			1		25%	
2017/1/7	土	3			1		33%	
2017/1/8	日	5			1		20%	
2017/1/9	月	3			1		33%	
2017/1/10	火	4			2		50%	
2018/1/4	木	4	28	4	2	1.7	50%	42%
2018/1/5	金	5			3		60%	
2018/1/6	土	4			2		50%	
2018/1/7	日	5			1		20%	
2018/1/8	月	3			1		33%	
2018/1/9	火	4			2		50%	
2018/1/10	水	3			1		33%	
2019/1/4	金	4	28	4	2	1.6	50%	40%
2019/1/5	土	4			1		25%	
2019/1/6	日	5			1		20%	
2019/1/7	月	3			1		33%	
2019/1/8	火	4			2		50%	
2019/1/9	水	4			2		50%	
2019/1/10	木	4			2		50%	



一日の掲載数が最も少ない日は2作品、最も多い日は8作品と一日当たりで見ると掲載数に幅がある。しかし、1週間で1日当たりの平均掲載数を出すと、どの年も4作品または5作品であり、対象期間中の掲載作品数について大きな変動は見られない。なお、朝日小学生新聞の紙面数は1986年～2002年までは6面、2003年以降は8面である場合が多い。年末年始や夏休み、受験シーズン等は特別企画や広告で紙面数が20枚ほどになることもある。そのため、『落第忍者乱太郎』の掲載期間中の漫画・物語作品の数はあまり変わらないものの、紙面に占める漫画・物語作品の割合は低下したことが分かる。

対象期間中、朝日小学生新聞に掲載された作品の総数は127作品であった。なお、集計にあたり、副題が異なる作品、例えば『IQ探偵ムー 夢羽、マジシャンになる』『IQ探偵ムー 勇者伝説 冒険のはじまり』はそれぞれ別の作品とした。ただし、連載回を示すような『落第忍者乱太郎 2』や再掲載の『落第忍者乱太郎 総集編』等は1つの作品として集計した。

### 第3項 連載期間

1つの作品がどれくらいの期間掲載されるかは定まっていないことが多いが、『落第忍者乱太郎』が掲載される、新聞最終面の漫画は3ヶ月を1クールとしている。また、読み物コーナーも3ヶ月を1クールとしていることが多い。

朝日小学生新聞で最も掲載期間が長い作品は泉昭二氏による『ジャンケンポン』だ。『ジャンケンポン』は4コマ漫画で、1969年9月30日から2023年3月31日まで53年6ヶ月間、新聞が発行される日は新作を発表し続けた「朝日小学生新聞、2023」。2013年1月に全国紙で最長の連載漫画となり、2016年11月に掲載回数が1万5千回に達し、「ひとつの4コマまんがとして最も多く発行された回数」としてギネス世界記録に認定された「朝日小学生新聞、2023」。連載終了の2023年3月31日での掲載回数は16,362回で朝日小学生新聞社はギネス世界記録の更新を目指して申請すると発表されている「朝日小学生新聞、2023」。

落第忍者乱太郎』の連載期間は1986年1月7日から2019年12月28日までの約33年11ヶ月間で『ジャンケンポン』に次ぐ朝日小学生新聞の長寿作品である。3番目に長いのははらたいら氏による『日記ちゃん』である。都立多摩図書館では1979年1月

以前の朝日小学生新聞を所蔵していないので、連載開始の日付は特定できなかったが、1978年7月から2001年9月29日までの約23年3ヶ月間、1,190回連載された。

#### 第4項 学習漫画

子どもが小学生新聞を読んで得られる効果は知識が豊富になること、読解力が上がること、社会に関心を持つこと、中学受験に有利なこと、家庭でのコミュニケーションが増えること等が挙げられる〔第一ゼミナール、2023〕。小学生新聞を購読する家庭の親は子どもの学力向上を小学生新聞に期待していると言えるだろう。朝日小学生新聞は大手小学生新聞の中でも特に学習情報に力を入れており、中学受験に有利と評されている〔まなびち、2024〕〔Motoサピックス講師、日付不明〕。

朝日小学生新聞では現在学習漫画も連載されている。しかし、対象期間初期から学習漫画が掲載されているわけではなかった。表14、図11に示すように、1986年、1987年の対象期間に学習漫画は掲載されていなかった。1988年から1998年までは1週間で2作掲載されるようになる。1999年から2004年までは3作か4作、2005年から2014年までは4作から7作、2015年から2019年までは3作か5作掲載されている。このように、学習漫画は1988年から掲載され始め、1週間当たりの学習漫画掲載数は1999年から増え、2009年、2014年が最も多く、その後減少している。

なお、2009年までは月曜日が休刊日だったが、2010年から固定の休刊日はなくなった。このことは1週間当たりの掲載数、漫画数、学習漫画数に影響を与えるため、表14では1日あたりの平均掲載数、平均漫画数、平均学習漫画数も算出した。1日当たりの平均学習漫画掲載数が最も多かったのは2009年で1.2作、次いで多いのは2014年で1.0作だった。1日当たりの平均学習漫画掲載数のトレンドは1週間当たりの学習漫画掲載数と大差ない。

表  
13  
学習漫画掲載数

年	掲載数 (週)	漫画数 (週)	学習漫画数 (週)	平均掲載数 (日)	平均漫画数 (日)	平均学習漫画数 (日)	対掲載数 学習漫画割合	対漫画 学習漫画割合
1986年	25	19	0	4.2	3.2	0.0	0%	0%
1987年	27	21	0	4.5	3.5	0.0	0%	0%
1988年	29	23	2	4.8	3.8	0.3	7%	9%
1989年	26	20	2	4.3	3.3	0.3	8%	10%
1990年	25	19	2	4.2	3.2	0.3	8%	11%
1991年	23	17	2	3.8	2.8	0.3	9%	12%
1992年	25	19	2	4.2	3.2	0.3	8%	11%
1993年	25	19	2	4.2	3.2	0.3	8%	11%
1994年	24	18	2	4.0	3.0	0.3	8%	11%
1995年	25	19	2	4.2	3.2	0.3	8%	11%
1996年	26	20	2	4.3	3.3	0.3	8%	10%
1997年	25	19	2	4.2	3.2	0.3	8%	11%
1998年	23	17	2	3.8	2.8	0.3	9%	12%
1999年	27	21	4	4.5	3.5	0.7	15%	19%
2000年	28	22	4	4.7	3.7	0.7	14%	18%
2001年	27	21	4	4.5	3.5	0.7	15%	19%
2002年	23	17	3	3.8	2.8	0.5	13%	18%
2003年	25	19	4	4.2	3.2	0.7	16%	21%
2004年	26	20	3	4.3	3.3	0.5	12%	15%
2005年	29	23	5	4.8	3.8	0.8	17%	22%
2006年	28	22	5	4.7	3.7	0.8	18%	23%
2007年	26	20	4	4.3	3.3	0.7	15%	20%
2009年	29	23	7	4.8	3.8	1.2	24%	30%
2010年	28	21	6	4.0	3.0	0.9	21%	29%
2011年	29	20	5	4.1	2.9	0.7	17%	25%
2012年	30	21	5	4.3	3.0	0.7	17%	24%
2013年	28	20	5	4.0	2.9	0.7	18%	25%
2014年	30	21	7	4.3	3.0	1.0	23%	33%
2015年	25	17	4	3.6	2.4	0.6	16%	24%
2016年	26	19	3	3.7	2.7	0.4	12%	16%
2017年	28	20	5	4.0	2.9	0.7	18%	25%
2018年	28	21	3	4.0	3.0	0.4	11%	14%
2019年	28	21	5	4.0	3.0	0.7	18%	24%

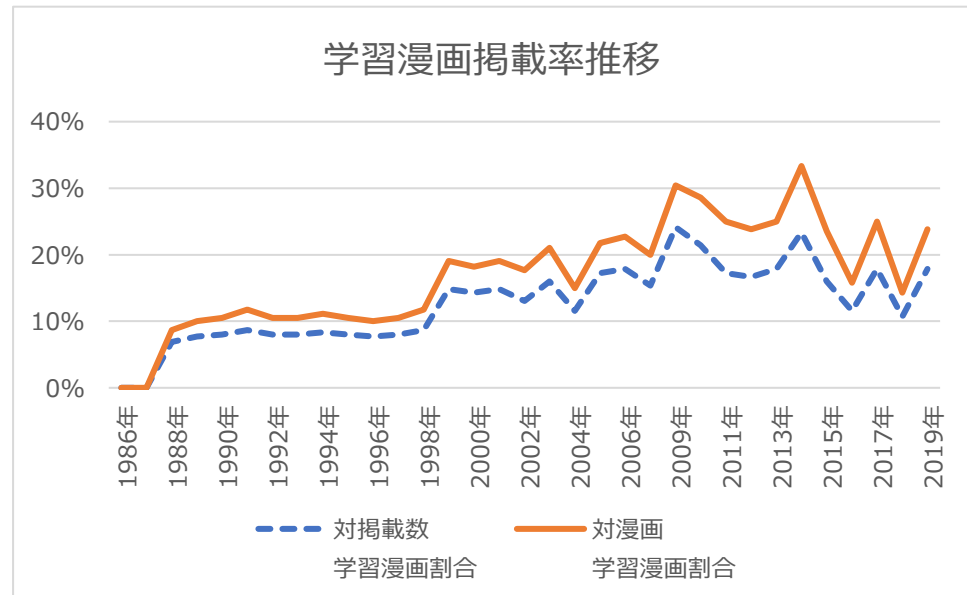


図 117 学習漫画掲載率推移

なお、集計にあたり、学力向上を目的としており、小学校の授業や中学受験に役立つ漫画を学習漫画として分類した。『あの数この数みつけて算数』のように、問題の前にシチュエーションを説明するために漫画を用いている場合も学習漫画として分類した。『落第忍者乱太郎』は広く捉えると忍者や日本史の学習漫画と言える可能性もあるかもしれないが、学力向上を目的に描かれていない点、小学校の授業や中学受験には直接的に役立たないであろう点を考慮し、学習漫画とは分類しなかった。

そうとは言え、『落第忍者乱太郎』は尼子氏が時代考証にこだわって描いた作品であり、読者から勉強になるとの声や、読者の保護者からよく調べられた作品であるとの感心の声も寄せられている。『落第忍者乱太郎』連載開始当初は尼子氏も忍者について詳しくなかった。しかし、連載を続けるにあたり、尼子氏が忍者についての知識をつけていったこと、服装や建物等細部まで『落第忍者乱太郎』の設定時代である室町時代後期のものにしよう

と調査を重ねたことで、実際の忍者や室町時代後期の文化をよく表す作品となっていた。尼子氏の時代考証へのこだわりがZETZでのアニメ化、学習情報に力を入れるようになっていった朝日小学生新聞ともマッチしたことが、『落第忍者乱太郎』、『忍たま乱太郎』が長きに渡り連載、放送されていることの要因の一つだと言えるだろう。

#### 第5項 白黒・カラー

対象期間中の掲載作品が白黒印刷であるか、カラー印刷であるか、表13にて集計した。なお、作品全体がカラーでなくとも、一部がカラーのものはカラーと分類した。2001年までは稀にカラー作品が掲載されることがあるが、ほとんどモノクロ作品である。1週間の掲載作品の内、カラー作品の割合は12%未満だ。

2002年以降は1日に1、2作品カラー作品が掲載されることが増えてくる。カラー作品数割合は30%を超える。そしてカラー作品数の掲載作品全体に占める割合は高まっていき、2001年にはカラー作品割合は59%と白黒作品とカラー作品の掲載割合が逆転する。

2012年はカラー作品割合が28%と低くなるが、2013年以降カラー作品割合は30%超を保つ。最もカラー作品割合が高かったのは2015年で69%だった。

漫画や物語以外の朝日小学生新聞の記事も時の流れと共にカラー化が進んでいった。そんな中、『落第忍者乱太郎』は正月特集や企画記事ではカラー印刷となることもあるが、作品自体は連載開始から連載終了まで一貫してモノクロ印刷であった。

朝日小学生新聞には『落第忍者乱太郎』以上のご長寿作品『ジャンケンポン』が掲載されている。『ジャンケンポン』も『落第忍者乱太郎』と似ており、普段は白黒印刷だがお正月だけカラー印刷であった。カラー化が進む紙面で朝日小学生新聞のご長寿漫画2作は白黒印刷を継続した。

『落第忍者乱太郎』は1年間の内、主に4月から6月、10月から12月新聞発行日は毎日掲載される。1日の掲載量は単行本3ページ分で1ページに4、5コマ設けられている。『落第忍者乱太郎』には新聞休載期間が1年の内半年はあるものの、テレビアニメ、絵本、ミュージカル、ドラマCD等様々なメディアに発展した『落第忍者乱太郎』の作者の尼子氏は多忙を極め、カラー作品へ変更する余力はなかっただろう。

また、『落第忍者乱太郎』は朝日新聞社にて1993年から2019年まで単行本を出版している。白黒印刷から途中でカラー印刷となると、作品としての一貫性の観点からも困

難があったように考えられる。『ジャンケンポン』は4コマ漫画なので、カラー化することは『落第忍者乱太郎』ほど難しくないと思われる。それでも朝日小学生新聞のご長寿作品『ジャンケンポン』、『落第忍者乱太郎』がお正月等の特別な時以外黒印刷に終始したのは作品の一貫性を大事にしたという要因が大きかったのではないだろうか。

#### 第6項 想定読者・ジェンダー観

連載作品が女兒、男児どちらを想定したものか付録表23から検討した。作品には女兒向け、男児向け等書かれていないので、筆者が女兒向け、男児向け、両方向けの3つに分類した。ジェンダー観が多様化しつつある現代において、こういうものは女兒向け、男児向け、と分けることは難しい。しかし例えば、野球、相撲、プロレス等を扱う『週刊チャチャカチャンネル』は男児向け、恋愛要素があり、挿絵が少女漫画風な『乙女倶楽部シリーズ』は女兒向け、学習漫画や女兒向け男児向けどちらともいえない者は両方向け等、扱っているテーマや絵柄を基に表15に示すように分類した。

表 14 掲載作品一覧

No.	タイトル	種類	学習漫画	想定読者	書籍化	アニメ化
1	4代目マメ太郎	読み物		女児		
2	English Comic	漫画	○	両方		
3	IQ探偵ムー 夢羽、マジシャンになる	読み物		両方	○	
4	IQ探偵ムー 勇者伝説～冒険のはじまり	読み物		両方	○	
5	Oh!ジョニー	漫画		両方		
6	あたまがコンガらがっち劇場	漫画		両方	○	
7	アニメ・ボシエット シミュレーションゲーム! 3D ンバ大冒険	漫画		両方		
8	あの数この数みつけて算数	漫画	○	両方		
9	いえない友だち	読み物		女児		
10	イソップでスキップ	読み物		女児		
11	いち・に・さんねん あそんで算数	漫画	○	両方	○	
12	イヨの明日は	漫画		両方		
13	えいごKids	漫画	○	両方		
14	えいごランド・comic	漫画	○	両方		
15	えりまきと空をとんだよ	読み物		両方		
16	おこりんぼ姫様のミラクル	漫画		両方		
17	おしゃべりイングリッシュ	漫画	○	両方	○	
18	オチビサンのやってみよう	漫画	○	両方	○	○
19	おにぎりくん	漫画		両方		
20	おはなし算数力	漫画	○	両方		
21	おむすびころりん	漫画		男児		
22	オリオン街	漫画		女児	○	
23	お江戸ではっぴい	読み物		両方		
24	お風呂屋人魚	漫画		両方		
25	かしこさ育成！考える理科	漫画	○	両方	○	
26	がってん小太郎捕物帖	読み物		両方		
27	きになるみになる算数のきほん	漫画	○	両方		
28	キュー発信局	漫画		両方		
29	ことわざどうぶつえん	漫画	○	両方		
30	じゃがいぬくん	漫画		両方	○	
31	ジャンケンポン	漫画		両方	○	
32	すすめ！漢字丸	漫画	○	両方	○	
33	セカイヲカエル	読み物		両方	○	
34	せりふみこ名作劇場 風の伝説 総集編	漫画		両方		
35	タイガータイガー	読み物		女児		
36	つばいごうの日本どうぶつ記	漫画	○	両方	○	
37	つばいごうの日本人物史	漫画	○	両方		
38	トイトイエルベの城	漫画		両方	○	
39	トコトン！慣用句	漫画	○	両方		
40	ドンマイ！ずっこけハナコ先生	漫画		両方		
41	ドンマイ！新米ハナコ先生	漫画		両方		
42	なか…なか！釣連隊	漫画		男児		
43	ナノちゃんのサイエンスルーム	漫画	○	両方		
44	ナノちゃんのまんがサイエンスルーム	漫画	○	両方		
45	ナノちゃんの理科教室	漫画	○	両方		
46	ニヤ～るほど論語道場	漫画	○	両方	○	
47	にやなんとコタロー	漫画		両方		
48	ニュース ココホレニヤンダー！□	漫画	○	両方		
49	ニュースそれってど～いうこと！□	漫画	○	両方		
50	はずんで！パパモッコ	漫画		女児	○	

No.	タイトル	種類	学習漫画	想定読者	書籍化	アニメ化
51	はらっぱつうしん	漫画		両方		
52	はるかな宇宙へ	漫画	○	両方	○	
53	ハロー！BOONY	漫画		両方		
54	フライ&チェイス	漫画		両方		
55	へんてこ島の生きもの図鑑	漫画		両方		
56	ぼく！ピトンだよ	漫画		両方		
57	ぼくは本を読んでいる	読み物		両方	○	
58	ぼくらの怪盗戦争	読み物		両方	○	
59	ぼくらの町の事件簿	読み物		両方		
60	ぼくをつくったのはだれ？だるまの旅	読み物		両方		
61	マサオの旅	読み物		両方		
62	マシュマロ通信	漫画		女兒	○	○
63	マミの愛読者だより お手紙運動場	漫画		両方		
64	マロンとメロンのもぐもぐ世界の旅	漫画		両方		
65	まんがサイエンスルーム	漫画	○	両方		
66	まんがニュース ワカッタくん	漫画	○	両方	○	
67	まんが日本の歴史	漫画		両方	○	
68	まんが日本の歴史 きのうのあしたは……	漫画	○	両方	○	
69	まんが日本人物史 れは歴史のれ	漫画	○	両方	○	
70	みえない友だち	読み物		女兒		
71	みか子のおふろ屋さん日記	読み物		両方		
72	もっとワクワク！理科タイム	漫画	○	両方		
73	モンスターキッズみずきちゃん	漫画		両方	○	
74	モンスターキッズみずきちゃんの遊勉クラブ	漫画		両方		
75	やなせたかしのメルヘン絵本	読み物		両方	○	
76	やまびこのかけら	読み物		両方		
77	ラグビークラブ物語 キックオフ！	漫画		両方		
78	リョーコとまたさぼろうの漫画都道府県ファイル	漫画	○	両方	○	
79	ワイワイ発信局	漫画		両方		
80	わたがしふうちゃん	漫画		両方	○	
81	ワンダープラネット	読み物		女兒		
82	ワンワンセレプー それゆけ！徹之進	漫画		両方	○	○
83	宇宙の白鳥	漫画		女兒	○	
84	乙女倶楽部シリーズ第五弾 日本一のすてき男	読み物		女兒		
85	乙女倶楽部シリーズ第三弾ひみつのハート物語	読み物		女兒		
86	乙女倶楽部シリーズ第四弾しあわせいっぱい夢いっぱい	読み物		女兒		
87	乙女倶楽部シリーズ第七弾 なかよしじょうず	読み物		女兒		
88	乙女倶楽部シリーズ第六弾 もてもてキッド	読み物		女兒		
89	音が出る新聞朝小えいご塾	漫画	○	両方		
90	科学まんが とび出せ！発明・発見伝	漫画	○	両方	○	
91	絵の中からまたSOS！ 魔女とかがみ	読み物		両方		
92	帰ってきたオレ様	読み物		女兒	○	
93	給食室のおばけ	漫画		両方	○	
94	恐竜レスキューKIDS！	漫画	○	両方	○	
95	君のママとぼくのパパ	読み物		両方		
96	月男とうさ子	漫画		両方		
97	見習い探偵小林くん	漫画	○	両方		
98	国語まんが 熱血！故事成語道場	漫画	○	両方	○	
99	今田美奈子のヨーロッパお菓子物語	読み物		両方	○	
100	祭りだナイト！	漫画		両方		



No.	タイトル	種類	学習漫画	想定読者	書籍化	アニメ化
101	皿田ママのクッキング	漫画		両方		
102	耳をすまして！大地の声に	読み物		両方		
103	週刊チャンチャカチャンネル	漫画		男児		
104	新日本人物史 ヒカリとあかり	漫画	○	両方	○	
105	森のメロディー	読み物		女児		
106	親子でわかる朝小学習室漢字クイズスタジアム	漫画	○	両方		
107	親野智可等先生のそこが知りたい親力のツボ	漫画		両方		
108	朝日・サピックス共同企画 地球環境を考えるecoの扉	漫画	○	両方		
109	鉄道コミック きっぷでGo！	漫画		両方	○	
110	都道府県ファイルはにわんグルグルジパング	漫画	○	両方		
111	冬の星座のギリシャ神話	読み物		両方		
112	虹のかなたへ	読み物		両方		
113	日記ちゃん	漫画		両方	○	
114	日本どうぶつ記	漫画	○	両方	○	
115	日本人物史シリーズ	漫画	○	両方		
116	熱血！お正月マン	漫画		両方		
117	放課後スイーツ	読み物		女児	○	
118	名探偵！エアンロックホームズ	読み物		両方	○	
119	明日のこない国	読み物		両方		
120	迷宮伝説リバースサイド	漫画		両方		
121	妖怪のたまご	漫画		両方	○	
122	落第忍者乱太郎	漫画		両方	○	○
123	里山どんぐり	漫画		両方	○	
124	立原えりかのグリム童話	読み物		両方	○	
125	竜が呼んだ娘	読み物		両方	○	
126	スズメの音符	読み物		両方		
127	冷え性ラッコのミトンくん	漫画		両方		

分類の結果、対象期間中、女児向け作品は18作、男児向け作品は3作、両方向け作品は106作となった。また、女児向け作品は14作が読み物、4作が漫画、男児向け作品は3作全てが漫画だった。このように、対象期間中の朝日小学生新聞掲載の作品は男女両方向けと思われる作品が多いが、女児向け、男児向け作品数の違いがある。朝日小学生新聞の購読者の男女比は公表されていないものの、子ども新聞サミットが発表したSDGsについての子ども新聞、子ども向け紙面の読者の小学生へ実施したアンケートの回答者が女児の人数が男児の1.3倍あり「子ども新聞サミット実行委員会、2021」、小学生新聞は女児の方が購読者が多く、朝日小学生新聞でも女児読者が多いと推察する。また、女児は男児よりも国語や英語を好み「内閣府男女共同参画局、日付不明」、女児の方が文字に親しみやすい傾向にあることから、朝日小学生新聞では女児向け作品の方が男児向け作品より多いと考えられる。また、女児の方が文字に親しみやすいという同様の理由から、読み物コーナーで女児向け作品が多く、男児作品は全て漫画コーナーのものという結果になったと考えられる。

漫画や読み物等の連載作品ではないが、朝日小学生新聞では1986年、1987年に「B少女くらぶ」という、写真付きでB少女(美少女)やB少年(美少年)を紹介するコーナーがあった。1987年1月10日の「B少女くらぶ」では女の子の読者がスリサイズを公表し、それに対して「A(新聞では本名が記載されているが、アルファベツト表記とした)さんの場合、B少女というより、健康G(ジーングラマー)少女ってかんだね。」と編集者と思われる者のコメントがある。「朝日小学生新聞、1986」また、1986年8月11日の尼子氏へのインタビューでは、詳細は割愛するが現代の女性からは到底受け入れられないであろうことが書かれている。「朝日小学生新聞、1986」このように対象期間初期の連載作品外の紙面では現代の倫理観では批判を多く受けそうな女児・女性へのコメントが散見する。

しかし、連載作品を見ると、海野よしゆき氏による歌って踊れるプロレスラーを指す女の子の話の『祭りだファイト!』(1988)、野田ゆうすけ氏によるラグビークラブに所属する女の子の話の『ラグビークラブ物語』(1990)等、早くから性差による役割分担を意識したような作品も見られた。また、弥生まゆ氏による『乙女倶楽部シリーズ第三弾ひみつのハート物語』(1990)、山田うさこ氏による『いえない友だち』(2002)等には中世的なキャラクターが登場し、時代を少し先だった作品、時代にマッチする作品が掲載されている。

『落第忍者乱太郎』については、1999年9月24日の朝日小学生新聞に尼子氏のジェンダー観が伝わるインタビューが掲載されている。

ペンネームの尼子騷兵衛は、尼崎生まれの尼崎育ちで、騷がしい子どもだったから。おてんばで、頭は刈り上げて、男の子みたい。いつもズボンばかりはいていました。神社の石垣を基地にして探検ごっこしたり、こま犬にまたがって西部劇ごっこして、宮司さんにおこられたり。刀を背中にしよって、ふろしきをマントにして、走っていくような感じですね。小学校でいちばん最初にジーパンをはいていた女の子が、わたしだったのではなかったかと思います。それも男の子用のジーパン。当時、女の子はまだジーパンはいてなかったんです。男はこう、女はこうって決められるのに反発していました。女の子だから、お人形遊びといわれると、変じゃない？と思う。運動会でなんて男の子だけ騎馬戦するのって文句つけたことあるの。それに女の子、女の子した行動がいや。たとえば、学校でフナの解剖があって、ほかの女の子が「キャー」とさけんでいると「よし、じゃあ、わたしがやってやろう」と、ずんずんフナを切っていくようなところがありましたね。

(中略)

あと、乱太郎の世界では、圧倒的に女の子の方が強いんです。じいさんとはあさんが戦った場合も、ばあさんのほうが強い。やっぱり、男なんて何さ！みたいな反発心がいまでもあるんだと思います。〔朝日小学生新聞、1999〕

『落第忍者乱太郎』に登場するくのたま(忍術学園くの一教室の生徒)キャラクターの性格はサバサバしており、物怖じせず、肝が据わっていることが多い。男の子をからかったり、手玉に取ったりすることはあっても、男の子の助けを必要としない強さ、たくましさを持っている。少女漫画や少年漫画のヒロインとして登場するような、守ってあげたい系女子ではないのだ。くのたま以外の忍術学園の女性教師、女性教育実習生、くの一、老婆等もおとなしく男性の一步後ろを歩くようなタイプではなく、自分の意思をしっかり持ち、計算高く人を欺いたり、任務を実行する強い女性が多い。また、忍術学園で「最恐」と呼ばれているのは学園長や男性教師ではなく、食堂のおばちゃんである。

最近の作品では芥見下々氏の『呪術廻戦』に登場する釘崎野薔薇もくのたまのキャラクターに近いだろう。芥見氏が性差を配慮したのか、ゲーム的にキャラクターを配置した結

果性差があまり見られなかったのか等釘崎野薔薇のキャラクター設定の過程は分からないが、『NARUTOーナルトー』よりは性差が少ない作品ではないだろうか。

尼子氏が『落第忍者乱太郎』を描き始めた1986年は男女雇用機会均等法が施行された年でもあった。1986年の片働き世帯数は952万世帯、働き世帯は720万世帯であり、片働き世帯の方が多い時代だった。『厚生労働省 2023』また、日本の教育におけるジェンダー平等が進んだのは1970年代から1990年代であった。『木村涼子・2022』。

尼子氏はジェンダー格差が現代より大きかった子ども時代を過ごし、女性も働くことが当たり前とまでは言えなかった時代から働き続けた。その中で経験した性差による不平等さへの憤り、尼子氏が好む女性像が『落第忍者乱太郎』の中の女性キャラクターの強さや性格の設定に表れているのではないだろうか。

#### 第7項 作品の内容の変化

対象期間中、対象読者層は小学生ということは変わらないが、作品のジャンル、内容は変化している。1980年代はギャグ漫画が多かったが、1990年代になると恋愛要素を含む作品や学習漫画が増える。2000年代では現実味を帯びたシリアスな作品や心情描写が丁寧な作品が登場する。2010年代もいじめる側の視点の作品やシリアスな作品が掲載されている。

漫画、読み物共に時代が下るにつれ、単純化された分かりやすい笑い、失敗、成功から複雑な心情を描く作品へと変わっていった。対象読者層は変わらないのに内容は難化したと言える。これは時代と共にテレビ番組やインターネット、動画等が普及し、子どもが触れる作品が増えたこと、SNSの普及により子どもの人間関係が以前より複雑化してきていることと関連がある可能性がある。

また、大人の子どもへの認識が変化したとも考えられるだろう。子どもの世界は単純で未熟であり、子どもの悩みなんてたいしたことないと考えて大人は少なくないだろう。しかし、子どもを一人の人間として尊重し、子どもの悩みに真剣に寄り添う姿勢の大人の作家が増えたからこそ、子どもがぶつかる壁や思い悩むこと、その解決策等を作品を通して伝え、読者から支持を得ているのだろう。

2002年1月4日から連載された山本ルンルン氏の『オリオン街』では小学生の女の子の心情が非常に丁寧に描かれている。主人公の女の子は成長と共におしゃれに目覚め、

おしゃれに無頓着な幼馴染と一緒にいることを恥ずかしく思ったり、おしゃれな女の子達のグループに憧れたり、気になる男の子の気を引こうとする。

そんな友人との交流の中で、幼馴染の良さに気づいたり、流行に安易に流されたり見栄を張ることの虚しさに気づいたりしながら少しずつ成長していく。2004年1月4日、山本ルン氏の新連載『マシユマロ通信』の開始に伴い、山本氏へのインタビューが朝日小学生新聞に掲載された。そこにはこう書かれている「朝日小学生新聞、2004」。

「わたしたちの考えていることが、どうしてわかるの？」オリオン街のファンからは、こんな感想がよせられる。「わたし自身が子どものころに感じたことをかいているんです。いまの子たちにそういつてもらえるのは、とてもうれしいですね」

山本氏の朝日小学生新聞での掲載作品は全て単行本化され、『マシユマロ通信』はアニメ化され、2023年10月時点でも山本氏の『はずんで！パパモッコ』は連載されている。読者からの山本氏の支持の強さが伝わる展開ぶりである。山本氏の作品の掲載から約20年になるが、心情描写が丁寧なこと以外にフルカラーのおしゃれな絵柄で朝日小学生新聞に新たな風を運んだと言えるだろう。

#### 第8項 書籍化・アニメ化

対象期間中の掲載作品127作品の内、47作品(37.0%)が書籍化されている。書籍化されている作品の内、34作品(72.3%)は漫画、13作品(27.7%)は読み物である。なお、漫画作品の内、17作品(47.1%)は学習漫画であった。

アニメ化された作品は『落対忍者乱太郎』、『マシユマロ通信』、『ワンワンセレープー それゆけ！徹之進』、『オチビサンのやってみよう』の4作品である。朝日小学生新聞に掲載されている作品は既発表のものではなく、ほとんどがオリジナル作品である。作家は朝日小学生新聞のために作品を作り、読者からの人気が高い作品が書籍化、アニメ化されるという流れがある。

しかし例外もある。2006年1月7日から連載を開始した石川裕人（ウィーヴ）氏原案、富士山みえる氏作画による『ワンワンセレープー それゆけ！徹之進』は連載開始日にアニメ放送もスタートした。アニメ化が決まっている作品を朝日小学生新聞に掲載するというイレギュラーな流れの作品であった。安野モヨコ氏原案、Manga Designers Lab.作・

絵の『オチビサンのやってみよう』は『オチビサン』として、NHK総合テレビで2023年10月8日からアニメ放送を開始した。放送時間帯は土曜深夜の5分間であり、リアルタイムで子どもが見ることは難しい枠での放送だ。

『落第忍者乱太郎』は1986年1月1日から連載を開始した。PART 2（1986年11987年）では単行本化して欲しいとの読者の声が見えるようになった。1986年8月にはある読者が「愛読者だより」コーナーで自身の氏名、住所を公開し、『落第忍者乱太郎』の単行本化を求める読者の名簿を作り、編集部に送るので、はがきを自宅に送って欲しいと募った。〔朝日小学生新聞・1986〕また、同コーナーに「今週の乱太郎コーナー」という欄ができ、単行本化を求めたと思われる読者の所在道府県、氏名、学年が掲載されるようになった。〔朝日小学生新聞・1986〕

## 第2節 朝日小学生新聞での『落第忍者乱太郎』

### 第1項 読者からの反応

初めて『落第忍者乱太郎』の読者からのイラストが紹介されたのは1986年3月1日。土井先生ときり丸が描かれたイラストが紹介された。

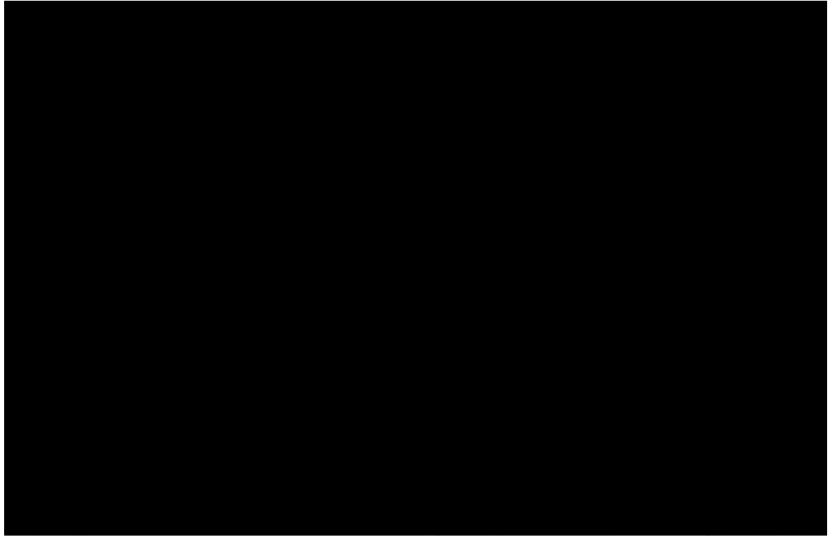


図  
118

初めて掲載された読者からのイラスト「朝日小学生新聞 1986」

また、1986年7月27日、読者からの文章での反応が初めて掲載された。

「わーい。また『落第忍者乱太郎』がはまりましたね。う、う、この日をわたしはず——と待っていたのです。PARTーが終ったときは、おちこんで、朝小をやめようかとも思ったくらいです。でも、いつかまたやってくれとかたく信じていたわけです。う、うれしぴ！おねがいですから、ずーとつづけてください。あの、こんなこと”かつTV“にだしていいんでしょうか？」（千葉／A・三浦）——うーん、たしかに”かつTV“はテレビに関するおたよりになってるけど、かたいこといいっことなし！あみも乱太郎、だあゝいすき♡だもん。キミのおたより、作者の尼子先生に送っとくからね。【朝日小学生新聞 1986】

これは「あみちゃんのかつテレビ」というコーナーに寄せられた手紙だ。『落第忍者乱太郎』PARTー（1986年1月～3月）では宛先が載っていなかったため、他のコーナー宛

に『落第忍者乱太郎』の感想が寄せられた。1986年7月22日以降、『落第忍者乱太郎』あてのお便りの宛先が記載されるようになり、図119のように枠外でお便りのコメントが紹介されるようになった。

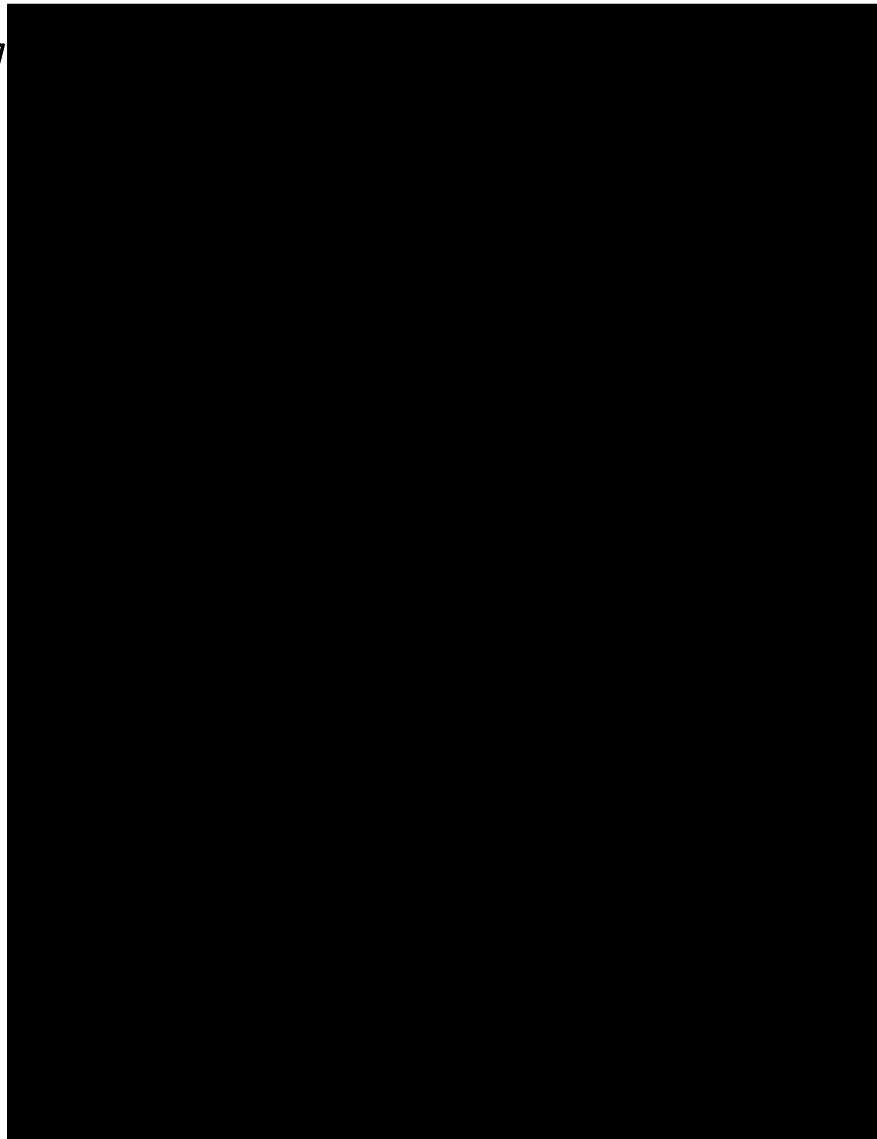


図119 読者からのお便り「朝日小学生新聞、1990」

お便りは新しい「MAIL」が始まって2、3日は載らないことが多い。また、毎日載っているわけでもない。2009年から連載終了まで『落第忍者乱太郎』の編集担当を務めた平松氏へ実施したインタビュー（2023年10月10日）によると、寄せられた一部のおたよりは載せるが、他のお便りは尼子氏へプレゼントしていたそう。また、紙面に載せるのは子どもからの、短いものに限ったと言う。尼子氏へ寄せられるお便りの8割程が大人からのものだそう。いつ頃から大人からのお便りが大部分を占めるようになったかは確かめられなかったが、尼子氏の大人からの支持の強さが分かる。

1986年から1990年までは図120のように左下欄外に編集者からの一言が載ることがあった。



図 120 編集者のコメント「朝日小学生新聞・1986」

1986年12月27日、以下のファンレターが朝日小学生新聞に掲載された。

半助さんへ ごぶさたしました。わたし、M（引用者注：個人名のためローマ字で記載）です。

じつは、友だちのAさんもあなたにあこがれているの。アーン、Aはかわいいから取られてしまう……。

でも半助さん、この前、はじめての文化祭があつて、はずかしかったんだけど、「きつとどこかで半助さんが見ているわ」と思ってファイトしたの。

半助さん、いったいお年はいくつなの？わたしは花のつぼみの中学一年生でっす。

今度はわたしに直接（ちよくせつ）お手紙ください。

さいごにひとこと、大すきです！（兵庫・M）

◇

乱太郎さんへ わたし、Mさんの友だちのA（引用者注：個人名のためローマ字で記載）です。

わたし、乱太郎さんの顔をひと目見たときからファンになっちゃいました。

大きなめがねに小さな目、ちょっと見はまじめそうで、じつはおもしろいなんて、もう最高ですね。

わたし、いま好きな子がいるけど、その子をやめて乱太郎さんひとりにしぼっちゃおうかな。

わたしの好（この）みは、かっこいい人よりかわいい人。そういうわたしは、運動がが手だけど、バドミントン部に入っている、明るい女の子よ。

勉強もにが手で、しゅみはピアノをひいたり、ラジオを聞くことです。乱太郎さん、あなたのことも教えてね。元気でがんばってください。（兵庫・A）

♡新聞紙がとけそうな、あまーいラブレターだね。乱太郎さん、照れてめがねをねらわないように。〔朝日小学生新聞 1986〕

一年は組の担任の土井半助と主人公の猪名寺乱太郎宛の、ファンレターというよりラブレターだ。土井半助は「初恋泥棒」「初恋キラ」としても知られるキャラクターである。株式会社イードが運営する、アニメ情報のまとめサイトアニメ！アニメ！が「あなたの初恋アニメキャラは？」と題した読者アンケートを実施。土井半助は2019年「アニメ！アニメ！2019」、2020年「アニメ！アニメ！2020」、2022年「アニメ！アニメ！2022」で1位、2021年「アニメ！アニメ！2021」に2位を獲得している。アンケート回答者が土井半助を選んだ理由を挙げる。

つねに優しく温かく見守ってくれる土井先生に夢中でした！ いざというときに頼りになるところも大好きです。〔アニメ！アニメ！ 2020〕

“今日は土井先生に会えるかな？”とテレビの前でいつも楽しみにしていました。大人になった今も、もし結婚するなら土井先生のような人が理想です。〔アニメ！アニメ！ 2020〕

声優の関俊彦さんの声がとても優しくて癒される。絶対的な恩師キャラ。こんな先生のもとで教わりたい。〔アニメ！アニメ！ 2020〕

面倒見が良く優しいところに小学校低学年ながらときめいていました。土井先生が初恋の人という女性が多い印象です。〔アニメ！アニメ！ 2021〕

このように、優しいところ、頼りになるところ、そして土井半助を演じる関俊彦氏の声も土井半助を好きになった理由として挙げられている。関俊彦氏による声は土井半助が人気キャラとなった大きな要因と考えられる。ランキングサイトのみんなのランキングが実施した2023年、関俊彦氏が演じたキャラクターの中でどのキャラが好きかのアンケート

トでは土井半助が1位となっている。「みんなのランキング、2023」また、アニメ！アニメ！でも2021年、2022年に関俊彦氏の誕生日に合わせ、好きなキャラクターのアンケート調査を実施し、両年土井半助が1位となっている「アニメ！アニメ！、2022」<sup>2</sup>。そこにはこんな回答理由も挙げられている。

二次元初恋キャラ筆頭の土井先生。4歳の娘と親子揃って『忍たま』の推しキャラです。それは関さんの優しく素敵な声があつてこそ。「アニメ！アニメ！、2022」

関俊彦氏の声があつてこそ好きだという意見があり、この意見は同アンケート以外でも散見する。土井半助の声優が関俊彦氏でなければ、ここまでの初恋泥棒キャラにはなっていなかっただろうと筆者は考えるが、1986年の声がついていない状態の初期の土井半助宛にラブレターが寄せられたということは興味深い。土井半助に憧れる理由については言及されていなかったため憶測となるが、整った外見であること、頼りになること、たまにドジなところ、また、優しさも声はなくとも絵やセリフから十分読者に伝わったのだろう。

## 第2項 『落第忍者乱太郎』突然の休載

1986年8月29日の『落第忍者乱太郎』の左下に以下の記述があった「朝日小学生新聞、1986」。

大好評の「落第忍者・乱太郎2」は作者が急病のためしばらくお休みします。

また、休載するとの発表の同日、一面では「尼子先生、しんべエになる 朝小リポーターと変身の術 忍術村に一日入門 滋賀県甲賀郡」「朝日小学生新聞、1986」という記事が掲載された。尼子氏が朝小リポーターの子ども達4人と甲賀の忍術村で忍者体験をしたと伝える内容のものだ。



図121 休載が発表された日の一面記事「朝日小学生新聞 1986」

写真には尼子氏や子ども達の塀の上を歩く様子、塀の上から飛び降りる様子、水蜘蛛にチャレンジする様子、城壁の上でチャンバラをする様子等が分かる。第一章でも述べたが、朝日小学生新聞に尼子氏の姿が登場すること、尼子氏が女性であることが明かされたのはこの記事が初めてだ。尼子氏は当時20代と若く、元気な姿を本記事で伝えたその日に急病との発表があり、読者は驚いたことだろう。

そして、その約2週間後の1986年9月11日、一面に編集部が尼子氏の見舞いに行った記事が掲載された。また、その冒頭で朝日小学生新聞の編集部の誰も尼子氏に会ったことがなかったという驚くべきことが記載されていた。〔朝日小学生新聞、1986〕

この記事では急病の内容については触れられていない。しかし、忍者が登場する漫画を描くことになった経緯、時代設定、忍術の勉強に参照したもの、尼子氏の好きなものが紹介された。以下、一部抜粋する。

「どこで忍術学んだの？まんがはいつ書き始めたの？」

「中学二年のころ。なぜか若侍が書きたかった。そして、りりしいタイプではなく、

性格の弱い貧乏旗本の次男坊を書いた」

それからというものの、歴史まんがを書きちらしてきたという。

「だけど」

「だけど何ですか」

「昔の時代をこどもたちに分からせるのはむずかしいから、現代っ子忍者を登場させたまんがにしようと思いついたのが『落第忍者・乱太郎』なんです」

そうだったのか。

自動販売機が出てきたり、時代背景はムチャクチャと思われるが、安土桃山から江戸初期のつもりだそう。

「忍術の勉強はその教科書として知られる『万川集海』から中国の兵法書まで読んじゃった」

「まんがの極意は？」

「アホが演じるとどうなるか、ということを考え考え書いていくこと」

考古学が好き。歴史が好き、武術も好き（だから弓道三段なのだ）、そのうえ佛教大  
学通信教育部の女子学生でもある。「朝日小学生新聞」1986」

この記事では昔の時代を子ども達に伝えるために、忍者を登場させた漫画にしようと思いついた」と書かれている。しかし、第一章で記述したように、忍者を題材にすることは尼子氏の発案ではなく、編集者から忍者を描いて欲しいとの声にこたえたものだ。また、『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』の設定時代は室町時代末期の戦国時代と言われることが多いが、連載当初は安土桃山から江戸初期を想定していたことが分かる。

1986年12月26日、朝日小学生新聞の一面の記事で尼子氏が『落第忍者乱太郎』を休載するに至った理由が書かれている「朝日小学生新聞（駒井充佐人記者）、1986」。以下、記事を抜粋する。

とっておきの話、86取材メモからV4へ

『尼子先生、しんべエになる』——8月の終わり、『乱太郎2』の作者、尼子騒兵衛が素顔で一面に登場した。さっそうと忍者に姿を変えた先生は、じつは男ではなく若い女の人。それまでなぞだった先生の正体を明かし、乱太郎ブームをさらにもり上げるねらいだった。それなのに、この日限りで、まんがの連載を突然、打ち切らざるをえ

ない破目に——愛読者のみんなも、さぞ不審に思っただろうね。

尼子先生との忍者体験取材

まさに漫画のような失敗談

突然！骨折の電話

連載休止の事態に

「たいへんなことになりました。あの子が入院しちゃったんです！」

尼子先生のお母さんから電話が編集部に入ったのは、八月二十五日の午前十時ごろだった。「まさか、あの時の!? ——わたしの目の前には、二日前の『あの時』のシーンが、まざまざとよみがえってきた。

所は、滋賀県甲賀郡の忍術村。滋賀のリポーターとその友だち三人、そして尼子先生とで、一日忍者体験に挑戦したのだった。

大はりきりの先生だったが

「この日をずっと楽しみにしてたんですよ」という尼子先生は、赤い忍者服をまわって大はりきり。手裏剣投げ、ターザンロープ、チャンバラごっこ……。童心にかえってお友だちを引っばる。

そして、『土べいおり』にチャレンジする番になった。こども用につくられたアスレチックコースとはいっても、土べいの高さは一・五メートルある。そこから飛びおりるにはちよつと勇気がいる。

先生は思いきりジャンプした。

「うん、いい写真がとれたぞ」。わたしは内心うなずきながら見ると、先生が腰をおさえうずくまっている。思わずいつてしまった。

「やあ先生、”しんべエ”みたいだね」

「ちよつと、マジ、マジ、ほんとに痛いんだからあ」と先生。

まあ、すぐでもちがえたのだろう——先生もわたしたちも、その程度にしか考えず、引きつづき元気に何種目もこなし、つぎの日の日曜日には先生の家族といっしょに、尼崎市の自宅近くで地藏盆を楽しんだのだった。ところが、実際は、ころんだとき、

笑い話ではすまないけがをしていたことがわかったのだ。

「腰の骨が二本、折れていたんです。全治二か月……」。いつもは陽気なお母さんの声が、電話の向こうでふるえていた。

わたしが東京から見舞いにかけてつくと、病院のベッドで腰にギプスを巻いて横たわっていた。

まくらもとに乱太郎の原稿

「読者のみんなに申しわけなくて」。まくら元には書きかけの原稿と、全国からとどいたファンレターの山があった。先生は病床でなお仕事を続け、手紙をくれた一人ひとりに返事を書いていたのだ。

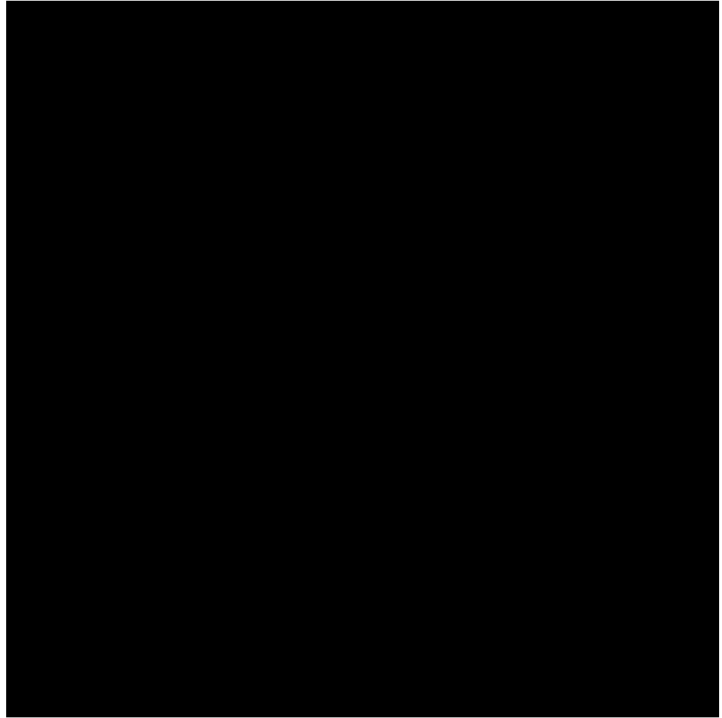
とんでもないことになった。いたたまれない気持ちでいるわたしに、先生は「駒井さんが悪いんじゃないわ。元氣を出して」とはげましのことば――。

あれから四か月。やさしく、そしてがんばり屋の尼子騷兵衛が、『乱太郎2』をひっさげて、新年早そう、ぼくらの元に帰ってくる。

（駒井充佐人記者）

（おわり）

図 122 尼子氏が骨折した際の様子のイラスト「朝日小学生新聞（駒井充佐人記者）・1986」



この記事で尼子氏が1986年8月30日以降『落第忍者乱太郎』の連載を休止した理由が明らかにされた。連載開始後2ヶ月で読者からのイラストが届き、ファンレターも掲載され、朝日小学生新聞で人気コンテンツとなった『落第忍者乱太郎』。その人気を更に盛り上げようとした企画で尼子氏は腰の骨を二本折るという大怪我をしてしまったのだ。

『落第忍者乱太郎』が休載となった1986年8月30日から10月12日まで、希多和紀氏の『宇宙勇士ガンバーZ』、10月14日から12月末までは田森庸介氏の『ポポロクロイス物語4 竜の夢の冒険』が連載された。



図  
123

『落第忍者乱太郎』休載中の作品『宇宙勇士ガンバーZ』  
「希多和紀 1986」

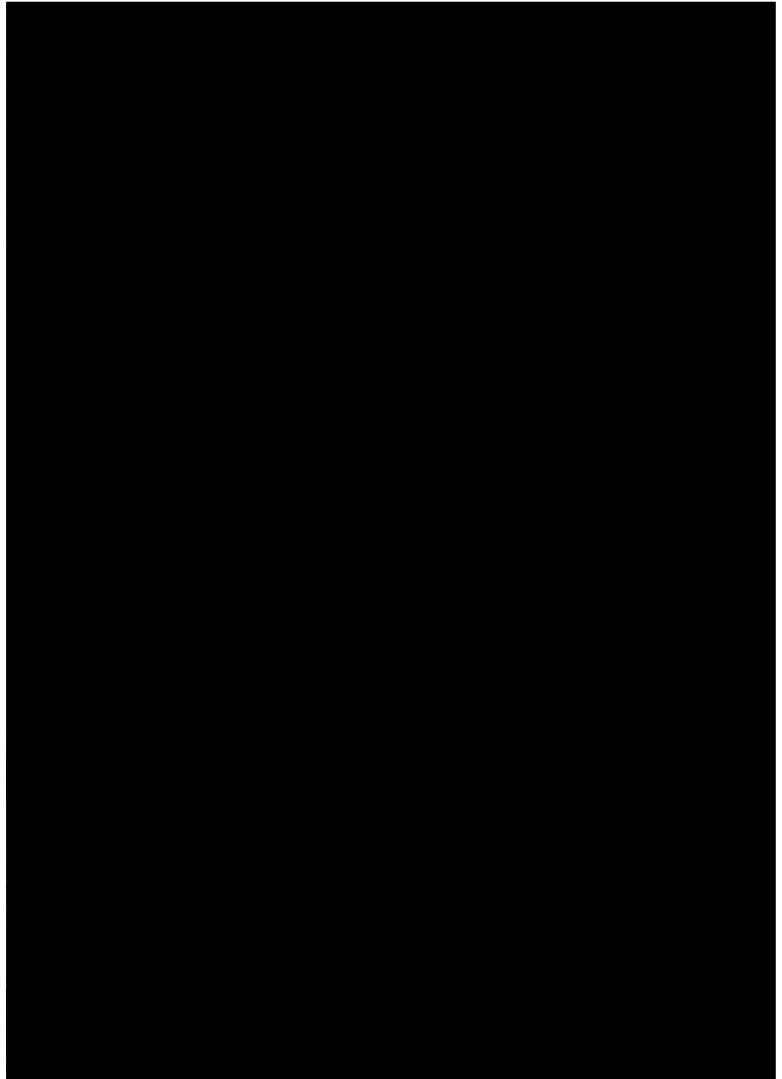
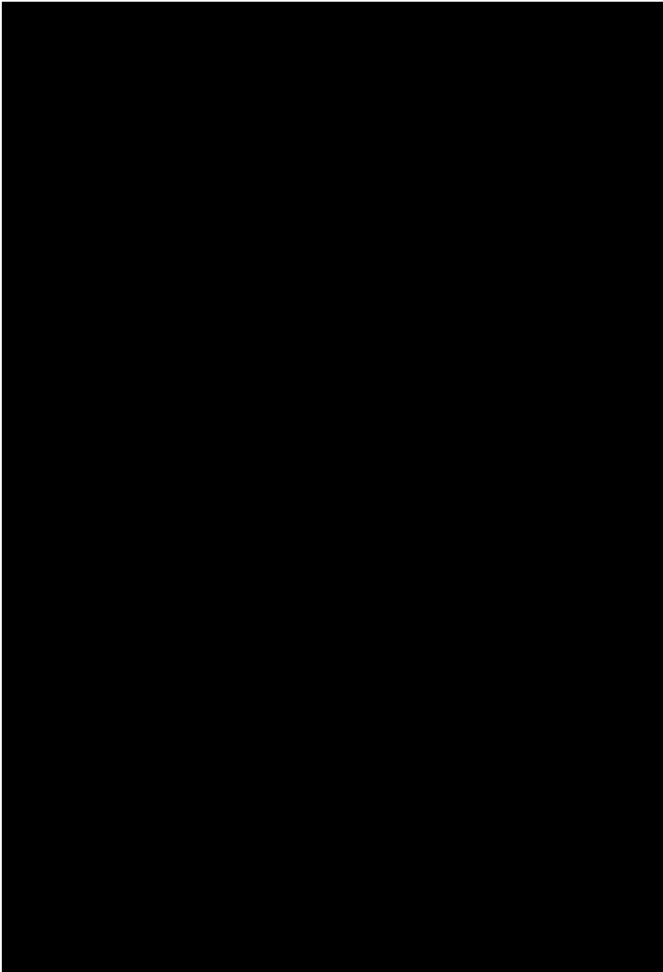


図  
124

『落第忍者乱太郎』休載中の作品『ポポロクロイス物語4 竜の夢の冒険』  
「田森庸

介 1986」



朝日小学生新聞の紙面に『落第忍者乱太郎』が戻ってきたのは1987年1月1日の1面お正月特別記事から。なお、1987年以降2018年まで、お正月には毎年『落第忍者乱太郎』の特別記事（クイズ、忍者度チェック、迷路等）が掲載され、朝日小学生新聞での『落第忍者乱太郎』の人気、存在感が伝わってくる。

1987年1月6日から連載は再開。再開時には漫画に尼子氏が登場し、山田先生、土井先生と話しながら過去の話を振り返っている。

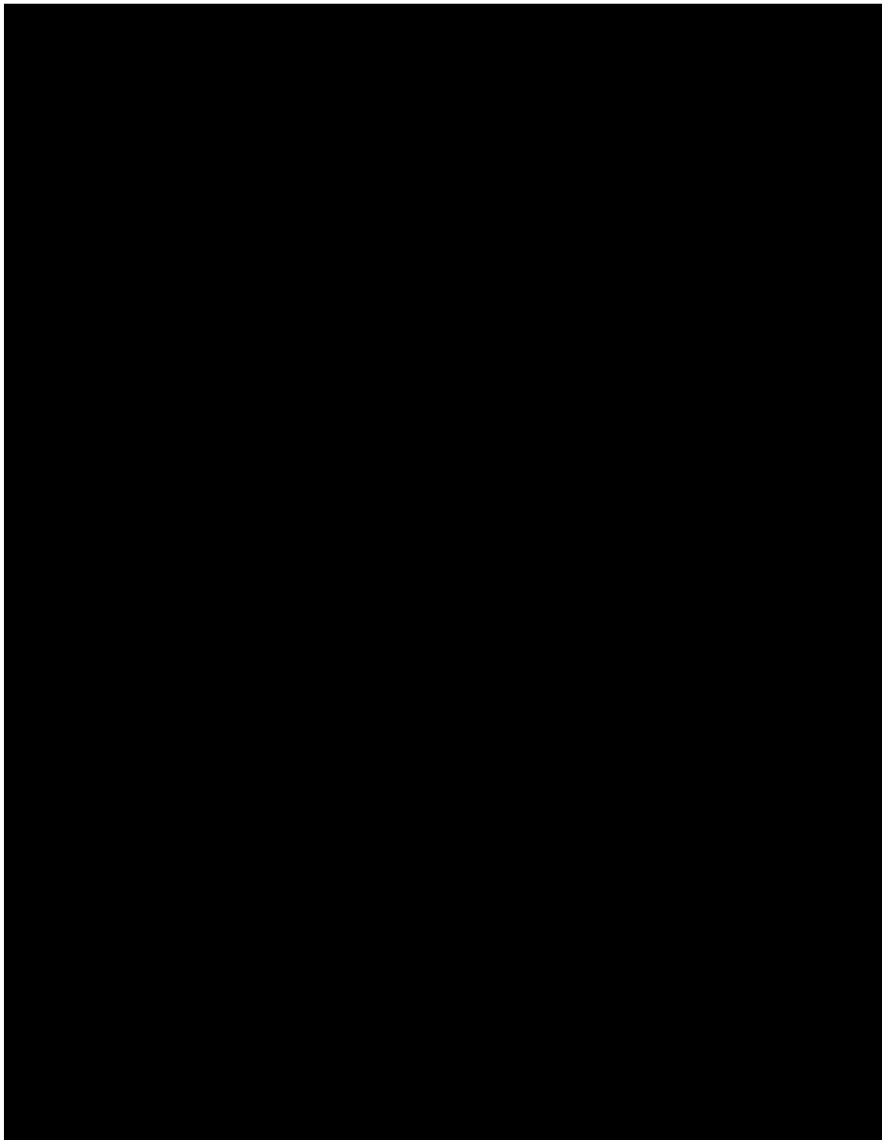
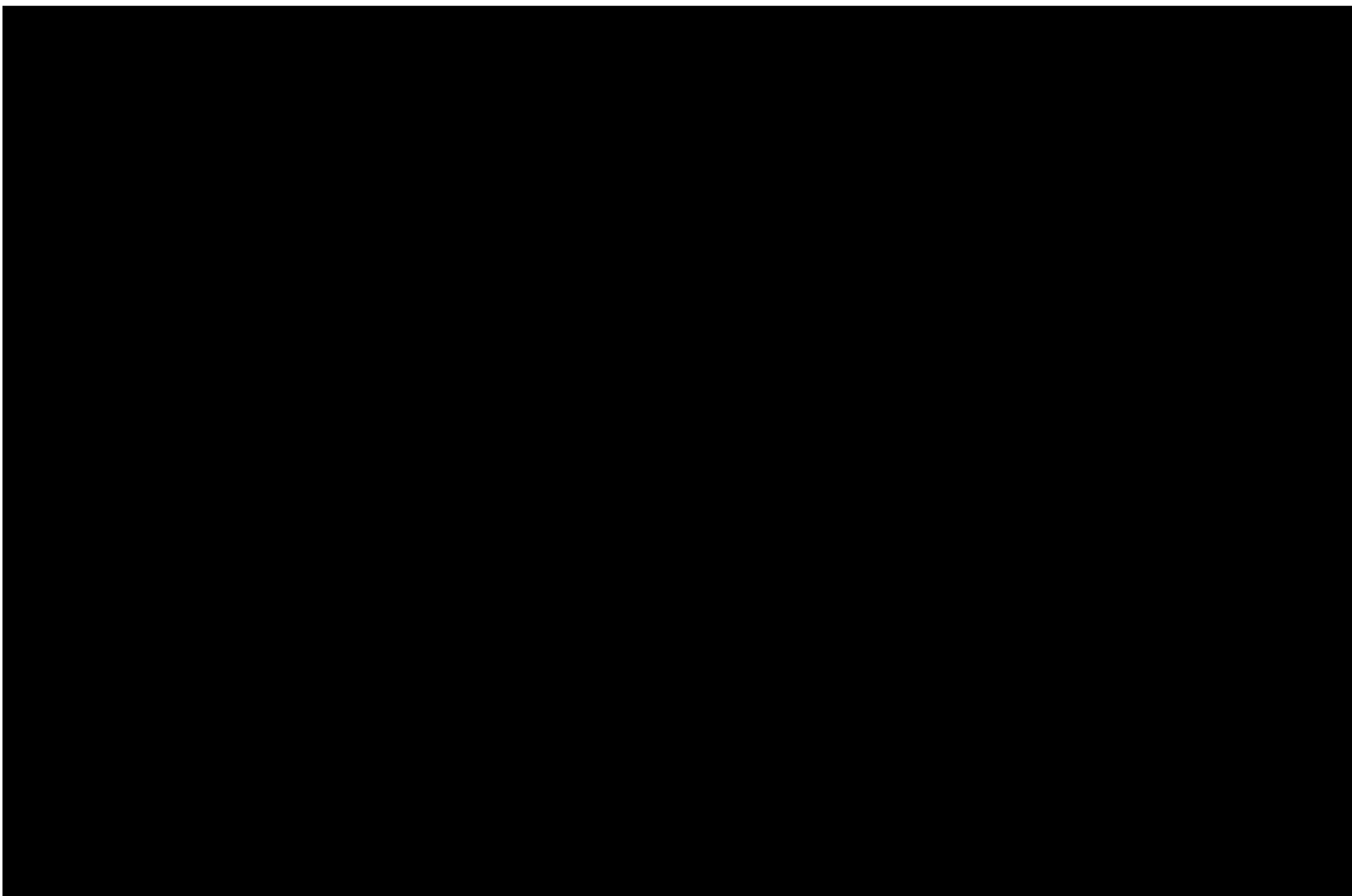


図125 4か月ぶりの『落第忍者乱太郎』の登場「尼子騷兵衛、乱太郎とサイエンスしようぜ!!」（朝日小学生新聞）・1987」

図 126 お正月の特別記事「尼子騷兵衛、落第忍者乱太郎七転八倒すごろく」(朝日小学生新聞、1987)



第3項 卒論執筆のための連載開始時期延期

1987年1月に『落第忍者乱太郎』は連載を再開した。『落第忍者乱太郎』は3ヶ月連載したら、3ヶ月別の作品にかわり、また3ヶ月後から3ヶ月連載という流れだ。しかし、1987年9月30日、次の連載が半年後になることが漫画上で発表された。

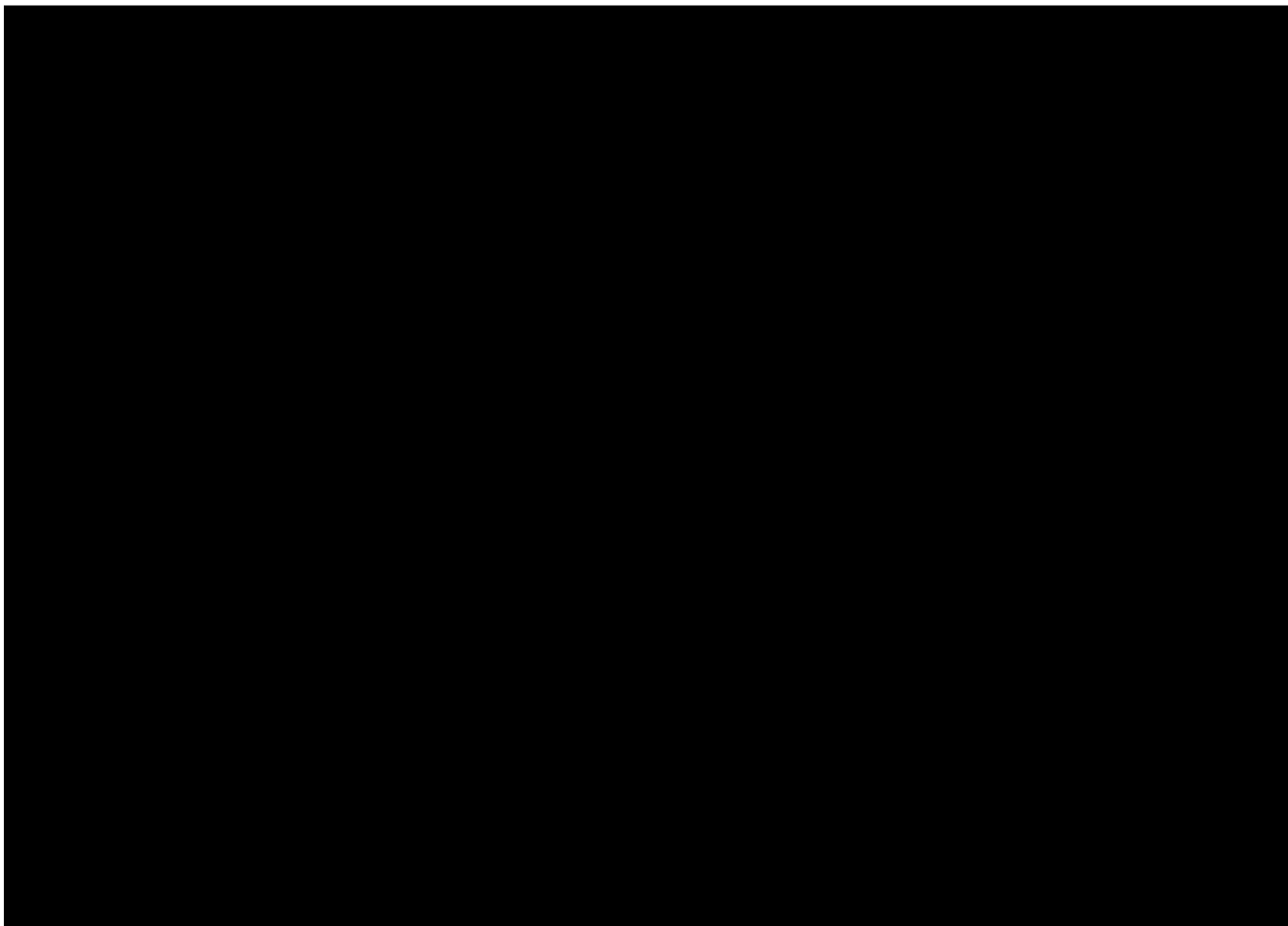
理由は尼子氏の大学での勉強のため。このままでは卒業できなくなってしまう、歴史の勉強をしていくということで、次の連載開始の時期を3ヶ月遅らせた。漫画内に尼子氏が登場し、次の連載まで期間が空く理由を説明したり、山田先生や一年は組の生徒達と会話している絵が描かれている。枠外では「先生が落第しちゃったら、ギャグにならないのだ、みんなも応援してあげてね」との編集部からのコメントが載っている。

尼子氏は1988年3月、竹崎季長をテーマとした卒業論文を仕上げ、無事に佛教大学の文学部史学科を卒業した「佛教大学・日付不明」。『落第忍者乱太郎』の連載開始の1986年1月から始まった、漫画家、会社員、大学生という三足の草鞋の生活も1988年3月で終わり、尼子氏は1988年4月から1994年まで漫画家と会社員の二足の草鞋

の生活を送る。

1994年に会社員を辞め、漫画家一本に絞ったのは両立に限界がきたため「尼子騷兵衛作品集・2022年4月ページ52」。1993年からアニメ「忍たま乱太郎」がスタートした。当初は1クールで終わるはずだったが、続くことになった。また、漫画『落第忍者乱太郎』だけではなく、1991年6月から絵本『らくだいにんじやらんたろう』も1年に2冊のペースで執筆している。漫画、絵本、アニメの乱太郎達に専念するために会社員を辞めたようだが、それまで会社員、漫画家、絵本作家、アニメの台本や絵コンテのチェック等を兼任していたことに驚かされる。

図128 次の連載まで半年かかる理由について説明するページ「厄子騒兵衛、落第忍者乱太郎（朝日小学生新聞）、1987」



### 第3節 朝日小学生新聞の顔になっていく乱太郎

#### 第1項 乱太郎イラスト集

1986年9月13日、「おたより宅配便」という、急ぎのお便りだけを紹介するコーナーに次の投稿があった。

ハァーイ、乱太郎ファンのみなさん！Ｔさん（個人名のためローマ字にて記載）の名簿（名簿）もいいけど、わたしとイラスト集をつくってみませんか？せっかく乱太郎の絵をかいても、朝小にのらなかったら40円がもったいないし、わたしのところへ送ってくれば集まりしだい本にして送りがえします。ふつうのノートの大きさの紙にイラストをかいてほかの紙に住所、名前、年齢をしっかりと書いてね。〔朝日小学生新聞・1986〕

また、この投稿に対する編集部からのコメントは以下の通り。

♡ナイスアイデア！でもU（個人名のためローマ字にて記載）さん、みんなにしっかりと本をおくってあげてね。でなきや、封筒だと60円だから、もっとソンしちゃうんじゃない？〔朝日小学生新聞・1986〕

乱太郎イラスト集のイラスト募集の投稿から約2か月後の1986年11月8日、乱太郎イラスト集が朝日小学生新聞に届き、その表紙が紹介された。また、近く乱太郎コールの大特集を組む旨も記載されていた。

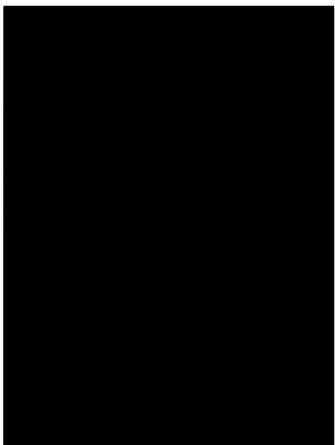


図 129 朝日小学生新聞の読者による乱太郎イラスト集〔朝日小学生新聞・1986〕

『落第忍者乱太郎』『忍たま乱太郎』は二次創作作品が多い作品であるが、この募集によ

って作られた乱太郎イラスト集が乱太郎作品の二次創作作品の先駆けと言えるかもしれない。現代では二次創作作品の存在を公式が好ましく思っていなかったり、不快に思う読者もいるため、特にカップリングがある場合は検索除けをしたり、一昔前では二次創作作品を格納しているサイトにアクセスするためにその界限に詳しい者でないと分からないパスワードをかける等して簡単に人目に触れないようにする工夫がされている場合があった。

この乱太郎イラスト集は公式がバックアップしたという点で面白い。イラスト集の発案者やイラストを送る者が小学生であること、恐らく内容にいかがわしいものがないであろうことから、朝日小学生新聞は『落第忍者乱太郎』を好きでいてくれる子ども達が作ったイラスト集を好ましいものとして受け入れ、送付を手伝ったのであろう。

イラスト集の発案者、イラスト投稿者の年齢層が中学生以上となると、朝日小学生新聞の本来の読者層ではないことや、内容が少し大人びたもの、カップリングに近いものも出てくるだろうため、恐らくこのような対応はとられなかったであろう。

また、二次創作作品の作り手側も自由な表現を求めるため、公式に送るという行為はとらないだろう。乱太郎イラスト集は作り手が小学生だからこそ公式のサポートが得られた珍しい『落第忍者乱太郎』の二次創作作品だ。

イラスト集が有志で作られるほどに連載初年度から『落第忍者乱太郎』は人気があったが、尼子氏は人気の理由は忍術学園ではじめがなく、子ども時代に一番多い友だち関係の悩みがないところではないかと考えていたようだ〔朝日小学生新聞 1994〕

## 第2項 お正月記事・再掲載・らくらんふあんくらぶ

『落第忍者乱太郎』は1987年以降、お正月に毎年特別記事が掲載されるようになった。また、1988年1月17日、落第忍者乱太郎のはじめのものを見せて欲しいという読者からのリクエストが多かったため、『落第忍者乱太郎』の連載期間外に初めて再掲載される『落第忍者乱太郎参上編 1988』。1回の再掲載2面にわたり6日分、18ページを掲載。12回続いた。

本再掲には「らくらんふあんくらぶ」というコーナーがあり、読者からのお便りやイラストが紹介された。このコーナーで「参上編は両面にすってあるから、どうやって本にしたらいいの?」という声が紹介された〔落第忍者乱太郎参上編 1988〕。その声に応えたのか、1988年7月からの再掲では見開き2ページで掲載され、両面に『落第忍者乱太郎』が刷られる形ではなくなった。日々届く朝日小学生新聞の『落第忍者乱太郎』をス



クラブして、自分だけの本としてとっておく読者達がいたようだ。手元に残して何度も読み返したいと思うほど『落第忍者乱太郎』は読者に響いたようだ。

1988年以降、『落第忍者乱太郎』は連載が休みの期間中、頻繁に再掲載が載るようになり、年間通して乱太郎の存在感は高まった。他の作品での再掲載は非常に少ないこと、読者からのお便りやイラストもあまり紹介されないことから、連載2年にして『落第忍者乱太郎』の読者からの支持の高さがうかがえる。

### 第3項 らんたろうキャンプ

1988年8月には三泊四日の「朝日乱太郎キャンプ」が相模湖ピクニックランドで開かれた。参加対象者は小学1年生から中学3年生までの200人で費用は39,400円「朝日小学生新聞、1988」。このキャンプには尼子氏も参加し、質問に答えたり、参加者167名全員にサインをしたり、キャンプファイアーではギリシャ神話の女神に変身したり、踊ったりした「朝日小学生新聞、1988」。

### 第4項 乱太郎アイコン利用

2001年から2011年までの10年間、朝日小学生新聞の一面のタイトルに乱太郎、きり丸、しんべエの3人の顔が載り、名実共に朝日小学生新聞の顔となった。また、2001年以降、朝小リポーター通信という、選ばれた読者の朝小リポーターの文章を載せるコーナーのロゴにも乱太郎の顔が使われる。

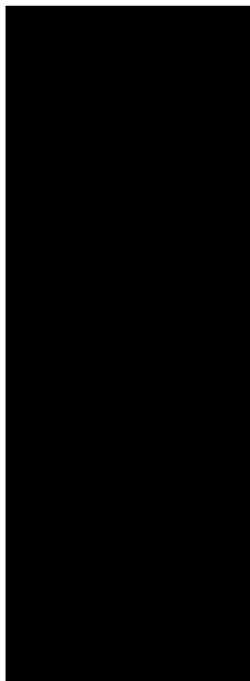


図130 朝日小学生新聞の顔になる乱太郎達「朝日小学生新聞、2007」

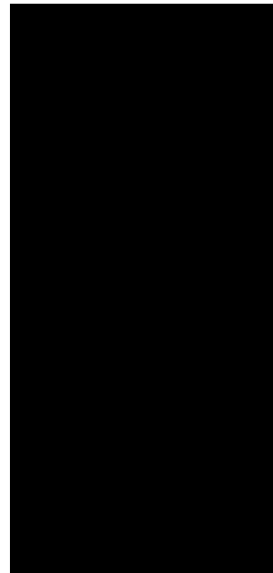


図 131 朝小リポーター通信に乱太郎「朝日小学生新聞 2001」

第5項 朝日らんたろう新聞

2006年7月5日、「朝日らんたろう新聞」が創刊された。小学校低学年、幼稚園・保育園の子どもとその保護者向けの月刊教育情報誌で、毎月5日頃発行「朝日小学生新聞 2006」。朝日らんたろう新聞は2020年3月4日まで発行された。

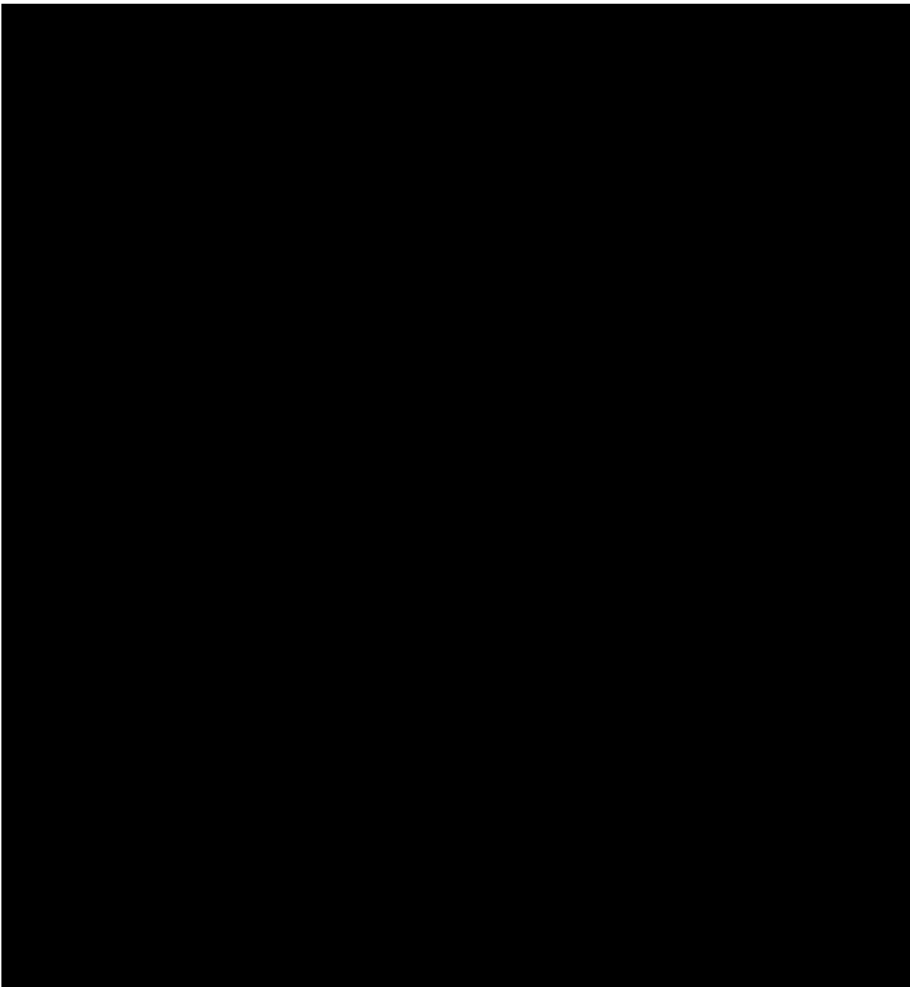


図 132 あさひ乱太郎新聞創刊号「あさひらんたろうしんぶん 2006」

2019年に朝日小学生新聞での『落第忍者乱太郎』の連載は終了。2020年4月から月に一回『乱太郎とめぐるふしぎな世界』の連載が始まった。その連載も2023年3月に終わり、また、同じタイミングで53年6ヶ月続いた『ジャンケンポン』の連載も終わった。長い間朝日小学生新聞の顔だった乱太郎、ギネス世界一の記録を持つ、毎日一面に掲載される四コマ漫画の『ジャンケンポン』という二つの大きなコンテンツが終了した2023年3月は朝日小学生新聞にとって大きな節目となっただろう。

#### 第4節 『落第忍者乱太郎』の制作過程

##### 第1項 ネーム・原稿提出方法

漫画を描く工程にはネームと呼ばれるものがある。以下は「漫画賞／持ち込みポータルサイト マンナビ」によるネームの説明だ。「マンナビ、2022」

漫画のネームとは、完成原稿の前に大まかにコマ割りや台詞など描いた下描き・設計図になります。いきなり完成原稿を作ると途中出てきた面白いアイデアが使えなかったり、見にくい部分の修正が難しい、描き直しが大変といったデメリットがあるため漫画家の多くはネームを作ってから完成原稿に取り掛かります。ネームは編集部への持ち込みやデビュー時だけでなく、商業連載においてもネームを元に担当編集者から意見を貰ったり、修正内容を決めたりします。

また、「学校法人大原学園 東京アニメーター学院専門学校」では「このネームは、編集者に各回の流れとイメージを伝える大切な要素でもあり、できあがったら編集者のチェックと指示を受けます。」[学校法人大原学園 東京アニメーター学院専門学校、2019]と書かれている。

この2つの説明から、一般的に漫画家はネームを作成し、できたネームを担当編集者に見せ、了承を得てから次の段階（下書き、ペン入れ等）に進むようだ。『落第忍者乱太郎』でも尼子氏はネームを作成していることが『尼子騒兵衛展』『尼子騒兵衛展実行委員会事務局、2021年7月』掲載の漫画家で尼子氏の元アシスタントである小倉あん子氏のインタビューから分かる。

しかし、本稿第2章で尼子氏が連載終了のタイミングを勘違いしていた際、言葉を多用することにより対応することがあったことを記述した。一般的な漫画家のように、ネーム

を担当編集者に見せ、了承を得てから次の製作段階に進むという制作過程をとっている場合、このような、連載終了タイミングの勘違いや応急処置は起こらないだろう。『落第忍者乱太郎』は一般的な漫画とは異なる工程を経てできているのだろうか。『落第忍者乱太郎』の編集担当者である平松氏へのインタビューで『落第忍者乱太郎』の制作過程についての話を伺った「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。

尼子氏と朝日小学生新聞との間では前の週に入稿してもらう約束があったようだが、3ヶ月間の連載が始まった最初の内は前日に原稿をもらうこともあるが、多くは印刷が始まるギリギリのタイミングで原稿をもらっていたそう。メールが普及していなかった時代は1日分の原稿3枚の内、1枚目、2枚目は本データを送ってもらうが、3枚目はいつもファックスでネームが送られてきたそう。3枚目はまだ尼子氏が描いている途中なので、ネームのみに先に朝日小学生新聞に送り、文字の準備を朝日小学生新聞が進め、絵をはめ込むまでの形にしておいたそう。

提出の仕方について、メールが普及していない時代、尼子氏は郵送で朝日小学生新聞社がある築地まで送っていたが、時間がギリギリになると新幹線便を使い、更に余裕がなくなると尼子氏の母親が原稿を築地まで届けたり、朝日学生新聞社の方が東京駅に取りに行っていたそう。

どうしても間に合わない場合はファックスで受け取ったものをそのまま印刷することもあったそう。筆者は『落第忍者乱太郎』連載期間中の朝日学生新聞を都立多摩図書館に所蔵しているものは全て閲覧したが、たまに『落第忍者乱太郎』の印刷のされ方が違うと感ずることがあった。普段よりペンが太いような、濃いような、荒いような印象を受けることがあったのだが、どうやらそれがファックス原稿のよう。

図 133 通常のページ「尼子騒兵衛 落第忍者乱太郎（朝日小学生新聞）・1986」

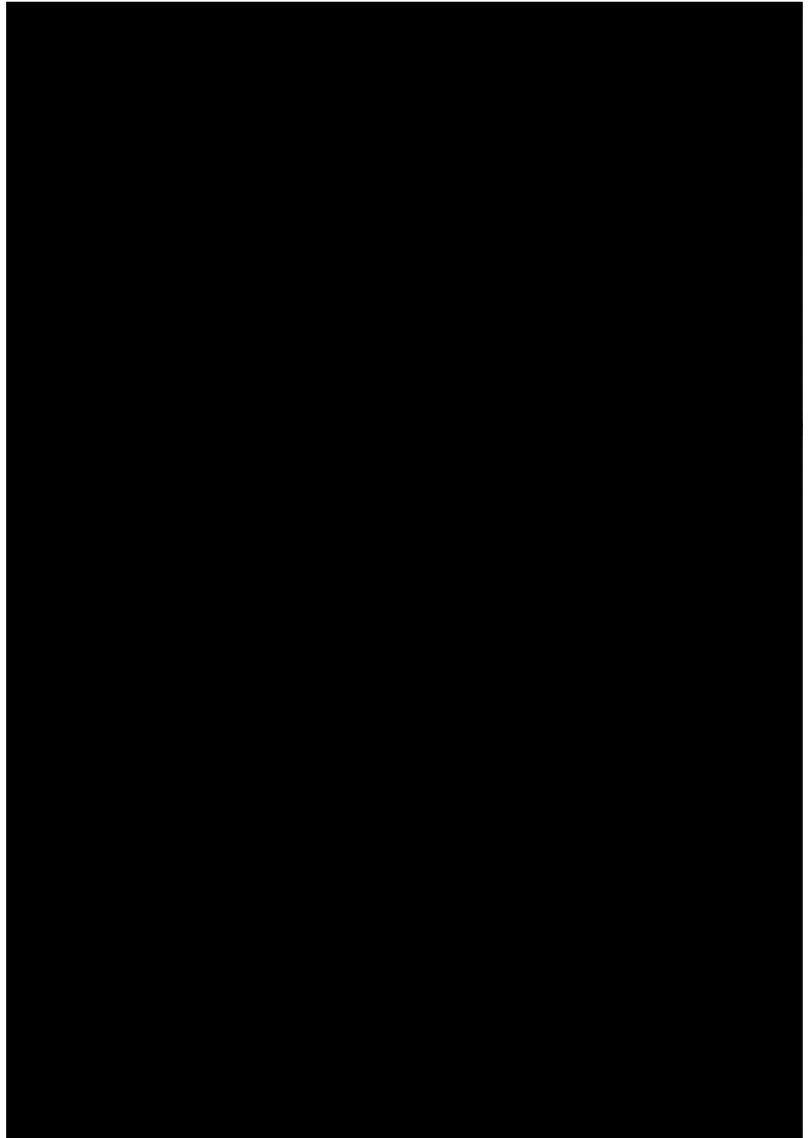


図 134 ファックス原稿の可能性のあるページ「尼子騒兵衛 落第忍者乱太郎（朝日小学生

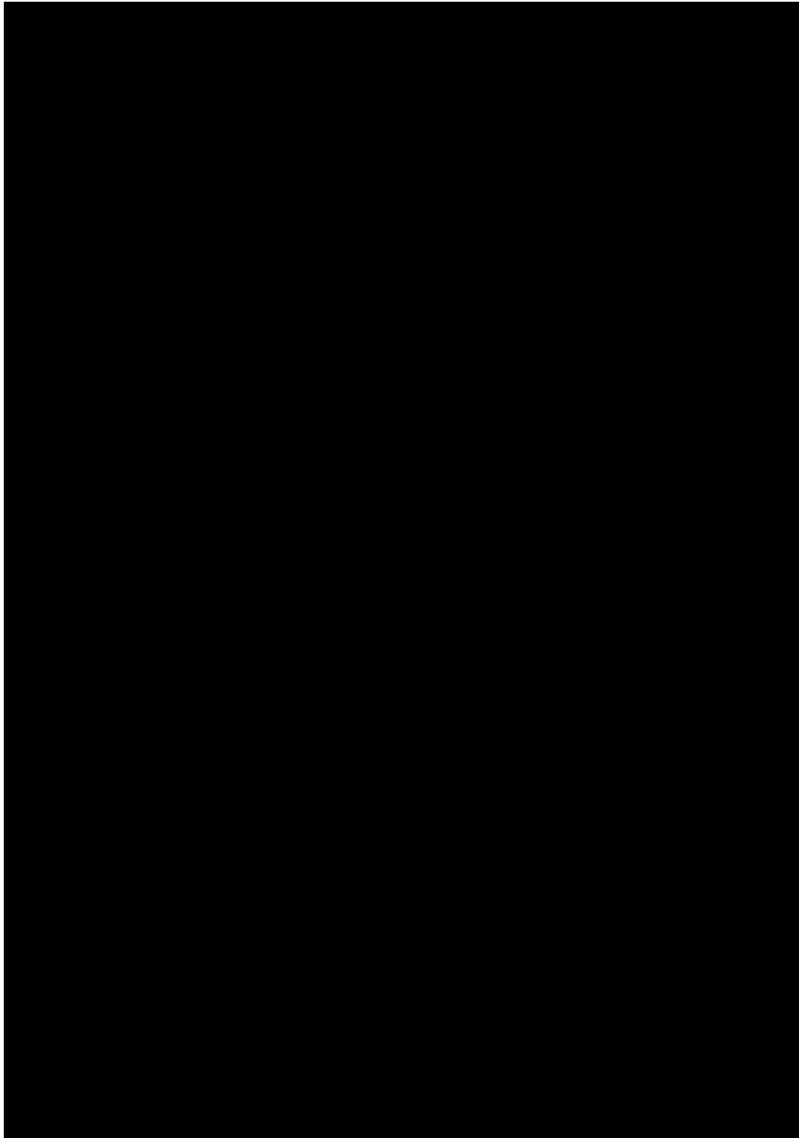


図135 ファックス原稿の可能性があるページ「尼子騒兵衛 落第忍者乱太郎（朝日小学生新聞）・1986」

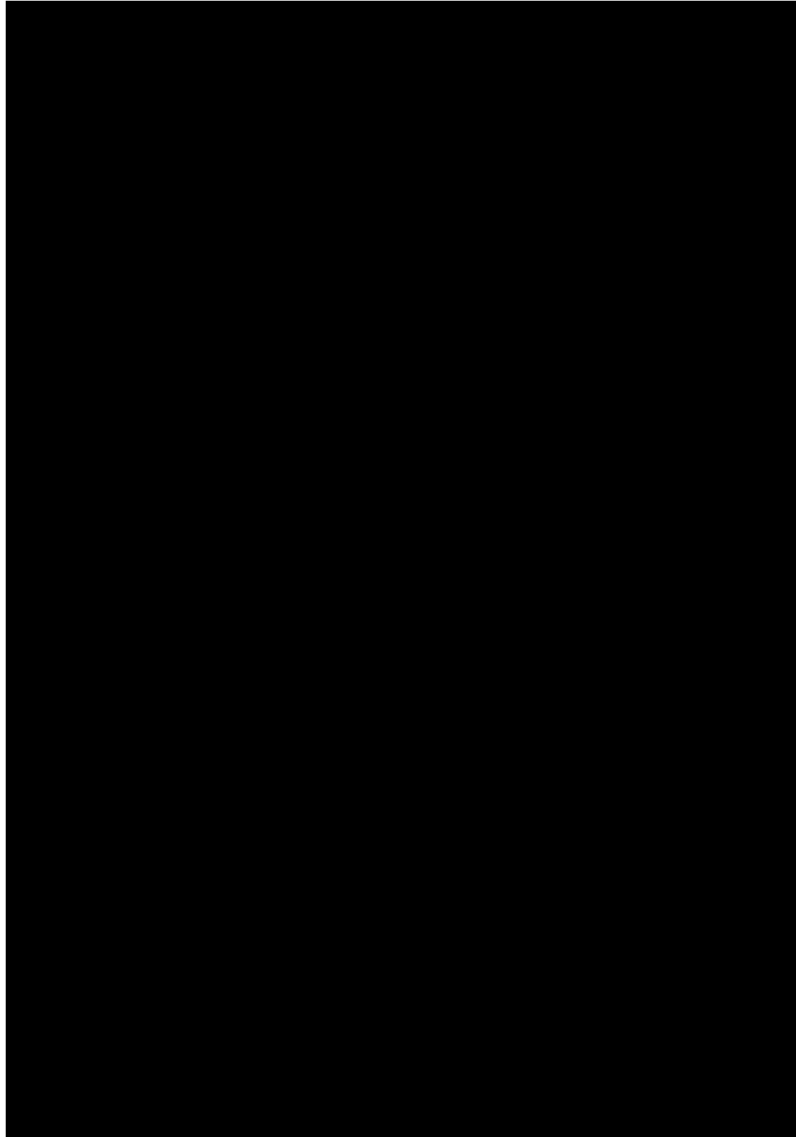


図133は1986年7月の通常の印刷と感ずるページだ。図134と図135は1986年8月28日、29日のページで、通常のページよりも線が太く、画が荒い印象を受けた。尼子氏の母親は1986年8月25日に編集者に腰の骨を二本骨折し、入院したと伝え、『落第忍者乱太郎』は1986年8月から12月末まで休載される。そのため、8月28、29日の『落第忍者乱太郎』は尼子氏が入院し、通常通りに原稿を提出できずにファックス原稿となってしまったのかもしれない。

また、相当間に合わない場合、尼子氏は3ページ目の最後のコマの背景を簡略化していたそう。ただし、単行本化する段階で時間がなくて描き切れなかった背景を丁寧に描いたり、描き忘れたキャラクターの影を追加したりと、細々とした修正を尼子氏が実施する。相当なファンでなければ気づかないような間違いも尼子氏は気にかけて修正するそう。単行本は新聞以上に長く残るものなので、尼子氏は単行本を完成形と位置づけ、単行本を出す時は最後まで手を抜かず毎回まとめていたそう。

尼子氏はアシスタントが1人、たまに2人「尼子騒兵衛展」2021年7月、ページ12」という限られた人的資本の中漫画を描いていたこともあり、遅筆の漫画家だったようだ。ただし、原稿が間に合わず、新聞に穴をあけたことは『落第忍者乱太郎』の連載期間33年間で、一度もなかった。平松氏は原稿がギリギリになってしまったことも、それだけ尼子氏が最後まで考えて描いているからこそ。尼子氏は絶対に穴をあけない、人を裏切らないと信頼していたので、原稿の提出が遅くなっても待てたそう。

## 第2項 朝日小学生新聞からの要望

朝日小学生新聞から作品に対して、このテーマで描いて欲しいといった要望を出したり、内容について口を挟むことはなかったと言う。連載は4月から6月までの3ヶ月間、10月から12月にかけての3ヶ月間だったので、寒々しくならないよう、海のことを描くときは4月から6月に描いてもらいたい、という程度の要望はあったそう。

特に平松氏は自由に描いてもらった方が尼子氏がのびのびと楽しく描けるだろうということ、尼子氏と相談して、次はこうしましょう、といったオファーを出すことを避けていたそう。キャラクターのことを一番知っているのは尼子氏であるし、キャラクターを動かすのも尼子氏なので、その時尼子氏が描きたいもの、好きな物を自由に描いてもらっていたそう。作品について、尼子氏に対してクレームも入れたことはないそう。

作品の内容について、こういうことを描いて欲しいという朝日小学生新聞から尼子氏への要望はなかったようだが、これは気を付けて欲しい、といった注意事項はあったよう。

それは下品な言葉を使わないこと。朝日小学生新聞は小学生が朝読むことが多いので、汚い言葉は極力控えてもらっていたそう。何回か保護者から朝からうんち等の汚い言葉は控えて頂きたいとクレームが入ったことがあったそう。保護者には朝日学生新聞社はあくまで尼子氏の意向に沿って連載しているということ、尼子氏には伝えておく旨を伝えていたそう。また、いじめや差別的な発言も良くないが、その点については尼子氏自身が非常に嫌っているので、平松氏は何の心配もすることはなかったと言う。

その他、漢字使用について、小学六年生までに学習する漢字以外は全て平仮名にするというルールが朝日小学生新聞にはあるそう。送り仮名について、例えば尼子氏は「行なう」と入りたいが、現在の小学生が習うのは「行う」。尼子氏は『新明解国語辞典』を常用しており「時代考証数珠繋ぎ」2021年10月、ページ45」、同辞書で「な」は鉤括弧で、「行なう」でも「行う」でも可となっている。辞書に書いてあるから間違いはないはず

だ、ということで『落第忍者乱太郎』では「行なう」を採用している。また、尼子氏は『三省堂国語辞典』も使っている。一方で朝日進運は『広辞苑』を使っている。そのため、「朝日」対『広辞苑』対『新明解国語辞典』の戦いになるようだ〔時代考証数珠繋ぎ、2021年10月ページ…45〕。平松氏が『落第忍者乱太郎』の担当編集者となってから、送り仮名についてクレームを受けたことはないと言う。

朝日学生新聞社では「尼子ルール」という、言葉の使い方について、絶対こうだと押し通すルール〔時代考証数珠繋ぎ、2021年10月ページ…45〕が5つほど自然とできたそうだ。校閲やデスクから指摘があっても、こういう理由で尼子ルールになっているので変えられないと編集担当者は伝えてきたそうだ。尼子ルールに該当するものを途中で変えてしまうと、コミックスを発売するときに全て直さないといけなくなってしまうため、尼子ルールのは許容するという形を最後までとったそうだ。



終わりに

本研究により、「はじめに」で示した本研究の目的5つが以下のように達成された。

- ① 尼子氏に影響を与えた作品や『落第忍者乱太郎』を描くにあたって参考文献とした書籍を明らかにする。(第1章)

『落第忍者乱太郎』、ポプらは古田足日氏による『忍術らくだい生』(1972年9月)の影響を受けている。きり丸、しんべエの性格や特徴、忍者の学園ものである点、入学金やアルバイトの話がある点、カンニングをする点、体を消すことに失敗する点、主人公3人が肩車をする点等類似箇所が見られる。

尼子氏が乱太郎作品群を創作するにあたり、参考にした書籍のタイトルが63個判明した。『落第忍者乱太郎』を執筆し始めた頃は山口正之氏による『忍者の生活』(1981年8月)に頼っていたこと、名和弓雄氏を師と仰ぎ、名和氏の『必勝の兵法 忍術の研究 現代を生き抜く道』(1972年11月)に載っている忍術を『落第忍者乱太郎』で多く使用していることが分かった。

また、忍術を活用した話の創作には忍術の現代的なものを含む用例が多く紹介されている、奥瀬平七郎氏の『忍法皆伝(上)』(1978年12月)、『忍法皆伝(下)』(1979年4月)を参照した可能性があると考えられる。

- ② ポプらのストーリーパターンや特徴を明らかにする。(第2章)

ポプらのストーリーパターンは大きく以下の4つに分類できる。

- a 学校の活動中、トラブルが起き、トラブルを解決するも罰を受ける。
- b 不思議なことを目撃または情報を入手し、謎を解くも罰を受ける。
- c 勘違いまたは気づかないまま事を進め、罰を受ける。
- d 上級生への対抗し、上級生と同じことをして罰を受ける。

この4つのパターンの内、最も多いのはaのパターンで、27作中、16作が該当する。悪者を倒す際には激しい戦闘ではなく、小学生でも真似できることを尼子氏が意識しており、運の良さ、機転の良さが貢献していることが多いことが分かった。

また、朝日小学生新聞で掲載されていた『落第忍者乱太郎』は小学生が朝に読むものなので、下品なものを描かないように編集者から言われていたが、ポプらではその制限がないため、若干下品な表現があることが分かった。

ポプらの前期作品の平均登場人物数は7.5人だが後期作品の平均登場人物数は18.4人と、時の経過とともに登場人物数に顕著な違いが出ていることが分かった。これはアニメ

が毎日放送されるようになり、読者がキャラクターについてある程度知っているという前提でポプらんが作られたからだろう。

また、『落第忍者乱太郎』ではマジカル系忍術や妖怪・幽霊が登場しない、ポプらんではマジカル系忍術や妖怪・幽霊が登場するという設定の違いがある。その違いを分かりやすく読者に伝えるためか、乱太郎達の担任の先生が山田先生、土井先生ではなく、『落第忍者乱太郎』では忍術学園の元教師である大木先生がポプらんでは乱太郎達の担任であったり、『落第忍者乱太郎』には登場しない、不思議な術を使う南北先生が登場する。

ポプらの初期作品と後期作品ではページの使われ方が変化した。後期作品では初期作品よりもカラーページを見開きで使うことが増え、よりダイナミックな印象を与えるようになった。また、前期作品では絵から時間帯が分からないページが多かったが、後期作品では絵から時間帯が分かるようになった。

ポプらんで多くの作品で「えらいこっちゃ」が使用されたり、「えんらえんら」や「ぼじゃぼじゃ」とユニークな擬音が使われている。また、悪者や妖怪はおちゃめなところもあるので、作品全体から恐怖感や強い緊張感等は受けず、明るい楽しい雰囲気になっている。

③ ポプらんで頻繁に使用される忍術や忍具が忍術書に記載があるのか明らかにする

#### (第2章)

ポプらんで多く登場した術は幻術、九字印、摩利支天真言（オンアニチマリシエイソワカ）だった。ポプらんで用いられている幻術はマジカルなもので、忍術書での調査は実施しなかったが、ポプらんに登場する幻術師や幻術は果心居士、飛加藤を参考に創作されていることが分かった。

九字印の効果は心を落ち着けると描かれることが多い。退魔的な効果や、不思議な力を発揮する効果もあるが、いずれも『九字護身法』〔博文堂庄左衛門、1881〕に記載がある効果だ。九字護身法について『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』〔滋賀県甲賀市、2017年3月〕や『軍法間林清陽巻中』〔滋賀県甲賀市、2023〕投の甲賀の忍術書・史料に記載は見られる。しかし、甲賀地方は修験道の影響を強く受けた地域であり、甲賀の忍術書に九字印が載っていることを以て、忍者が九字印を使用していたと一般化することは難しいだろう。

摩利支天真言は『完本 万川集海』〔中嶋篤巳訳註、2015年5月〕、『渡辺俊経家文書―尾張藩甲賀者関係史料―』〔滋賀県甲賀市、2017年3月〕で記載が見られた。

ポプらんで多く登場した武器は手裏剣と鉤縄だった。手裏剣が載っている忍術書はほとんどなく、忍者が手裏剣を使用したことがはつきりと分かる史料も2024年1月末時点では見つかっていない。例外的に手裏剣の記載がある忍術書は『伊賀流忍術隠火之巻』『不詳（江戸時代か）』であり、四方手裏剣と八方手裏剣の記述が見られる。

また、尼子氏は手裏剣のモデルは、古代インドの武器チャクラであったという考え方を言及しており、手裏剣については藤田西湖氏の『図解手裏剣術』『1986』の影響を受けているだろうことが分かった。鉤縄については三大忍術書の万川集海、忍秘伝、正忍記全てに記載がみられた。

これらポプらんで頻出の術や道具は忍者特有の術や武器かと問われれば、そうとは言い切れないが、現代の多くの人が持っているだろう忍者像がよく反映されている。

④ 『落第忍者乱太郎』は朝日小学生新聞でどのような位置づけの作品だったのか明らかにする。（第3章）

1986年、連載が始まって年に読者が乱太郎イラスト集を作ったり、お便りやイラストが送られたりと読者に人気があった。1987年以降、お正月は毎年『落第忍者乱太郎』の特別記事が掲載され、1988年から『落第忍者乱太郎』の連載期間ではない期間に『落第忍者乱太郎』の過去作品が再掲されたり、乱太郎キャンプが開催されたりと、連載初期から『落第忍者乱太郎』の朝日小学生新聞での存在感は大きかった。

2001年から2011年まで、朝日小学生新聞の見出しに乱太郎、きり丸、しんべエの顔が載っていたり、コーナーの見出しに乱太郎の顔が載っていたり、2006年から低学年向けの特別号「あさひらんたろうしんぶん」が発行されたりと『落第忍者乱太郎』は長年朝日小学生新聞の顔になっていたことが分かった。

⑤ 時の経過とともに朝日小学生新聞掲載の他の作品に変化はみられるのか、『落第忍者乱太郎』も同様の変化や影響を受けたのかを明らかにする。（第3章）

朝日小学生新聞は1980年代はギャグ漫画が多く、1990年代では恋愛要素のある作品や学習漫画が増え、2000年代には現実味を帯びたシリアスな作品や心理描写の丁寧な作品が出てくる。2010年代もいじめる側の視点の作品等、引き続きシリアスめの内容の作品が見られる。

『落第忍者乱太郎』はギャグ漫画が多かった1980年代に連載を開始した作品であり、当時朝日小学生新聞で好まれたジャンルの作品であった。朝日小学生新聞で女の子向けや恋愛ものの作品・記事が増えても『落第忍者乱太郎』では「流行は追わない、好いた惚れ

たはなし」のモットーのもと、作風を大きく変えず連載を続けたことが分かった。

当初の研究目的ではなかったが、第3章の研究課程で、朝日小学生新聞を長期間所蔵しており、紙の状態で閲覧できる図書館を発見できたことも本研究の成果の一つと考える。朝日小学生新聞のバックナンバーを所蔵している図書館は少なく、『落第忍者乱太郎』の連載が始まった1986年から所蔵している図書館はWeb上では国立国会図書館しかなかった。

朝日小学生新聞を発行している朝日学生新聞社でさえデータは残してあるものの、閲覧に供することができるのは2008年頃からのものになると言う「朝日小学生新聞編集部平松利津子氏、2023」。国立国会図書館では創刊時から所蔵されているが、閲覧できるのはマイクロフィルムで、非常に見づらい。

都立多摩図書館では1979年2月以降の朝日小学生新聞を所蔵し、紙の状態で閲覧できる。この発見は『落第忍者乱太郎』を研究したい人、朝日小学生新聞を研究したい人、朝日小学生新聞掲載の作品を研究したい人等にとって有益な情報だろう。

本研究は以上となるが、忍たま乱太郎作品群には膨大な量の忍術や武器が登場し、忍者作品の研究という観点からは無視できない重要な作品群だと筆者は考えている。

尼子氏が調べてきた忍者の知識が大いに反映された忍たま乱太郎作品群を現代の忍者研究者達が検証することで、尼子氏が参照した書籍の誤りや書籍が発行された当時は未発見であったことが何だったのか等も分かるだろう。

また、尼子氏の作品で描かれている忍術や忍具について把握しておくことで、新しく発見された史料や忍者学で定番化された史料を読む際の良い着眼点となり、新事実の発見に繋がったり、より深い検証ができるようになるのではないだろうか。

本研究では主に文学研究、忍者研究、子ども新聞研究の視点で忍たま乱太郎作品群を考察した。今後は漫画研究、アニメ研究、忍者研究の視点で忍たま乱太郎作品群の他の作品を研究対象としたい。

また、子ども向け作品であるにも関わらず、多くの大人の女性に支持され、二次創作作品が大量につくられているという忍たま乱太郎作品群の特異性の解明のためのサブカルチャー研究や腐女子・田研究の視点での研究も実施したい。

## 参考資料一覧

- 「落第忍者乱太郎」スペシャルトーク 尼子騷兵衛×北川央（2023年8月9日）. 関ヶ原ふれあいセンター大ホール.
- gru-ran. (2016年11月10日). 落第忍者乱太郎60巻に登場の羽丹羽石人くん. 参照先: ブログルだ乱★: <https://gruran.exblog.jp/26328233/> 最終アクセス日: 2024年1月28日
- JCAST ニュース. (2016年3月19日). 「忍者ポーズ」の元祖「印を結ぶ」で新発見 大実験で分かった「ルーティンとの違い」とは. 参照先: JCAST ニュース: <https://www.j-cast.com/2016/03/19261586.html?p=all> 最終アクセス日: 2024年1月28日
- Moto サピックス講師. (日付不明). 中学受験と小学生新聞 難関校受験生こそ必読！元SAPIX講師おすすめは？. 参照先: 元SAPIX講師による中学・高校・大学受験情報 Moto サピ blog: [https://www.moto-sapi-t.com/20210508\\_kodomo\\_np/](https://www.moto-sapi-t.com/20210508_kodomo_np/) 最終アクセス日: 2024年1月28日
- NHK. (日付不明). 忍たま乱太郎. 参照先: アニメワールド: <https://www.nhk.or.jp/anime/nintama/monogatari/index.html> 最終アクセス日: 2024年1月28日
- Pixiv. (2024年1月27日). ONE PIECE. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/ONE%20PIECE/illustrations?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/ONE%20PIECE/illustrations?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日
- Pixiv. (2024年1月27日). おじやる丸. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E3%81%8A%E3%81%98%E3%82%83%E3%82%8B%E4%B8%B8/artworks?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E3%81%8A%E3%81%98%E3%82%83%E3%82%8B%E4%B8%B8/artworks?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日
- Pixiv. (2024年1月27日). ちびまる子ちゃん. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E3%81%A1%E3%81%B3%E3%81%BE%E3%82%8B%E5%AD%90%E3%81%A1%E3%82%83%E3%82%93/artworks?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E3%81%A1%E3%81%B3%E3%81%BE%E3%82%8B%E5%AD%90%E3%81%A1%E3%82%83%E3%82%93/artworks?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日
- Pixiv. (2024年1月27日). ドラえもん. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E3%81%A1%E3%81%B3%E3%81%BE%E3%82%8B%E5%AD%90%E3%81%A1%E3%82%83%E3%82%93/artworks?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E3%81%A1%E3%81%B3%E3%81%BE%E3%82%8B%E5%AD%90%E3%81%A1%E3%82%83%E3%82%93/artworks?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日

[https://www.pixiv.net/tags/%E3%83%89%E3%83%A9%E3%81%88%E3%82%20%E3%82%93/artworks?s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E3%83%89%E3%83%A9%E3%81%88%E3%82%20%E3%82%93/artworks?s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 Pixiv. (2024年1月27日). ナルト. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E3%83%8A%E3%83%AB%E3%83%88/artworks?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E3%83%8A%E3%83%AB%E3%83%88/artworks?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 Pixiv. (2024年1月27日). 鬼滅の刃. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E9%AC%BC%E6%BB%85%E3%81%AE%E5%88%83/artworks?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E9%AC%BC%E6%BB%85%E3%81%AE%E5%88%83/artworks?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 Pixiv. (2024年1月27日). 呪術廻戦. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E5%91%AA%E8%A1%93%E5%BB%BB%E6%88%A6/artworks?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E5%91%AA%E8%A1%93%E5%BB%BB%E6%88%A6/artworks?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 Pixiv. (2024年1月27日). 地獄楽. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E5%9C%B0%E7%8D%84%E6%A5%BD/artworks?order=popular\\_d&s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E5%9C%B0%E7%8D%84%E6%A5%BD/artworks?order=popular_d&s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 Pixiv. (2024年1月26日). 忍たま. 参照先: Pixiv: [https://www.pixiv.net/tags/%E5%BF%8D%E3%81%9F%E3%81%BE/artworks?s\\_mode=s\\_tag](https://www.pixiv.net/tags/%E5%BF%8D%E3%81%9F%E3%81%BE/artworks?s_mode=s_tag) 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 tvasahi. (2022年3月). 「クレヨンしんちゃん 雲黒斎の野望」 予告編. 参照先: tvasahi: <https://www.youtube.com/watch?v=V9wD3EBi3c> 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 Uta-Net. (日付不明). 0点チャンネル. 参照先: Uta-Net: <https://www.uta-net.com/song/14258> 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 あき. (2015年6月12日). 忍たまゼミナールの話時代と場所の段. 参照先: グルグルだ乱★: [https://gru-ran.com/wp/works/nintama-seminar/06tp/#google\\_vignette](https://gru-ran.com/wp/works/nintama-seminar/06tp/#google_vignette) 最終アクセス日: 2024年1月28日  
 あさひらんたろうしんぶん. (2006年7月5日). ばくたちとあそぼう 一の段 あんぱんがよめるかな, ページ: 1.  
 アニメーアニメー! (2009年10月30日). あなたの初恋キャラは? 【男性キャラ編】

19年版「銀魂」沖田総悟、「ヒロアカ」轟焦凍を抑えたトップは… 参照先:  
<https://animeanime.jp/article/2019/10/30/49303.html> 最終アクセス日: 2024  
年1月28日

アニメ！アニメ！（2020年10月30日）. あなたの初恋アニメキャラは？【男性キャラ編】20年版3位「幽遊白書」蔵馬、2位「コナン」工藤新一、1位は… 参照先:  
<https://animeanime.jp/article/2020/10/30/57285.html> 最終アクセス日: 2024  
年1月28日

アニメ！アニメ！（2021年10月30日）. あなたの”初恋”キャラは？3位「銀魂」銀さん、2位「忍たま」土井先生、1位は…【男性キャラ編／＃初恋の日】<21年版>. 参照先: <https://animeanime.jp/article/2021/10/30/65019.html> 最終アクセス日: 2024年1月28日

アニメ！アニメ！（2022年10月30日）. あなたの”初恋”キャラは？3位「銀魂」銀時、2位「コナン」工藤新一、1位は…【男性キャラ編】<22年版>. 参照先: <https://animeanime.jp/article/2022/10/30/73158.html> 最終アクセス日: 2024年1月28日

アニメ！アニメ！（2022年6月1日）. 関俊彦さんお誕生日記念！一番好きなキャラは？3位「仮面ライダー電王」モモタロス、2位「最遊記」玄奘三蔵、1位は…<22年版>. 参照先: <https://animeanime.jp/article/2022/06/11/70084.html> 最終アクセス日: 2024年1月28日

こどもクリエイ塾（日付不明）. 小学生新聞 比較 > 朝日小学生新聞 vs 毎日小学生新聞 >. 参照先: <https://visiongate.co.jp/clic/omedeto6/> 最終アクセス日: 2024年1月28日

ニュータイプ編集（2013年3月）. 忍たま乱太郎アニメーションブック 忍たま忍法帖 とくもり！ 株式会社KADOKAWA.

ポプラ社（2023年11月16日）. こどもっとラボ こどもおはなしランド. 参照先: <https://www.poplar.co.jp/book/search/result/archive/5590031.html> 最終アクセス日: 2024年1月28日

ポプラ社（日付不明）. らくだいにんじやらんたろう. 参照先: ポプラ社 こどもっとラボ  
こどもっとラボの学び事業..  
<https://www.poplar.co.jp/book/search/result/archive/5590031.html> 最終アクセス

日：2024年1月28日

まなびち。(2024年1月12日). 子供新聞のおすすめの社を徹底比較—お試しできる? 購読で得られる効果も紹介【2024年最新版】. 参照先: まなびち: <https://bsc-int.co.jp/media/4991/最終アクセス日:2024年1月28日>

マンナビ。(2022年1月10日). 「ジャン神」漫画家: 真田つづる先生によるマンガ ネームの作り方. 参照先: マンガ賞/持ち込みポータルサイト マンナビ: <https://mannavi.net/18287/最終アクセス日:2024年1月28日>

みんなのランキング。(2023年10月25日). 【人気投票1~4位】声優・関俊彦が演じたキャラクター人気ランキング! みんなが好きなキャラは? 参照先: <https://ranking.net/rankings/best-toshinikoseki-characters> 最終アクセス日:2024年1月28日

伊賀市(日付不明). 伊賀流忍者(資料グループ)かぎ縄(目録). 参照先: 伊賀市/デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀: <https://adeac.jp/iga-city/catalog/mp100260-100020> 最終アクセス日:2024年1月28日

伊賀流忍術隠火之巻(不詳(江戸時代か)).  
井原西鶴(2010年8月). 名品紹介 西鶴独吟百韻自註絵巻. 参照先: 天理大学附属天理図書館: <https://www.tcl.gr.jp/wp-content/uploads/meihin044.pdf> 最終アクセス日:2024年1月28日

一勇斎国芳(歌川国芳).(1798~1861). 仁木弾正忍術図 一勇斎国芳(歌川国芳). 参照先: 伊賀流忍者博物館 忍者錦絵ミュージアム: <https://www.iganinja.jp/nishikie/naka03.html> 最終アクセス日:2024年1月28日

映画.com. (日付不明). 俳優・監督 臼井儀人. 参照先: 映画.com: <https://eiga.com/person/18872/> 最終アクセス日:2024年1月28日

奥瀬平七郎.(1979年4月). 忍法皆伝(下). 上野市観光協会.

岡田充博.(2005年). 吞馬呑牛の術. 横浜: 横浜国立大学国語・日本語教育学会.

歌川豊国.(1769~1825). 天竺徳兵衛及び墓図 歌川豊国. 参照先: 伊賀流忍者博物館 物館忍者錦絵ミュージアム: 天竺徳兵衛及び墓図

河合 勝・斎藤 修啓(2009). 日本古典奇術「吞馬術」について. 愛知江南短期大学 学校法人大原学園 東京アニメーター学院専門学校.(2019年10月21日). どん



工程を踏む？漫画制作の流れをご紹介 参照先 学校法人大原学園 東京アニメーター学院専門学校: [https://tag.o-hara.ac.jp/column/cartoonist/flow\\_cartoonist.php](https://tag.o-hara.ac.jp/column/cartoonist/flow_cartoonist.php)  
最終アクセス日: 2024年1月28日

葛洪.(日付不明).抱朴子内篇 20 巻外篇 50 巻. 参照先: 国立国会図書館サーチ:  
<https://dl.ndl.go.jp/pid/2567021/1/36>最終アクセス日: 2024年1月28日

希多和紀(1986年8月30日).宇宙勇士ガンバーZ(朝日小学生新聞). ページ: 8.  
吉丸雄哉(2002). 忍者とは何か 忍法・手裏剣・黒装束.

吉丸雄哉.(2022年4月). 忍者とは何か 忍法・手裏剣・黒装束. 株式会社  
KADOKAWA.

厚生労働省.(2023年10月27日).厚生労働省 統計情報・白書 参照先: 令和3年  
版 厚生労働白書ー新型コロナウイルス感染症と社会保障 図表1-13 共働き等  
世 帯 数 の 年 次 推 移 ..

<https://www.mhlw.go.jp/stf/wp/hakusyo/kousei/20/backdata/1-1-3.html>最終アク  
セス日: 2024年1月28日

作: 古田足日、絵: 田島征三.(1968). 忍術らくだい生. 株式会社理論社.  
作: 古田足日、絵: 奈良葉二.(1973年2月). 忍術らくだい生. 株式会社講談社.  
山口正之.(1981年8月). 忍者の生活. 雄山閣出版.

山田雄司.(2016年4月). 忍者の歴史. 株式会社 KADOKAWA.

山田雄司.(2020年3月). 忍術の実際. 著: 三重大学文学部考古  
学・日本史・東洋史研究室.

山田雄司.(2023年8月). <史料紹介>真田宝物館所蔵『出拔忍要』・著: 国際忍者学  
会. 忍者研究 第6号 2023年8月(ページ: 51). 国際忍者学会.

山田雄司.(日付不明). 忍者の聖地 伊賀 第17回 手裏剣. 参照先: 忍者の里「伊賀」を  
楽しむ情報サイト 伊賀ポータル: <https://www.igaportal.co.jp/ninja/1897> 最終ア  
クセス日: 2024年1月28日

司馬遼太郎.(1977年10月). 果心居士の幻術. 株式会社新潮社.

子ども新聞サミット実行委員会.(2021年3月25日). SDGs について全国小学生アン  
ケート. 参照先: こども新聞サミット..  
<https://www.asagaku.com/osirase/press/img/20210325.pdf> 最終アクセス日: 20  
24年1月28日

子供新聞はどれを選んだらいいの？ 読売・朝日・毎日3社の小学生向け新聞を徹底的に比較！（2023年3月13日）．参照先：がってん！納得して選びたい：.

<https://gatten.life/education/kodomoshimbun/#:~:text=%E6%9C%9D%E6%97%A5%E5%B0%8F%E5%AD%A6%E7%94%9F%E6%96%B0%E8%81%9E%E3%81%AF%E3%80%8C%E5%A4%A9%E5%A3%B0,%E3%81%8C%E6%9B%B8%E3%81%8B%E3%82%8C%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82> 最終アクセス日：2024年1月28日

寺沢尚晃（朝日新聞）．（2023年4月12日）．ミュージアムに忍者参上「乱太郎」の世  
界観 原画や武器など展示．参照先：朝日新聞 DIGITAL:  
<https://digital.asahi.com/articles/ASR4C7HP3R46PXLB00M.html> 最終アクセス  
日：2024年1月28日

滋賀県甲賀市．（2017年3月）．甲賀武士・甲賀者関係資料集 渡辺俊経家文書―尾張藩  
甲賀者関係史料―村田印刷株式会社．

滋賀県甲賀市．（2023）．杉中木村本家文書―尾張藩甲賀者関係史料―軍法間林清陽巻  
中．

小学生新聞読み比べ！（日付不明）．小学生新聞人気ランキング．参照先：小学生新聞読み  
比べ！：<http://kodomoshimbun.iinaa.org/ranking> 最終アクセス日：2024年1月  
28日

小学生新聞読み比べ！（日付不明）．小学生新聞比較表【2022年】．参照先：小学生新聞読  
み比べ！：<http://kodomoshimbun.iinaa.org/comparison> 最終アクセス日：2024  
年1月28日

小笠原昨雲（1618）．軍法侍用集．

小山竜太郎（1963年7月）．これが忍術だ！その歴史と技法．久保書店．

小森照久（2023）．四・一 忍者の印と息長の効果の医学的検討 著・山田雄司編 忍者  
学大全（ページ：224-235）．一般財団法人東京大学出版会．

少女漫画家△氏（2022年4月1日）．（香月仙空 インタビュー質問者）

人物名鑑 ONLINE．（日付不明）．尼子騷兵衛．参照先：人物名鑑 ONLINE:  
<https://jimbutsu.jitenon.jp/jimbutsu/p24845.php> 最終アクセス日：2024年1月  
28日

成瀬開次（1943年4月）．手裏剣 新大衆社．

川上仁一.(2016年12月). 忍者の掟. 株式会社 KADOKAWA.

浅井了意.(寛文6(1666)). 伽婢子. 参照先: 日本古典籍ビューア:

[http://codh.rois.ac.jp/iiif/iiif-curation-](http://codh.rois.ac.jp/iiif/iiif-curation-viewer/index.html?pages=200017016&pos=187&lang=ja)

<viewer/index.html?pages=200017016&pos=187&lang=ja> 最終アクセス日: 202

4年1月28日

速水春曉斎(1894). 甲越軍記 初5編(帝国文庫: 第19編). 参照先: 国立国会図書

館デジタルコレクション: <https://dl.ndl.go.jp/pid/1882566/1/379> 最終アクセス

日: 2024年1月28日

第一ゼミナール(2023年9月1日). 【子供新聞】小学生が新聞を読んで得られる効果

とは? 参照先: ちょっと聞いてほしい教育サイト [kikimimi:](http://kikimimi.net)

<https://00m.in/77DOe> 最終アクセス日: 2024年1月28日

中島篤巳.(2015). 完本万川集海. 株式会社国書刊行会.

中嶋篤姫巳.(2023年8月). >史料紹介>文久三年の分派系『水かが見』の翻刻と要点

著: 国際忍者学会, 忍者研究 第6号 2023年8月(ページ: 45). 国際忍者学

会.

中嶋篤巳訳註(2015年5月). 完本 万川集海. 株式会社国書刊行会.

中嶋篤巳訳註(2019年9月). 完本 忍秘伝. 株式会社国書刊行会.

朝倉亀三.(1928). 見世物研究. 参照先: 国立国会図書館デジタルコレクション:

<https://dl.ndl.go.jp/pid/1178467/1/19> 最終アクセス日: 2024年1月28日

朝日学生新聞社.(日付不明). Q&A: よくある質問. 参照先: 朝日小学生新聞 朝日中高

生新聞. <https://www.asagaku.com/qa.html> 最終アクセス日: 2024年1月28日

朝日学生新聞社.(日付不明). 会社沿革 朝日学生新聞社の歩み. 参照先: 朝日小学生新聞

朝 日 中 高 生 新 聞 ..

<https://www.asagaku.com/kodomo/corporate/history.html>[https://www.asagaku.co](https://www.asagaku.com/kodomo/corporate/history.html)

<m/kodomo/corporate/history.html> 最終アクセス日: 2024年1月28日

朝日小学生新聞(1986年1月10日). B少女くらぶ, ページ: 3.

朝日小学生新聞(1986年9月11日). 正体見たり、くの一家 得意技は隠れ身の術

歴史が好きな勉強家 忍術使って早く元気になるあれ! ページ: 1.

朝日小学生新聞(1986年8月30日). わたしが名簿をつくっちゃう.

朝日小学生新聞(1986年8月30日). 今週の乱太郎コール.

朝日小学生新聞(1986年7月27日)・あみちゃんのかつてにやっテレビ、ページ:6・  
朝日小学生新聞(1986年7月18日)・落第忍者乱太郎2、ページ:7・

朝日小学生新聞(1986年12月27日)・半助さん、乱太郎さんにラブレター・

朝日小学生新聞(1986年8月29日)・落第忍者乱太郎2、ページ:6・

朝日小学生新聞(1986年8月29日)・尼子先生、しんべエになる 朝小リポーターと

変身の術 忍術村に一日入門 滋賀県甲賀郡、ページ:1・

朝日小学生新聞(1986年9月13日)・おたより宅配便 乱太郎イラスト集つくらな

い・

朝日小学生新聞(1986年11月8日)・特報!これが乱太郎イラスト集の表紙だ。中身

はこうご期待!

朝日小学生新聞(1986年8月29日)・尼子先生、しんべエになる 朝小リポーターと

変身の術 忍術村に一日入門 滋賀県甲賀郡、ページ:1・

朝日小学生新聞(1986年9月11日)・正体見たり、くの一家 得意技は隠れ身の術

歴史が好きな勉強家 忍術使って早く元氣になあれ、ページ:1・

朝日小学生新聞(1986年3月1日)・文通しましょう・

朝日小学生新聞(1988年6月16日)・朝日乱太郎キャンプ 参加者200人募集、ペー

ジ:5・

朝日小学生新聞(1988年8月18日)・朝日・乱太郎キャンプ 相模湖岸で 落・乱フ

アン167人尼子先生にポーツ、ページ:1・

朝日小学生新聞(1988年1月14日)・落第忍者乱太郎 参上編・

朝日小学生新聞(1988年1月21日)・落第忍者乱太郎再掲・

朝日小学生新聞(1990年7月22日)・落第忍者乱太郎読み切り夏休み場外乱闘編、ペ

ージ:5・

朝日小学生新聞(1994年1月4日)・「人こと 人とき」尼子騒兵衛さん まんが家・

会社員・

朝日小学生新聞(1999年9月24日)・おてんばで元気いっぱい 尼子騒兵衛さん ●

漫画家 遊び場は神社の境内 「女の子らしく」に反発、ページ:3・

朝日小学生新聞(2001年1月17日)・朝小リポーター通信・

朝日小学生新聞(2004年1月14日)・欠点だって魅力なんだよ きょうからスタートマ

シュマロ通信 作者山本ルンルンさん、ページ:8・

朝日小学生新聞(2006年7月5日). あさひらんたろうしんぶん きょう創刊 毎月5日ごろ発行 親子で読む教育情報誌 ページ:1.

朝日小学生新聞(2007年3月25日). 朝日小学生新聞, ページ:1.

朝日小学生新聞(2023年3月31日). 読者とともに53年 きょうでお別れ, ページ:1.

朝日小学生新聞(駒井充佐人記者).(1986年12月26日). まさに漫画のような失敗談 突然!骨折の電話 連載休止の事態に, ページ:1.

朝日小学生新聞(構成:平松利津子, 寺村貴彰).(2016年1月1日). 祝連載30周年!乱太郎おめでとう, ページ:22,23.

朝日小学生新聞(平松利津子, 中塚慧).(2019年12月31日). ありがとう乱太郎 これからもよろしくね, ページ:45.

朝日小学生新聞編集部平松利津子氏.(2023年10月10日). 平松氏へのインタビュー(香月仙空, インタビュー質問者)

長峰透.(2023年2月). 甲賀の山伏と薬、そして忍術を考える. 著 山田雄司編、三重大学国際忍者研究センター監修, 忍者学大全(ページ:456). 一般財団法人東京大学出版会.

田森庸介.(1986年10月14日). ポポクロイス物語4 竜の夢の冒険, ページ:6. 土田よしこ.(2022年2月). つる姫じゃー! アニマルハウス.

藤一水子正武著 中島篤巳解説(2014年2月). 忍術伝書 正忍記. 株式会社KADOKAWA.

藤田西湖.(1986). 図解手裏剣術.

内閣府男女共同参画局.(日付不明). 第9図 好きな科目(小学生・中学生, 男女別). 参照先: 男女共同参画白書 令和元年版: <https://00m.in/ZD3ZI>

尼子騒兵衛(1986年8月29日). 落第忍者乱太郎(朝日小学生新聞), ページ:6.

尼子騒兵衛(1986年7月18日). 落第忍者乱太郎(朝日小学生新聞), ページ:7.

尼子騒兵衛(1986年8月28日). 落第忍者乱太郎(朝日小学生新聞), ページ:4.

尼子騒兵衛(1987年1月1日). 乱太郎とサイエンスしようぜ!!(朝日小学生新聞), ページ:1.

尼子騒兵衛(1987年1月3日). 落第忍者乱太郎七転八倒すごろく(朝日小学生新聞),

- 尼子騷兵衛（1987年1月6日）・落第忍者乱太郎（朝日小学生新聞）・ページ：6。  
 尼子騷兵衛（1987年9月30日）・落第忍者乱太郎（朝日小学生新聞）・ページ：5。  
 尼子騷兵衛（1988年1月17日）・落第忍者乱太郎参上編。  
 尼子騷兵衛（1988年2月18日）・落第忍者乱太郎参上編。  
 尼子騷兵衛（1989年2月）・落第忍者乱太郎Ⅰ「天の巻」・株式会社立風書房。  
 尼子騷兵衛（1993年12月）・落第忍者乱太郎8・朝日新聞社。  
 尼子騷兵衛（1993年5月）・落第忍者乱太郎Ⅰ・朝日新聞社。  
 尼子騷兵衛（1993年7月）・落第忍者乱太郎3・朝日新聞社。  
 尼子騷兵衛（1994年6月）・落第忍者乱太郎13・朝日新聞社。  
 尼子騷兵衛（1995年1月）・落第忍者乱太郎16・朝日新聞社。  
 尼子騷兵衛（1996年4月）・乱太郎の忍者の世界・朝日新聞社。  
 尼子騷兵衛（2001年5月）・落第忍者乱太郎・朝日新聞出版。  
 尼子騷兵衛（2005年3月）・教育の回廊 日本史と漫画のコラボレーション・著：文部  
   科学省教育課程・用事教育科編 初等教育資料（ページ：44）・東洋館出版社。  
 尼子騷兵衛（2009年1月1日）・落第忍者乱太郎 正月編 ヘンテコ鯨を捕まえろ!!。  
 尼子騷兵衛（2011年3月）・忍たまの友…落第忍者乱太郎公式キャラクターブック。  
   天之巻・朝日新聞出版。  
 尼子騷兵衛（2014年10月）・落第忍者乱太郎56・朝日新聞出版。  
 尼子騷兵衛（2020年11月25日）・乱太郎とめぐるふしぎな世界 宇治拾遺物語 ペ  
   ージ：5。  
 尼子騷兵衛（2021年10月）・時代考証数珠繋ぎ・著：大石学・時代考証学会編 戦国時  
   代劇メディアの見方・つくり方…戦国イメージと時代考証（ページ：26）・勉誠出版。  
 尼子騷兵衛（2022年4月）・尼子騷兵衛作品集。  
 尼子騷兵衛展実行委員会事務局展覧会企画・図録編集（2021年7月）・尼子騷兵衛展  
   日本忍者協議会（日付不明）・競技方法 参照先：全日本忍者 手裏剣打選手権大会。  
   <https://shuriken.ninja-official.com/competition> 最終アクセス日：2024年1月  
   28日。  
 日本忍者協議会（日付不明）・全日本忍者手裏剣打競技大会 競技方法 参照先：  
   <https://shuriken.ninja-official.com/competition> 最終アクセス日：2024年1月  
   28日。

忍たま乱太郎・（日付不明）・参照先…ピクシブ百科事典…  
https://dic.pixiv.net/a/%E5%BF%8D%E3%81%9F%E3%81%BE%E4%B9%B1  
%E5%A4%AA%E9%83%8E最終アクセス日：2024年1月28日

博文堂庄左衛門（一八八一）・九字護身法

飯間 浩明 (2016年1月16日). 参照先: [https://twitter.com/IlM\\_A\\_Hiraki/status/688214028619927552](https://twitter.com/IlM_A_Hiraki/status/688214028619927552) 最終アクセス日: 2024年1月28日

飯間 浩明（2016年1月19日）参照先：twitter  
[https://twitter.com/IlM\\_A\\_Hiraki/status/689116214090567680](https://twitter.com/IlM_A_Hiraki/status/689116214090567680) 最終アクセス日：2024年1月28日

飯間 浩明 (2016年1月19日). 参照先: [https://twitter.com/IlM\\_A\\_Hiraki/status/689116285171560448](https://twitter.com/IlM_A_Hiraki/status/689116285171560448) 最終アクセス日: 2024年1月28日

飯間 浩明（2016年1月19日）. [twitter](https://twitter.com/IMM_Hiroaki/status/689116366415073280). 参照先：  
[https://twitter.com/IMM\\_Hiroaki/status/689116366415073280](https://twitter.com/IMM_Hiroaki/status/689116366415073280) 最終アクセス日：2024年1月28日

福島高仁（2023）『忍者学大全 付録 忍術書『軍法間林清陽卷中』と万川集海』東京  
大学出版会

編集主幹酒井憲一（1986年9月2日）正体見たり、くの一作家 得意技は隠れ身の術 歴史が好きな勉強家 忍術使って早く元氣になあれ ページ：1  
本郷みつる（監督）（1995）クレヨンしんちゃん 雲黒斎の野望「映画」

漫画家 子騷兵衛さんに聞きました  
聞き手：九度山・真田ミュージアム名誉館長 北川 央（2023年4月）「映画」.

名和弓雄（1972年11月）・必勝の兵法 忍術の研究 現代を生き抜く道 日貿出版社  
名和弓雄（1977年5月）・図解 隠し武器百科 新人物往来社

名和弓雄（1983年12月）・絵でみる時代考証百科へ日本刀・火縄銃・忍び道具編）・株式会社新人物往来社・

鳴戸金時（2016年1月20日）『忍たま乱太郎』の時代考証はガチ 「時代考証を蹴散らして思う存分やる」というツイートに作者の尼子騷兵衛先生から指摘 参照先: together: <https://togetter.com/li/928064> 最終アクセス日: 2024年1月28日

綿谷雪（1967）. 図説・古武道史.

木村涼子（2022）. 日本の教育におけるジェンダー平等の過去・現在・未来——中等教育に着目して・学術の動向.

落第忍者乱太郎・（日付不明）. 参照先：ウィキペディア  
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%90%BD%E7%AC%AC%E5%BF%8D%E8%80%85%E4%B9%B1%E5%A4%AA%E9%83%8E> 最終アクセス日：2024年1月28日

佛教大学（日付不明）. アニメ「忍たま乱太郎」の原作者 尼子 騷兵衛さん. 参照先：佛教大学 活躍する卒業生: <https://www.bukkyo-u.ac.jp/people/people-007.html> 最終アクセス日：2024年1月28日



## 謝辞

本研究の遂行にあたり、多くの方にご助力頂きました。

朝日学生新聞社で『落第忍者乱太郎』『乱太郎とめぐるふしぎな世界』の編集担当者だった平松氏にはインタビューで、編集担当者だからこそ知り得る様々なことをご教示頂きました。

現役女性少女漫画家 A 氏には編集担当者から受ける指摘や漫画を描く際に気を付けていること等貴重なご意見をご教示頂きました。

都立多摩図書館では37年分の朝日小学生新聞の閲覧、大量の複写にご協力頂きました。皆さまのご協力なしには本研究を私の望む形で遂行することはできませんでした。ここに深謝の意を表します。

最後に、多くの魅力的なキャラクターを生み出し、楽しいお話で幸せを届けてくれる忍たま乱太郎作品群の作者である尼子氏、制作に携わる全ての方々に心から感謝いたします。